

秋田市介護予防・日常生活圏域  
高齢者ニーズ調査結果報告書

令和8年3月

秋 田 市



# 目次

I 調査の概要.....	1
II 回答者の属性.....	2
III 調査結果.....	4
問 1. あなたのご家族や生活状況について.....	4
問 2. からだを動かすことについて.....	10
問 3. 食べることについて.....	23
問 4. 毎日の生活について.....	33
問 5. 地域での活動について.....	51
問 6. 就労について.....	63
問 7. たすけあいについて.....	65
問 8. 健康について.....	73
問 9. 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	85
問 10. エイジフレンドリーシティについて.....	88
IV リスク判定・分析.....	89
1. リスクの判定条件.....	89
2. リスク判定分析.....	91
3. 圏域別リスクの比較.....	109
4. 圏域別リスク該当者割合.....	117
V 考察.....	119
VI 調査票.....	122

# I 調査の概要

## 1 調査目的

要介護状態にない高齢者を対象に、要介護状態になる前のリスクや社会参加状況などを把握し、第12次秋田市高齢者プラン（第10期秋田市介護保険事業計画）の策定のための基礎資料とする。

## 2 調査項目

No.	設問内容	設問内容の意図	設問数
問1	あなたのご家族や生活状況について	基本情報	6
問2	からだを動かすことについて	運動器機能低下、転倒リスク、閉じこもり傾向を把握	13
問3	食べることについて	口腔機能低下、低栄養傾向を把握	10
問4	毎日の生活について	認知機能低下、IADL低下を把握	18
問5	地域での活動について	ボランティア等への参加状況、今後の参加意向を把握	5
問6	就労について	現在の就労状態、引退時期を把握	2
問7	たすけあいについて	まわりの人との「たすけあい」の状況を把握	8
問8	健康について	うつ傾向、健康状態、長期療養時の意向を把握	12
問9	認知症にかかる相談窓口の把握について	認知症に関する相談窓口の認知状況を把握	3
問10	エイジフレンドリーシティについて	エイジフレンドリーシティの認知状況を把握	1

## 3 調査対象

- (1) 調査対象範囲 秋田市全域  
(2) 調査対象者 令和7年12月1日現在、秋田市に居住する65歳以上の要介護認定を受けていない方2,000人（中央・東・西・南・北の5圏域×400人）を無作為抽出

(参考 日常生活圏域)

圏域名	地域
中央	大町、旭北、旭南、川元、川尻、山王、高陽、保戸野、泉、千秋（久保田町を除く）、中通、南通、檜山、茨島、八橋（字イサノを除く）、卸町
東	東通、手形、手形山、千秋久保田町、旭川、新藤田、濁川、添川、山内、仁別、広面、柳田、横森、桜、桜ガ丘、桜台、下北手、太平、大平台、蛇野、河辺
西	新屋、勝平、浜田、下浜、豊岩
南	牛島、大住、四ツ小屋、仁井田、御野場、御所野、上北手、山手台、南ヶ丘、雄和
北	寺内、外旭川、土崎港、将軍野、港北、飯島、金足、下新城、上新城、八橋字イサノ

## 4 調査期間

令和7年12月30日～令和8年2月4日

## 5 調査方法

郵送配布回収

## 6 回収結果

回収件数 : 1,252 件

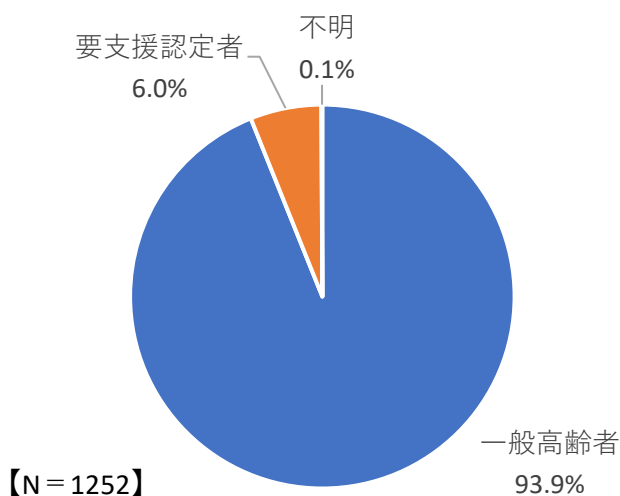
回収率 : 62.6 %

## 7 報告書のみかた

- (1) 調査結果は百分率で表示している。百分率は小数点以下第2位を四捨五入していることから、合計値が100%にならない場合がある。
- (2) 回答数に制限を設けていない設問については、百分率は回答数を当該設問の回答者数で割った数値を表していることから、合計が100%を超える場合がある。
- (3) 性別、年齢、日常生活圏域、介護区分いずれも不明の回答1件については、全体集計の対象とはしているが、個別の回答内容は表示していない。

## Ⅱ 回答者の属性

### (1) 一般高齢者・要支援認定者区分

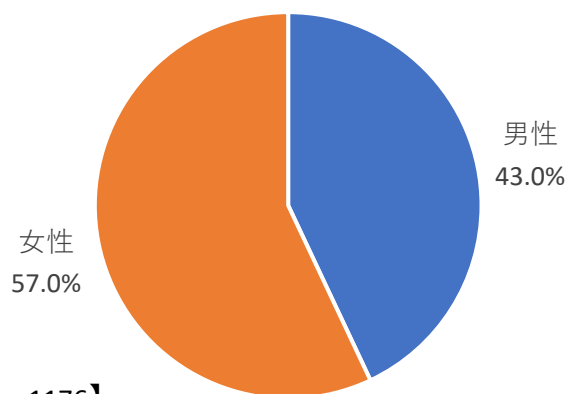


(上段：実数、下段：%)

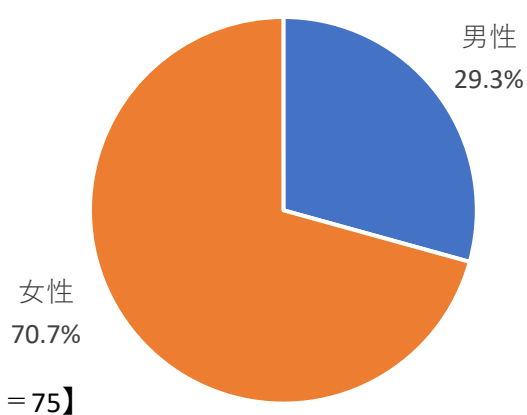
全体	一般高齢者	要支援認定者	不明
1252	1176	75	1
100.0	93.9	6.0	0.1

### (2) 性別

【一般高齢者】



【要支援認定者】



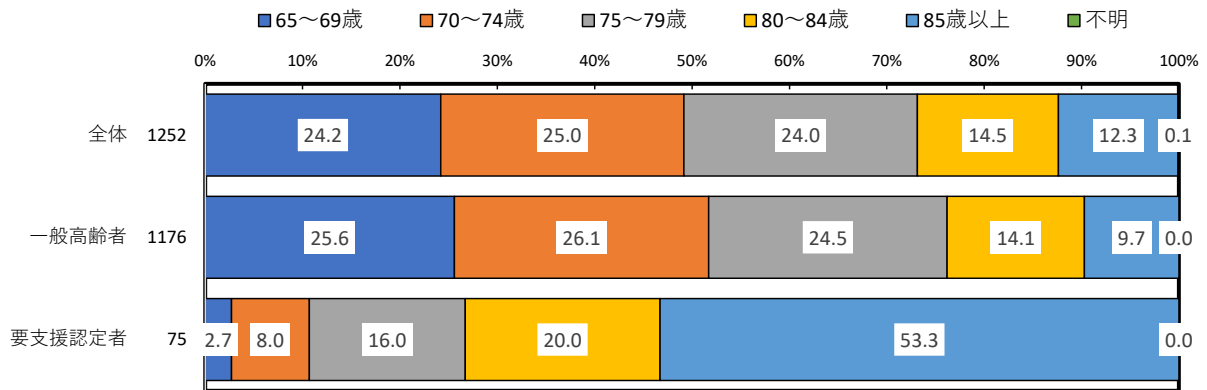
(上段：実数、下段：%)

全体	男性	女性
1176	506	670
100.0	43.0	57.0

(上段：実数、下段：%)

全体	男性	女性
75	22	53
100.0	29.3	70.7

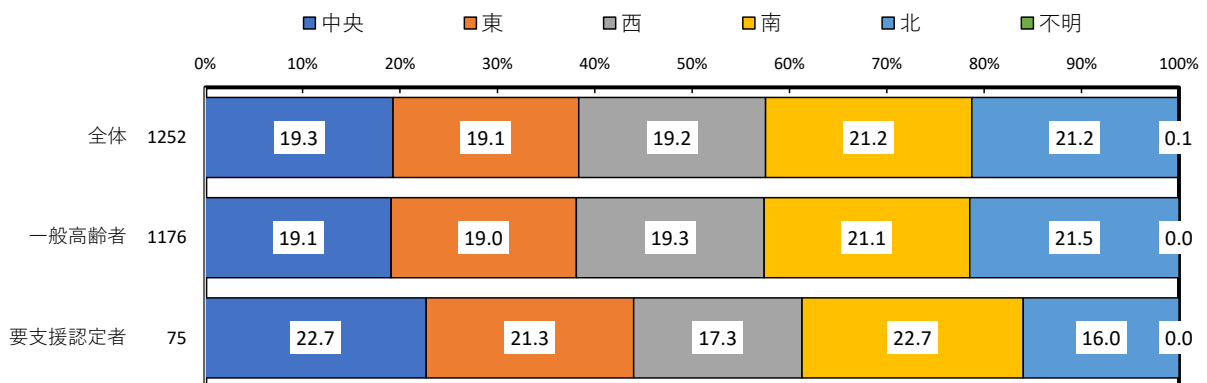
### (3) 年齢階級別



(上段：実数、下段：%)

	調査数	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	不明
全体	1252	303	313	300	181	154	1
	100.0	24.2	25.0	24.0	14.5	12.3	0.1
一般高齢者	1176	301	307	288	166	114	
	100.0	25.6	26.1	24.5	14.1	9.7	0.0
要支援認定者	75	2	6	12	15	40	
	100.0	2.7	8.0	16.0	20.0	53.3	0.0

### (4) 日常生活圏域



(上段：実数、下段：%)

	調査数	中央	東	西	南	北	不明
全体	1252	242	239	240	265	265	1
	100.0	19.3	19.1	19.2	21.2	21.2	0.1
一般高齢者	1176	225	223	227	248	253	
	100.0	19.1	19.0	19.3	21.1	21.5	0.0
要支援認定者	75	17	16	13	17	12	
	100.0	22.7	21.3	17.3	22.7	16.0	0.0

# Ⅲ 調査結果

## 問 1. あなたのご家族や生活状況について

### (1) 家族構成をお教えてください

全体では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が41.6%と最も高く、次いで「1人暮らし」が19.3%、「息子・娘との2世帯」が17.7%となった。

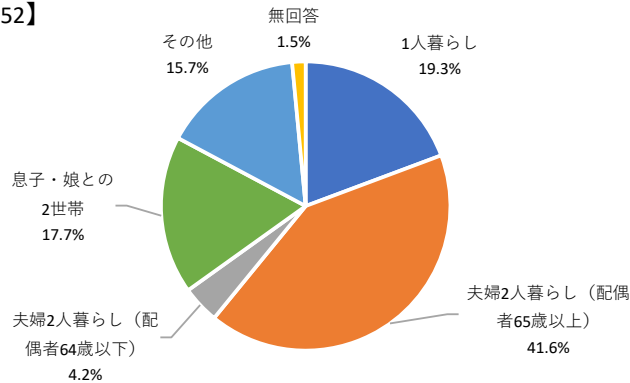
性別では、「1人暮らし」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「1人暮らし」は中央圏域で最も高く、次いで西圏域、東圏域となった。

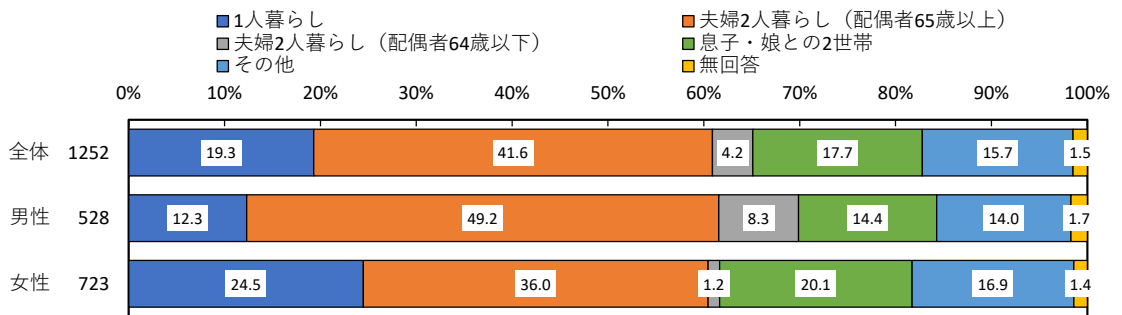
介護区分では、「1人暮らし」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

#### 【全体】

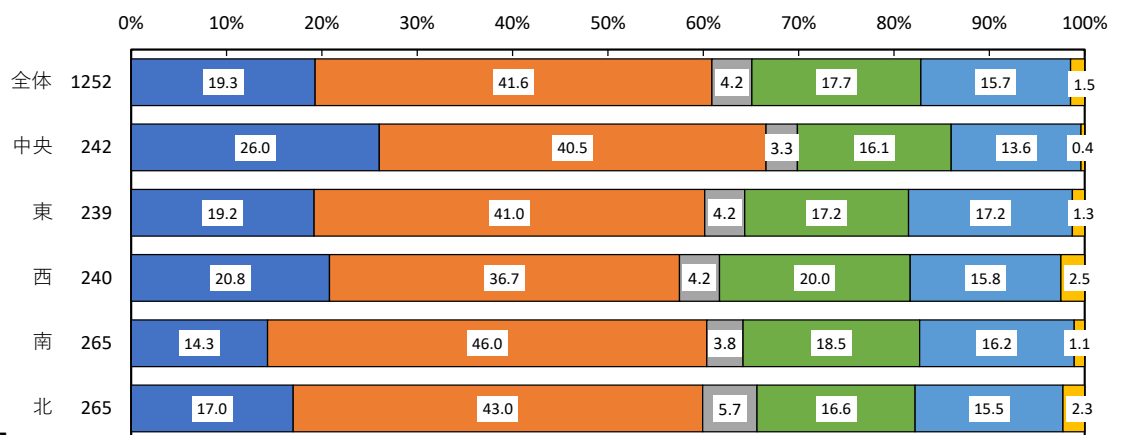
【N=1252】



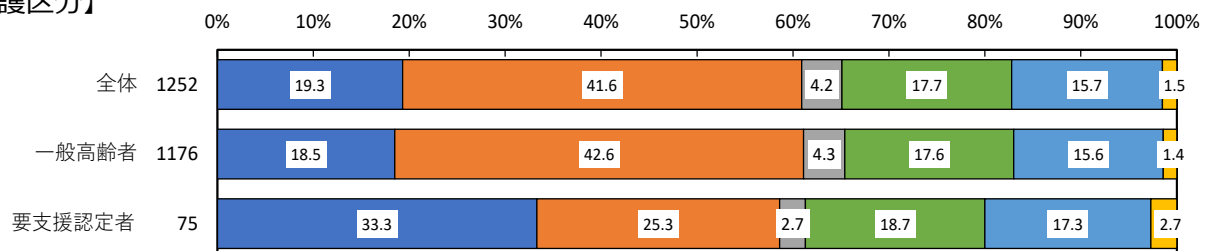
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

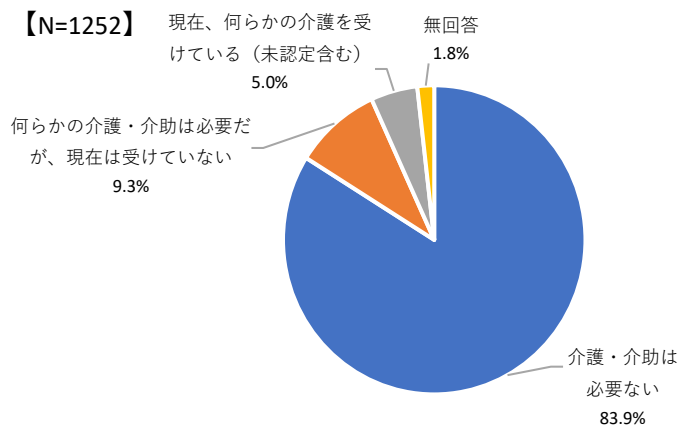
全体では、「介護・介助は必要ない」が 83.9%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 9.3%、「現在、何らかの介護を受けている（未認定含む）」が 5.0%となった。

性別では、「現在、何らかの介護を受けている（未認定含む）」は男性より女性の割合が高かった。

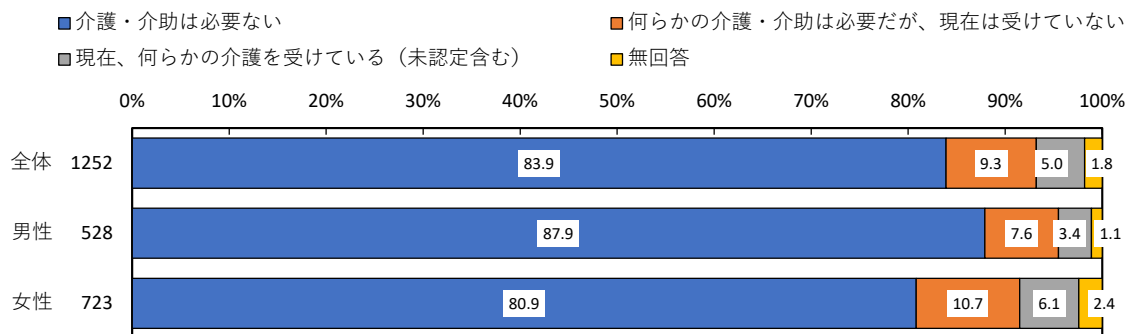
圏域では、「介護・介助は必要ない」は中央圏域で最も高かった。

介護区分では、「現在、何らかの介護を受けている（未認定含む）」は要支援認定者で 37.5%だった。

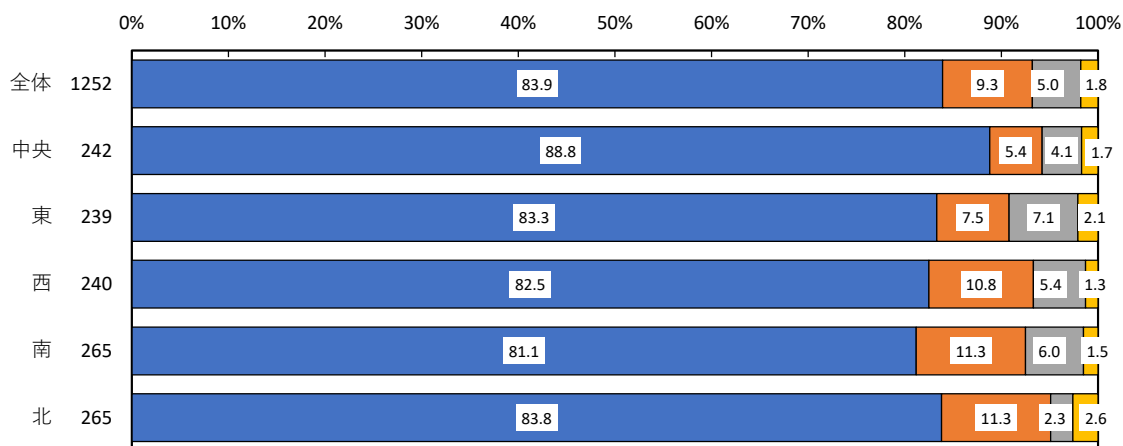
### 【全体】



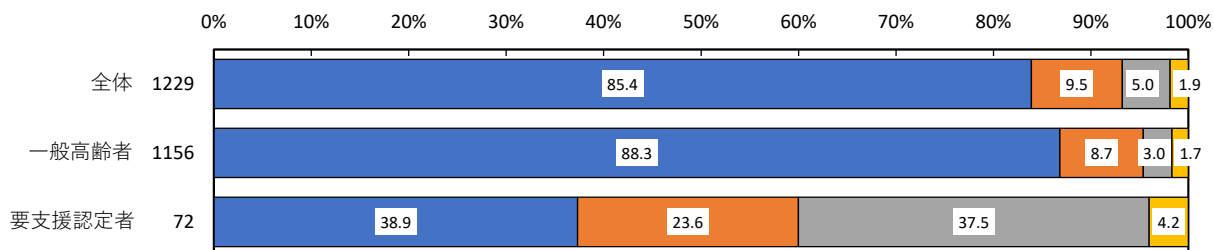
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



【（２）において「1.介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

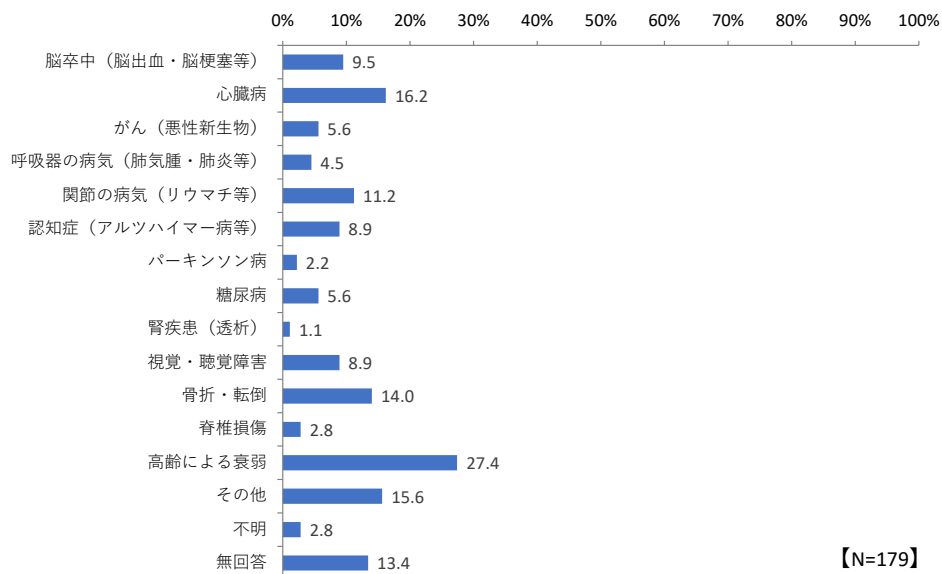
全体では、「高齢による衰弱」が 27.4%と最も高く、次いで「心臓病」が 16.2%、「骨折・転倒」が 14.0%となった。

性別では、「心臓病」は女性より男性の割合が高く、「骨折・転倒」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、原因ごとにばらつきがみられたものの、「高齢による衰弱」はどの圏域でも高かった。

介護区分では、多くの項目で一般高齢者より要支援認定者の割合が高かったが、「認知症（アルツハイマー病等）」や「脊椎損傷」は一般高齢者の割合が高かった。

【全体】



(%)

		調査数	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病
全体		179	9.5	16.2	5.6	4.5	11.2	8.9	2.2	5.6
性別	男性	58	15.5	29.3	6.9	6.9	6.9	10.3	0.0	5.2
	女性	121	6.6	9.9	5.0	3.3	13.2	8.3	3.3	5.8
圏別	中央	23	8.7	17.4	8.7	8.7	17.4	13.0	4.3	4.3
	東	35	11.4	17.1	8.6	5.7	8.6	0.0	0.0	8.6
	西	39	5.1	12.8	2.6	5.1	10.3	12.8	2.6	5.1
	南	46	15.2	19.6	6.5	4.3	15.2	13.0	4.3	6.5
	北	36	5.6	13.9	2.8	0.0	5.6	5.6	0.0	2.8
介護区分	一般高齢者	135	7.4	15.6	4.4	4.4	10.4	10.4	2.2	5.2
	要支援認定者	44	15.9	18.2	9.1	4.5	13.6	4.5	2.3	6.8

		調査数	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体		179	1.1	8.9	14.0	2.8	27.4	15.6	2.8	13.4
性別	男性	58	1.7	10.3	6.9	0.0	27.6	15.5	3.4	17.2
	女性	121	0.8	8.3	17.4	4.1	27.3	15.7	2.5	11.6
圏別	中央	23	0.0	13.0	4.3	4.3	30.4	13.0	8.7	13.0
	東	35	0.0	14.3	14.3	0.0	31.4	25.7	2.9	11.4
	西	39	0.0	12.8	17.9	7.7	23.1	10.3	2.6	10.3
	南	46	2.2	4.3	17.4	2.2	23.9	17.4	2.2	8.7
	北	36	2.8	2.8	11.1	0.0	30.6	11.1	0.0	25.0
介護区分	一般高齢者	135	0.7	8.9	9.6	3.0	23.7	17.8	3.7	16.3
	要支援認定者	44	2.3	9.1	27.3	2.3	38.6	9.1	0.0	4.5

【（２）において「3. 「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

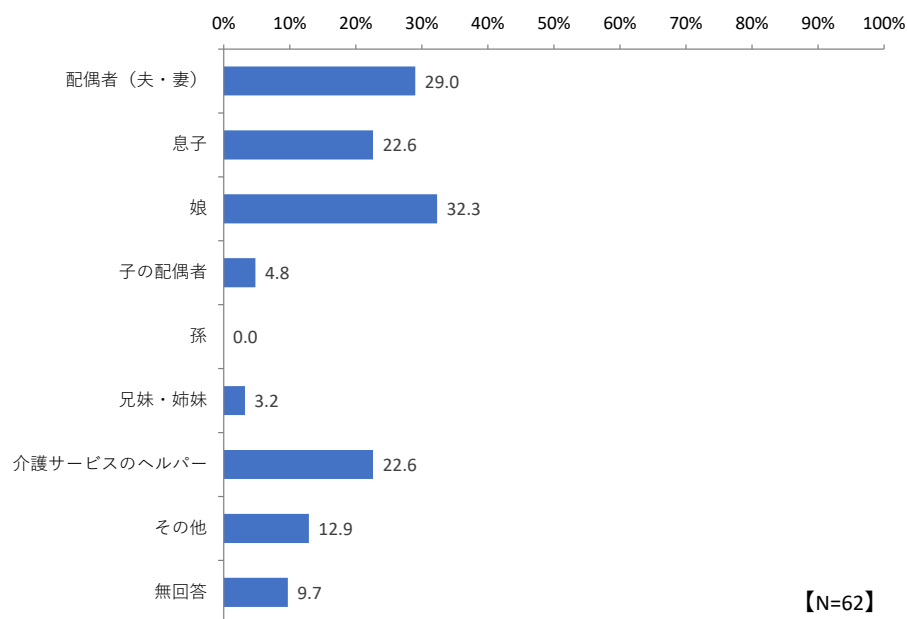
全体では、「娘」が32.3%と最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」が29.0%、「息子」と「介護サービスのヘルパー」がそれぞれ22.6%となった。

性別では、「配偶者（夫・妻）」は女性より男性の割合が高く、「娘」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「娘」は北圏域で最も高かった。

介護区分では、「介護サービスのヘルパー」が一般高齢者より要支援認定者で高かった。

【全体】



		調査数	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄妹・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体		62	29.0	22.6	32.3	4.8	0.0	3.2	22.6	12.9	9.7
性別	男性	18	44.4	11.1	22.2	0.0	0.0	5.6	27.8	5.6	11.1
	女性	44	22.7	27.3	36.4	6.8	0.0	2.3	20.5	15.9	9.1
圏別	中央	10	20.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0
	東	17	23.5	17.6	29.4	0.0	0.0	0.0	29.4	11.8	5.9
	西	13	23.1	38.5	30.8	0.0	0.0	0.0	15.4	15.4	15.4
	南	16	43.8	25.0	25.0	12.5	0.0	12.5	12.5	25.0	6.3
	北	6	33.3	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
介護区分	一般高齢者	35	34.3	22.9	40.0	8.6	0.0	0.0	2.9	11.4	14.3
	要支援認定者	27	22.2	22.2	22.2	0.0	0.0	7.4	48.1	14.8	3.7

### (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

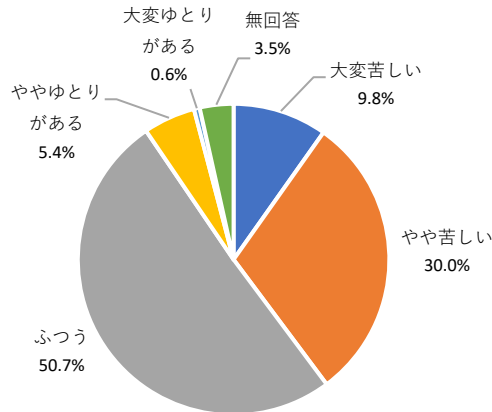
全体では、「ふつう」が50.7%と最も高く、次いで「やや苦しい」が30.0%、「大変苦しい」が9.8%となった。  
性別では、「大変苦しい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合に大きな差はなかったが、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた割合は、中央圏域で高かった。

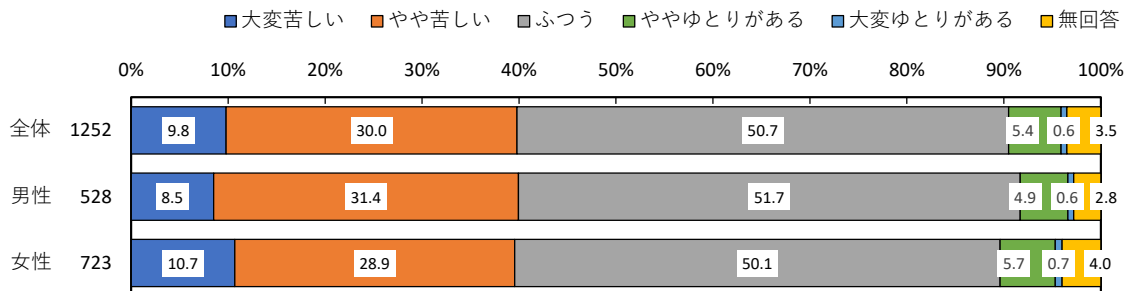
介護区分では、「大変苦しい」「やや苦しい」とも一般高齢者より要支援認定者で高かった。

#### 【全体】

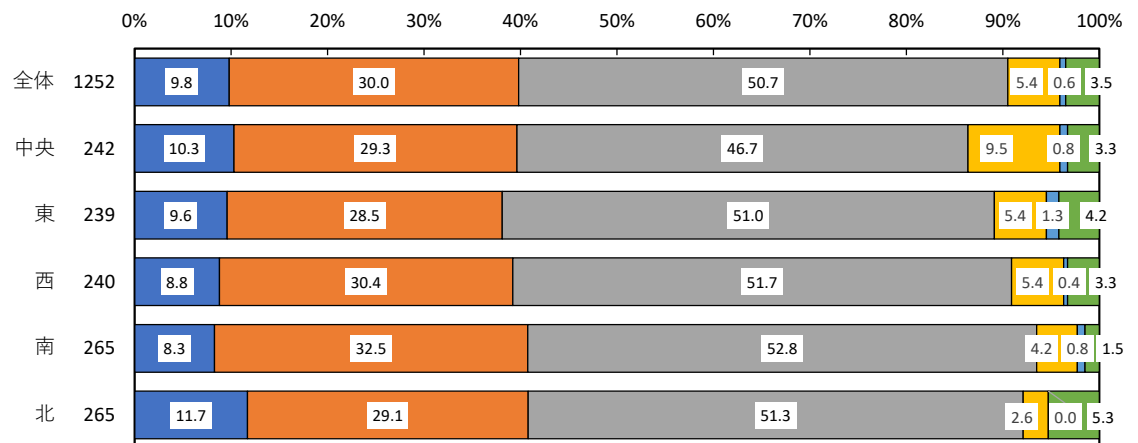
【N=1252】



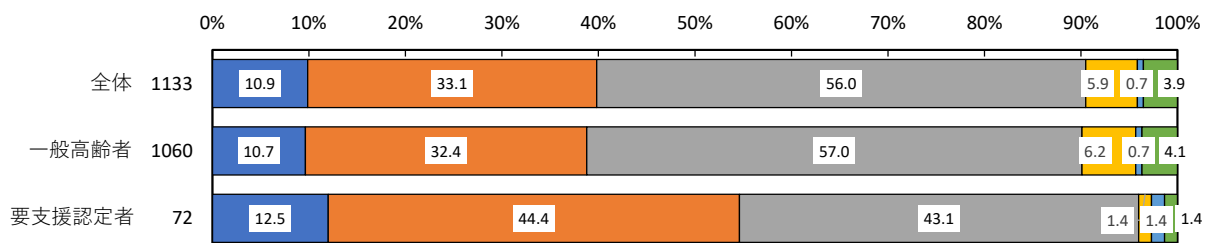
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



#### (4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

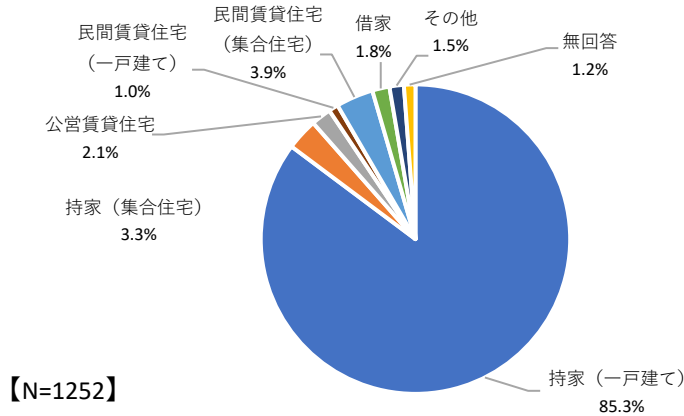
全体では、「持家（一戸建て）」が85.3%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が3.9%、「持家（集合住宅）」が3.3%となった。

性別では、ほとんど差は見られなかった。

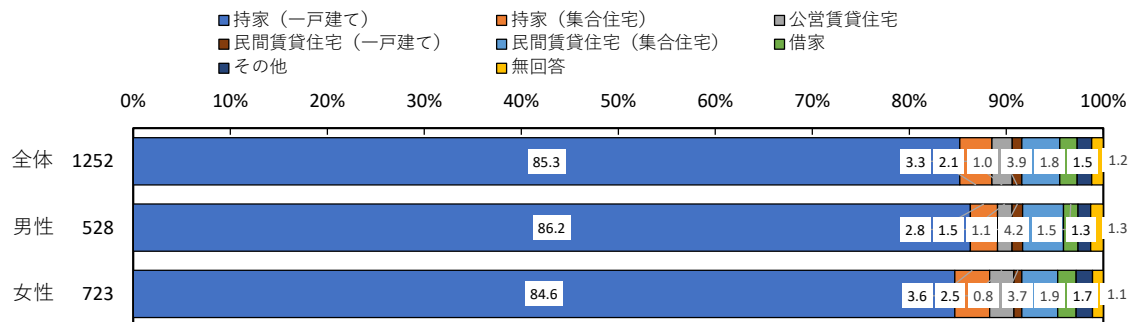
圏域では、「持家（一戸建て）」は中央圏域で最も低かった。

介護区分では、「持家（一戸建て）」は一般高齢者より要支援認定者のほうがやや低かった。

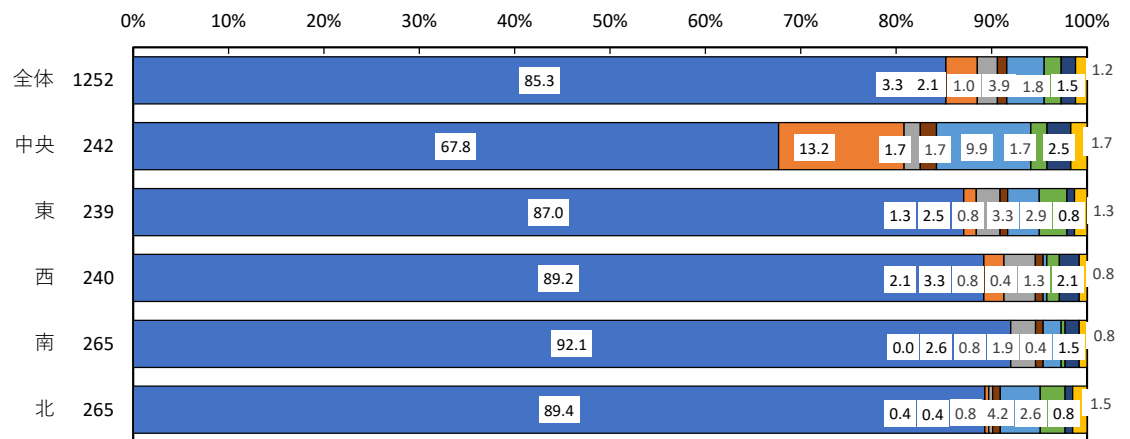
##### 【全体】



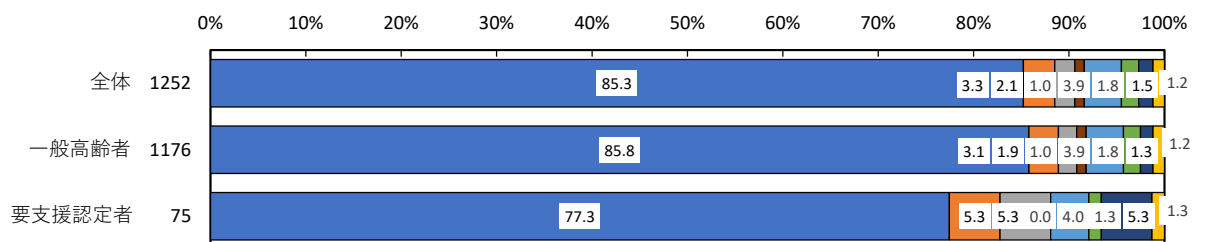
##### 【性別】



##### 【圏域】



##### 【介護区分】



## 問 2. からだを動かすことについて

### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

全体では、「できるし、している」が 60.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 19.6%、「できない」が 17.9%となった。

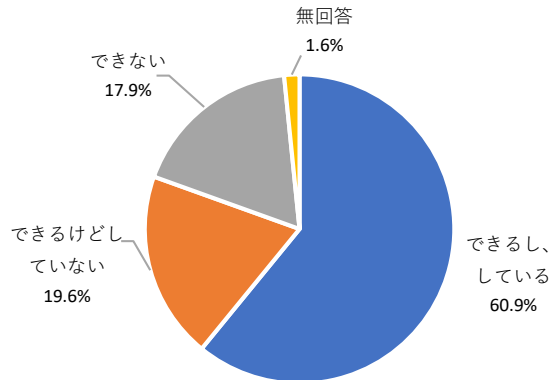
性別では、「できるし、している」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「できるし、している」は北圏域で最も高かった。

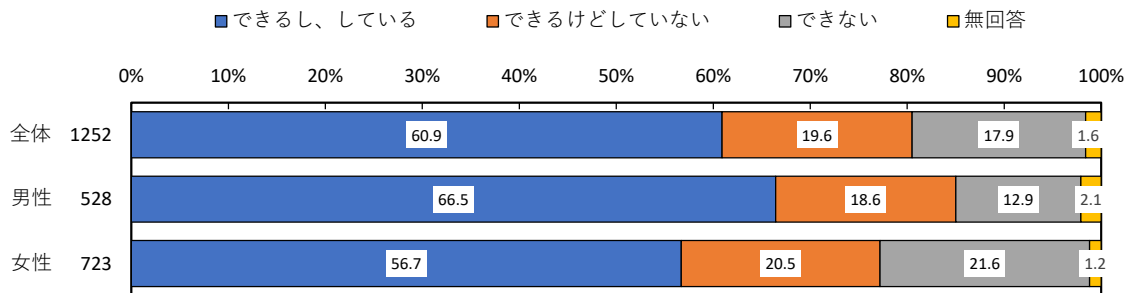
介護区分では、「できない」が要支援認定者で 69.3%だった。

#### 【全体】

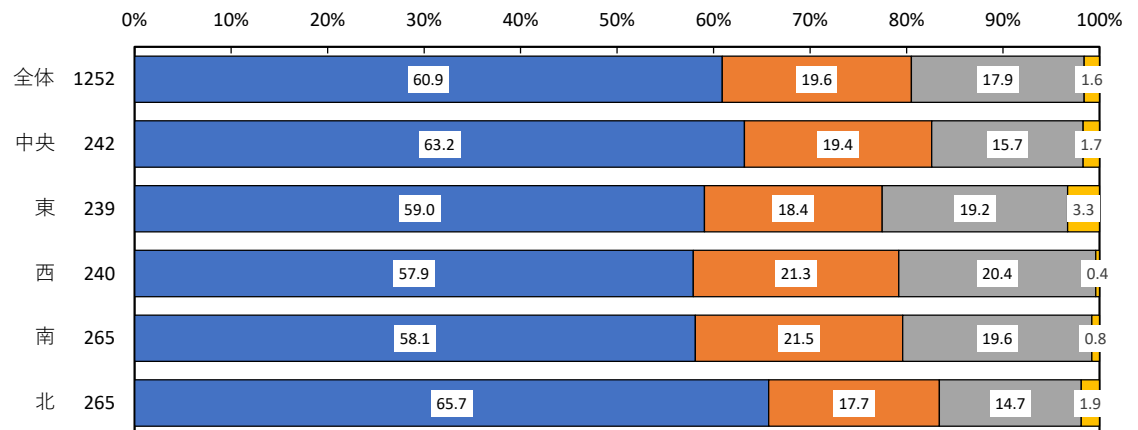
【N=1252】



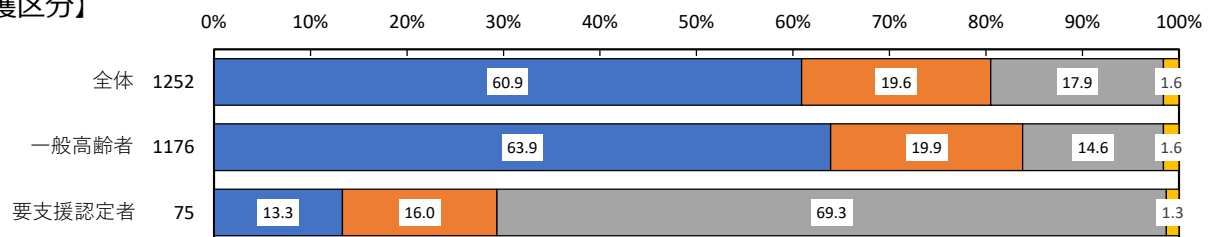
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

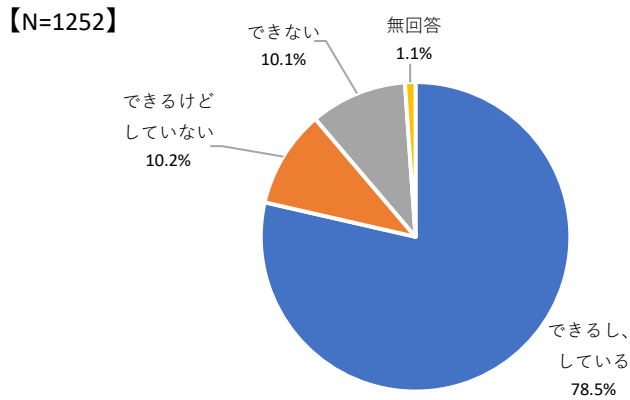
全体では、「できるし、している」が 78.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 10.2%、「できない」が 10.1%となった。

性別では、「できるし、している」は女性より男性の割合がやや高かった。

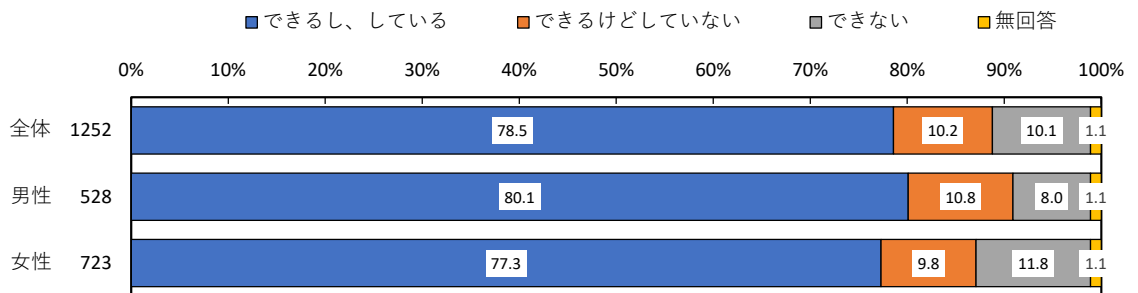
圏域では、「できるし、している」は東圏域で最も高く、次いで南圏域、西圏域となった。

介護区分では、「できない」が要支援認定者で 46.7%だった。

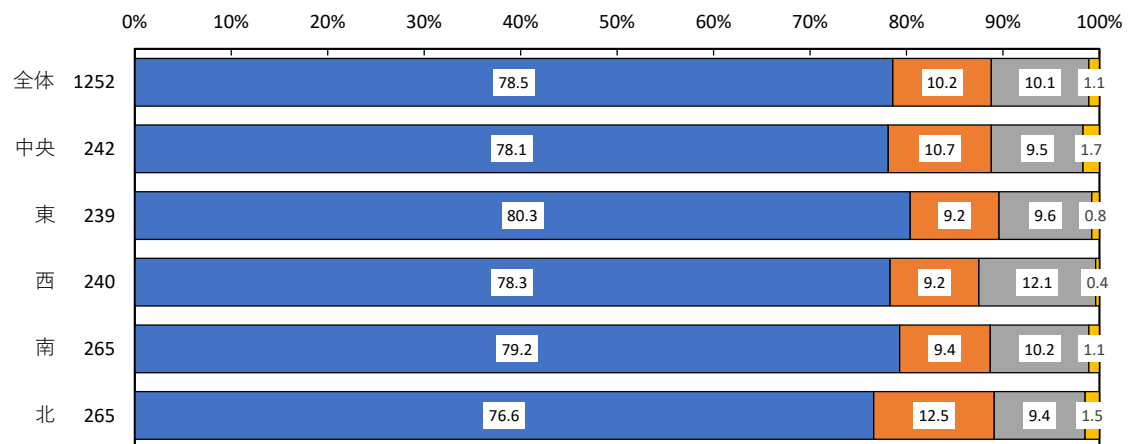
### 【全体】



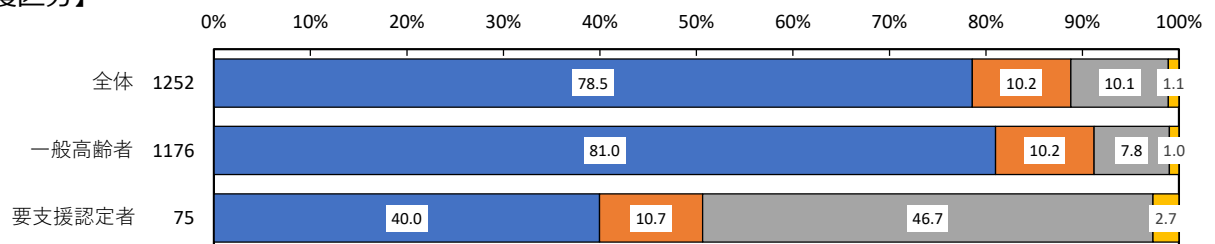
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



### (3) 15分位続けて歩いていますか

全体では、「できるし、している」が66.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が24.2%、「できない」が8.5%となった。

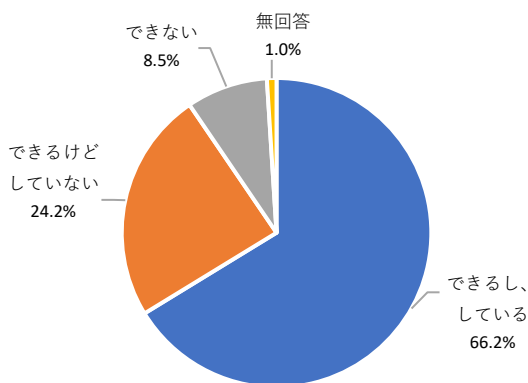
性別では、「できるし、している」は男性より女性の割合がやや高かった。

圏域では、「できるし、している」は中央圏域で最も高かった。

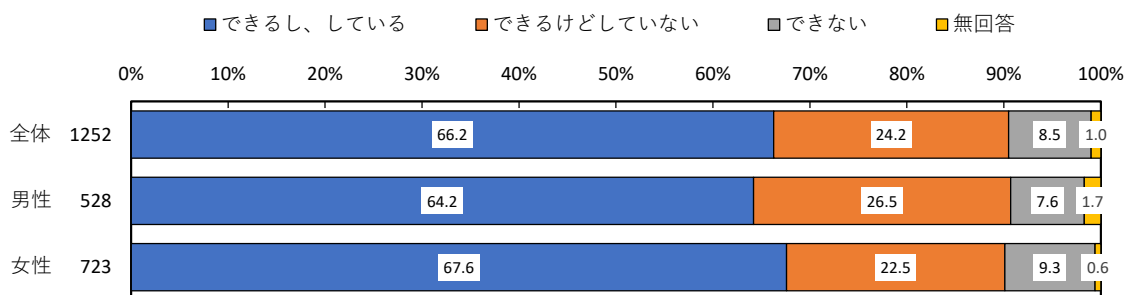
介護区分では、「できない」が要支援認定者で36.0%だった。

#### 【全体】

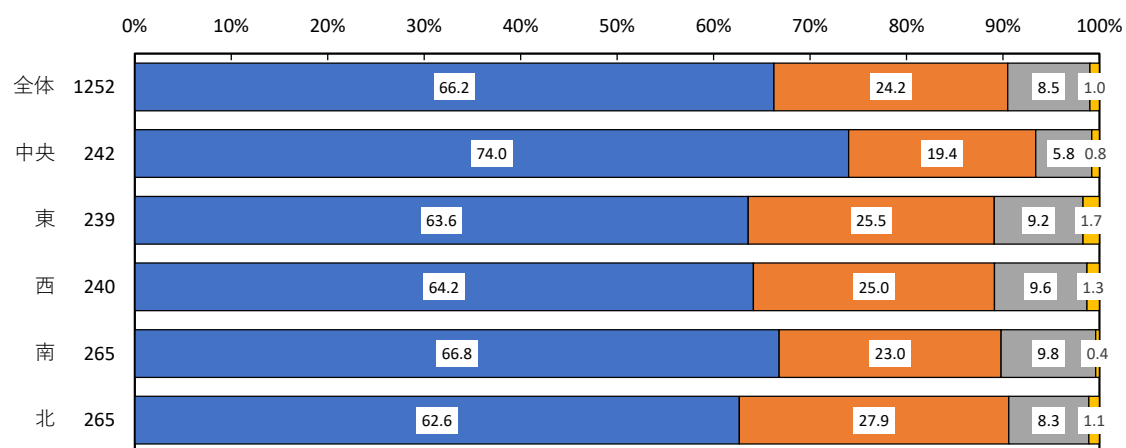
【N=1252】



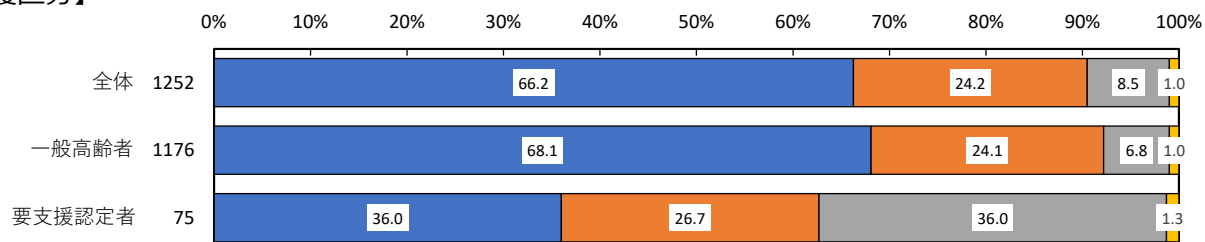
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



#### (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

全体では、「ない」が67.0%と最も高く、次いで「1度ある」が23.9%、「何度もある」が8.2%となった。

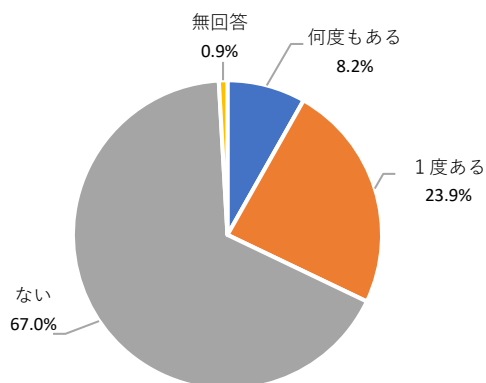
性別では、「何度もある」は女性より男性の割合がやや高かった。

圏域では、「何度もある」は北圏域で最も高く、次いで西圏域、南圏域となった。

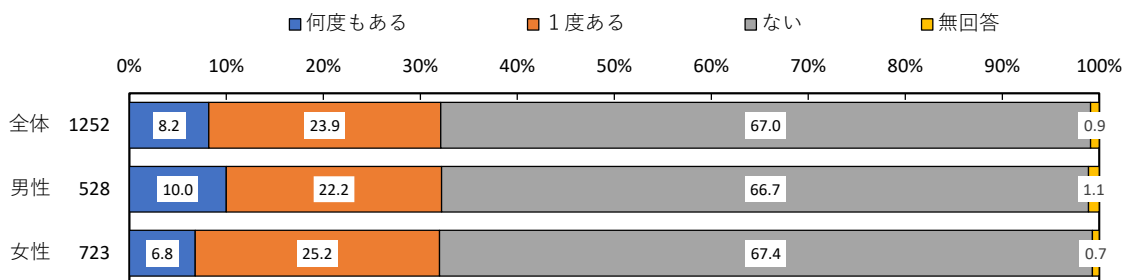
介護区分では、「何度もある」が要支援認定者で20.0%だった。

##### 【全体】

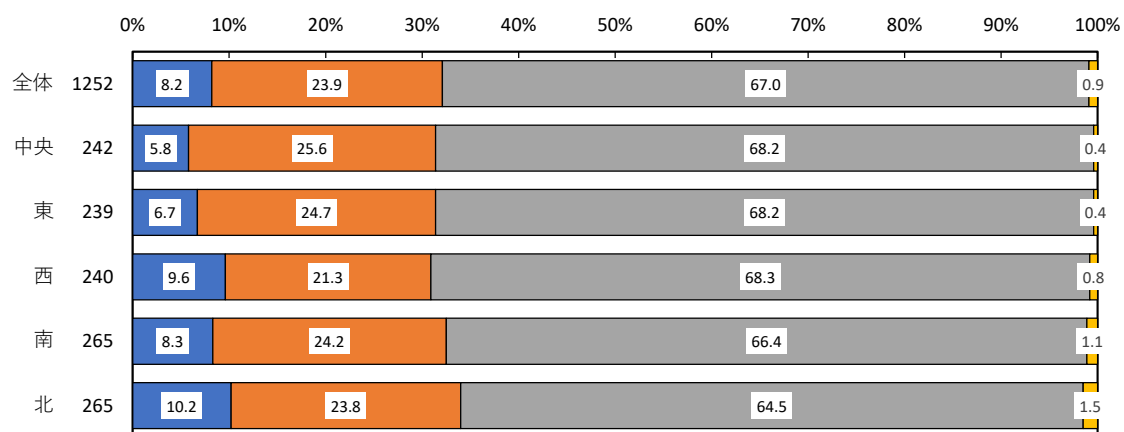
【N=1252】



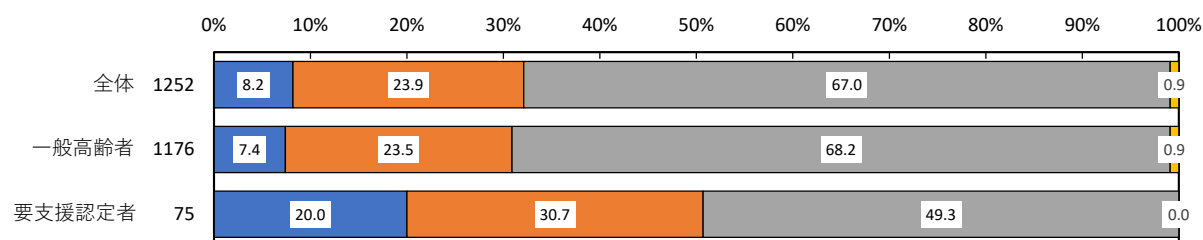
##### 【性別】



##### 【圏域】



##### 【介護区分】



## (5) 転倒に対する不安は大きいですか

全体では、「やや不安である」が41.1%と最も高く、次いで「あまり不安でない」が28.9%、「不安でない」が15.1%となった。

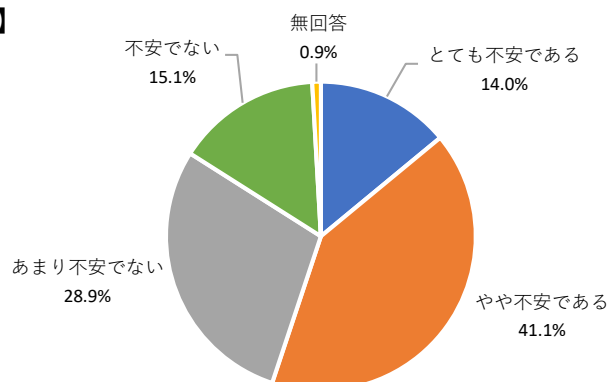
性別では、「とても不安である」「やや不安である」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「とても不安である」は東圏域で最も高かった。

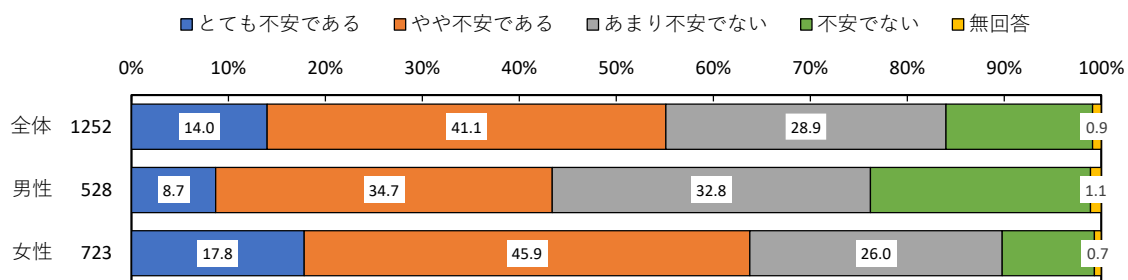
介護区分では、一般高齢者で「とても不安である」と「やや不安である」の合計が53.2%となり、半数以上が不安を抱えている結果となった。

### 【全体】

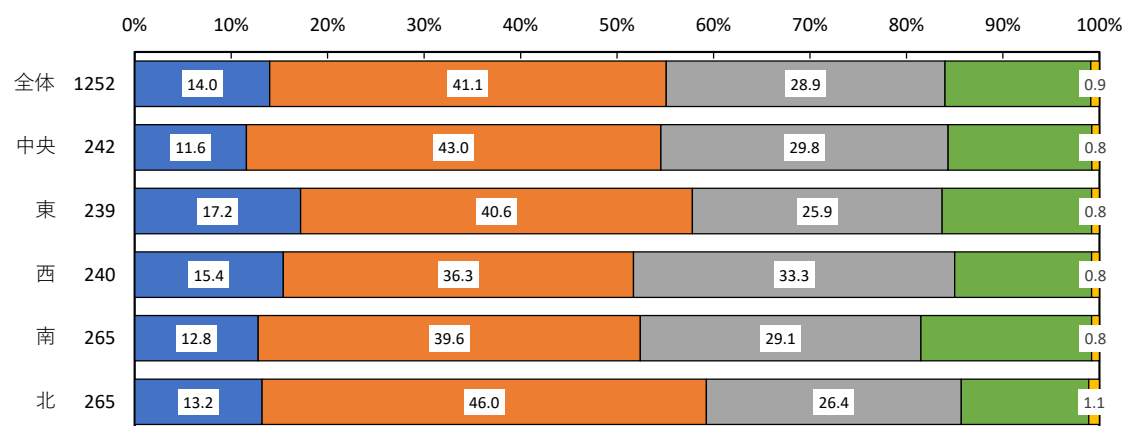
【N=1252】



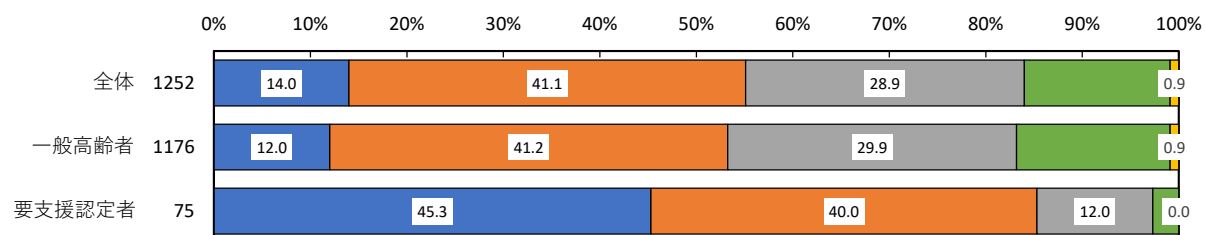
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



## (6) 週に1回以上は外出していますか

全体では、「週2～4回」が44.2%と最も高く、次いで「週5回以上」が34.0%、「週1回」が14.9%となった。

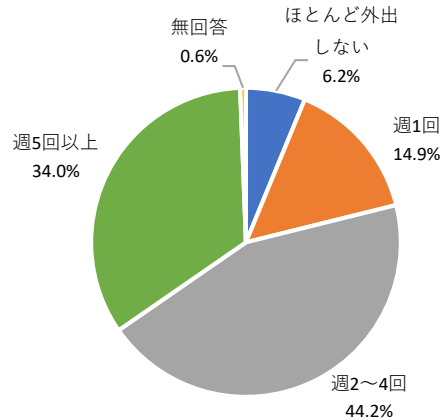
性別では、「週5回以上」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「週5回以上」は中央圏域や東圏域で高かった一方、西圏域では低かった。

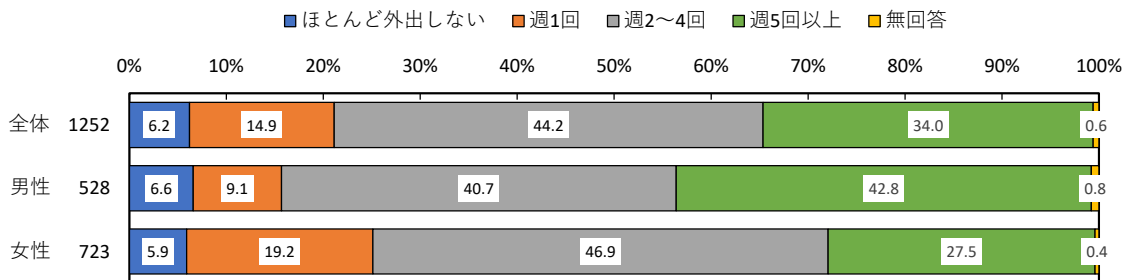
介護区分では、「ほとんど外出しない」が要支援認定者で22.7%だった。

【全体】

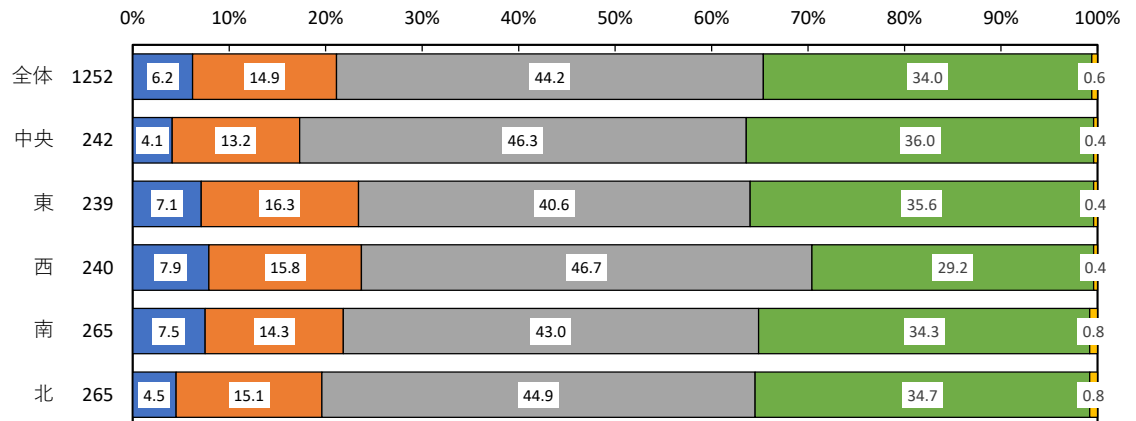
【N=1252】



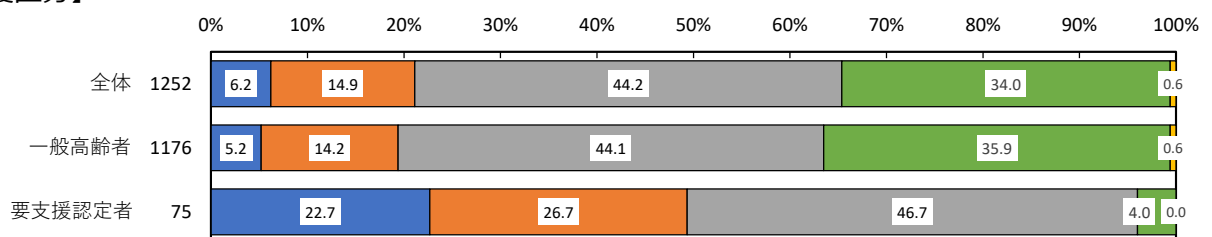
【性別】



【圏域】



【介護区分】



### (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

全体では、「減っていない」が 35.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」が 30.0%、「減っている」が 26.7%となった。

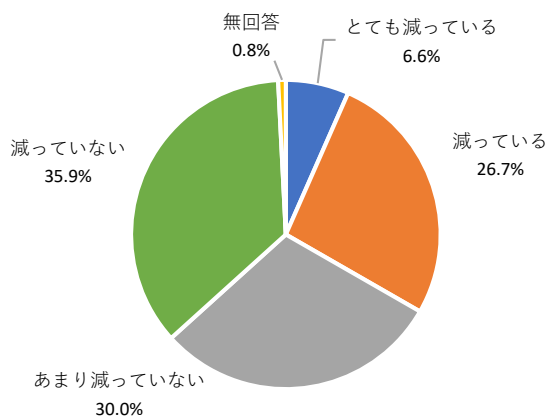
性別では、「減っている」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「減っている」は西圏域で最も高かった。

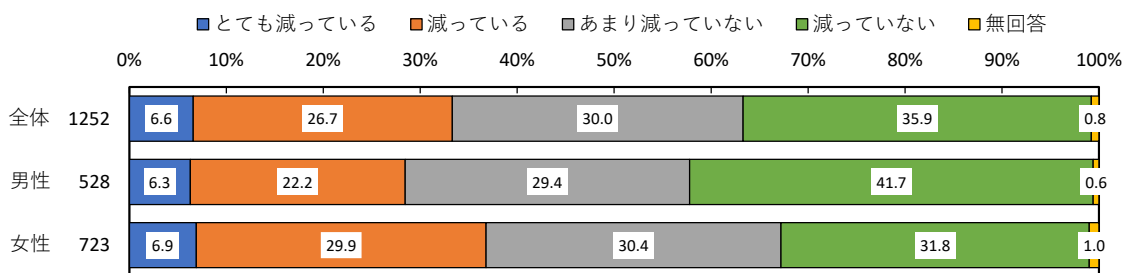
介護区分では、「とても減っている」「減っている」の合計が要支援認定者で 69.3%となった。

#### 【全体】

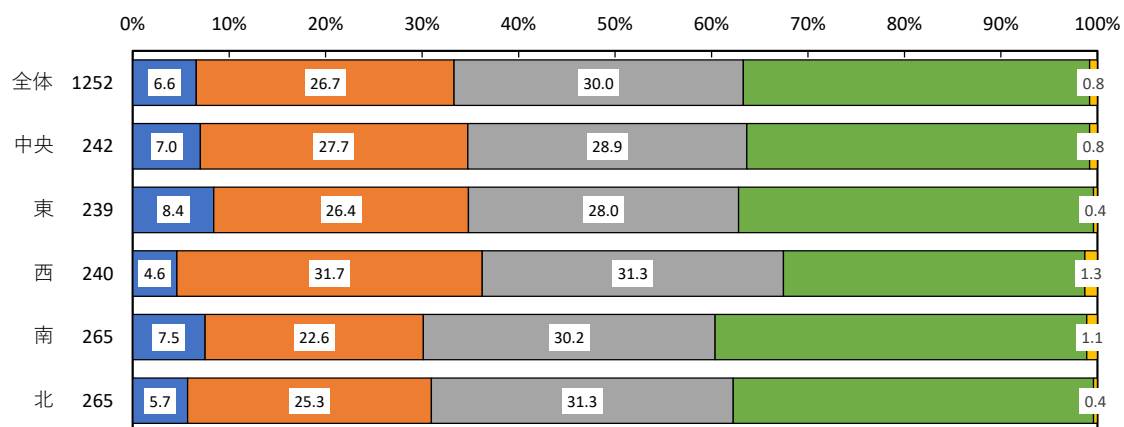
【N=1252】



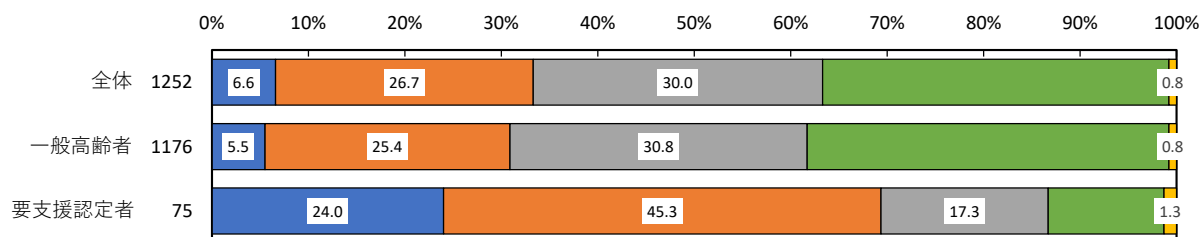
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### (8) 外出を控えていますか

全体では、「いいえ」が 72.5%、「はい」が 26.4%となった。

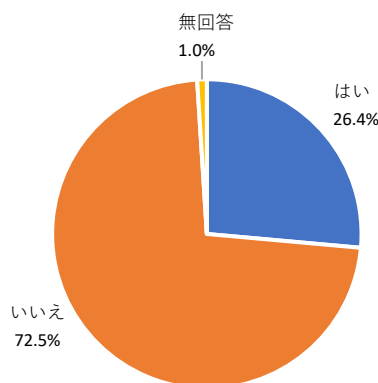
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高くなった。

圏域では、「はい」は西圏域で最も高かった。

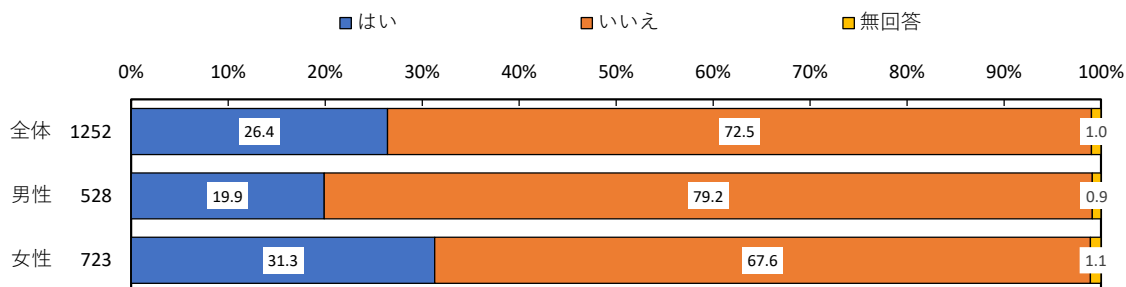
介護区分では、「はい」は要支援認定者で 66.7%となった。

#### 【全体】

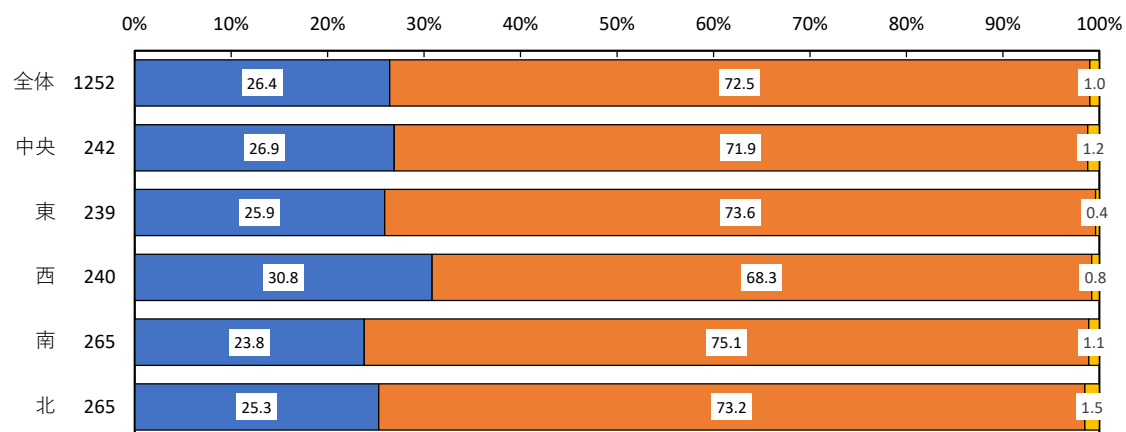
【N=1252】



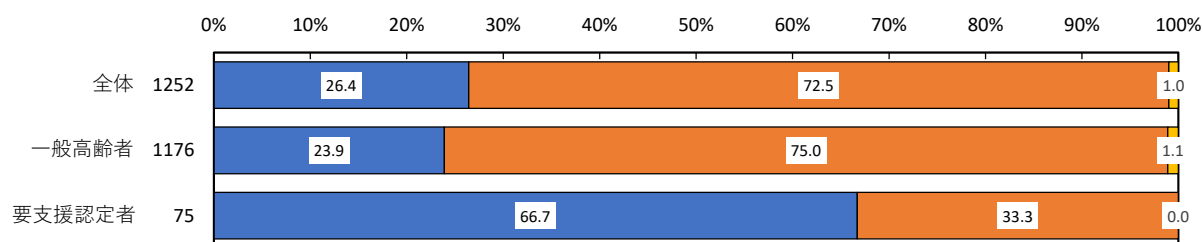
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

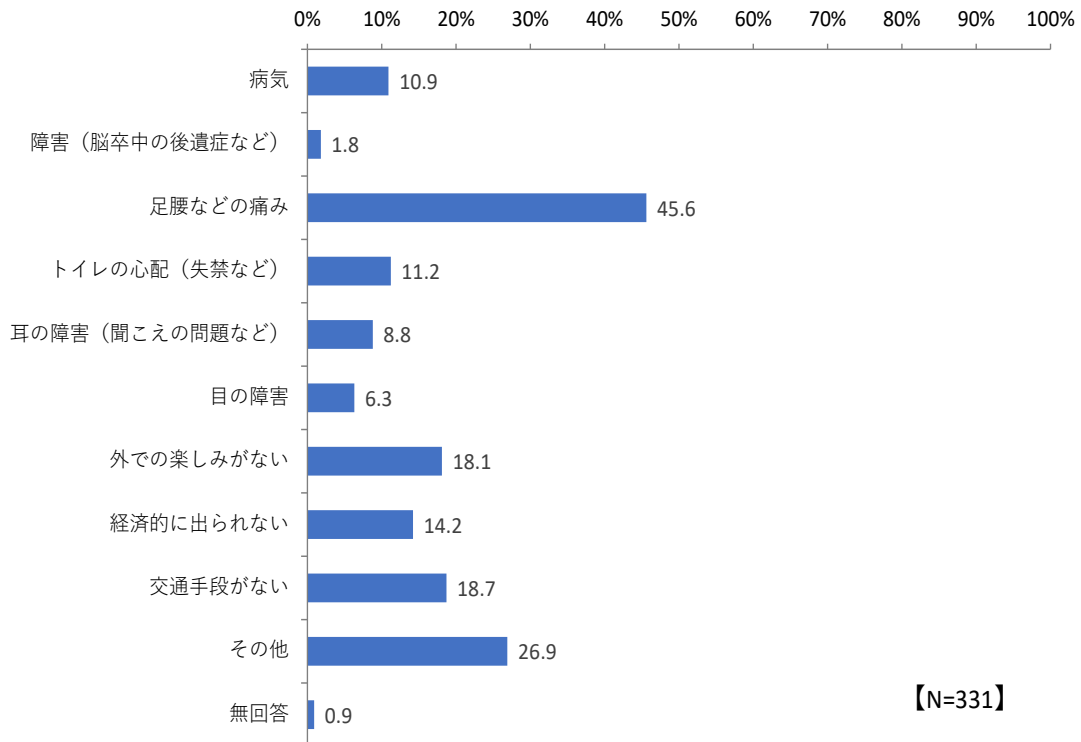
全体では、「足腰などの痛み」が45.6%と最も高く、次いで「その他」が26.9%、「交通手段がない」が18.7%となった。

性別では、「足腰などの痛み」や「耳の障害」「目の障害」は女性より男性の割合がやや高かった。

圏域では、「足腰などの痛み」は南圏域で最も高く、次いで東圏域、西圏域となった。

介護区分では、身体的な理由は要支援認定者のほうが一般高齢者より高かった一方、経済的な理由は一般高齢者のほうが高かった。

【全体】



(%)

		調査数	病気	後(脳卒中などの)	障害(痛み)	足腰などの	(失禁などの心配)	トイレの問題	(聞こえの問題)	耳の障害	目の障害	が外での楽しみ	外での楽しみ	経済的に出られない	ない交通手段が	その他	無回答
全体		331	10.9	1.8	45.6	11.2	8.8	6.3	18.1	14.2	18.7	26.9	0.9				
性別	男性	105	14.3	2.9	48.6	11.4	11.4	11.4	20.0	12.4	16.2	21.0	0.0				
	女性	226	9.3	1.3	44.2	11.1	7.5	4.0	17.3	15.0	19.9	29.6	1.3				
圏別	中央	65	7.7	0.0	40.0	10.8	9.2	9.2	21.5	16.9	18.5	29.2	1.5				
	東	62	12.9	1.6	46.8	6.5	8.1	8.1	11.3	12.9	17.7	24.2	1.6				
	西	74	10.8	1.4	45.9	14.9	16.2	6.8	21.6	12.2	13.5	24.3	0.0				
	南	63	12.7	3.2	52.4	12.7	6.3	4.8	17.5	19.0	22.2	23.8	1.6				
	北	67	10.4	3.0	43.3	10.4	3.0	3.0	17.9	10.4	22.4	32.8	0.0				
介護区分	一般高齢者	281	10.0	1.1	42.3	11.0	7.8	5.7	19.6	14.6	18.1	28.8	1.1				
	要支援認定者	50	16.0	6.0	64.0	12.0	14.0	10.0	10.0	12.0	22.0	16.0	0.0				

### (9) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

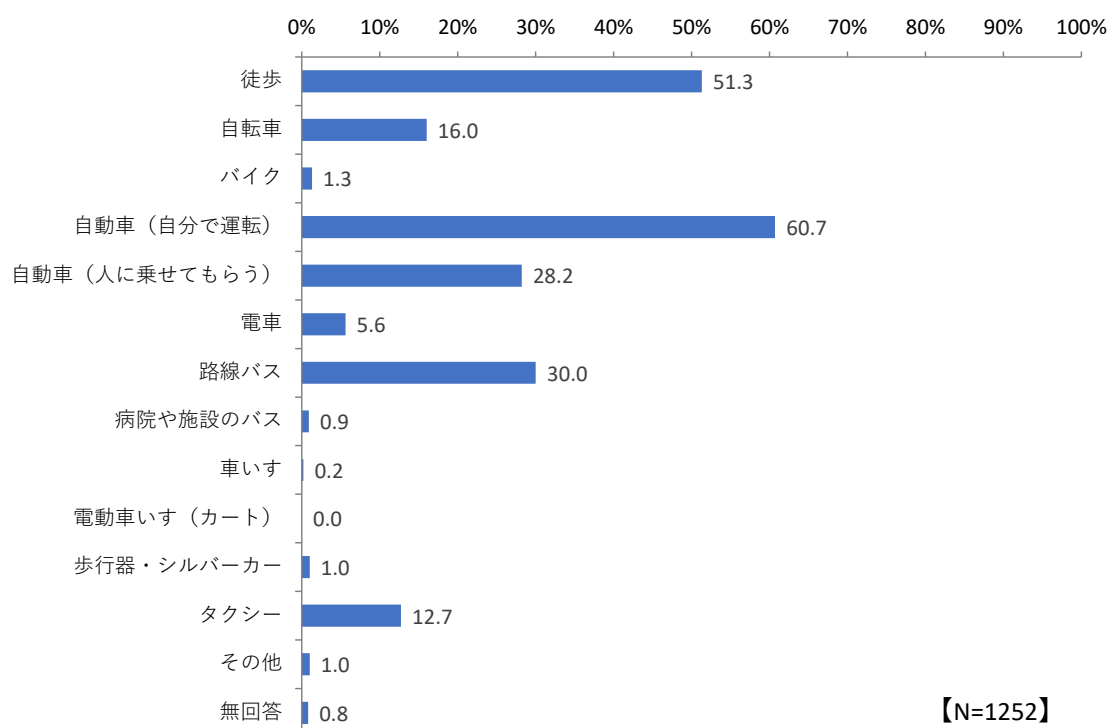
全体では、「自動車（自分で運転）」が 60.7%と最も高く、次いで「徒歩」が 51.3%、「路線バス」が 30.0%となった。

性別では、「自動車（自分で運転）」は女性より男性の割合が高く、「自動車（人に乗せてもらう）」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「自動車（自分で運転）」は南圏域で、「徒歩」は中央圏域でそれぞれ最も高かった。

介護区分では、「自動車（人に乗せてもらう）」や「タクシー」が一般高齢者より要支援認定者で高かった。

【全体】



(%)

	調査数	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答	
全体	1252	51.3	16.0	1.3	60.7	28.2	5.6	30.0	0.9	0.2	0.0	1.0	12.7	1.0	0.8	
性別	男性	528	50.0	19.1	3.0	79.0	12.1	7.2	23.3	0.4	0.4	0.0	0.4	9.5	0.8	0.9
	女性	723	52.1	13.7	0.0	47.3	40.0	4.4	34.9	1.2	0.1	0.0	1.5	15.1	1.1	0.7
圏別	中央	242	62.0	22.7	1.2	53.7	28.1	3.3	31.8	1.2	0.0	0.0	1.2	19.4	0.4	0.8
	東	239	49.8	14.2	0.8	56.5	27.2	2.9	25.5	0.4	0.8	0.0	1.3	15.5	0.8	0.4
	西	240	43.8	14.6	2.9	61.3	30.8	3.3	39.6	0.8	0.0	0.0	0.8	8.3	2.1	1.3
	南	265	49.4	14.0	0.4	68.3	26.4	6.8	26.4	1.1	0.4	0.0	0.4	9.8	0.0	0.8
	北	265	51.3	14.7	1.1	62.6	28.7	10.9	27.2	0.8	0.0	0.0	1.5	10.9	1.5	0.8
介護区分	一般高齢者	1176	51.5	16.6	1.4	63.4	26.6	6.0	29.8	0.4	0.3	0.0	0.4	10.7	0.8	0.9
	要支援認定者	75	46.7	6.7	0.0	17.3	53.3	0.0	32.0	8.0	0.0	0.0	10.7	44.0	4.0	0.0

### (10) シニアアキカ(※)をどのような目的で使用していますか(いくつでも)

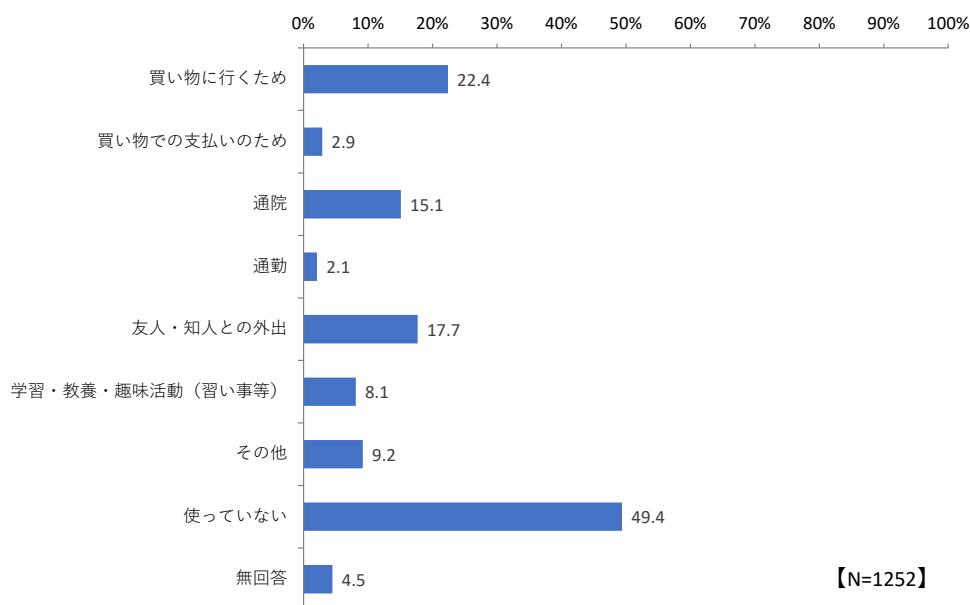
※シニアアキカとは、満65歳以上の秋田市民が、秋田中央交通の運行する市内の路線バス(リムジンバス、高速バスを除く)と秋田市マイタウン・バスを、1乗車につき100円で乗車できる地域連携型ICカードのことです  
 全体では、「使っていない」が49.4%と最も高く、次いで「買い物に行くため」が22.4%、「友人・知人との外出」が17.7%となった。

性別では、「買い物に行くため」は男性より女性の割合が高く、「使っていない」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「買い物に行くため」は中央圏域で最も高かった。

介護区分では、「通院」が一般高齢者より要支援認定者で高かった。

【全体】



(%)

		調査数	買い物に行くため	買い物での支払いのため	通院	通勤	友人・知人との外出	(学習・教養・趣味活動(習い事等))	その他	使っていない	無回答
全体		1252	22.4	2.9	15.1	2.1	17.7	8.1	9.2	49.4	4.5
性別	男性	528	16.9	2.7	11.0	2.1	11.0	8.3	10.8	53.6	4.7
	女性	723	26.4	3.0	18.1	2.1	22.5	8.0	8.0	46.3	4.3
圏別	中央	242	26.4	2.5	15.7	3.3	17.4	9.1	10.3	47.5	3.7
	東	239	22.2	4.6	13.8	1.7	14.2	7.5	6.3	52.7	3.8
	西	240	25.8	3.3	20.0	1.7	20.4	7.5	13.3	40.8	3.8
	南	265	18.1	1.9	12.5	2.3	18.5	9.1	9.4	54.3	4.2
	北	265	20.0	2.3	14.0	1.5	17.7	7.5	6.8	50.9	6.8
介護区分	一般高齢者	1176	21.9	3.0	14.2	2.2	17.9	8.1	9.4	49.3	4.6
	要支援認定者	75	29.3	1.3	29.3	0.0	13.3	9.3	6.7	50.7	2.7

**(11) シニアアキカを使用することで、外出促進や社会参加、生きがいがづくりにつながっていますか**

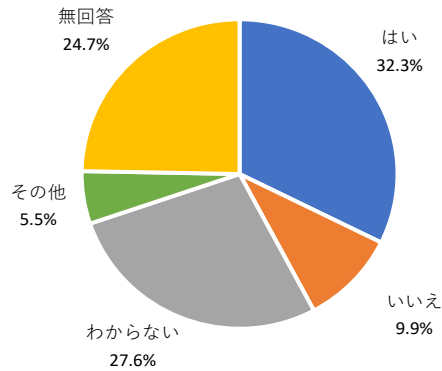
全体では、「はい」が32.3%と最も高く、「わからない」が27.6%だった。

性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

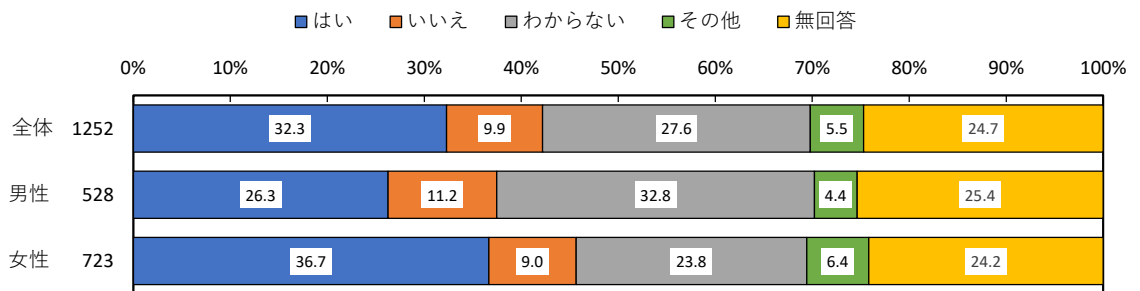
圏域では、「はい」は西圏域で最も高く、次いで中央圏域、南圏域となった。

介護区分では、「はい」の割合に大きな差は見られなかった。

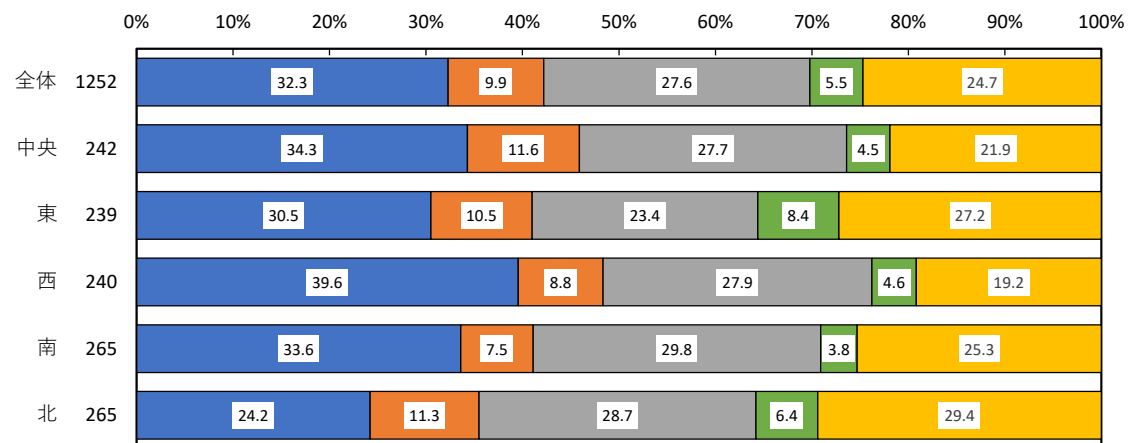
【全体】 【N=1252】



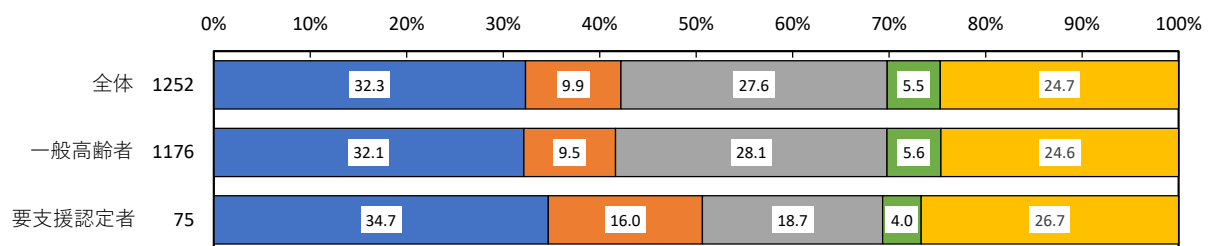
【性別】



【圏域】



【介護区分】



**(12) 健康保持・介護予防のため、どのような取組に参加したいと思いますか（いくつでも）**

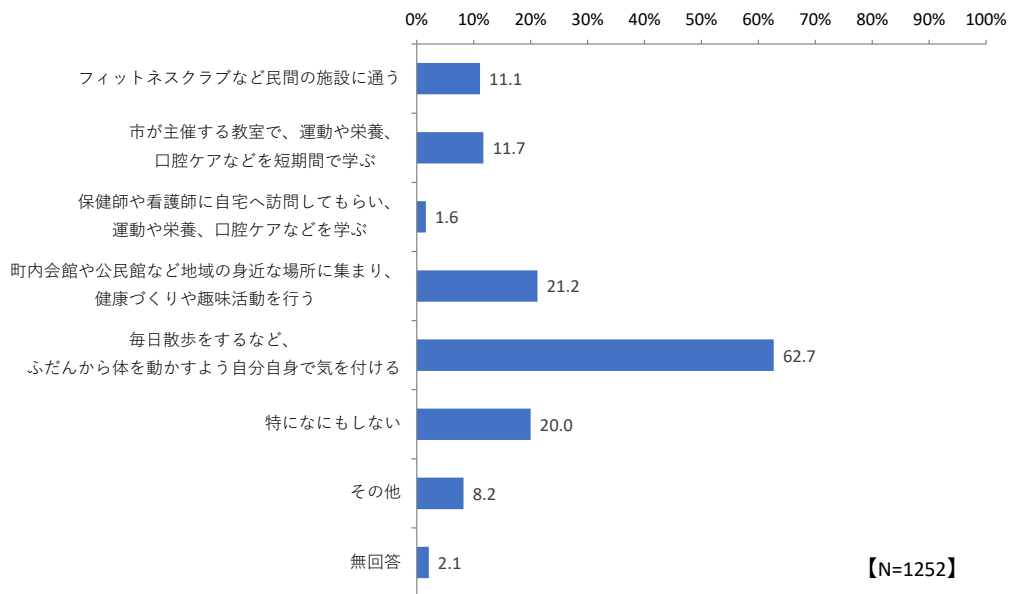
全体では、「毎日散歩をするなど、ふだんから体を動かすよう自分自身で気を付ける」が 62.7%と最も高く、次いで「町内会館や公民館など地域の身近な場所に集まり、健康づくりや趣味活動を行う」が 21.2%、「特になにもしない」が 20.0%となった。

性別では、「町内会館や公民館など地域の身近な場所に集まり、健康づくりや趣味活動を行う」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「毎日散歩をするなど、ふだんから体を動かすよう自分自身で気を付ける」は中央圏域で最も高かった。

介護区分では、「毎日散歩をするなど、ふだんから体を動かすよう自分自身で気を付ける」が要支援認定者より一般高齢者で高かった。

**【全体】**



		調査数	フィットネスクラブなど民間	期間で学ぶ	市が主催する教室で、運動や栄養、口腔ケアなどを短期間で学ぶ	保健師や看護師に自宅へ訪問してもらい、運動や栄養、口腔ケアなどを学ぶ	健康づくりや趣味活動を行う	毎日散歩をするなど、ふだんから体を動かすよう自分自身で気を付ける	特になにもしない	その他	無回答
全体		1252	11.1	11.7	1.6	21.2	62.7	20.0	8.2	2.1	
性別	男性	528	9.1	6.3	1.7	15.0	62.1	23.1	7.8	2.1	
	女性	723	12.4	15.6	1.5	25.9	63.1	17.7	8.6	2.1	
圏別	中央	242	13.6	12.4	1.2	21.5	66.9	16.5	6.6	2.5	
	東	239	14.6	9.2	1.3	20.1	66.1	23.0	5.0	1.7	
	西	240	8.8	11.7	1.3	21.7	60.4	19.6	9.6	2.1	
	南	265	11.3	13.6	3.0	22.3	59.6	20.0	9.8	1.9	
	北	265	7.2	11.3	1.1	20.8	60.8	20.8	9.8	2.3	
介護区分	一般高齢者	1176	11.5	11.5	1.2	21.4	63.3	19.9	8.1	2.0	
	要支援認定者	75	4.0	14.7	8.0	18.7	53.3	21.3	10.7	2.7	

### 問3. 食べることについて

#### (1) 身長・体重 (BMI)

全体では、「標準(BMI18.5～25.0 未満)」が 65.5%と最も高く、次いで「肥満(BMI25.0 以上)」が 22.9%、「やせ(BMI18.5 未満)」が 8.5%だった。

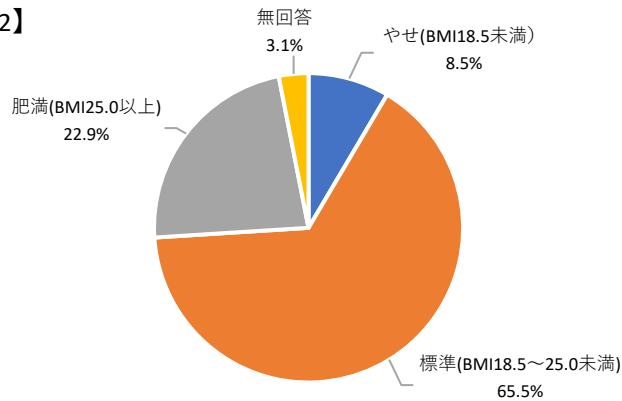
性別では、「肥満(BMI25.0 以上)」は女性より男性の割合が高く、「やせ(BMI18.5 未満)」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「やせ(BMI18.5 未満)」は西圏域で最も高かった。

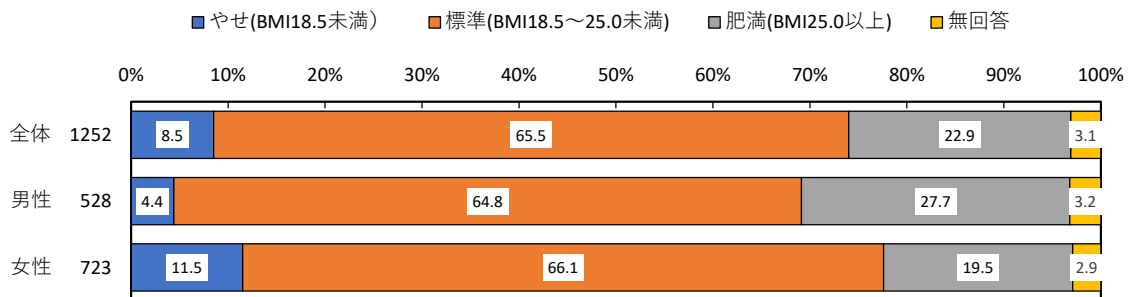
介護区分では、ほとんど差は見られなかった。

#### 【全体】

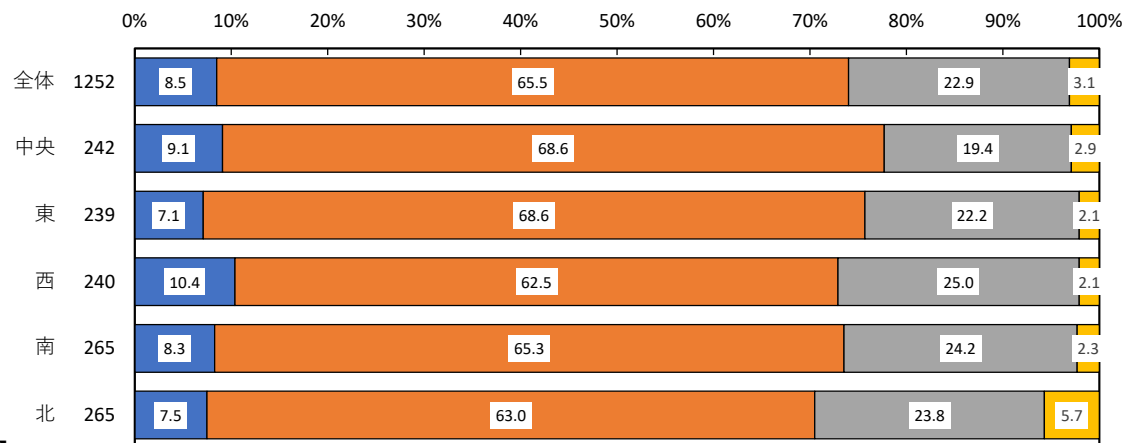
【N=1252】



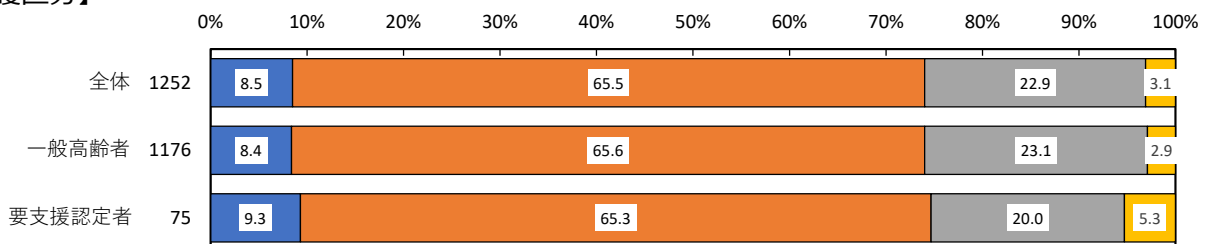
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

全体では、「いいえ」が 67.5%、「はい」が 31.3%となった。

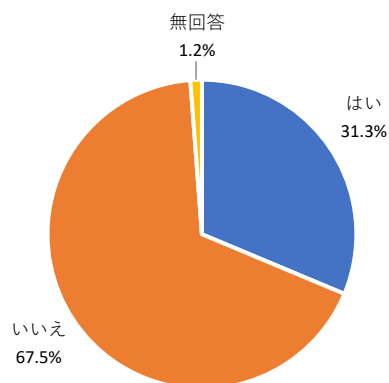
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は西圏域で最も高く、次いで東圏域、南圏域となった。

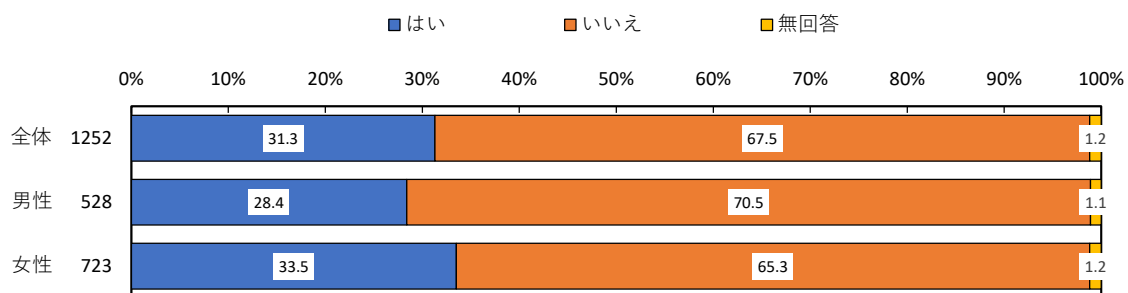
介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

### 【全体】

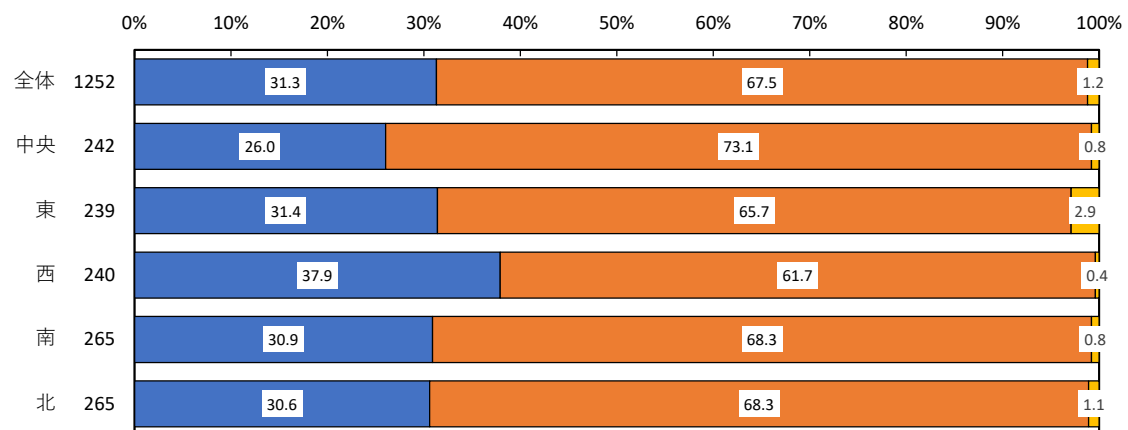
【N=1252】



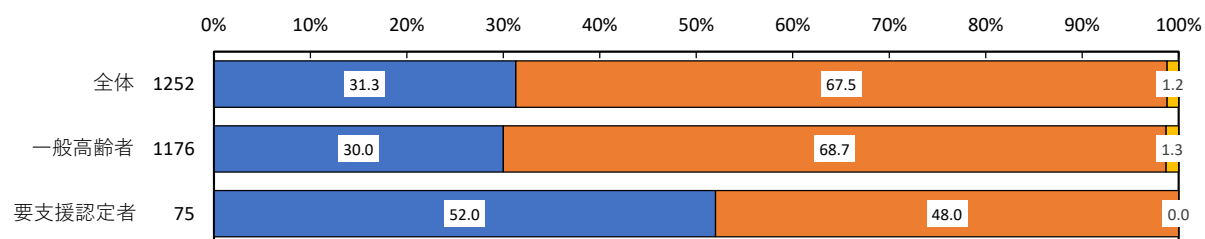
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



### (3) お茶や汁物等でむせることがありますか

全体では、「いいえ」が 68.2%、「はい」が 30.4%となった。

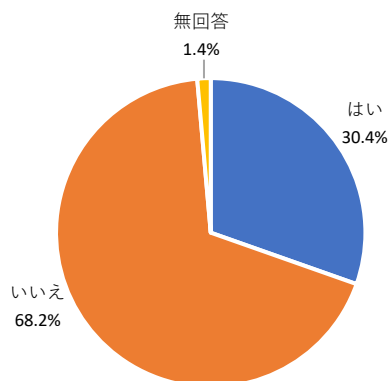
性別では、「はい」の割合に大きな差は見られなかった。

圏域では、「はい」は西圏域で最も高く、次いで東圏域、北圏域となった。

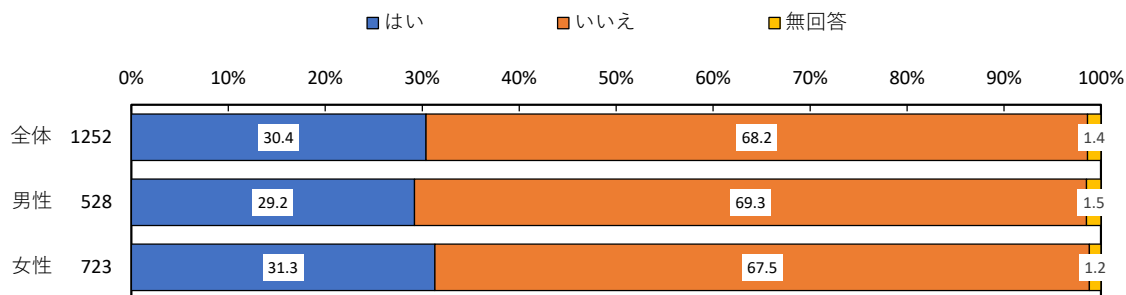
介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

#### 【全体】

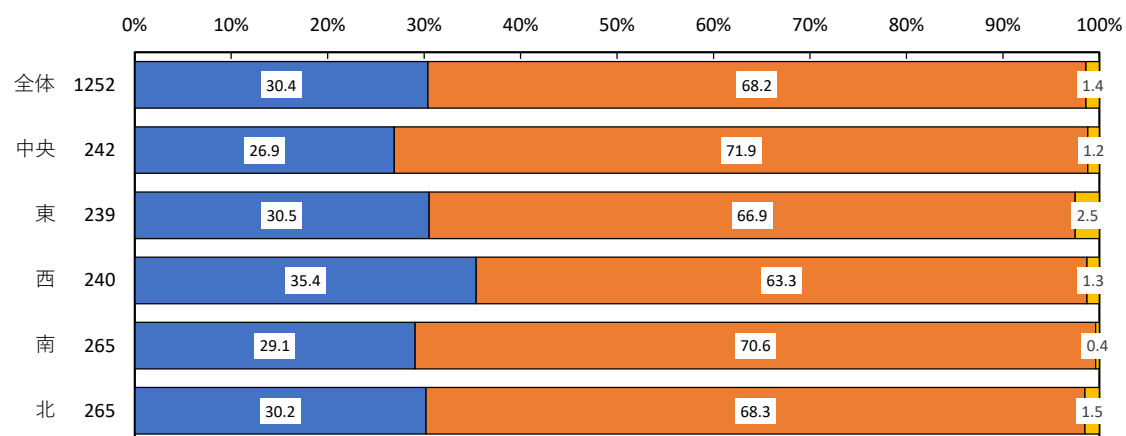
【N=1252】



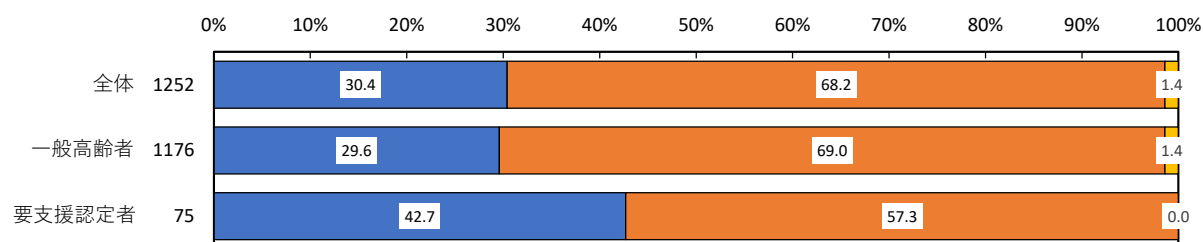
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



#### (4) 口の渇きが気になりますか

全体では、「いいえ」が66.4%、「はい」が32.3%となった。

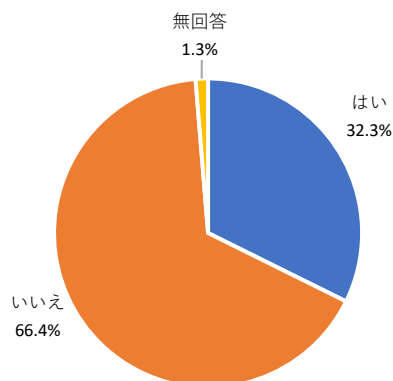
性別では、「はい」の割合に大きな差は見られなかった。

圏域では、「はい」は東圏域で最も高く、次いで南圏域、中央圏域となった。

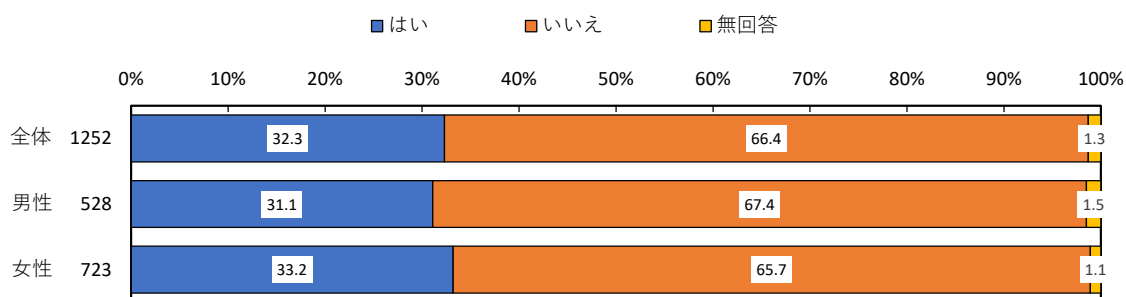
介護区分では、「はい」は要支援認定者で54.7%となった。

##### 【全体】

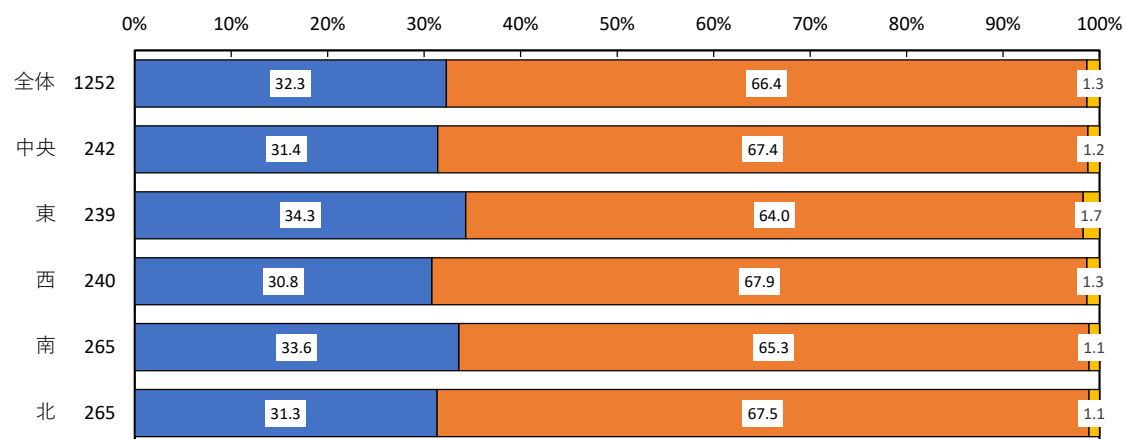
【N=1252】



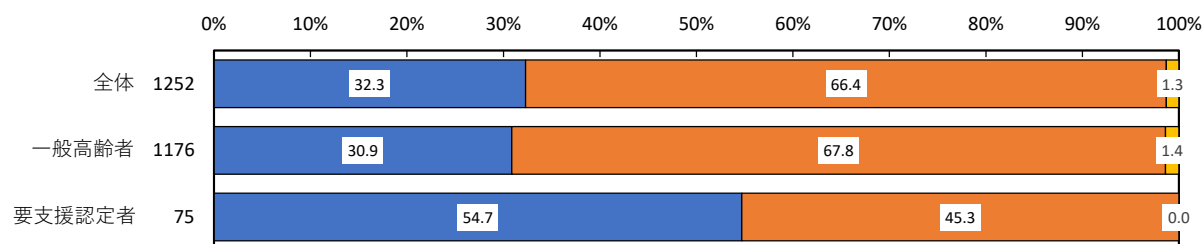
##### 【性別】



##### 【圏域】



##### 【介護区分】



### (5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

全体では、「はい」が93.9%、「いいえ」が4.8%となった。

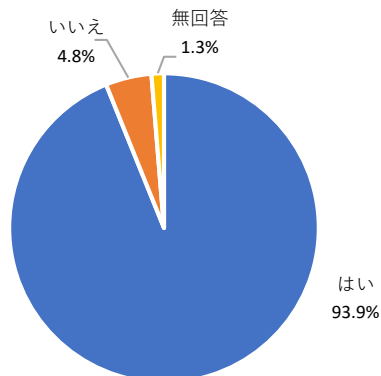
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで西圏域、中央圏域となった。

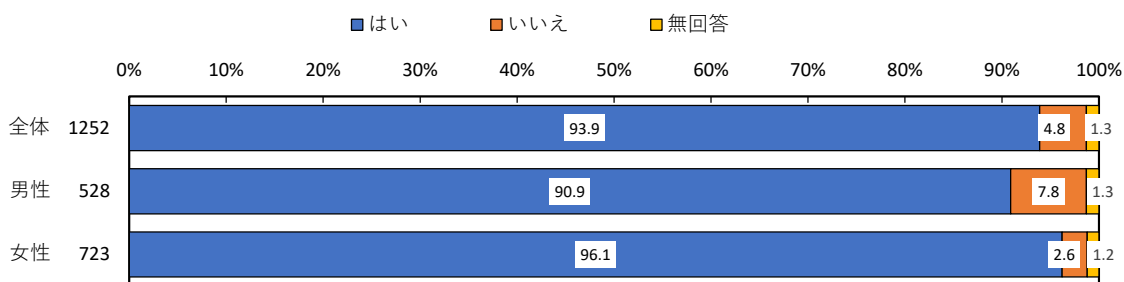
介護区分では、ほとんど差は見られなかった。

#### 【全体】

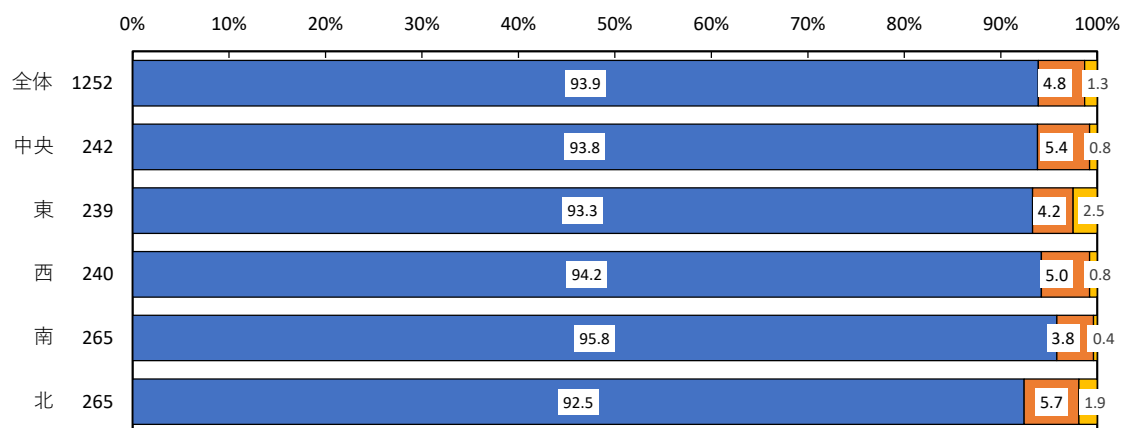
【N=1252】



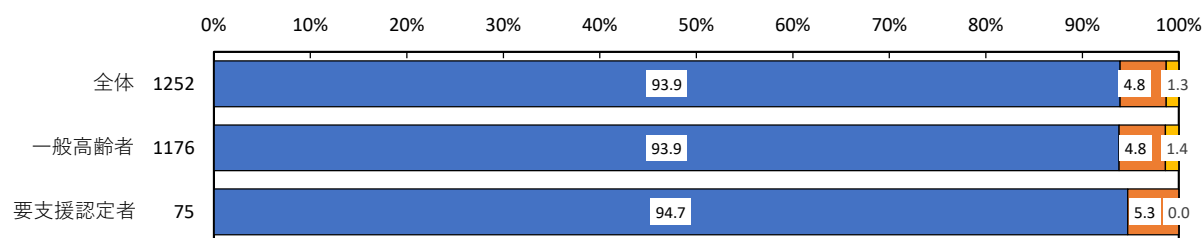
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



**(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）**

全体では、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 36.1%と最も高く、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 34.9%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 13.7%となった。

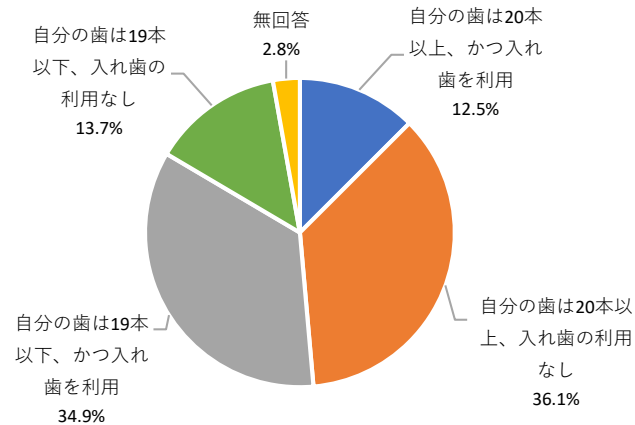
性別では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」は西圏域で最も高かった。

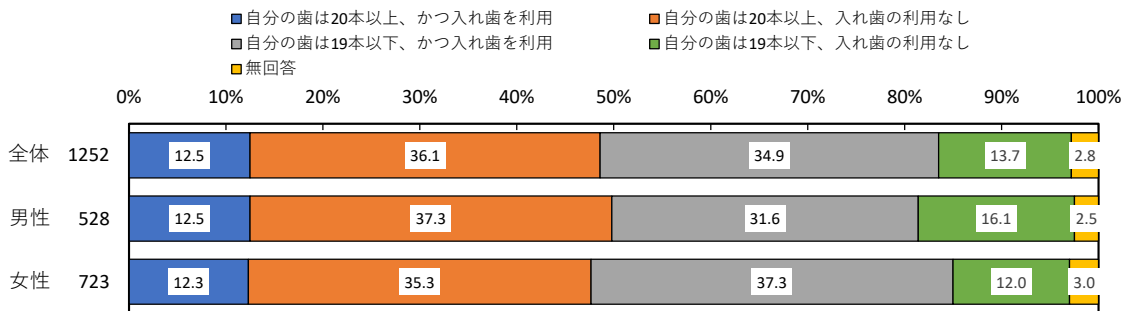
介護区分では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」は要支援認定者で 57.3%と半数以上を占めた。

**【全体】**

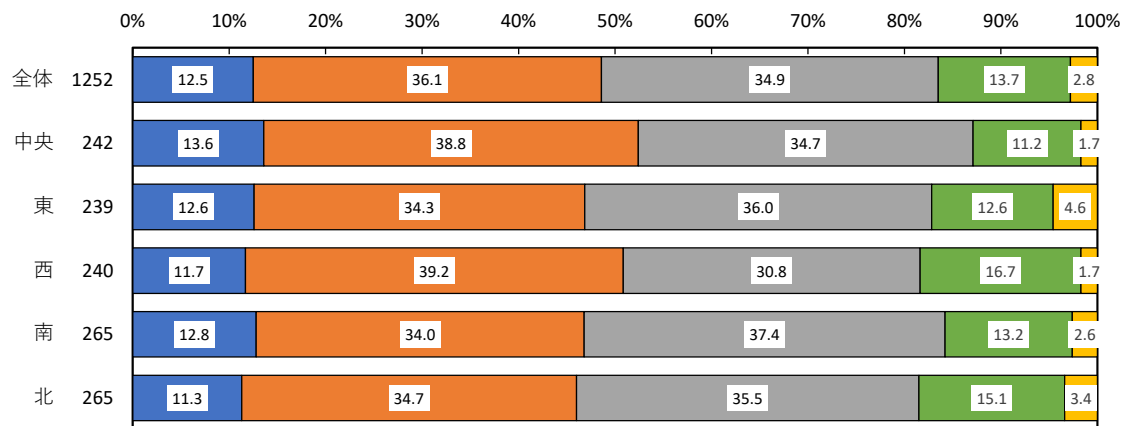
**【N=1252】**



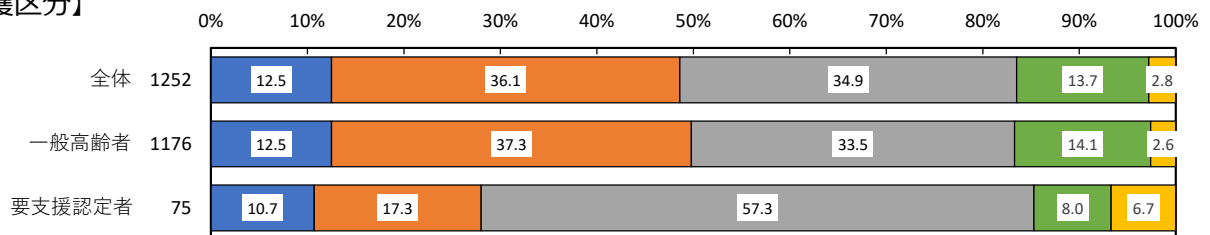
**【性別】**



**【圏域】**



**【介護区分】**



① 噛み合わせは良いですか

全体では、「はい」が 76.1%、「いいえ」が 21.6%となった。

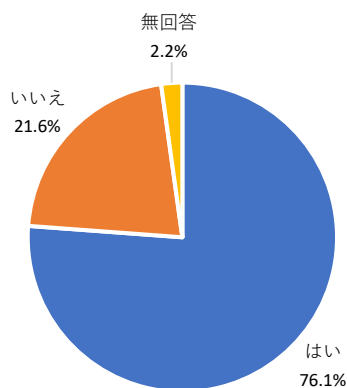
性別では、ほとんど差は見られなかった。

圏域では、「はい」は中央圏域で最も高く、次いで南圏域および北圏域となった。

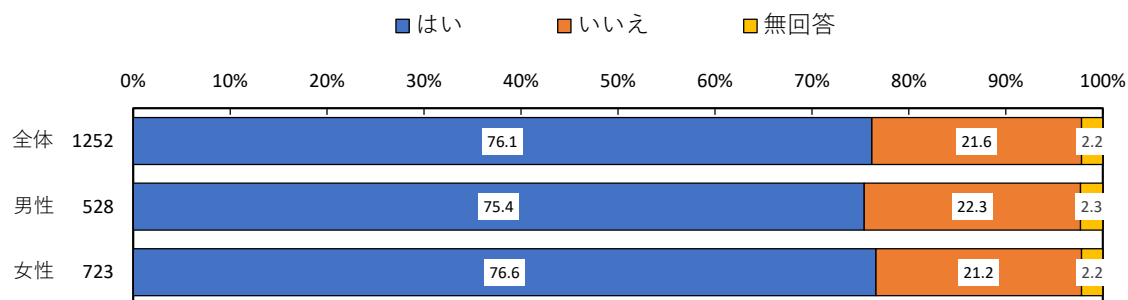
介護区分では、「はい」は要支援認定者より一般高齢者でやや高かった。

【全体】

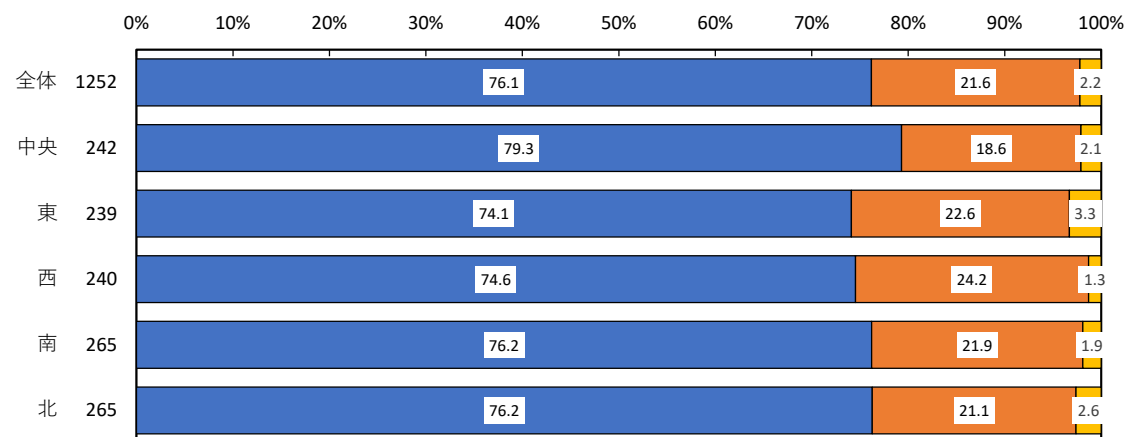
【N=1252】



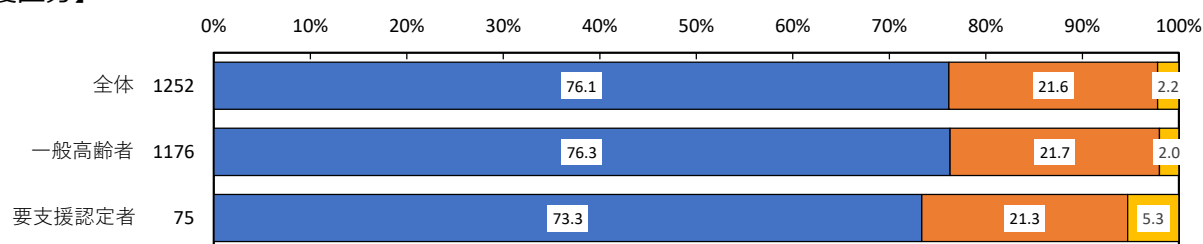
【性別】



【圏域】



【介護区分】



【(6)で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

②毎日入れ歯の手入れをしていますか

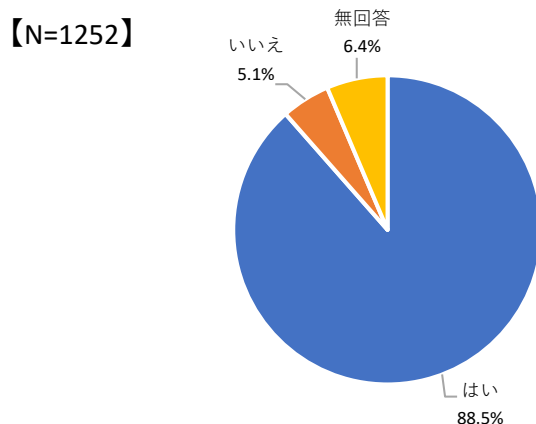
全体では、「はい」が 88.5%、「いいえ」が 5.1%となった。

性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

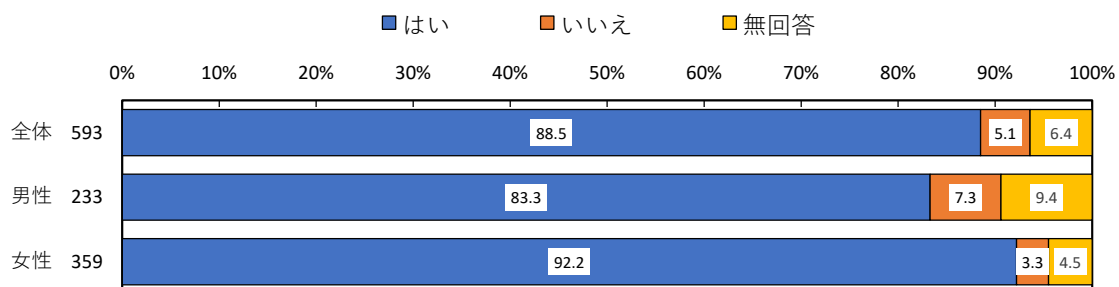
圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで東圏域、北圏域となった。

介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者が高かった。

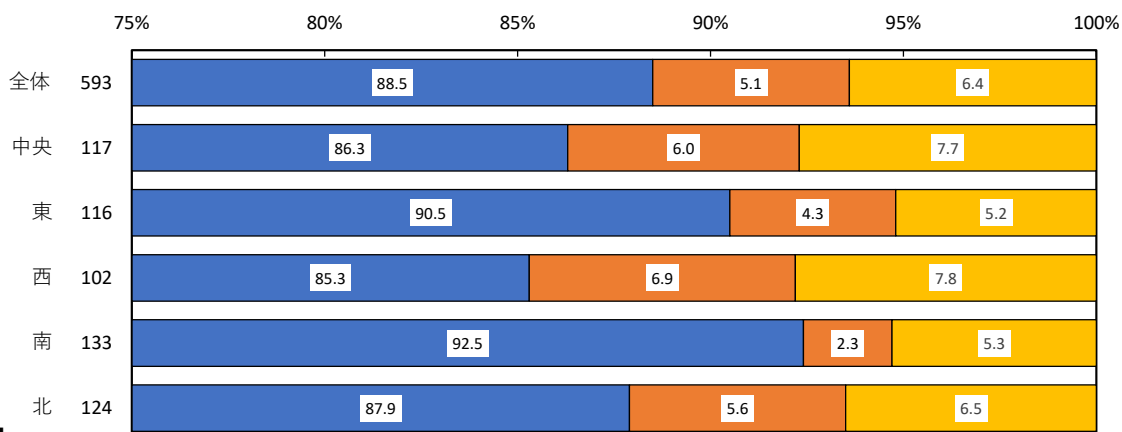
【全体】



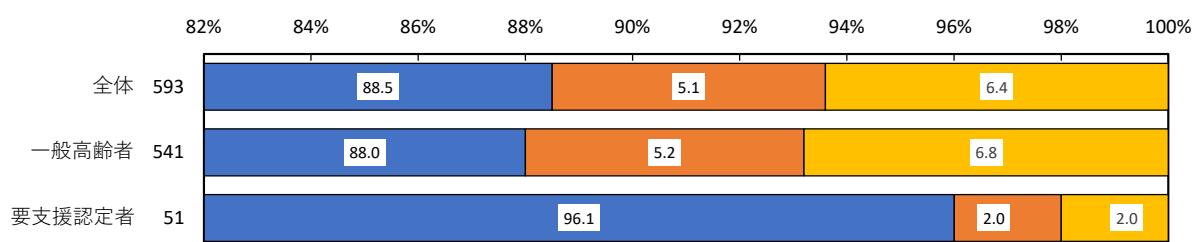
【性別】



【圏域】



【介護区分】



### (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

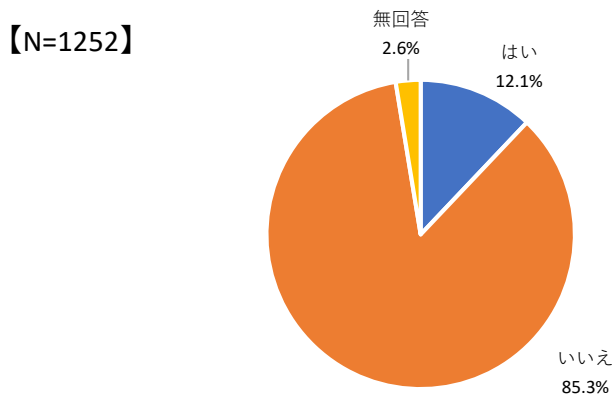
全体では、「いいえ」が85.3%、「はい」が12.1%となった。

性別では、「はい」は女性より男性の割合がやや高かった。

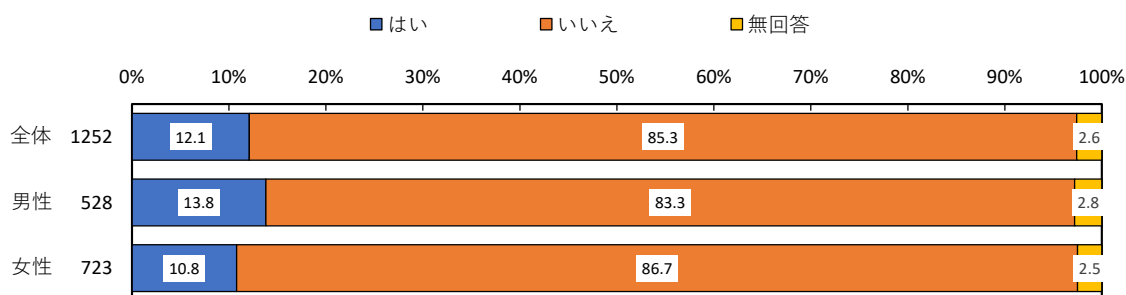
圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで東圏域、西および北圏域となった。

介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

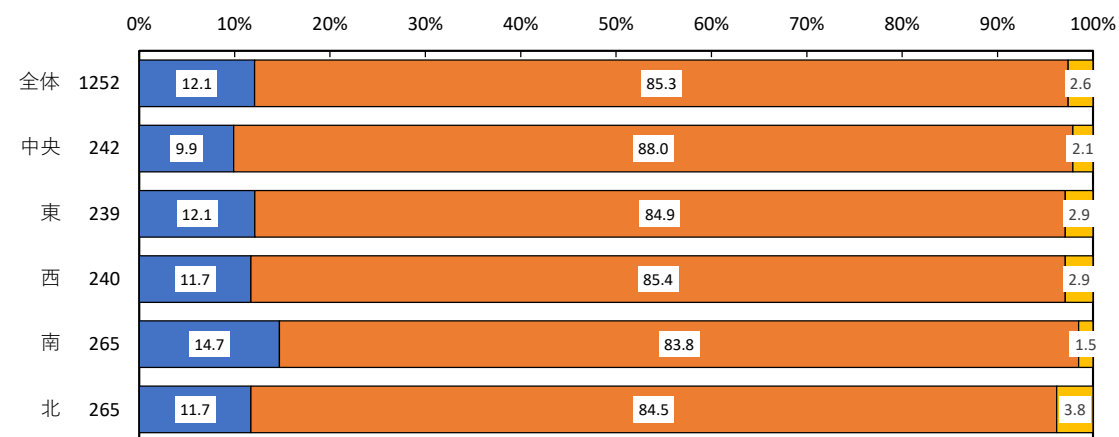
#### 【全体】



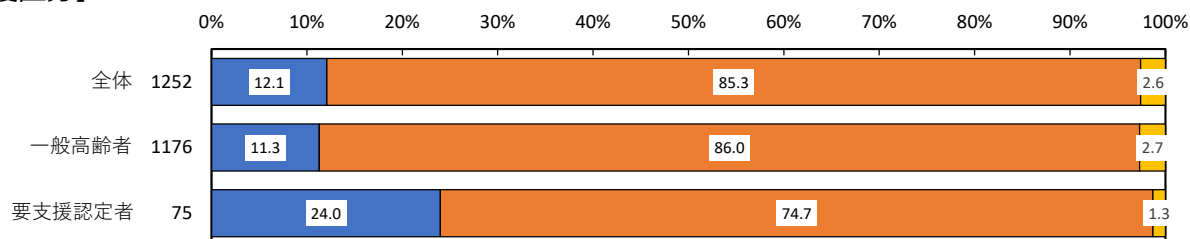
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### (8) どなたかと食事をとる機会がありますか

全体では、「毎日ある」が 52.9%と最も高く、次いで「年に何度かある」が 15.7%、「月に何度かある」が 15.3%となった。

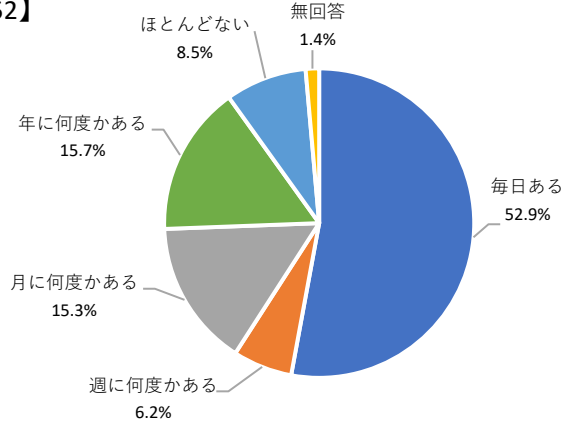
性別では、「毎日ある」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「毎日ある」は北圏域で最も高く、次いで東圏域、西圏域となった。

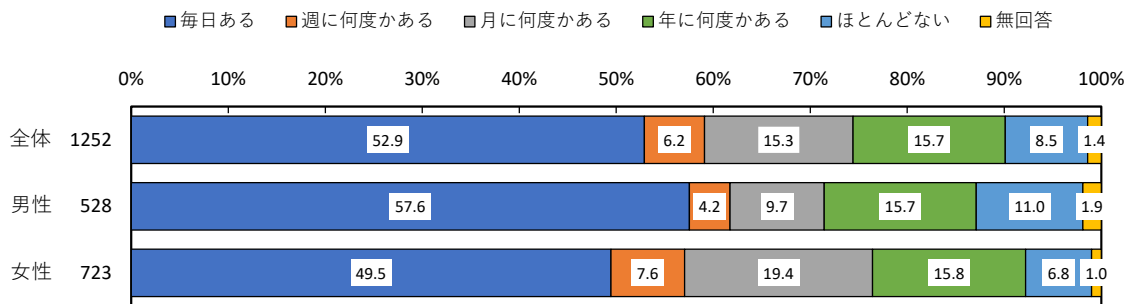
介護区分では、「毎日ある」は要支援認定者より一般高齢者で高かった。

#### 【全体】

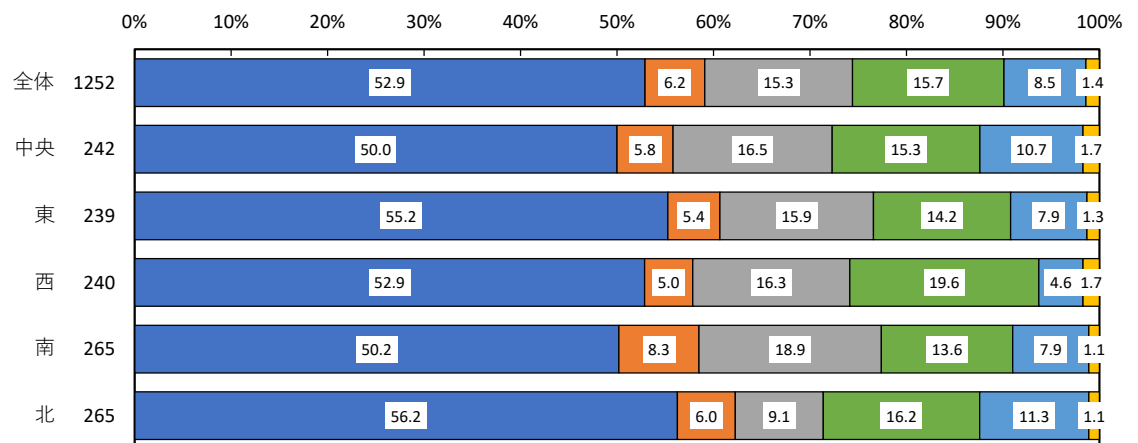
【N=1252】



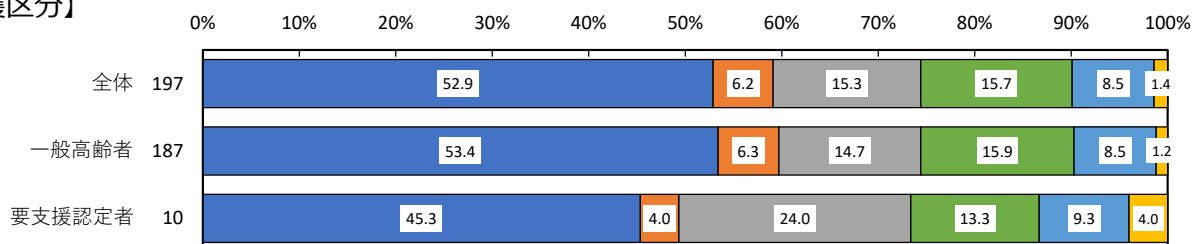
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## 問4. 毎日の生活について

### (1) 物忘れが多いと感じますか

全体では、「いいえ」が54.1%、「はい」が45.0%となった。

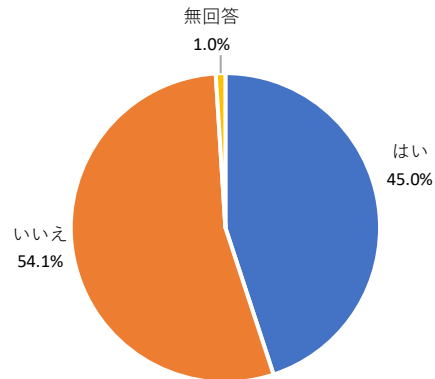
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで西圏域、北圏域となった。

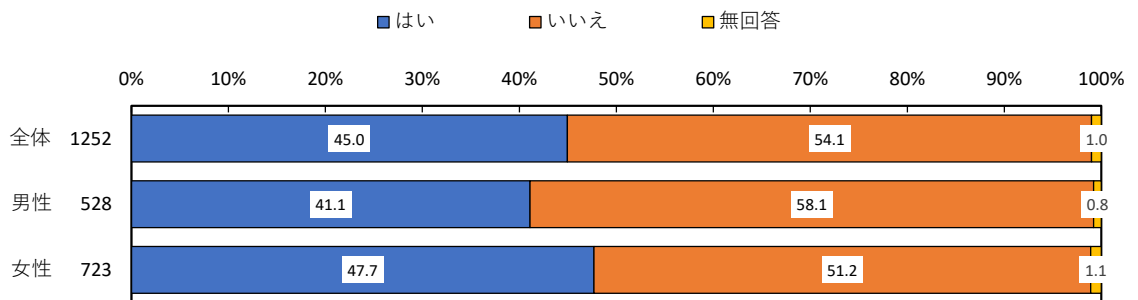
介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者でやや高かった。

【全体】

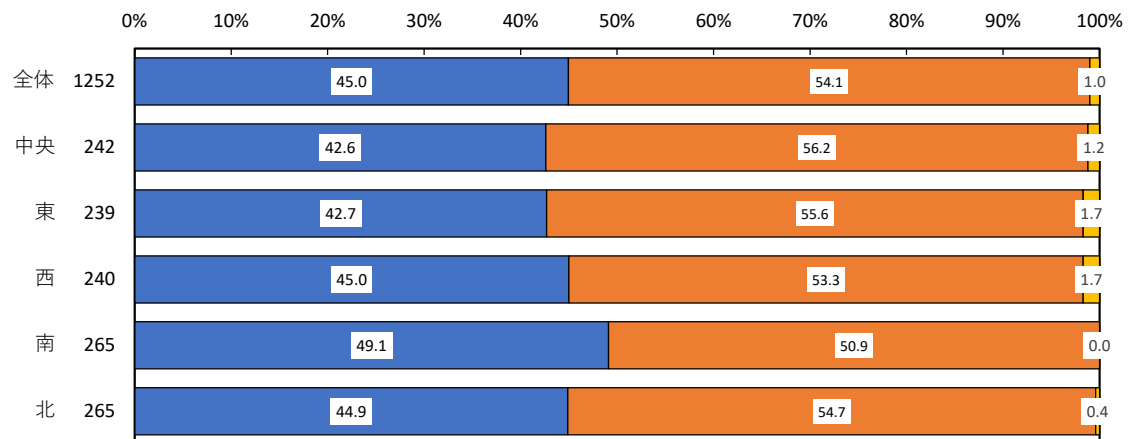
【N=1252】



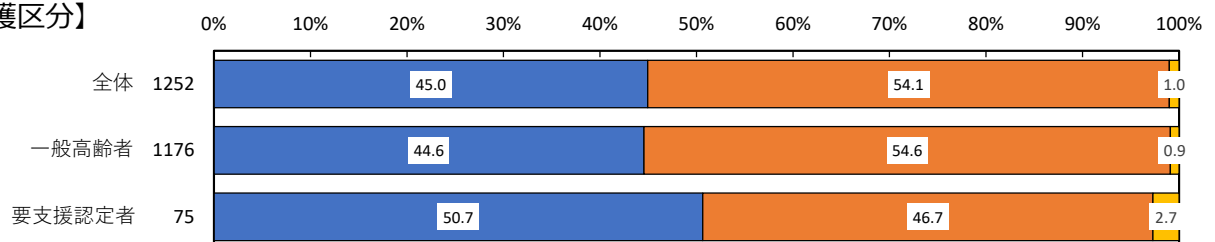
【性別】



【圏域】



【介護区分】



## （２）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

全体では、「はい」が82.6%、「いいえ」が16.9%となった。

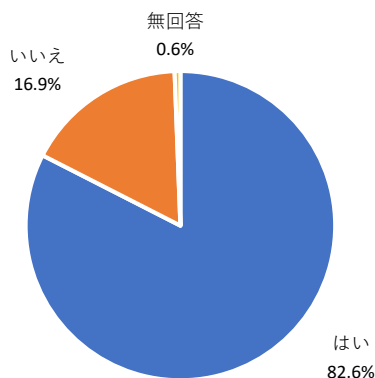
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は中央圏域で最も高く、次いで東圏域、西圏域となった。

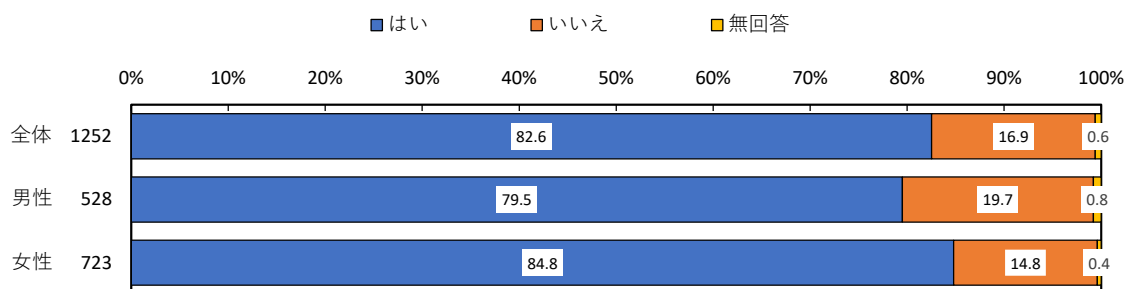
介護区分では、「はい」は要支援認定者より一般高齢者で高かった。

【全体】

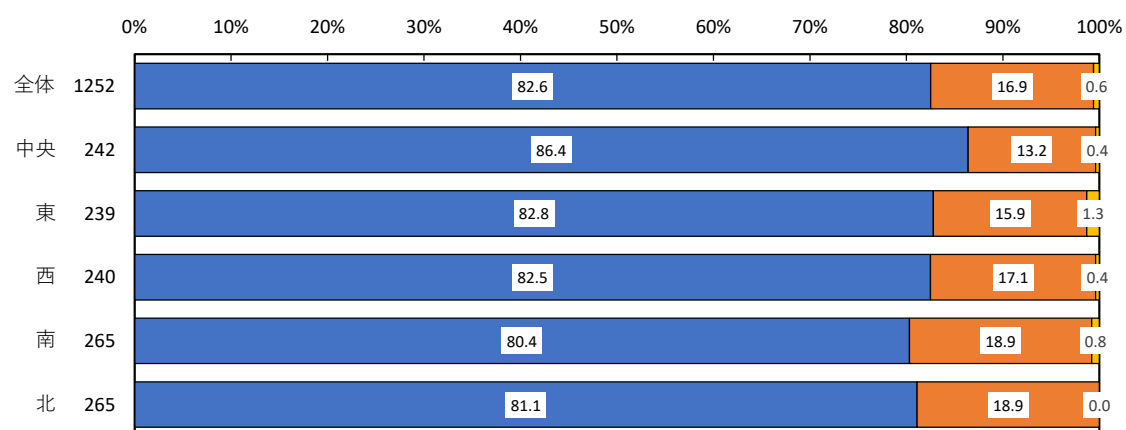
【N=1252】



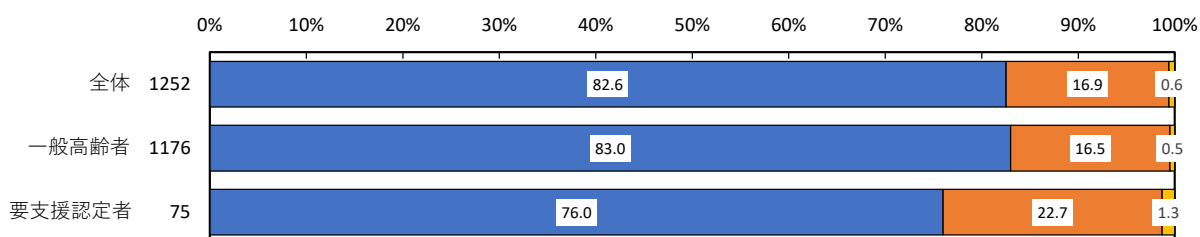
【性別】



【圏域】



【介護区分】



### (3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

全体では、「いいえ」が75.6%、「はい」が23.5%となった。

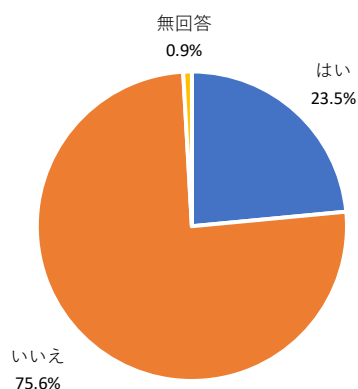
性別では、「はい」は男性より女性の割合がやや高かった。

圏域では、「はい」は西圏域で最も高く、次いで北圏域、南圏域となった。

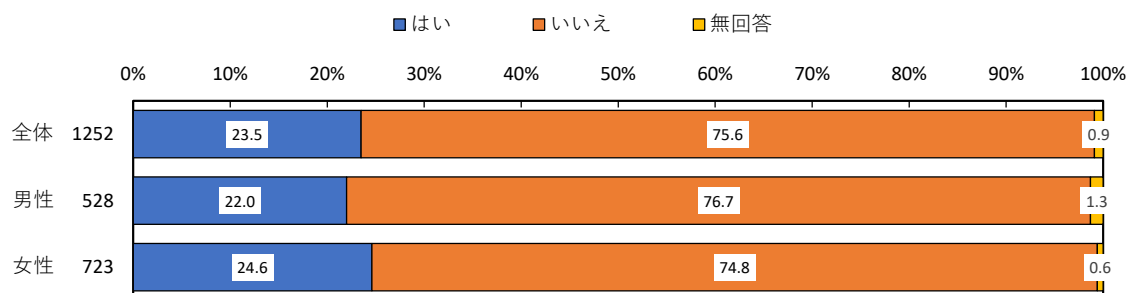
介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

#### 【全体】

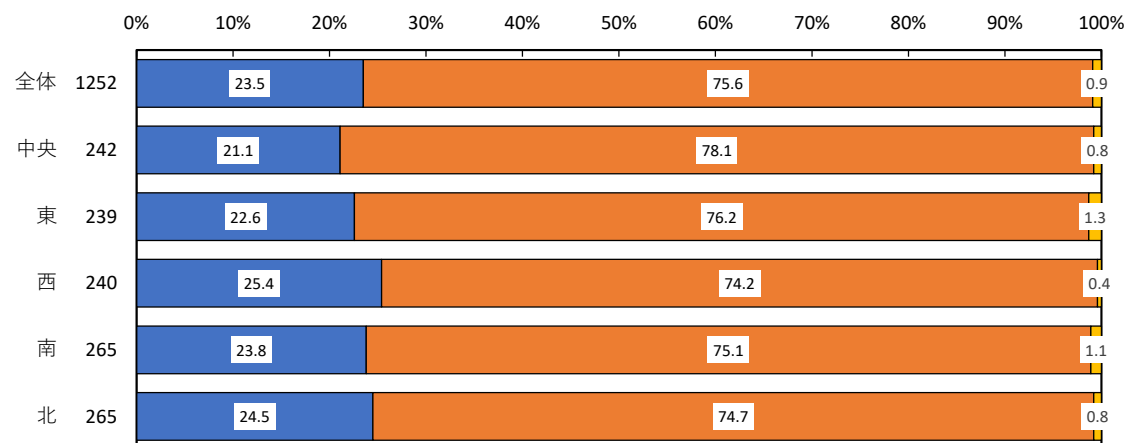
【N=1252】



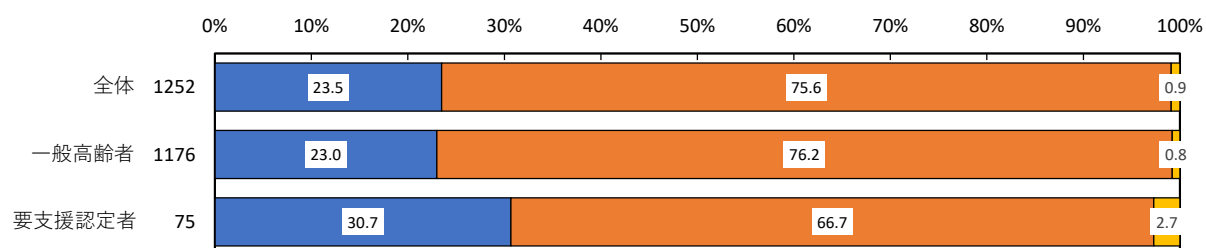
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



#### （４）バスや電車で1人で外出していますか（自家用車でも可）

全体では、「できるし、している」が78.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.7%、「できない」が5.6%となった。

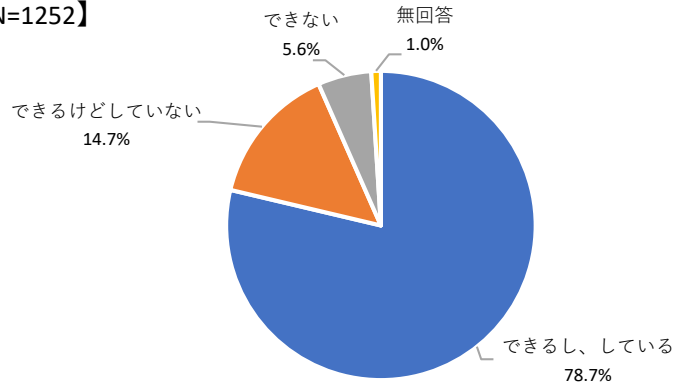
性別では、「できるし、している」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「できるし、している」は西圏域で最も高く、次いで南圏域、中央圏域となった。

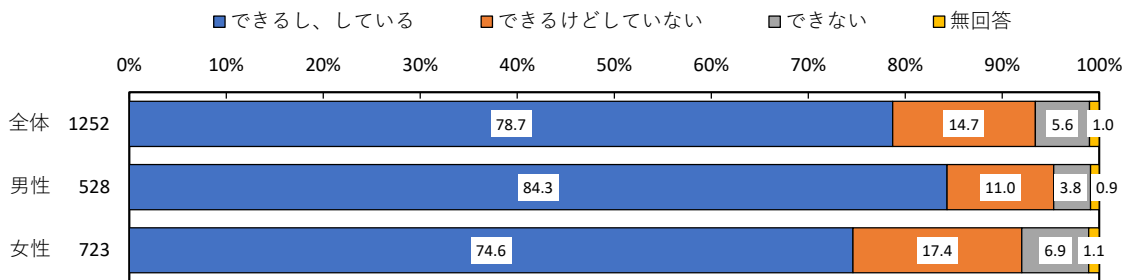
介護区分では、「できるし、している」は一般高齢者で80.6%となった。

##### 【全体】

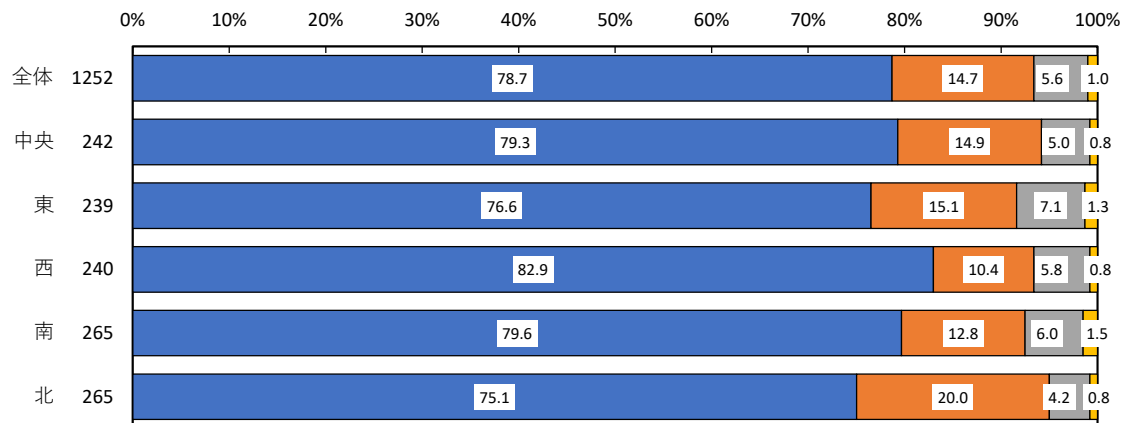
【N=1252】



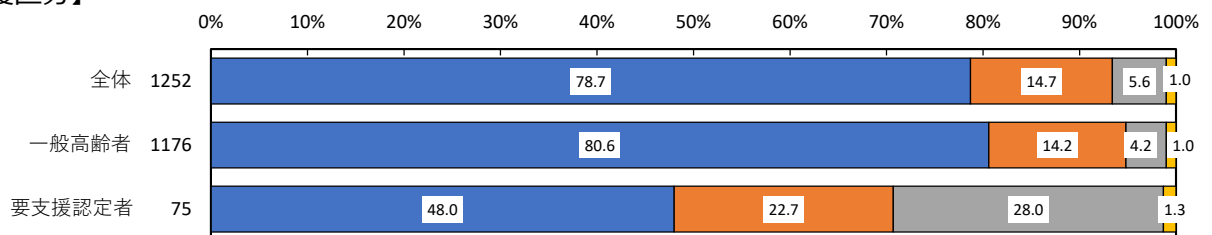
##### 【性別】



##### 【圏域】



##### 【介護区分】



## （５）自分で食品・日用品の買物をしていますか

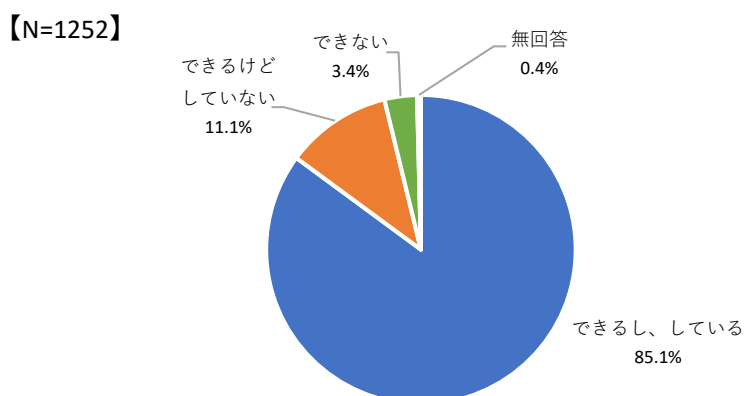
全体では、「できるし、している」が 85.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 11.1%、「できない」が 3.4%となった。

性別では、「できるし、している」は男性より女性の割合が高かった。

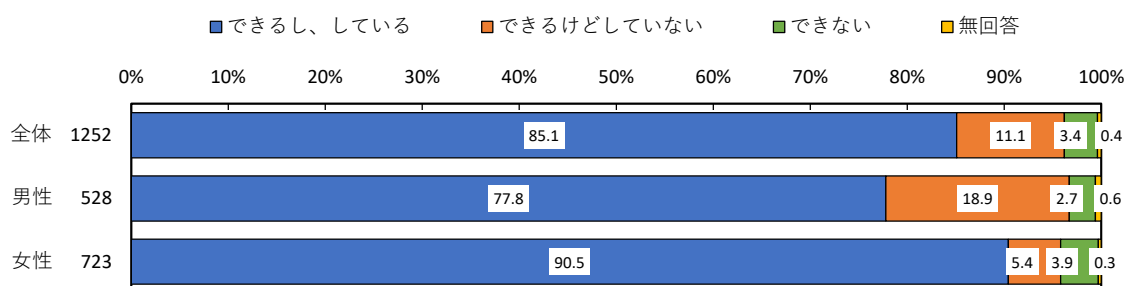
圏域では、「できるし、している」は中央圏域で最も高く、次いで北圏域、東圏域となった。

介護区分では、「できるし、している」は一般高齢者で 86.2%、要支援認定者で 68.0%となった。

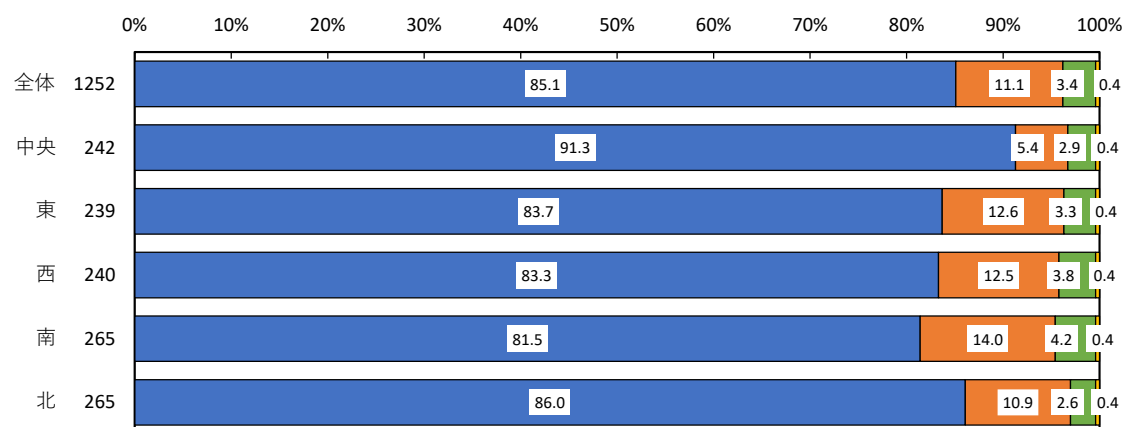
### 【全体】



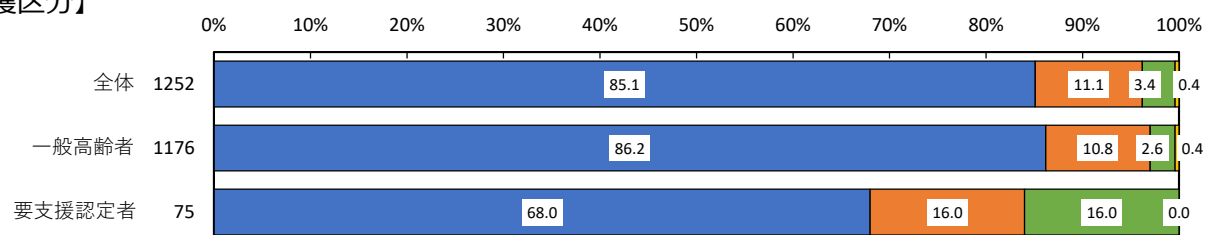
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



【（５）で「２．できるだけしていない」「３．できない」の方のみ】

①食品・日用品の買物をする人はどなたですか（いくつでも）

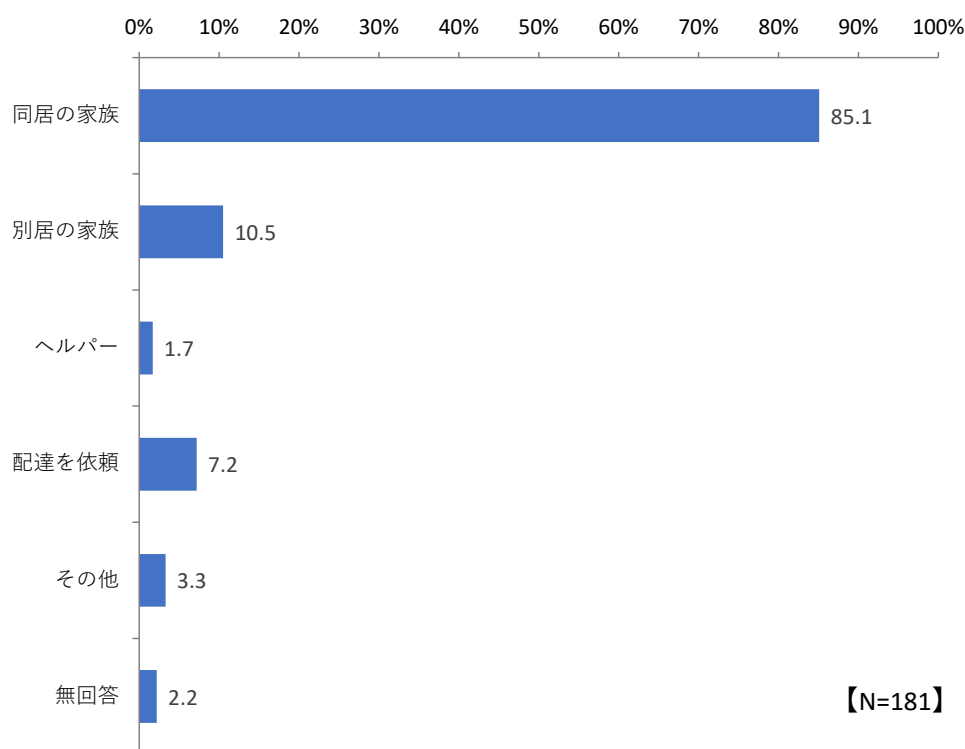
全体では、「同居の家族」が 85.1%と最も高く、次いで「別居の家族」が 10.5%、「配達を依頼」が 7.2%となった。

性別では、「同居の家族」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「同居の家族」は西圏域で最も高く、次いで南圏域、北圏域となった。

介護区分では、「同居の家族」は要支援認定者より一般高齢者が高かった。

【全体】



(%)

		調査数	同居の家族	別居の家族	ヘルパー	配達を依頼	その他	無回答
全体		181	85.1	10.5	1.7	7.2	3.3	2.2
性別	男性	114	92.1	4.4	0.9	2.6	2.6	0.9
	女性	67	73.1	20.9	3.0	14.9	4.5	4.5
圏別	中央	20	75.0	10.0	5.0	10.0	10.0	0.0
	東	38	78.9	13.2	2.6	5.3	5.3	2.6
	西	39	92.3	7.7	0.0	7.7	2.6	0.0
	南	48	87.5	10.4	0.0	6.3	2.1	4.2
	北	36	86.1	11.1	2.8	8.3	0.0	2.8
介護区分	一般高齢者	157	87.3	8.9	0.0	6.4	3.2	2.5
	要支援認定者	24	70.8	20.8	12.5	12.5	4.2	0.0

## (6) 自分で食事の用意をしていますか

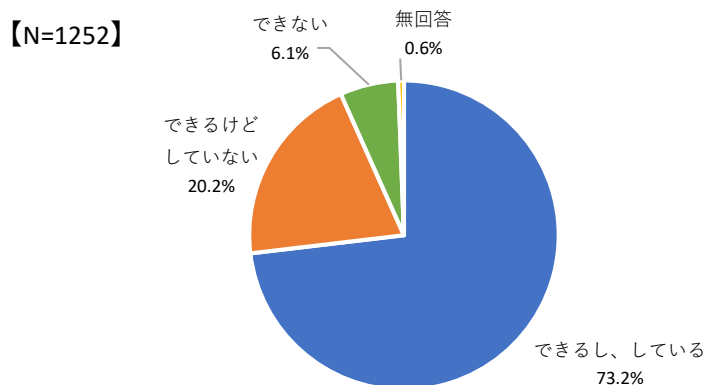
全体では、「できるし、している」が 73.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 20.2%、「できない」が 6.1%となった。

性別では、「できるし、している」は女性が 92.7%となったのに対し、男性は 46.4%にとどまった。

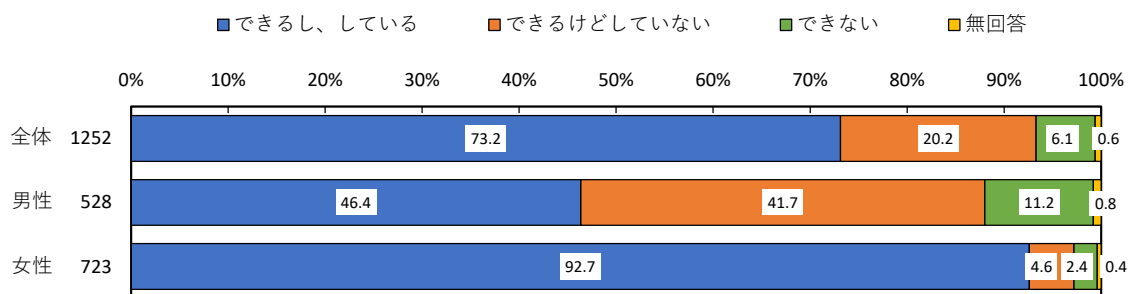
圏域では、「できるし、している」は中央圏域で最も高く、次いで北圏域、東圏域となった。

介護区分では、「できるし、している」は一般高齢者で 73.6%となった。

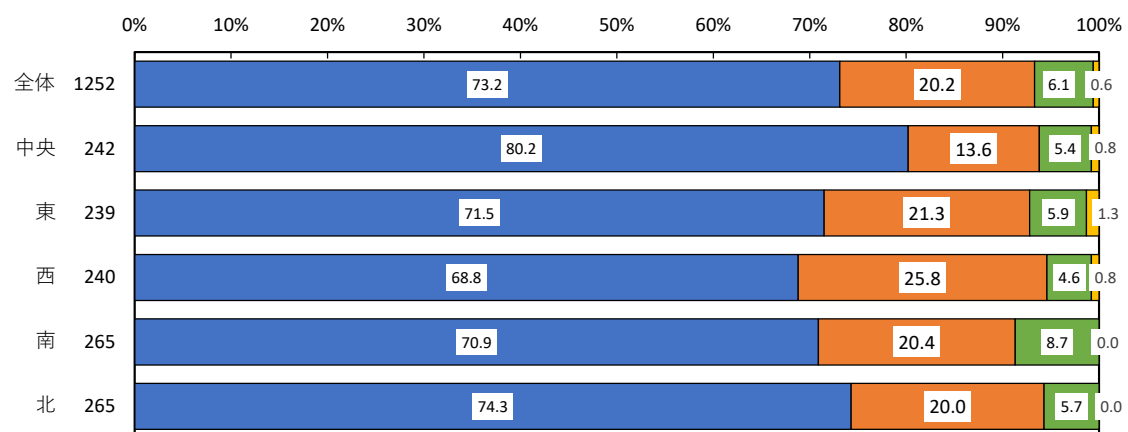
### 【全体】



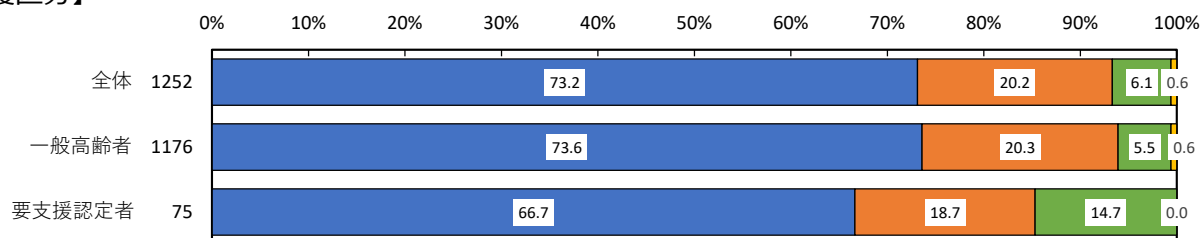
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



【(6)で「2. できるだけしていない」「3. できない」の方のみ】

①食事前の用意をする人はどなたですか (いくつでも)

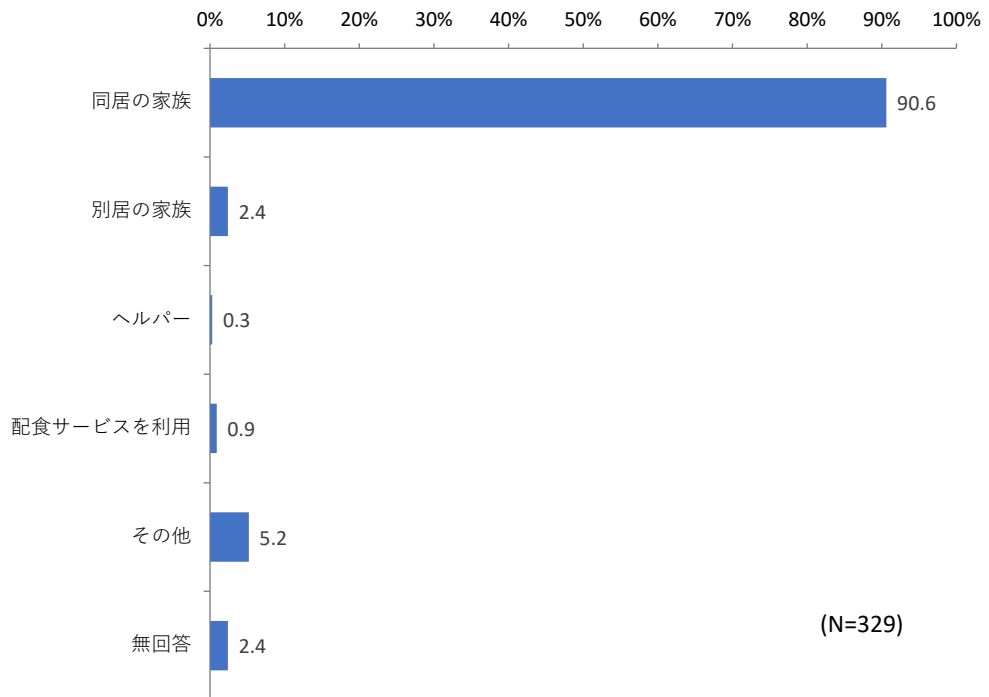
全体では、「同居の家族」が90.6%と最も高かった。

性別では、「同居の家族」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「同居の家族」は南圏域で最も高く、次いで北圏域、西圏域となった。

介護区分では、「同居の家族」は一般高齢者で93.1%だった。

【全体】



(%)

		調査数	同居の家族	別居の家族	ヘルパー	配食サービスを利用	その他	無回答
全体		329	90.6	2.4	0.3	0.9	5.2	2.4
性別	男性	279	94.6	1.4	0.4	1.1	2.2	1.4
	女性	50	68.0	8.0	0.0	0.0	22.0	8.0
圏別	中央	46	84.8	4.3	2.2	2.2	8.7	0.0
	東	65	87.7	3.1	0.0	0.0	6.2	3.1
	西	73	91.8	1.4	0.0	2.7	4.1	1.4
	南	77	93.5	1.3	0.0	0.0	5.2	1.3
	北	68	92.6	2.9	0.0	0.0	2.9	5.9
介護区分	一般高齢者	304	93.1	1.6	0.3	0.3	3.3	2.3
	要支援認定者	25	60.0	12.0	0.0	8.0	28.0	4.0

### (7) 自分で請求書の支払いをしていますか

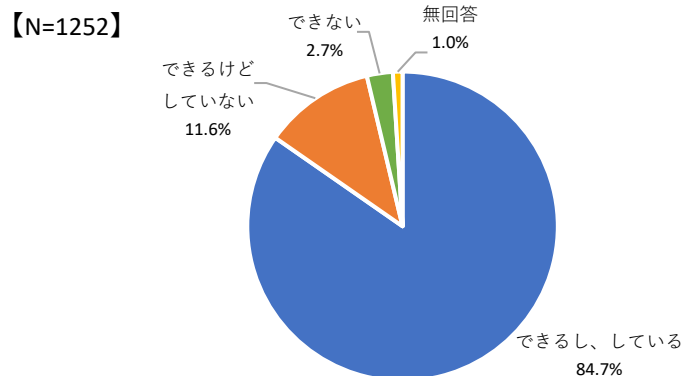
全体では、「できるし、している」が 84.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 11.6%、「できない」が 2.7%となった。

性別では、「できるし、している」は男性より女性の割合が高かった。

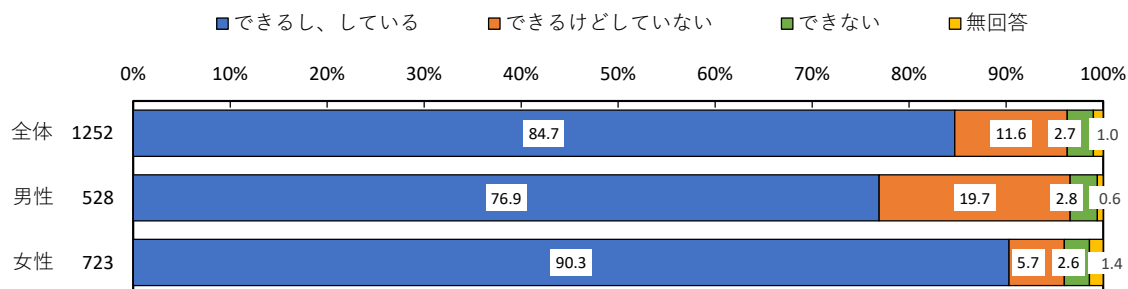
圏域では、「できるし、している」は中央圏域で最も高く、次いで西圏域、北圏域となった。

介護区分では、「できるし、している」は一般高齢者で 85.0%となった。

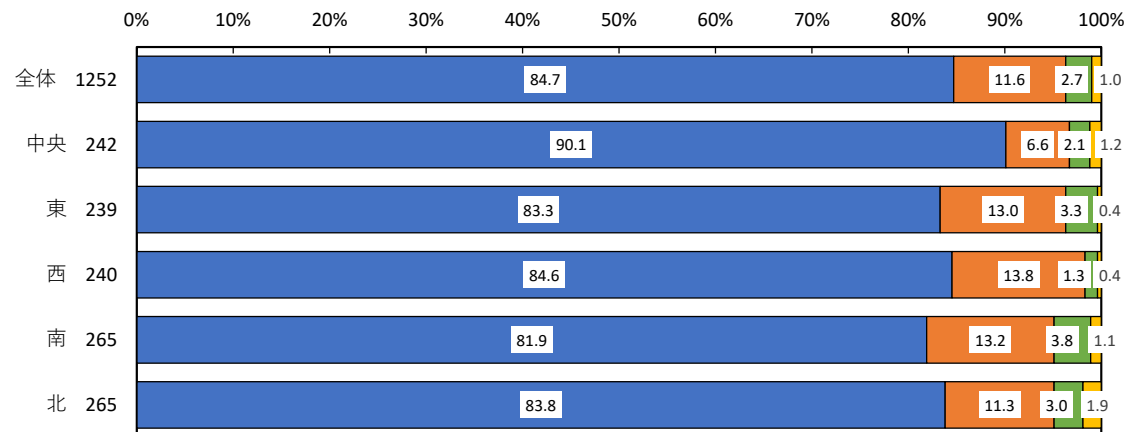
#### 【全体】



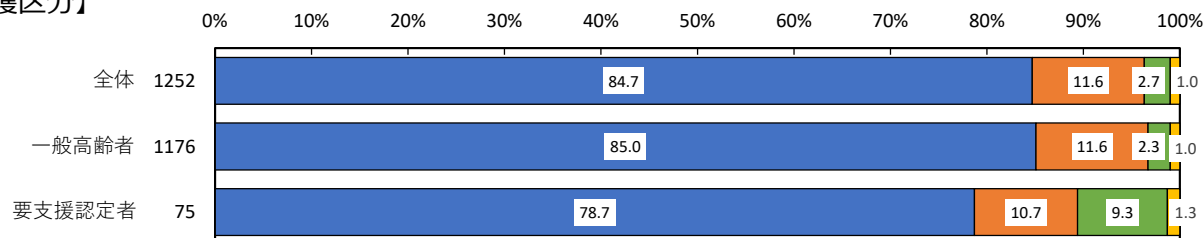
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### （8）自分で預貯金の出し入れをしていますか

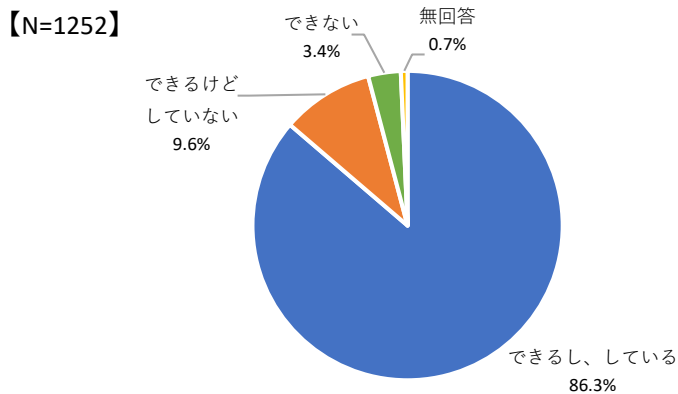
全体では、「できるし、している」が86.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が9.6%、「できない」が3.4%となった。

性別では、「できるし、している」は男性より女性の割合が高かった。

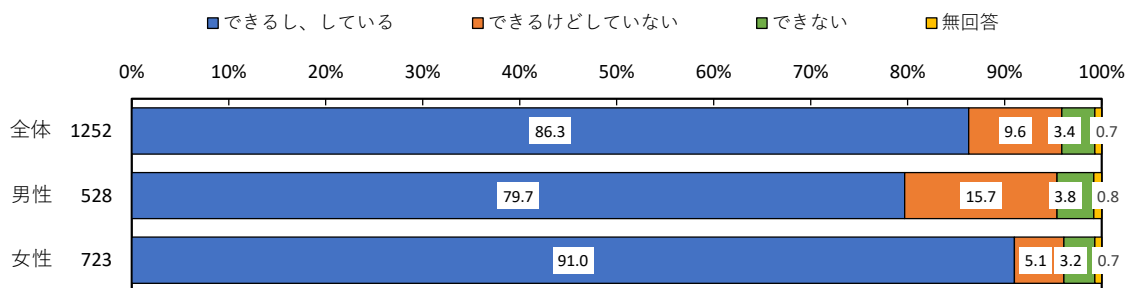
圏域では、「できるし、している」は中央圏域で最も高く、次いで南圏域、西圏域となった。

介護区分では、「できるし、している」は一般高齢者が86.9%だった。

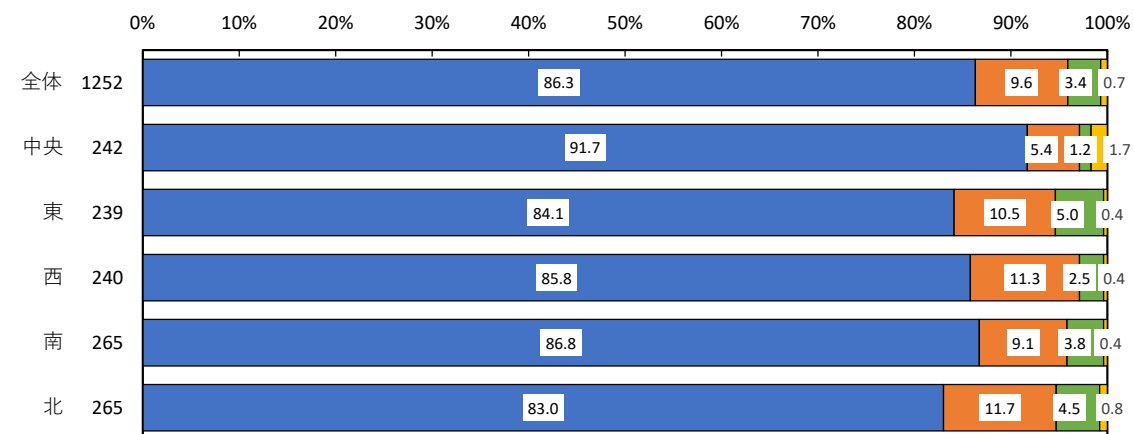
#### 【全体】



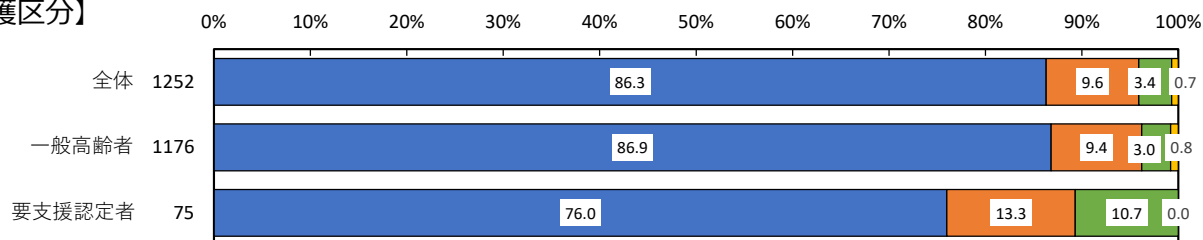
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### (9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

全体では、「はい」が92.6%、「いいえ」が6.8%だった。

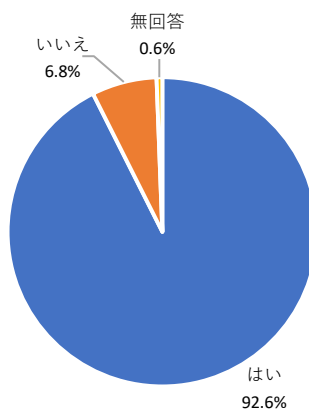
性別では、「はい」は女性より男性の割合がやや高かった。

圏域では、「はい」は中央圏域で最も高く、次いで南圏域、北圏域となった。

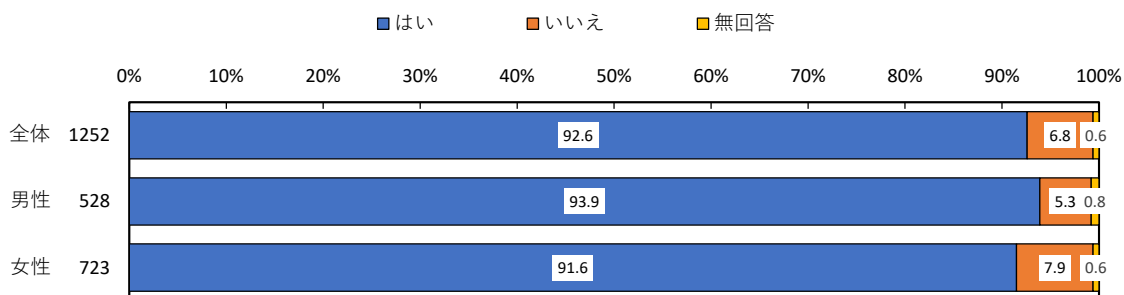
介護区分では、「はい」は一般高齢者で93.5%だった。

#### 【全体】

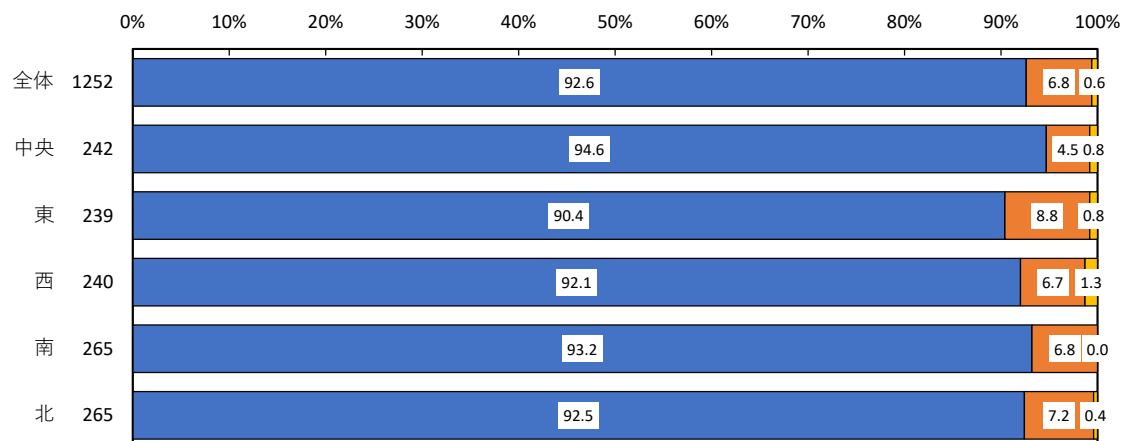
【N=1252】



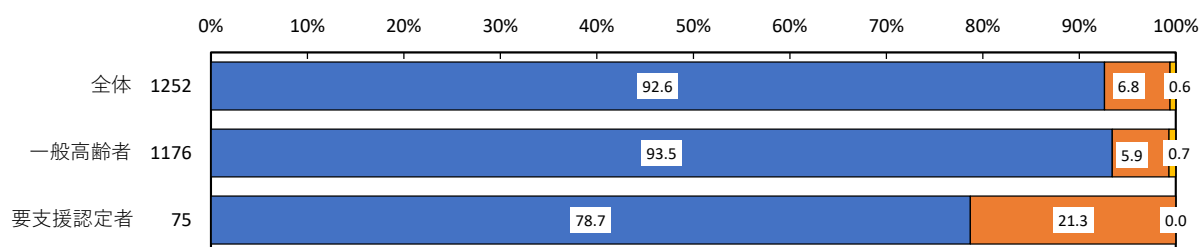
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### (10) 新聞を読んでいますか

全体では、「はい」が81.2%、「いいえ」が18.4%となった。

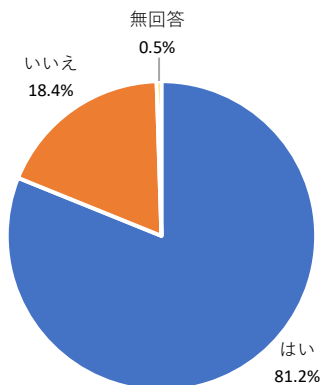
性別では、「はい」は女性より男性の割合がやや高かった。

圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで北圏域、中央圏域となった。

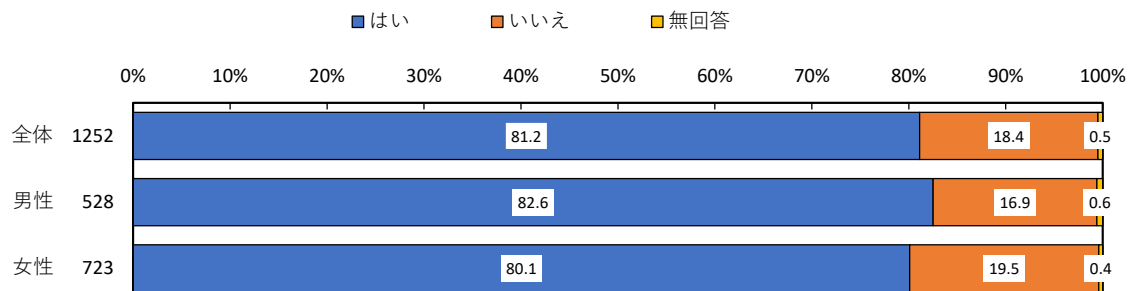
介護区分では、「はい」は要支援認定者より一般高齢者のほうが高かった。

【全体】

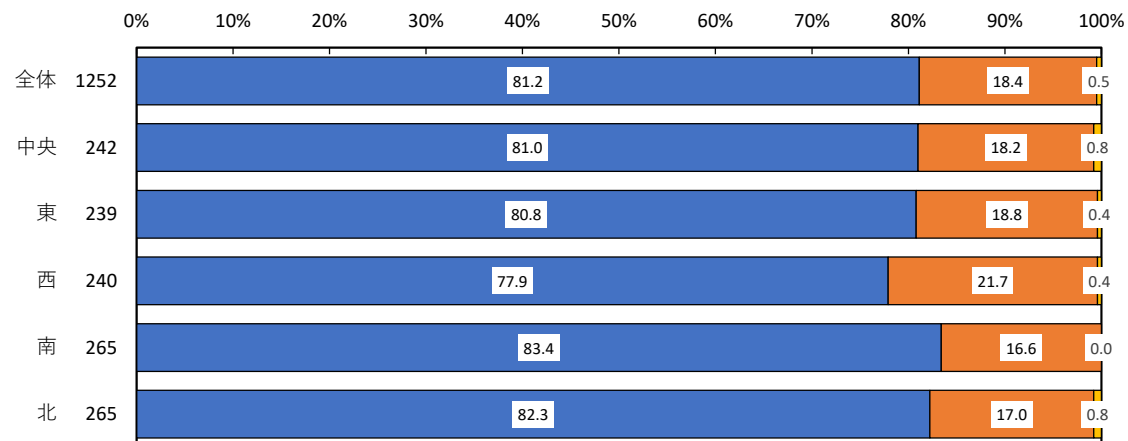
【N=1252】



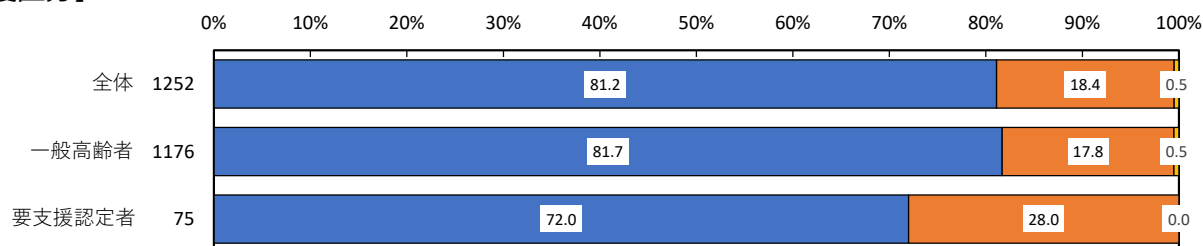
【性別】



【圏域】



【介護区分】



### (1 1) 健康についての記事や番組に関心がありますか

全体では、「はい」が89.9%、「いいえ」が9.4%となった。

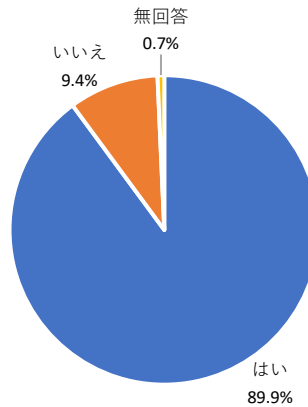
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで中央圏域、西圏域となった。

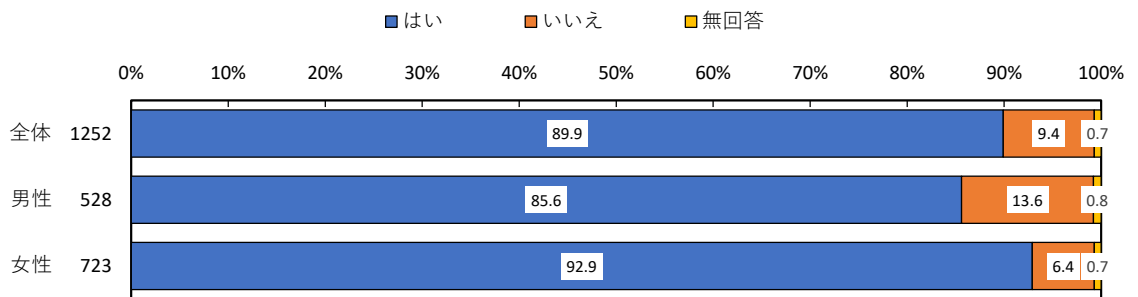
介護区分では、「はい」は要支援認定者より一般高齢者で高かった。

#### 【全体】

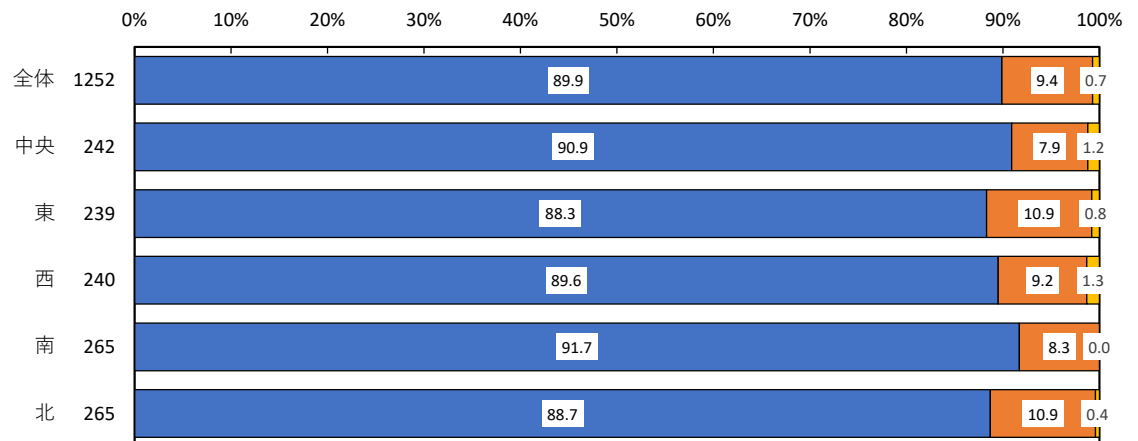
【N=1252】



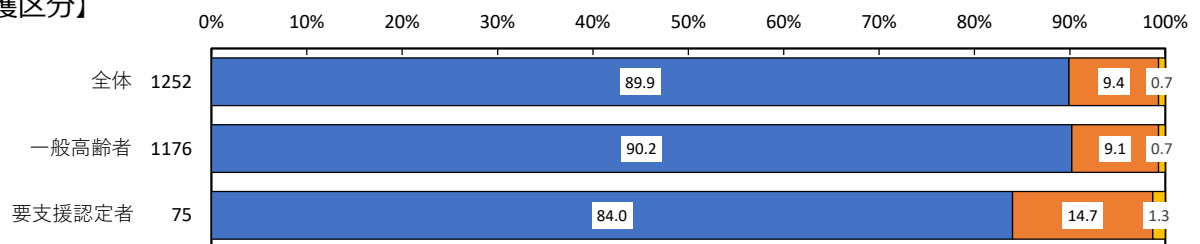
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (12) 友人の家を訪ねていますか

全体では、「いいえ」が 55.3%、「はい」が 43.6%となった。

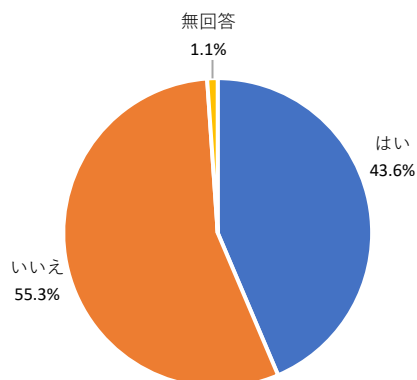
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで東圏域、西圏域となった。

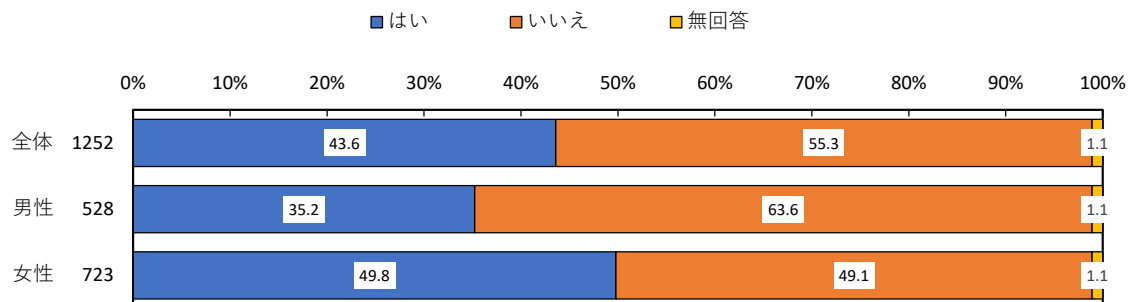
介護区分では、「はい」は一般高齢者で 44.0%だった。

### 【全体】

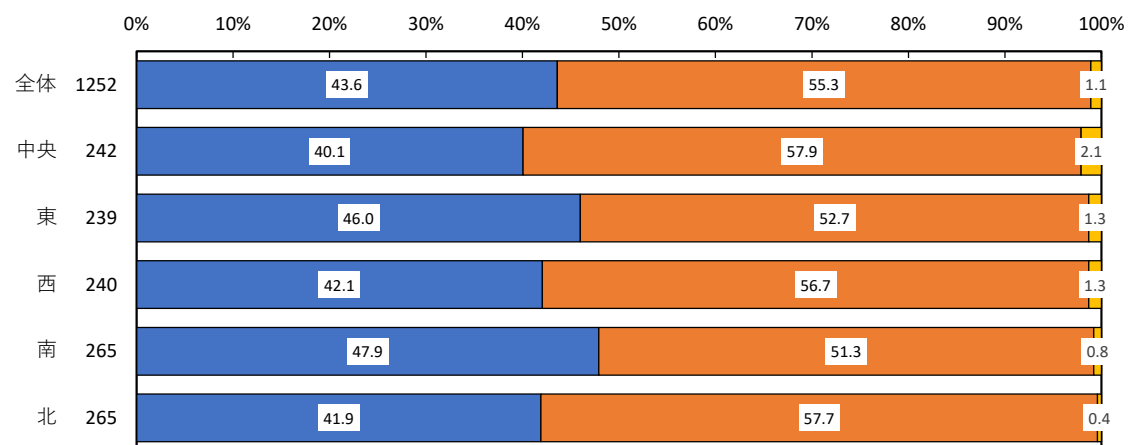
【N=1252】



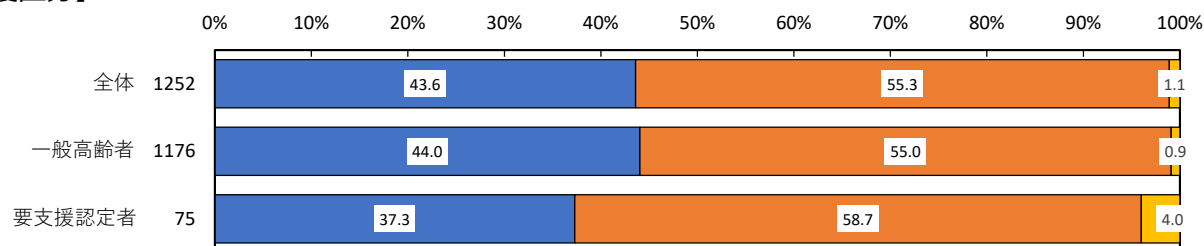
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



### (13) 家族や友人の相談にのっていますか

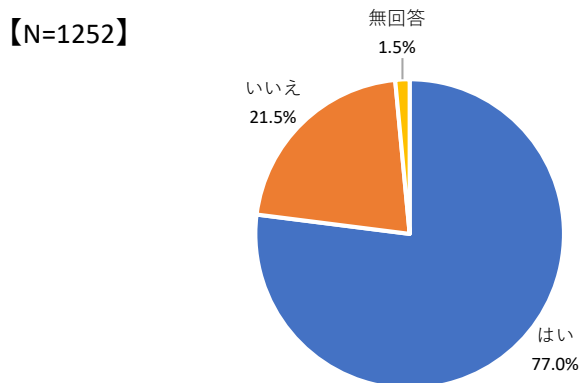
全体では、「はい」が77.0%、「いいえ」が21.5%だった。

性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

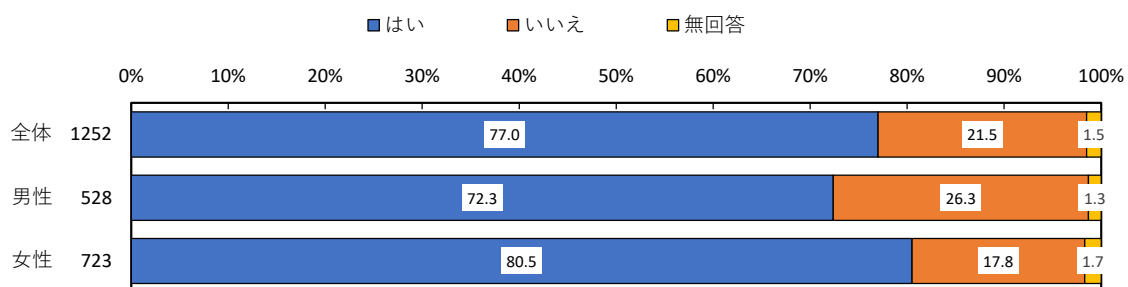
圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで東圏域および北圏域となった。

介護区分では、「はい」は一般高齢者で78.1%となった。

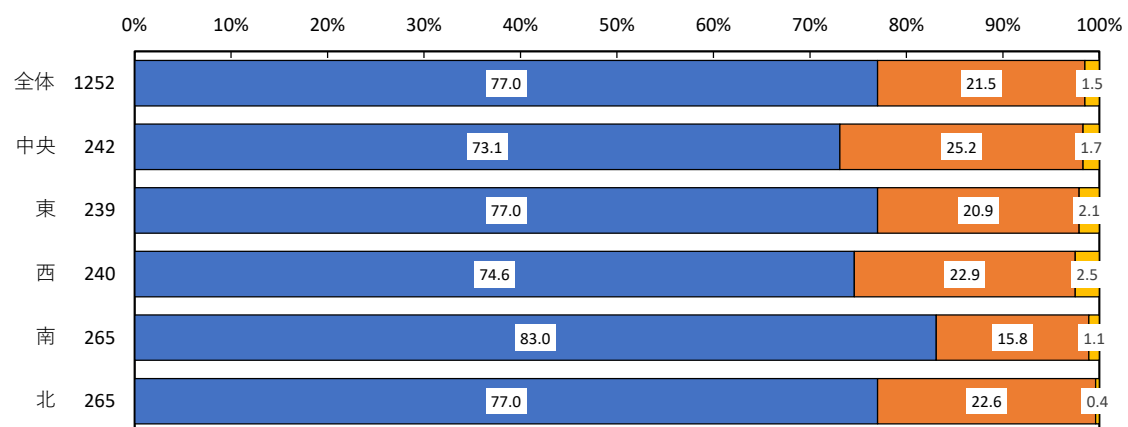
#### 【全体】



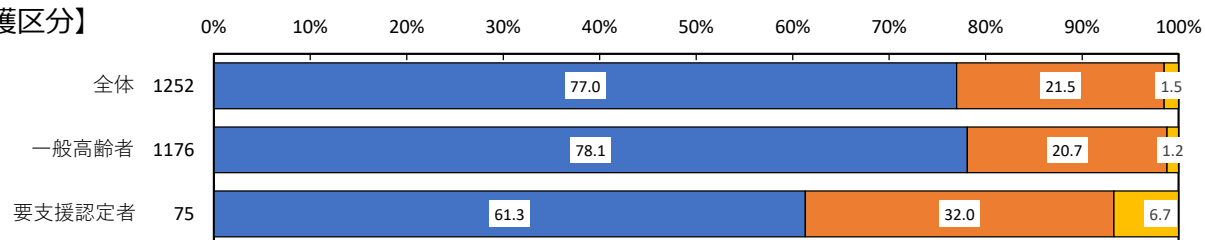
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### (14) 若い人に自分から話しかけることがありますか

全体では、「はい」が68.3%、「いいえ」が30.4%となった。

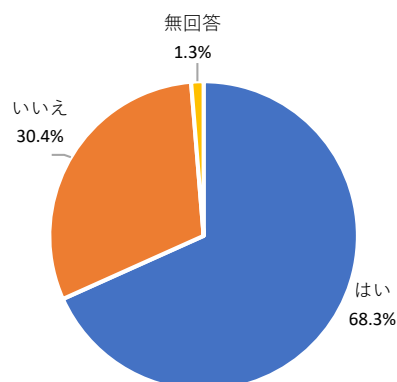
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は南圏域で最も高く、次いで東圏域、西および北圏域となった。

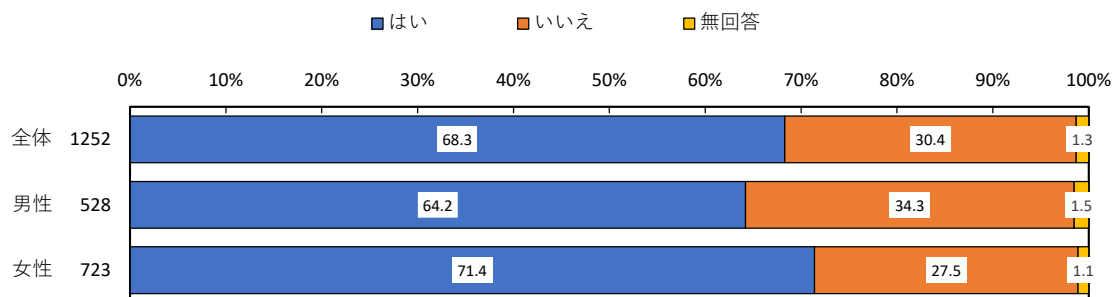
介護区分では、「はい」は要支援認定者より一般高齢者で高かった。

#### 【全体】

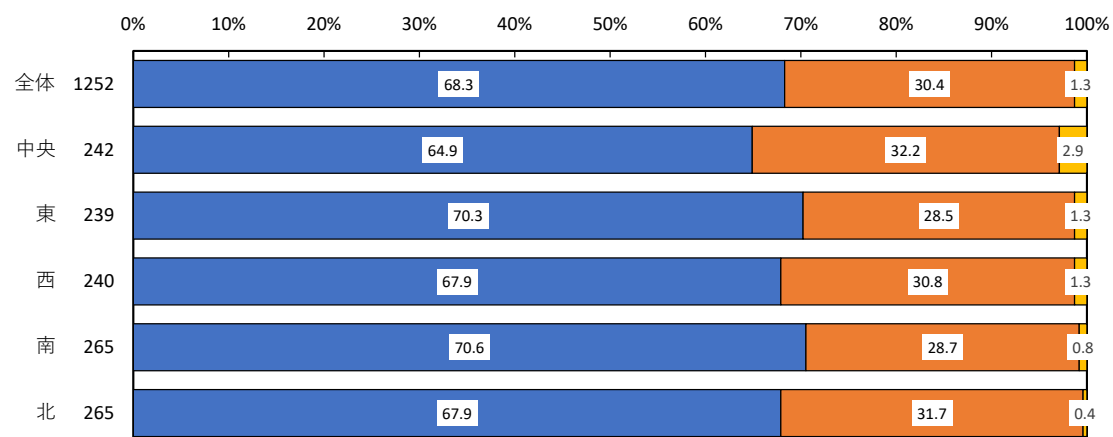
【N=1252】



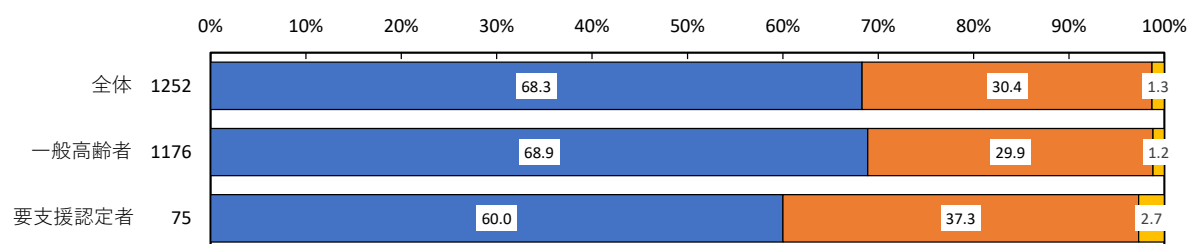
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



### (15) 趣味はありますか

全体では、「趣味あり」が68.3%、「思いつかない」が29.0%となった。

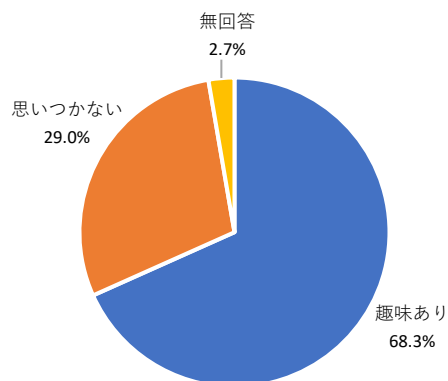
性別では、ほとんど差は見られなかった。

圏域では、「趣味あり」は中央圏域で最も高く、次いで南圏域、東圏域となった。

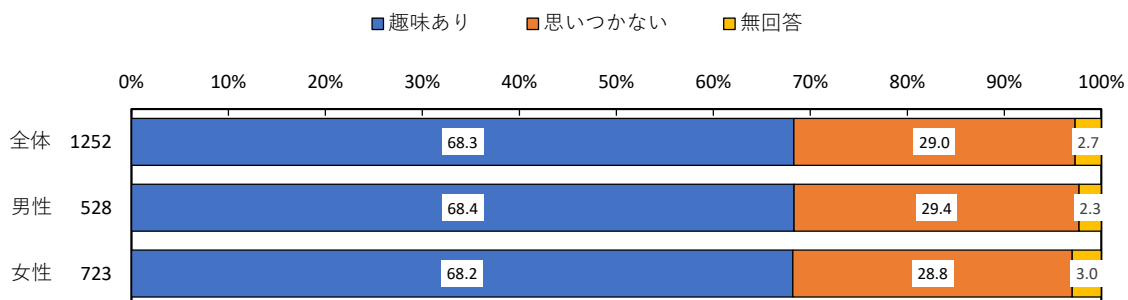
介護区分では、「趣味あり」は要支援認定者より一般高齢者で高かった。

#### 【全体】

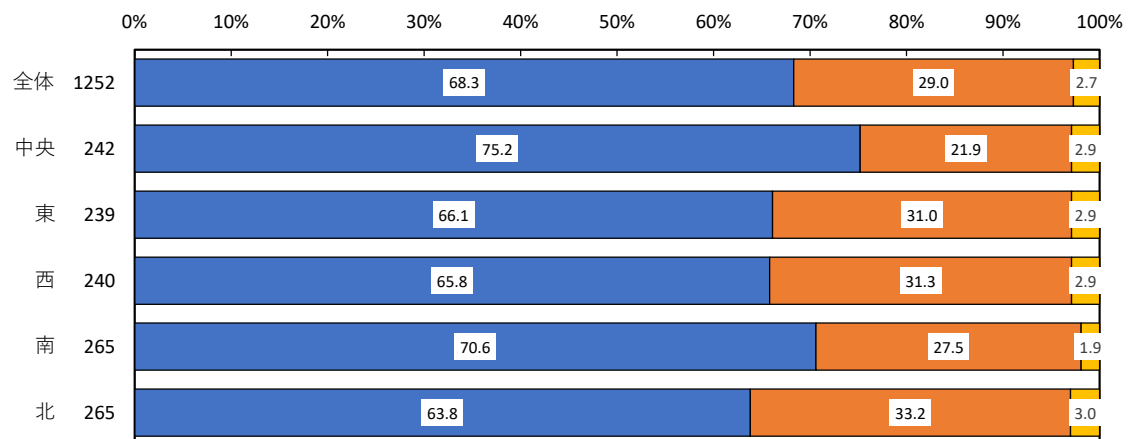
【N=1252】



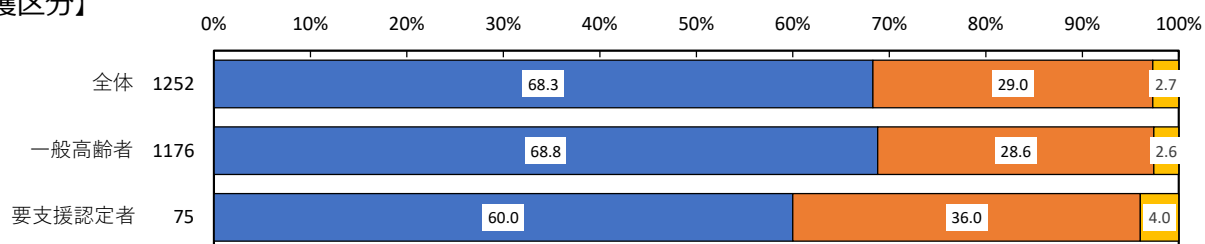
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (16) 生きがいがありますか

全体では、「生きがいあり」が51.2%、「思いつかない」が41.3%となった。

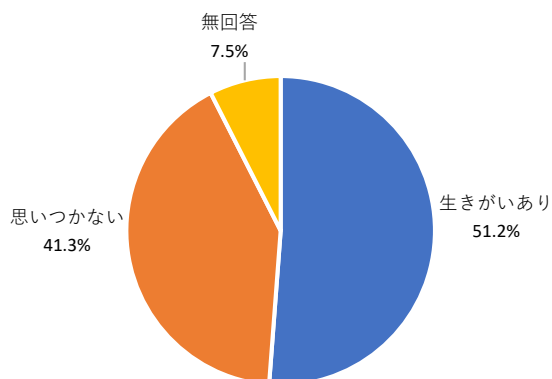
性別では、「生きがいあり」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「生きがいあり」は中央圏域で最も高く、北圏域で他の圏域より低かった。

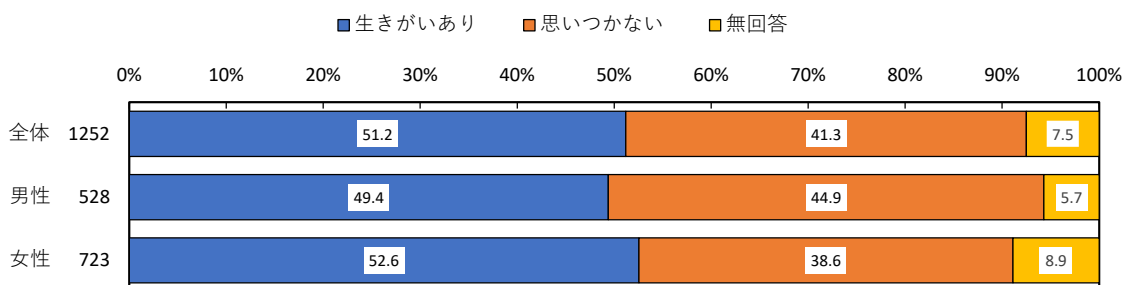
介護区分では、「生きがいあり」は要支援認定者より一般高齢者で高かった。

### 【全体】

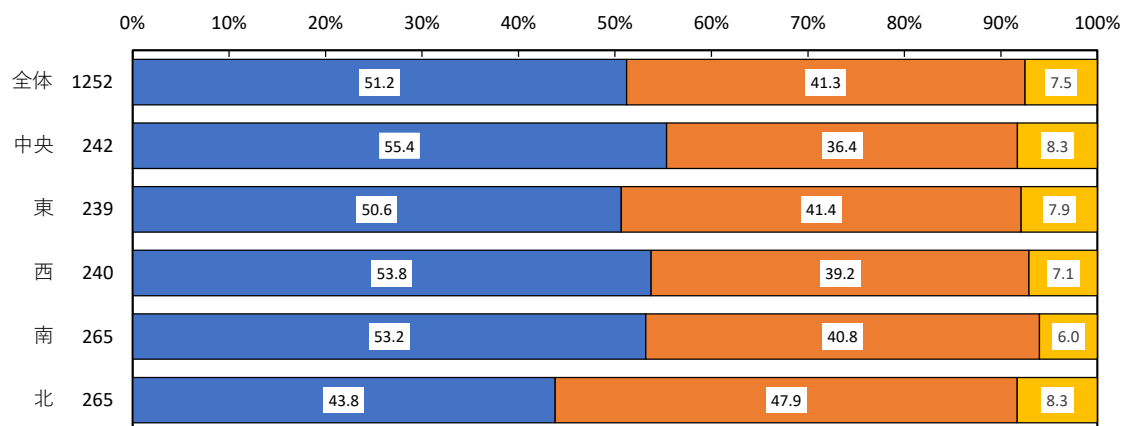
【N=1252】



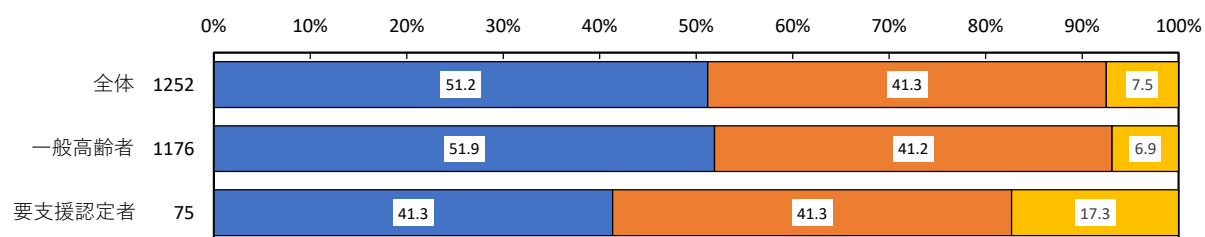
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



## 問5. 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください

### ① ボランティアのグループ

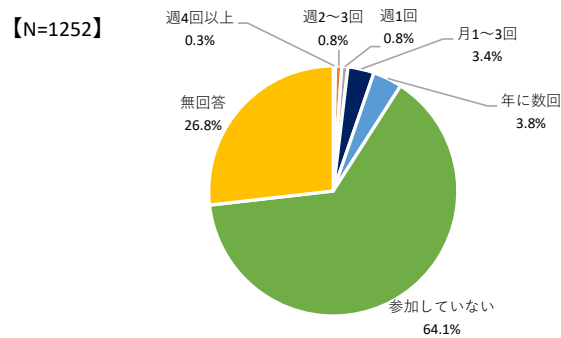
全体では、「参加していない」が64.1%と最も高く、次いで「年に数回」が3.8%、「月1～3回」が3.4%となった。

性別では、「参加していない」は女性より男性の割合が高かった。

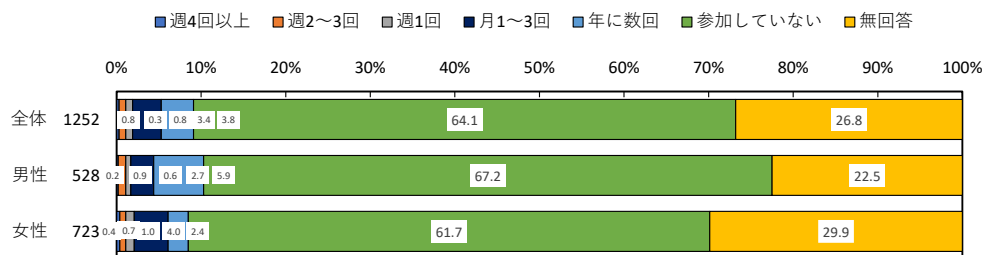
圏域では、「参加していない」は中央圏域で最も高かった。

年齢では、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高かった。

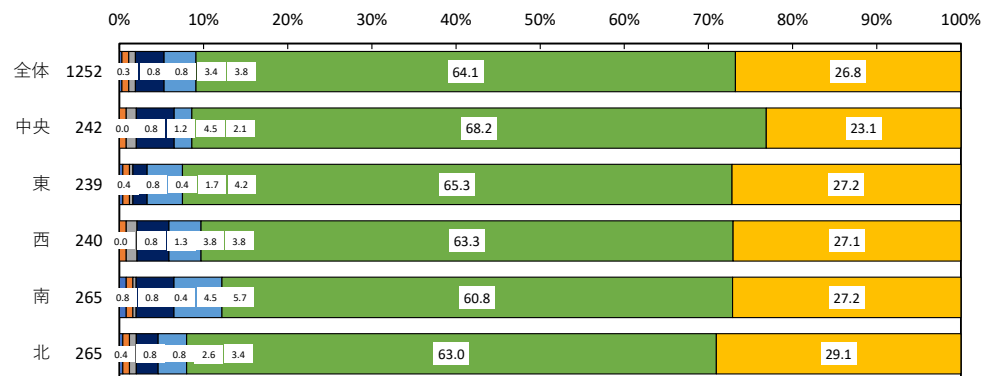
【全体】



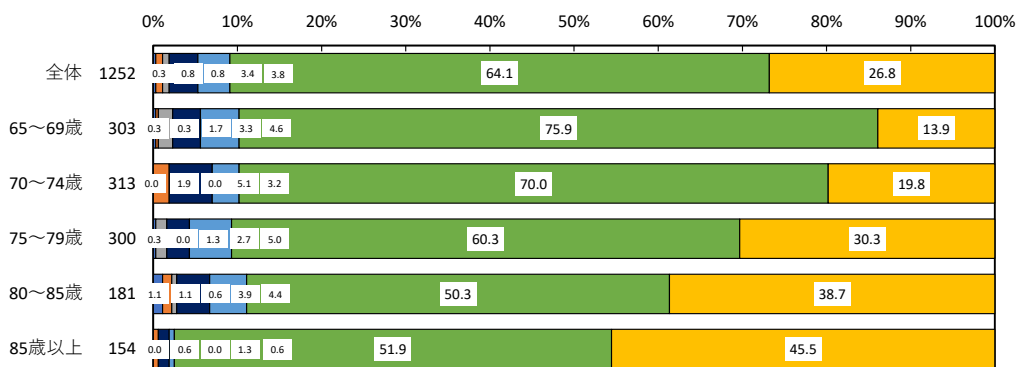
【性別】



【圏域】



【年齢区分】



## ② スポーツ関係のグループやクラブ

全体では、「参加していない」が56.7%と最も高く、次いで「週2～3回」が5.8%、「週1回」が4.7%となった。

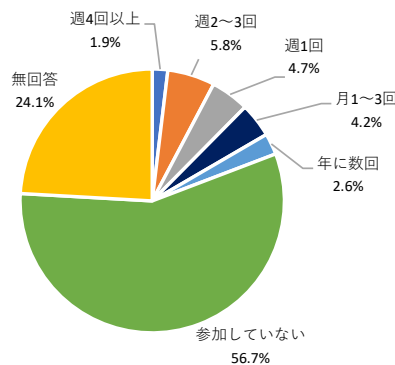
性別では、「参加していない」は女性より男性の割合がやや高かった。

圏域では、「参加していない」は西圏域で最も高く、次いで中央圏域および北圏域となった。

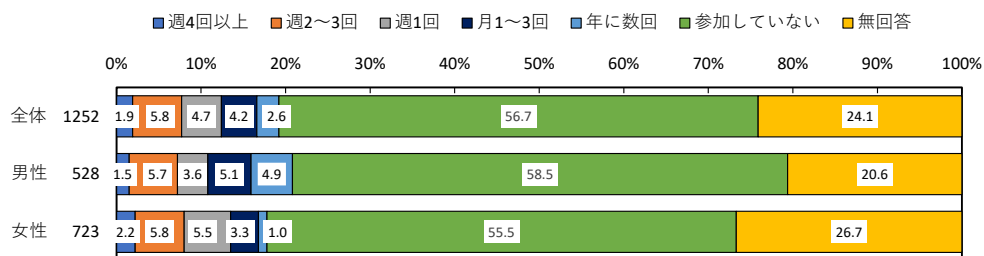
年齢では、年代が下がるにつれて「参加していない」割合が高かった。

### 【全体】

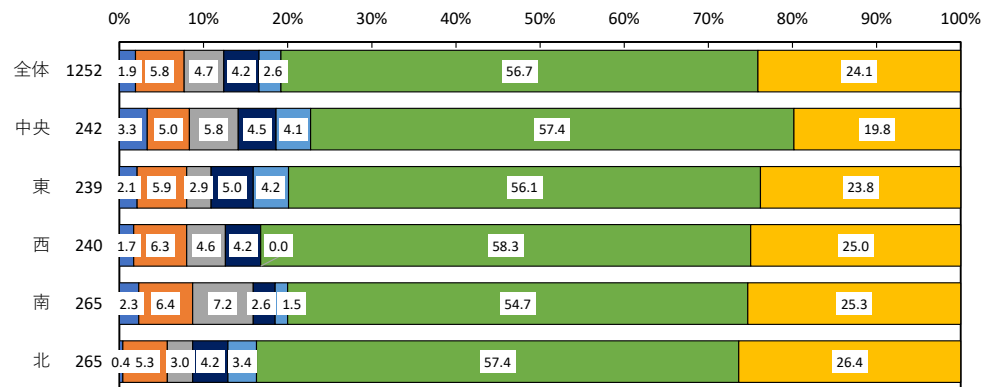
【N=1252】



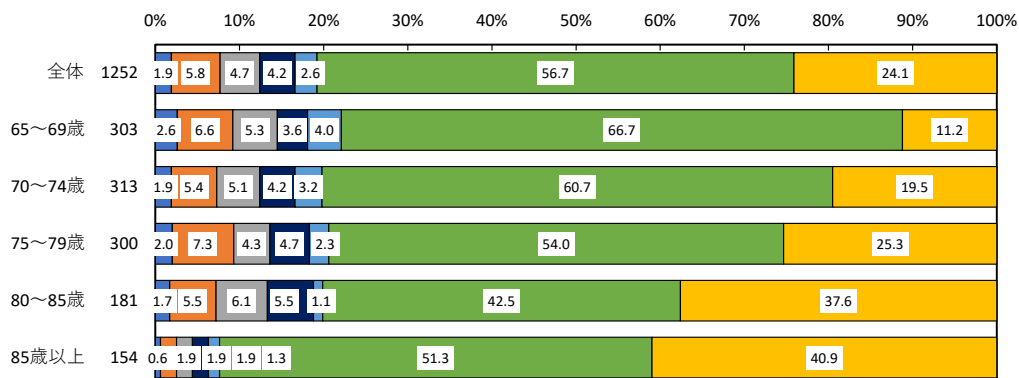
### 【性別】



### 【圏域】



### 【年齢区分】



### ③ 趣味関係のグループ

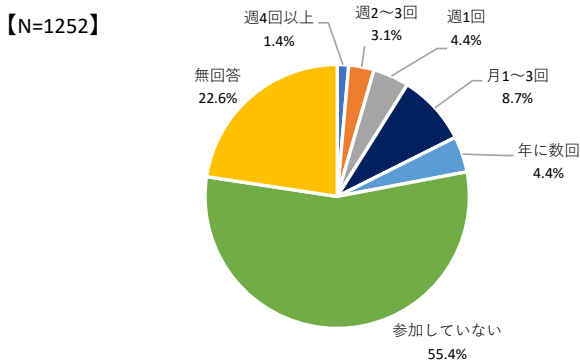
全体では、「参加していない」が 55.4%と最も高く、次いで「月 1～3 回」が 8.7%、「週 1 回」と「年に数回」が 4.4%となった。

性別では、「参加していない」は女性より男性の割合が高かった。

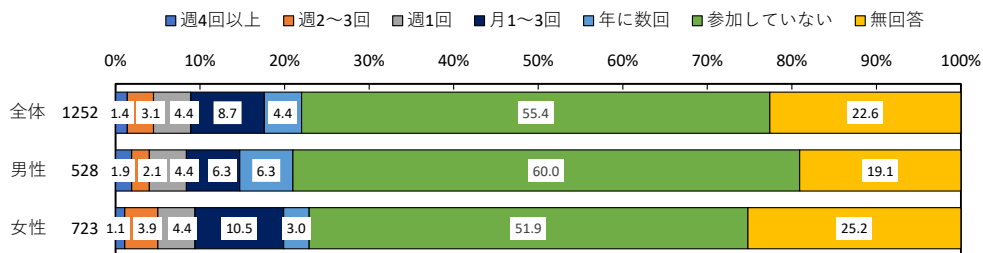
圏域では、「参加していない」は東圏域で最も高かった。

年齢では、年齢が下がるにつれて「参加していない」割合が高かった。

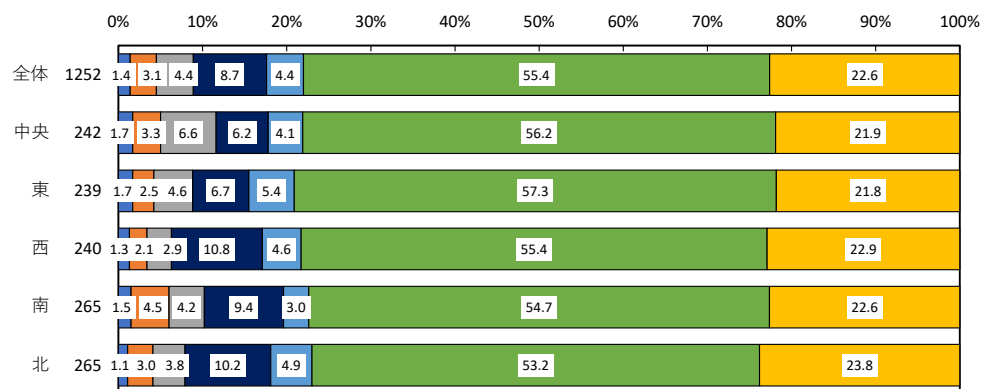
#### 【全体】



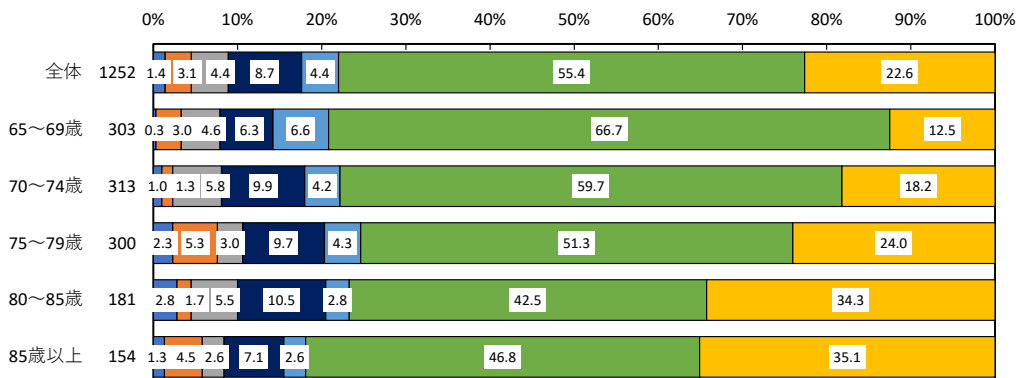
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【年齢区分】



#### ④ 学習・教養サークル

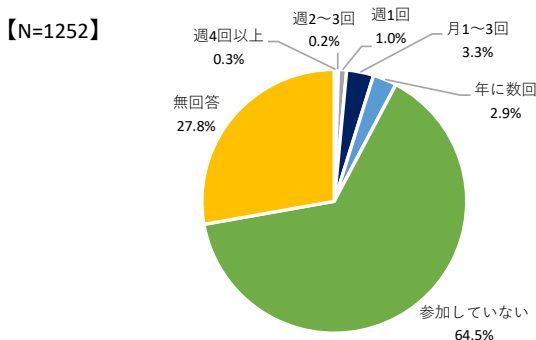
全体では、「参加していない」が64.5%と最も高く、次いで「月1～3回」が3.3%、「年に数回」が2.9%となった。

性別では、「参加していない」は女性より男性の割合が高かった。

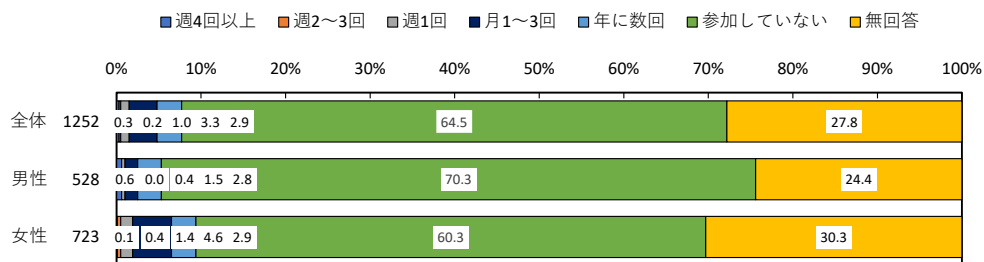
圏域では、「参加していない」は西圏域で最も高かった。

年齢では、年齢が下がるにつれて「参加していない」割合が高かった。

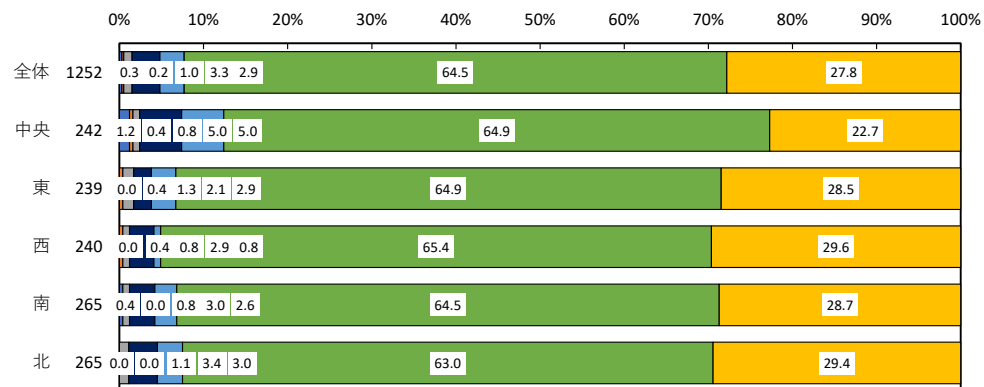
##### 【全体】



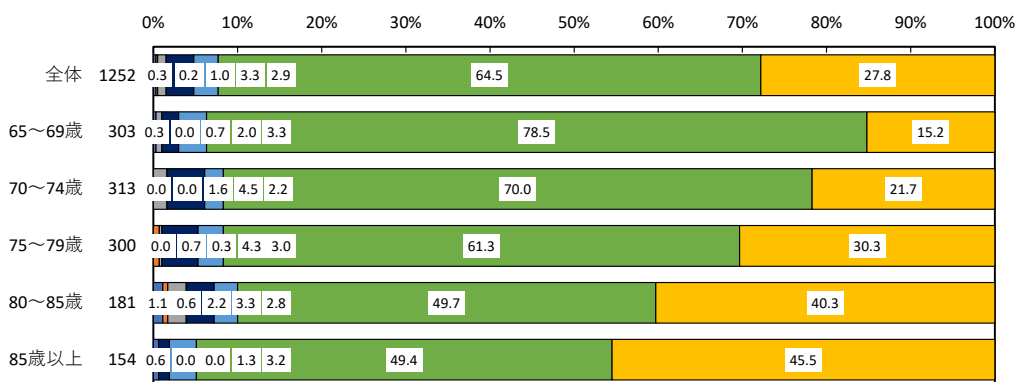
##### 【性別】



##### 【圏域】



##### 【年齢区分】



⑤ (はつらつらぶ、地域サロンなど)介護予防のための通いの場

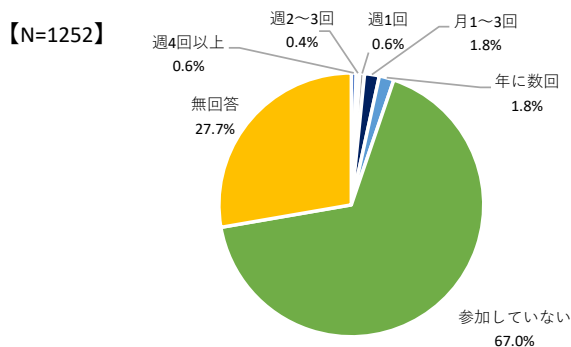
全体では、「参加していない」が67.0%と最も高く、次いで「月1～3回」と「年に数回」がそれぞれ1.8%となった。

性別では、「参加していない」は女性より男性の割合が高かった。

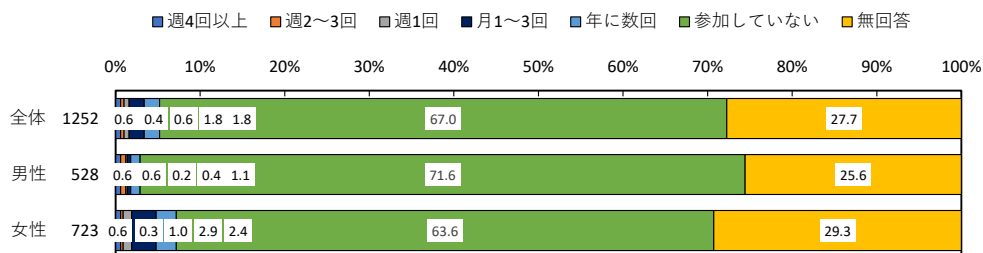
圏域では、「参加していない」は中央圏域で最も高かった。

年齢では、年代が下がるにつれて「参加していない」割合が高かった。

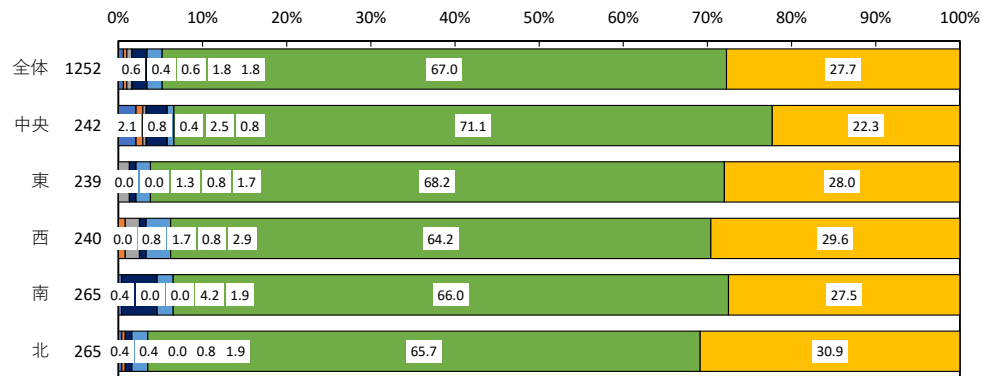
【全体】



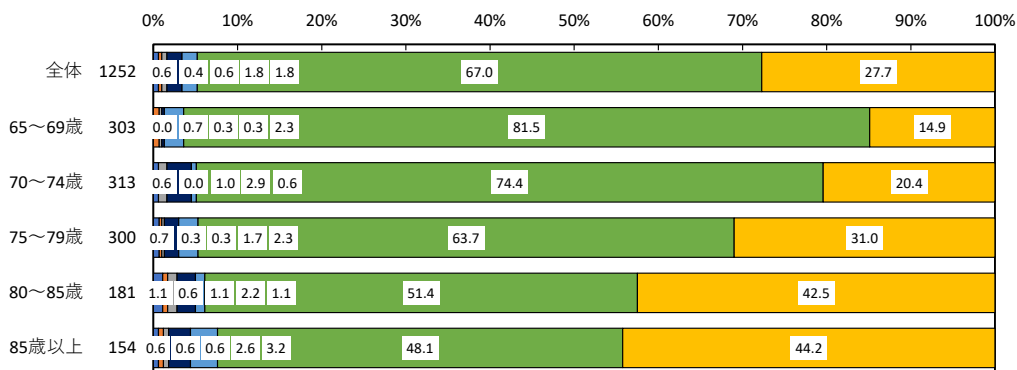
【性別】



【圏域】



【年齢区分】



## ⑥ 老人クラブ

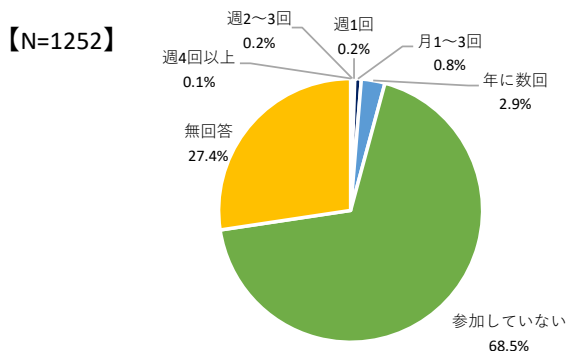
全体では、「参加していない」が68.5%と最も高く、次いで「年に数回」が2.9%、「月1～3回」が0.8%となった。

性別では、「参加していない」は女性より男性の割合が高かった。

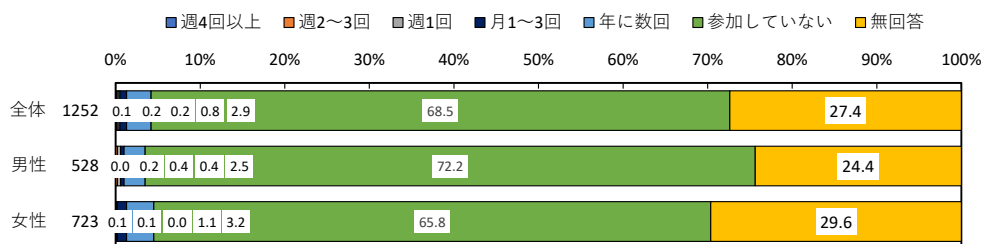
圏域では、「参加していない」は中央圏域で最も高かった。

年齢では、年齢が下がるにつれて「参加していない」割合が高かった。

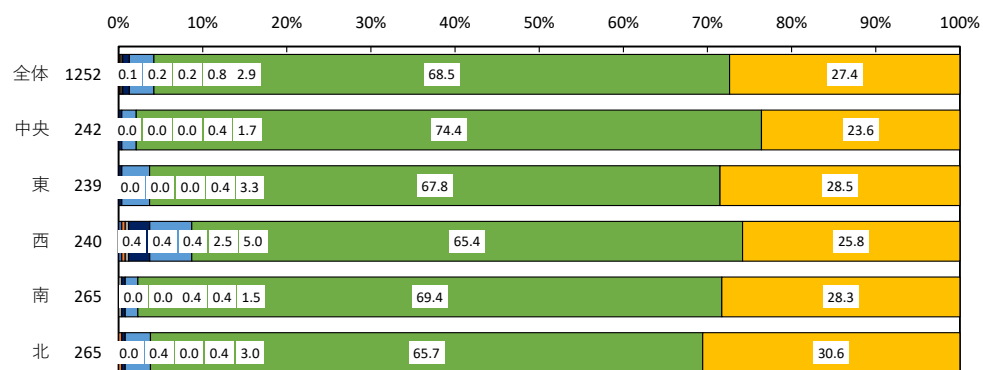
### 【全体】



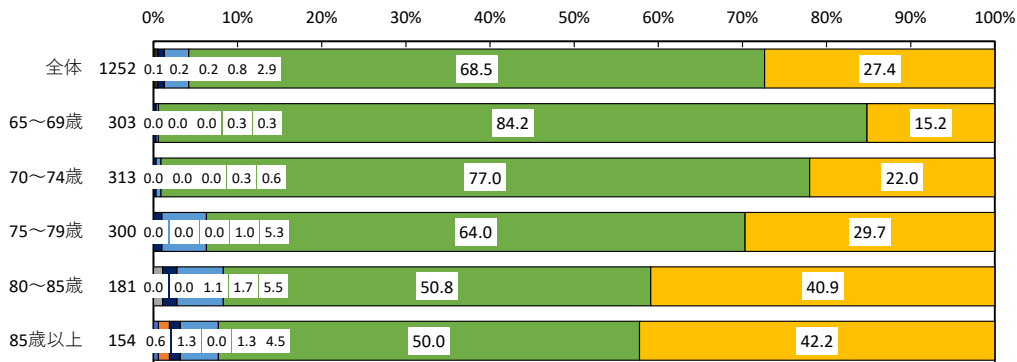
### 【性別】



### 【圏域】



### 【年齢区分】



## ⑦ 町内会・自治会

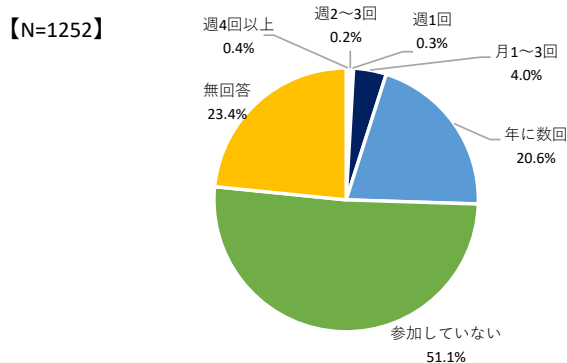
全体では、「参加していない」が51.1%と最も高く、次いで「年に数回」が20.6%、「月1～3回」が4.0%となった。

性別では、「参加していない」は男性より女性の割合が高かった。

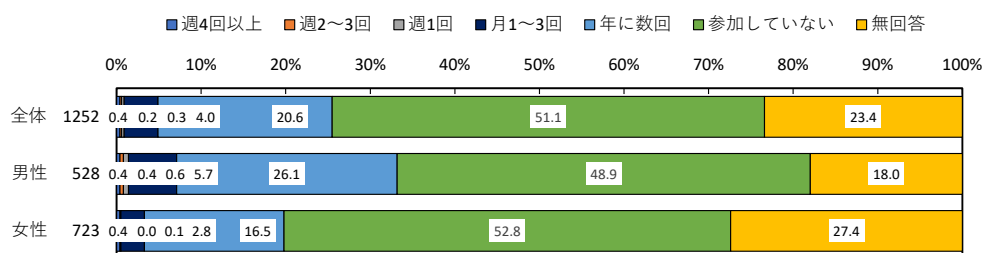
圏域では、「参加していない」は中央圏域で最も高かった。

年齢別では、年齢が下がるにつれて「参加していない」割合が高かった。

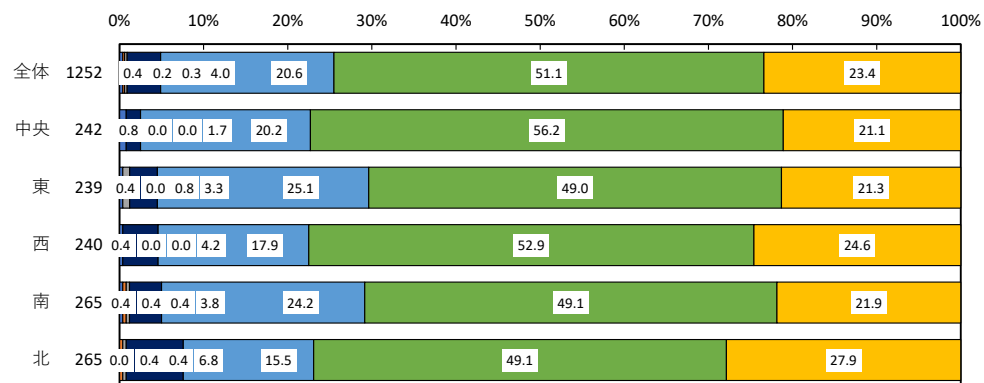
### 【全体】



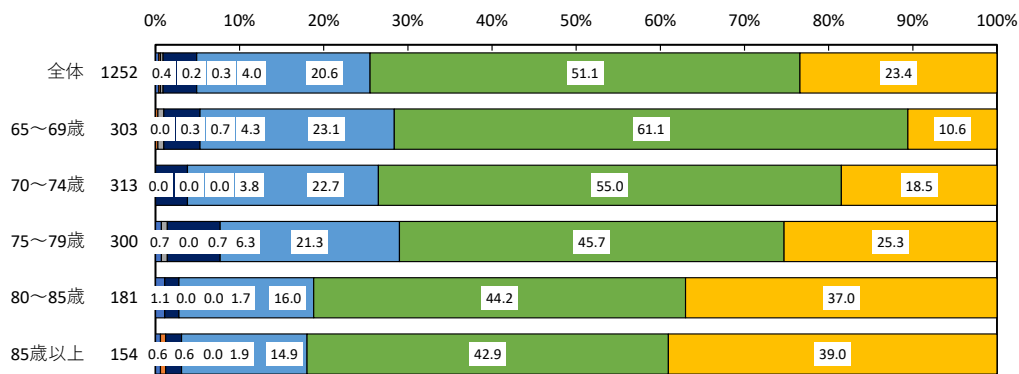
### 【性別】



### 【圏域】



### 【年齢区分】



### ⑧ 収入のある仕事

全体では、「参加していない」が51.6%と最も高く、次いで「週4回以上」が13.7%、「週2～3回」が6.2%となった。

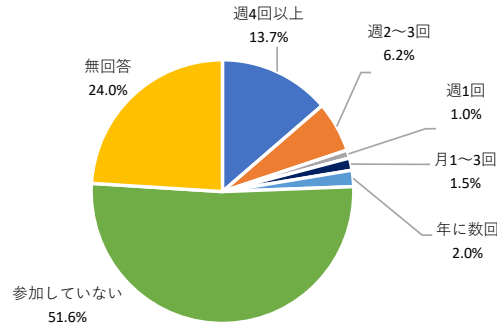
性別では、「参加していない」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「参加していない」は中央圏域で最も高かった。

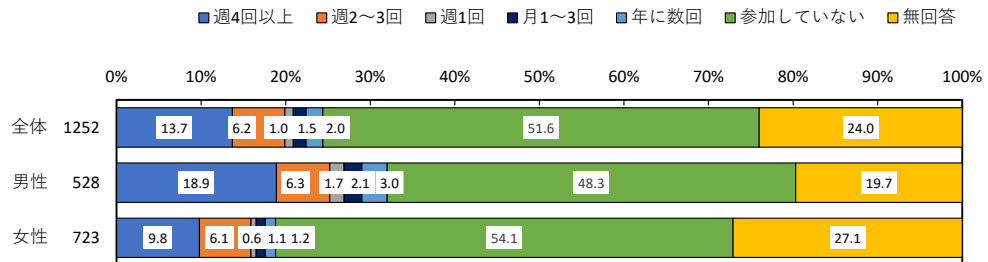
年齢では、65～69歳で「週4回以上」が他の年代より高かった。

#### 【全体】

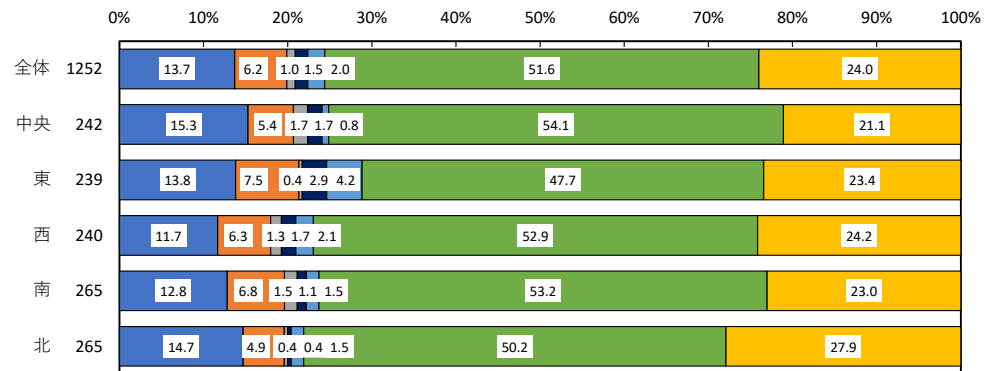
【N=1252】



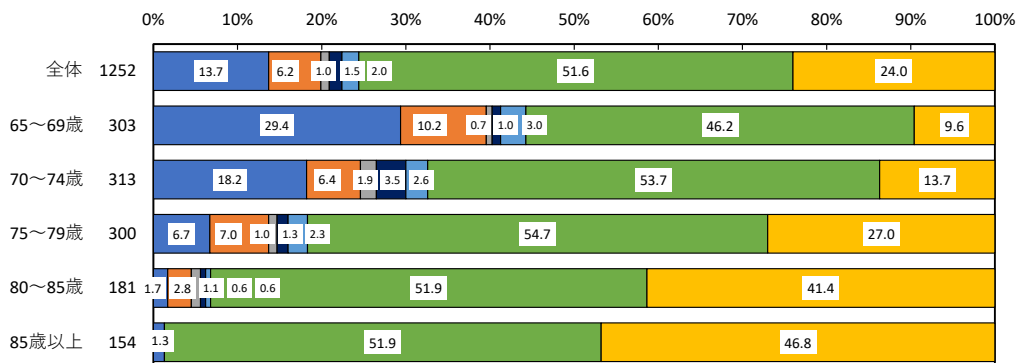
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【年齢区分】



**(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか**

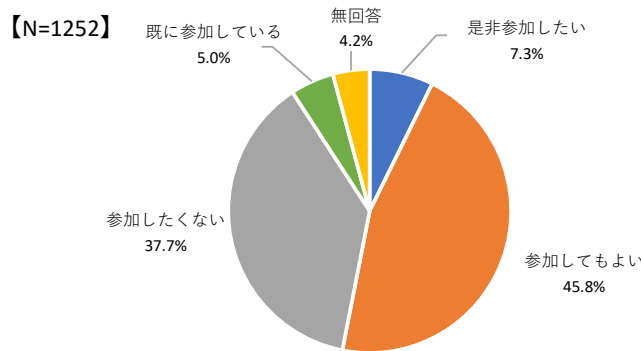
全体では、「参加してもよい」が 45.8%と最も高く、次いで「参加したくない」が 37.7%、「是非参加したい」が 7.3%となった。

性別では、男性、女性とも「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合が 50%を上回った。

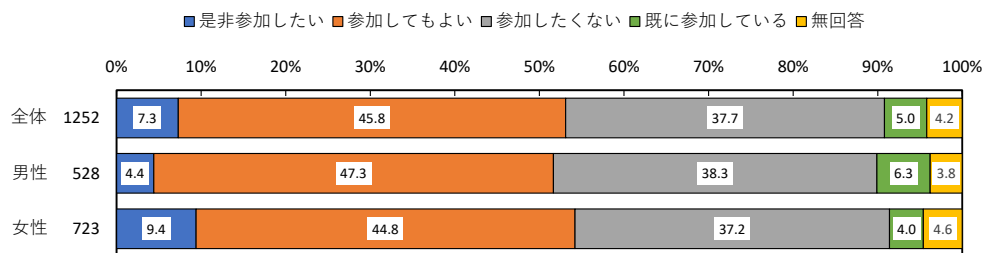
圏域では、北圏域のみ「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合が 50%を下回った。

年齢では、「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合は 65～69 歳で最も高かった。

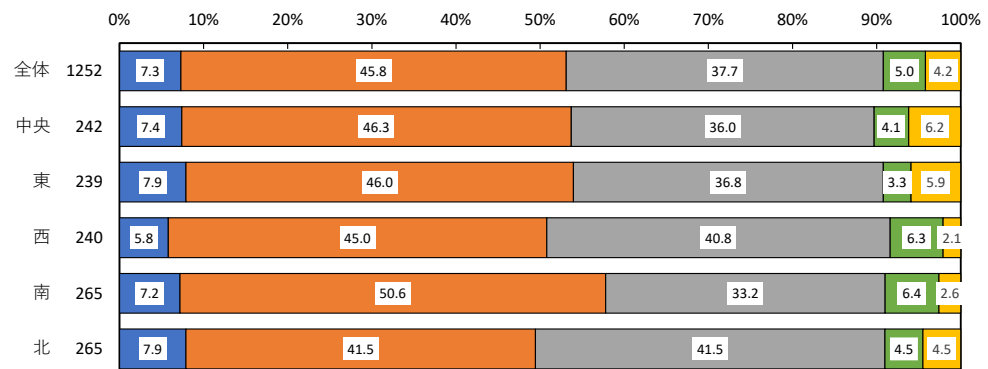
**【全体】**



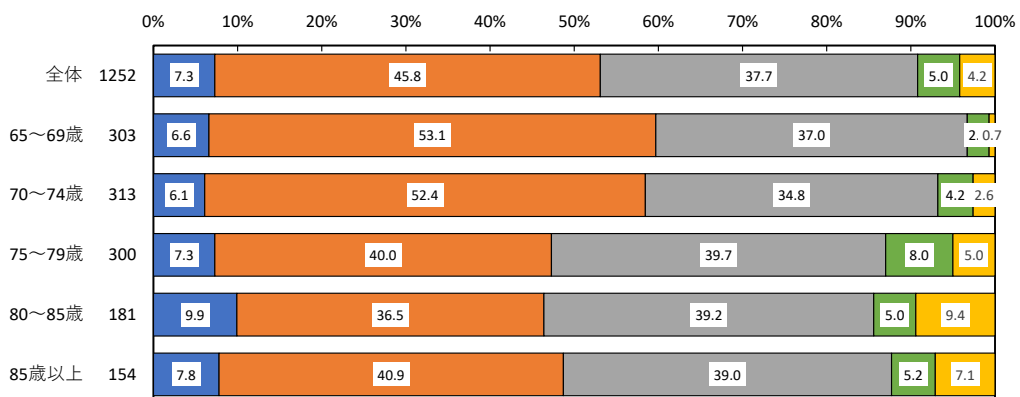
**【性別】**



**【圏域】**



**【年齢区分】**



### (3) あなたが地域活動に参加するとき、支障になること（参加したくない、または参加できない理由）は何ですか（いくつでも）

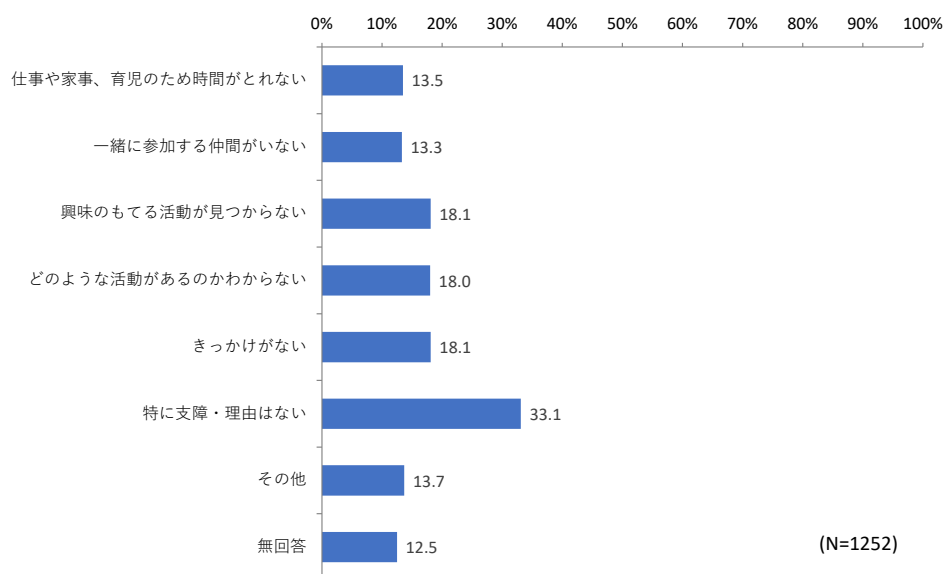
全体では、「特に支障・理由はない」が 33.1%と最も高く、次いで「興味のもてる活動が見つからない」と「きっかけがない」がそれぞれ 18.1%となっている。

性別では、「特に支障・理由はない」は女性より男性の割合が高くなっている。

圏域では、「特に支障・理由はない」は北圏域で最も高くなっている。

年齢では、「仕事や家事、育児のため時間がとれない」は 65～69 歳で他の年代より高くなっている。

【全体】



(%)

		調査数	仕事や家事、育児のため時間がとれない	一緒に参加する仲間がない	興味のもてる活動が見つからない	どのような活動があるのかわからない	きっかけがない	特に支障・理由はない	その他	無回答
全体		1252	13.5	13.3	18.1	18.0	18.1	33.1	13.7	12.5
性別	男性	528	13.8	11.9	20.3	19.1	17.0	36.9	9.7	10.0
	女性	723	13.3	14.4	16.5	17.0	18.7	30.4	16.7	14.2
圏別	中央	242	14.5	16.5	16.9	19.4	21.5	32.6	13.6	14.5
	東	239	12.6	7.9	18.8	16.3	15.5	30.5	18.0	13.0
	西	240	14.2	15.4	21.3	17.5	21.7	31.7	14.6	8.8
	南	265	13.2	14.0	13.2	18.1	16.6	34.7	10.2	14.3
	北	265	13.2	12.8	20.4	18.1	15.1	35.8	12.8	11.7
年齢別	65～69歳	303	24.8	13.2	24.1	23.1	22.8	30.0	8.3	5.3
	70～74歳	313	15.3	12.8	23.0	23.3	19.5	28.1	13.7	12.1
	75～79歳	300	11.7	15.3	11.0	12.3	14.3	40.7	14.0	13.7
	80～85歳	181	5.5	11.6	13.8	11.0	14.9	38.7	15.5	16.0
	85歳以上	154	0.6	13.0	14.9	15.6	16.2	28.6	22.1	20.8

**(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか**

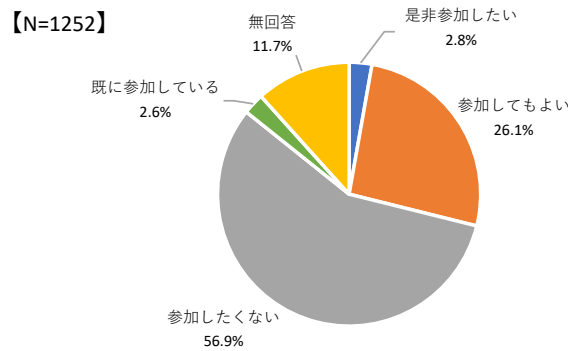
全体では、「参加したくない」が56.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」が26.1%、「是非参加したい」が2.8%となった。

性別では、「参加したくない」は男性より女性の割合が高かった。

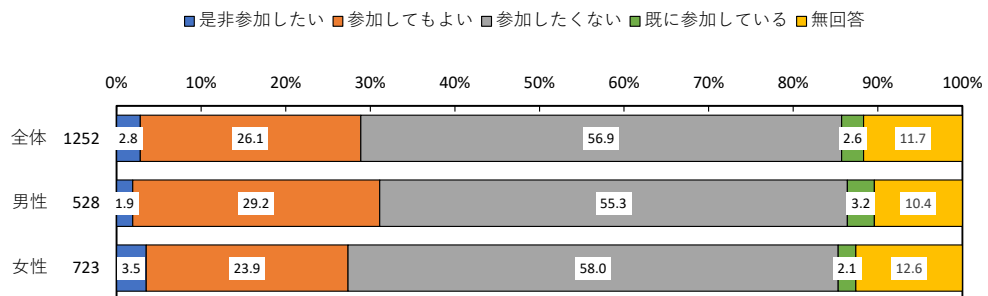
圏域では、「参加したくない」は西圏域で最も高かった。

年齢では、すべての年代で「参加したくない」が半数を超えた。

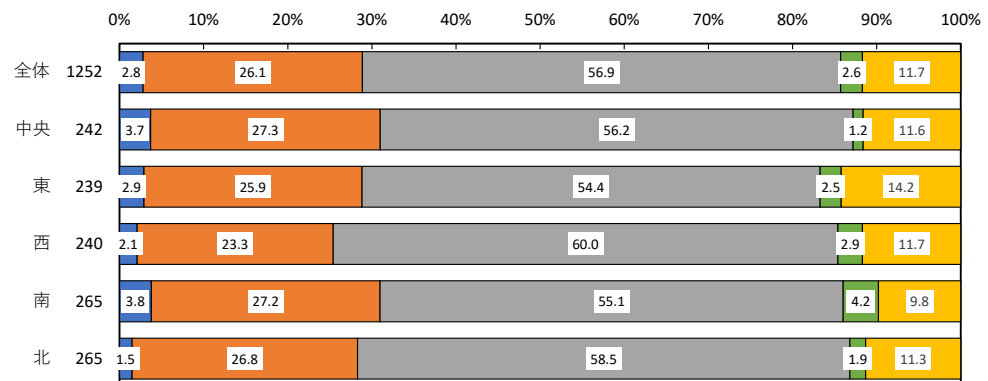
**【全体】**



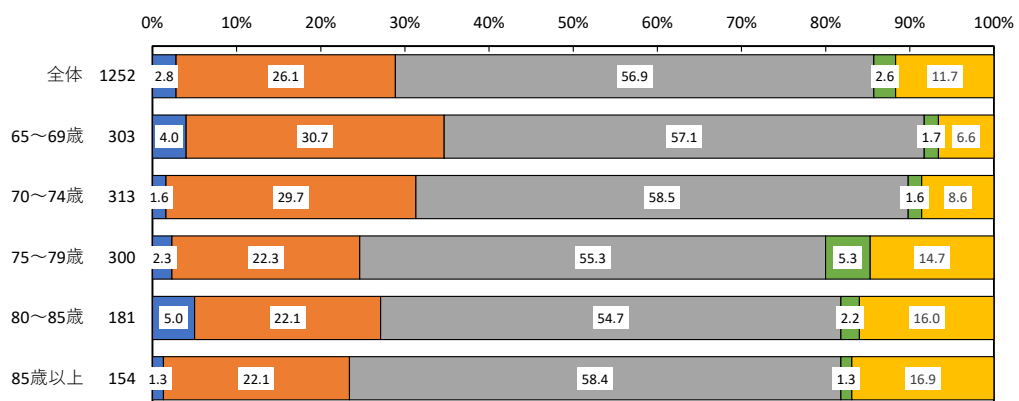
**【性別】**



**【圏域】**



**【年齢区分】**



### (5) あなたは地域でどんな支援ができますか（いくつでも）

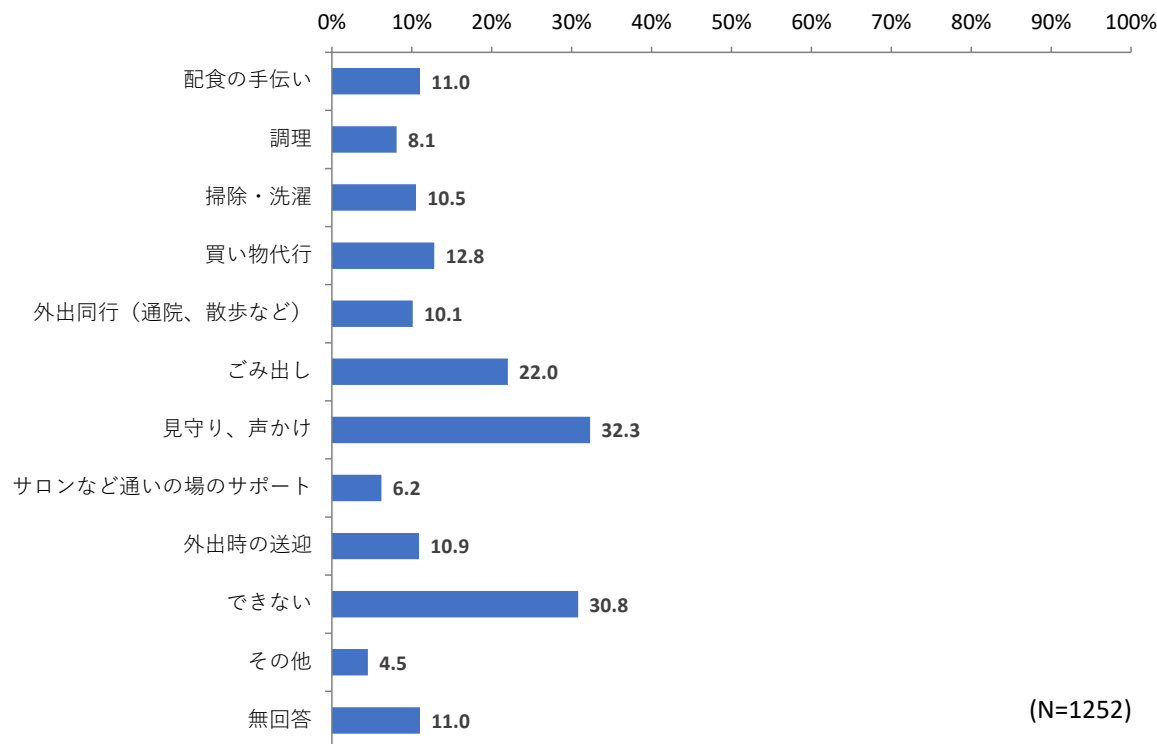
全体では、「見守り、声かけ」が 32.3%と最も高く、次いで「できない」が 30.8%、「ごみ出し」が 22.0%となった。

性別では、「見守り、声かけ」は男性より女性の割合がやや高かった。

圏域では、「見守り、声かけ」は南圏域で最も高かった。

年齢では、「できない」が 85 歳以上で半数を超えた。

【全体】



(%)

	調査数	配食の手伝い	調理	掃除・洗濯	買い物代行	院外出同行（通院、散歩など）	ごみ出し	見守り、声かけ	のサロンのサポート	外出時の送迎	できない	その他	無回答	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体	1252	11.0	8.1	10.5	12.8	10.1	22.0	32.3	6.2	10.9	30.8	4.5	11.0	
性別	男性	528	4.2	3.8	8.5	13.8	11.4	26.1	4.7	19.7	31.3	5.1	9.1	
	女性	723	16.0	11.3	12.0	12.0	9.3	18.9	7.3	4.6	30.3	4.0	12.4	
圏別	中央	242	14.5	9.5	10.7	16.1	13.6	22.3	9.1	7.9	30.6	5.0	11.2	
	東	239	9.6	7.1	9.6	12.6	12.6	22.6	5.9	11.3	26.8	2.5	12.1	
	西	240	9.2	8.3	10.0	10.0	6.7	20.4	5.4	10.0	37.5	4.6	8.8	
	南	265	9.8	9.1	11.3	11.7	7.2	21.9	35.1	4.5	12.1	28.7	5.3	12.1
	北	265	12.1	6.8	10.9	13.6	10.9	22.6	32.1	6.4	13.2	30.2	4.9	10.9
年齢別	65～69歳	303	13.2	8.6	15.2	20.5	12.5	27.4	11.2	18.5	22.1	2.3	5.0	
	70～74歳	313	14.4	11.5	11.8	15.3	11.5	24.9	6.7	12.5	26.8	6.7	9.3	
	75～79歳	300	10.0	8.7	9.0	9.0	9.0	20.0	28.7	5.7	8.3	33.0	3.7	14.7
	80～85歳	181	12.7	6.1	9.9	9.9	9.4	22.7	33.1	2.2	6.6	28.7	5.5	13.3
	85歳以上	154	0.0	1.9	2.6	3.2	5.8	8.4	11.7	1.3	3.2	53.2	4.5	16.9

## 問6. 就労について

### (1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも)

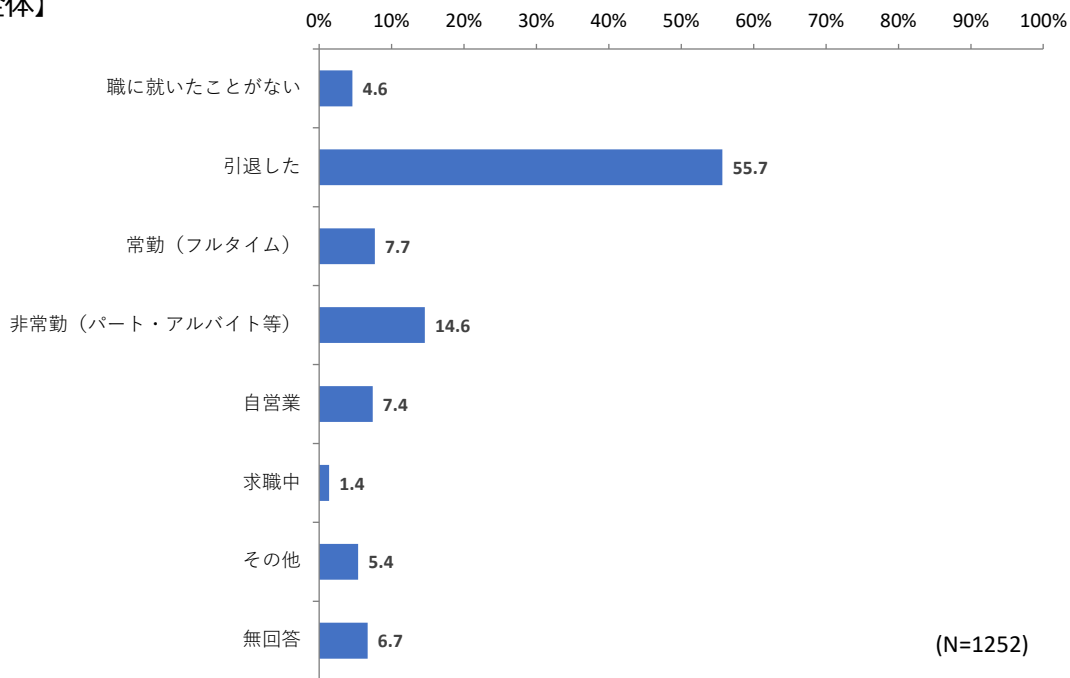
全体では、「引退した」が 55.7%と最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が 14.6%、「常勤（フルタイム）」が 7.7%となった。

性別では、「引退した」「非常勤（パート・アルバイト等）」は男女で差はなく、「常勤（フルタイム）」「自営業」「求職中」は男性の割合が高かった。

圏域では、「常勤（フルタイム）」は南圏域で高く、「自営業」は中央圏域で高かった。

年齢では、「常勤（フルタイム）」「非常勤（パート・アルバイト等）」は若年層ほど割合が高く、「自営業」は 70 代で高かった。

【全体】



		調査数	職に就いたことがない (%)	引退した (%)	常勤 (フルタイム) (%)	非常勤 (パート・アルバイト等) (%)	自営業 (%)	求職中 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1252	4.6	55.7	7.7	14.6	7.4	1.4	5.4	6.7
性別	男性	528	2.1	55.7	12.9	14.2	10.0	2.5	3.2	3.4
	女性	723	6.4	55.7	4.0	14.8	5.5	0.7	7.1	9.1
圏別	中央	242	5.0	57.0	5.4	16.9	9.5	0.8	4.1	5.8
	東	239	2.5	54.0	6.7	17.2	6.7	2.1	4.6	9.6
	西	240	5.4	56.7	8.3	13.8	6.3	2.1	7.1	5.0
	南	265	4.5	55.8	10.9	12.5	7.5	1.9	6.0	4.5
	北	265	5.3	55.1	7.2	12.8	7.2	0.4	5.3	8.7
年齢別	65～69歳	303	2.0	42.2	18.5	24.1	6.9	4.3	4.6	1.3
	70～74歳	313	2.6	52.7	7.7	17.9	10.5	1.0	6.1	4.2
	75～79歳	300	5.7	60.7	4.0	12.0	8.3	0.0	6.0	6.7
	80～85歳	181	7.2	66.9	2.8	7.2	5.0	1.1	5.5	9.9
	85歳以上	154	8.4	65.6	0.0	2.6	3.2	0.0	4.5	18.8

【（１）において「２．引退した」の方のみ】

①あなたはいつ引退しましたか

全体では、「平成」が 59.0%と最も高く、次いで「令和」が 29.5%、「昭和」が 6.8%となった。

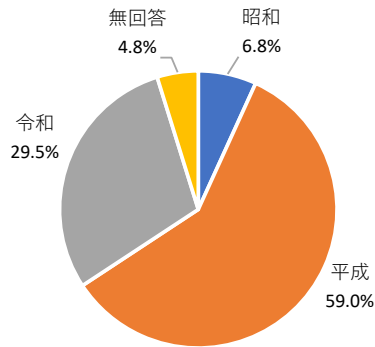
性別では、「昭和」は男性より女性の割合が高く、「令和」は男性の割合が高かった。

圏域では、「昭和」は中央圏域で最も高かった。

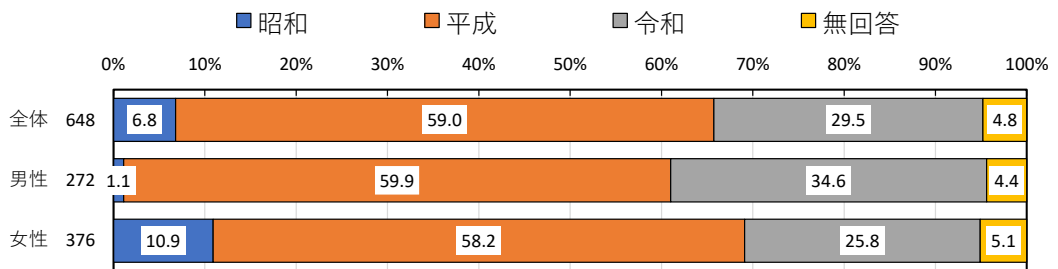
年齢では、65～69歳で「令和」が 69.5%と他の年代と比較し高かった。

【全体】

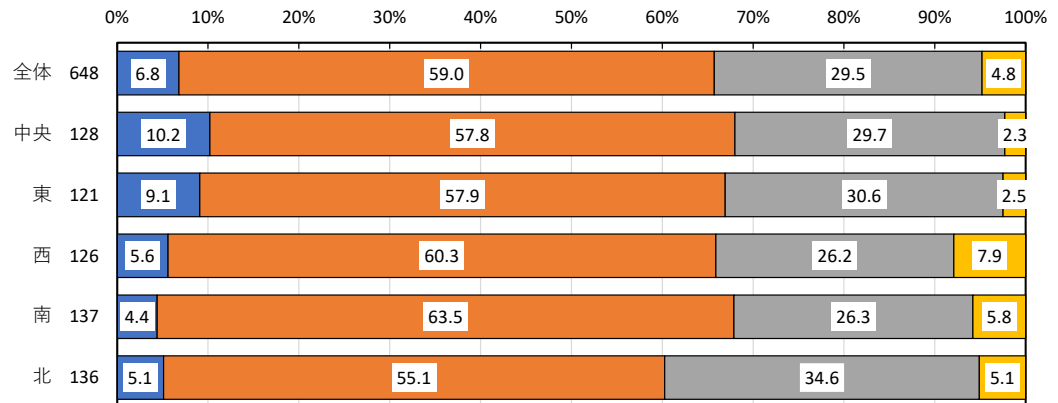
【N = 648】



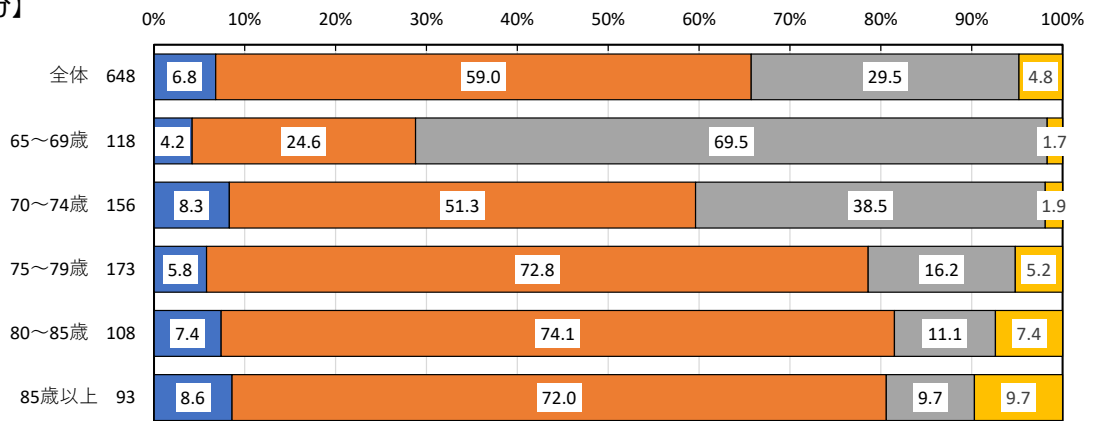
【性別】



【圏域】



【介護区分】



## 問7. たすけあいについて

### (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

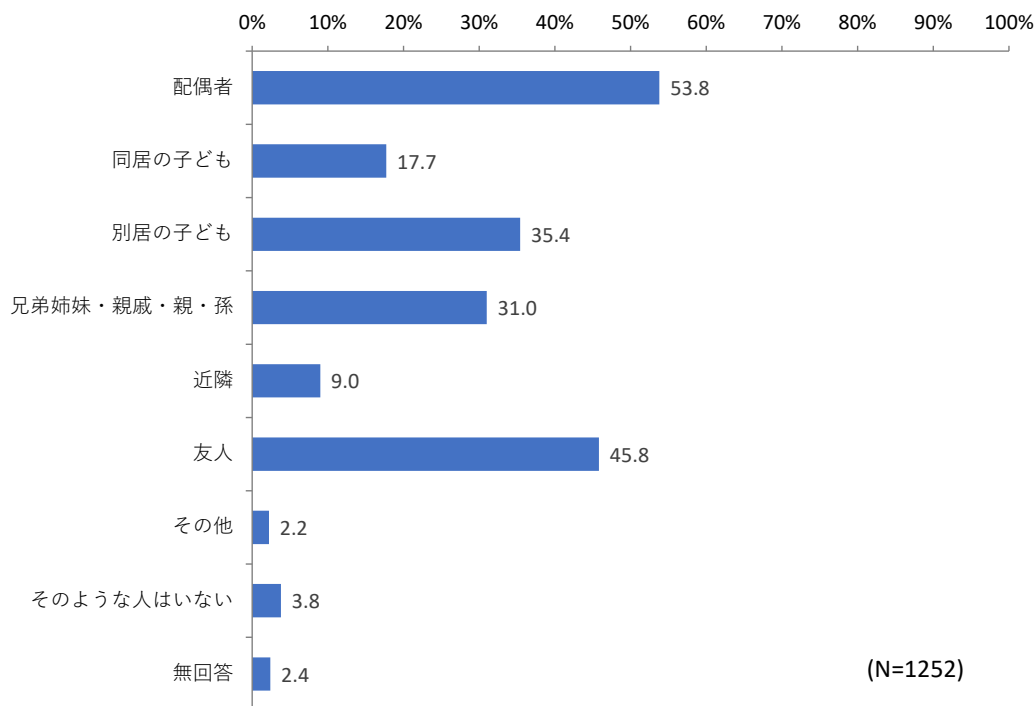
全体では、「配偶者」が53.8%と最も高く、次いで「友人」が45.8%、「別居の子ども」が35.4%となった。

性別では、「配偶者」は女性より男性の割合が高く、「友人」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「配偶者」は南圏域で最も高かった。

年齢では、年齢が上がるにつれて「配偶者」の割合が低下した。

【全体】



(%)

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	いない	そのような人は	無回答
全体	1252	53.8	17.7	35.4	31.0	9.0	45.8	2.2	3.8	2.4	
性別	男性	528	72.9	12.5	26.3	20.8	3.4	27.5	1.7	5.3	3.0
	女性	723	39.8	21.4	42.0	38.5	13.1	59.3	2.6	2.6	1.9
圏別	中央	242	51.7	16.9	36.0	29.8	8.3	49.6	4.1	5.0	2.9
	東	239	51.9	16.7	38.9	30.5	9.2	38.9	1.7	3.3	2.1
	西	240	51.7	20.8	37.5	31.3	7.9	48.8	2.1	4.6	2.1
	南	265	58.5	15.8	31.3	32.5	8.3	48.7	1.1	3.0	3.0
	北	265	54.7	18.1	34.0	30.9	11.3	43.4	2.3	3.0	1.9
年齢別	65～69歳	303	65.7	18.2	35.0	35.3	8.6	55.4	2.3	2.3	1.0
	70～74歳	313	54.3	14.4	31.6	33.9	8.0	49.8	1.6	5.4	2.2
	75～79歳	300	53.7	19.0	35.3	28.3	10.3	44.3	2.7	5.0	1.7
	80～85歳	181	47.5	18.2	37.0	29.3	8.3	39.8	2.2	2.8	3.9
	85歳以上	154	37.0	20.1	42.2	24.0	10.4	29.2	2.6	1.9	5.2

## (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

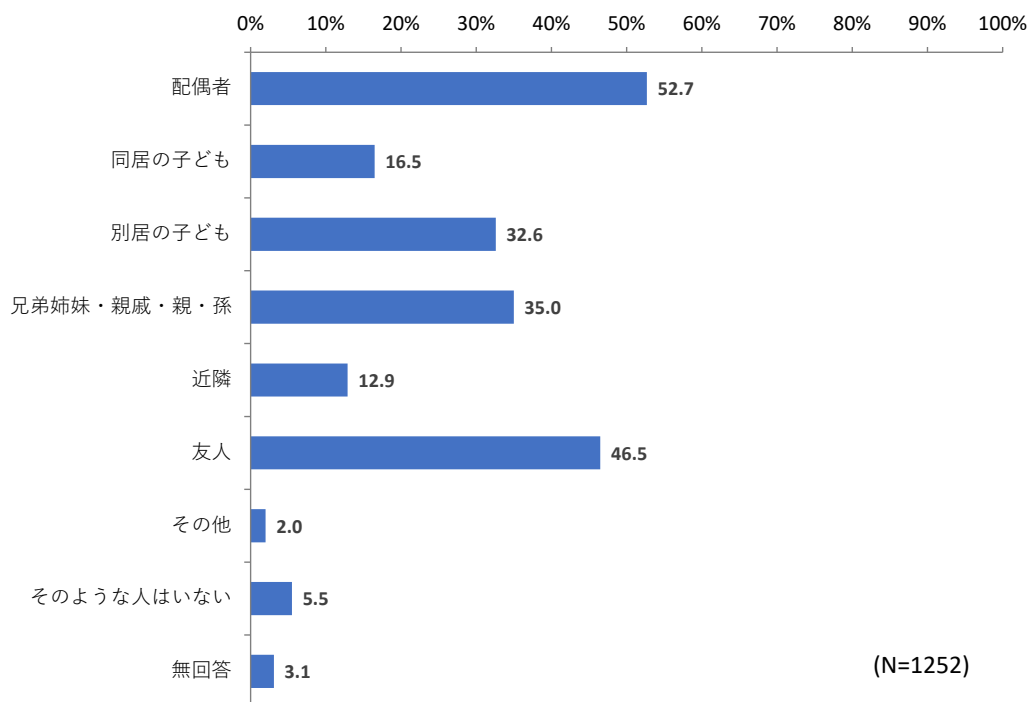
全体では、「配偶者」が 52.7%と最も高く、次いで「友人」が 46.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 35.0%となった。

性別では、「配偶者」は女性より男性の割合が高く、「友人」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「配偶者」は南圏域で最も高かった。

年齢では、年齢が上がるにつれて「配偶者」の割合が低下している。

【全体】



(%)

		調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1252	52.7	16.5	32.6	35.0	12.9	46.5	2.0	5.5	3.1
性別	男性	528	71.2	13.6	26.5	25.0	6.8	28.2	1.5	6.6	3.6
	女性	723	39.1	18.7	37.1	42.3	17.3	59.9	2.4	4.7	2.8
圏別	中央	242	50.0	14.5	32.6	35.5	10.7	49.2	2.5	6.2	2.9
	東	239	51.0	18.0	35.6	35.6	13.0	40.6	1.3	5.4	2.1
	西	240	49.6	18.8	35.0	33.3	12.5	50.4	2.1	6.7	2.5
	南	265	58.5	14.7	32.5	37.0	12.5	50.6	0.8	4.2	3.0
	北	265	53.6	17.0	27.9	33.6	15.5	41.9	3.4	5.3	4.9
年齢別	65～69歳	303	65.3	18.2	38.6	38.9	10.9	53.5	4.0	3.0	1.0
	70～74歳	313	54.3	13.1	31.9	39.0	12.5	50.8	1.6	5.4	1.9
	75～79歳	300	51.7	18.0	29.3	33.7	14.7	48.3	1.0	5.0	3.0
	80～85歳	181	45.3	17.7	32.0	31.5	14.9	42.5	1.1	5.5	6.6
	85歳以上	154	35.1	16.2	29.2	26.0	11.7	25.3	1.9	11.7	5.8

### (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

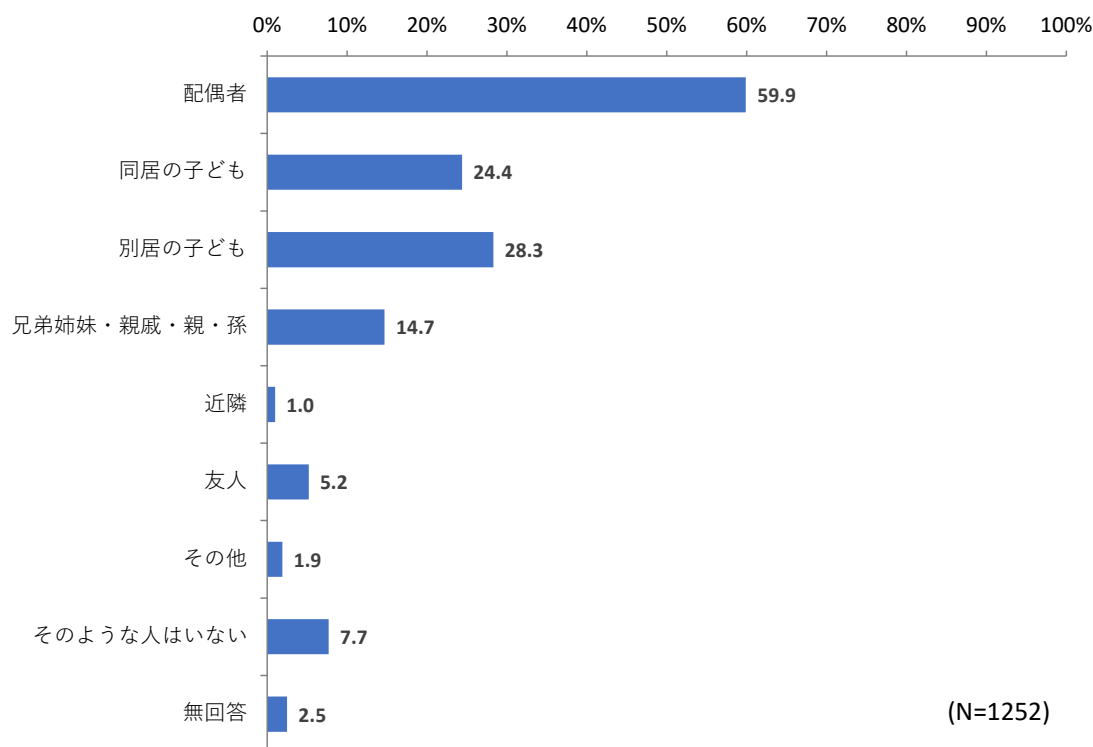
全体では、「配偶者」が 59.9%と最も高く、次いで「別居の子ども」が 28.3%、「同居の子ども」が 24.4%となった。

性別では、「配偶者」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「配偶者」は南圏域で最も高かった。

年齢では、年齢が上がるにつれて「配偶者」の割合が低下した。

【全体】



(%)

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	1252	59.9	24.4	28.3	14.7	1.0	5.2	1.9	7.7	2.5	
性別	男性	528	78.6	17.6	22.9	10.2	0.0	1.7	0.9	7.4	2.5
	女性	723	46.2	29.3	32.2	18.0	1.8	7.7	2.6	7.9	2.5
圏別	中央	242	55.0	21.5	26.9	15.7	1.7	3.3	2.1	10.7	3.3
	東	239	59.8	25.1	28.5	16.3	1.3	4.2	1.7	7.1	2.5
	西	240	57.1	26.3	32.5	13.3	0.8	4.6	2.5	8.3	2.1
	南	265	64.9	24.2	27.5	14.3	1.1	8.3	1.5	5.3	2.3
	北	265	61.9	24.9	26.4	14.0	0.4	5.3	1.9	7.2	2.3
年齢別	65～69歳	303	71.6	21.1	22.4	16.8	1.7	4.3	0.7	7.3	1.0
	70～74歳	313	64.5	22.0	24.9	15.7	1.0	9.6	1.0	7.0	1.9
	75～79歳	300	59.7	26.7	28.7	13.3	0.7	2.3	2.3	8.7	1.7
	80～85歳	181	48.1	25.4	38.7	13.3	1.1	6.1	2.8	9.4	4.4
	85歳以上	154	41.6	29.9	33.8	13.0	0.6	2.6	4.5	5.8	5.8

#### (4) 反対に、看病や世話をしあげる人（いくつでも）

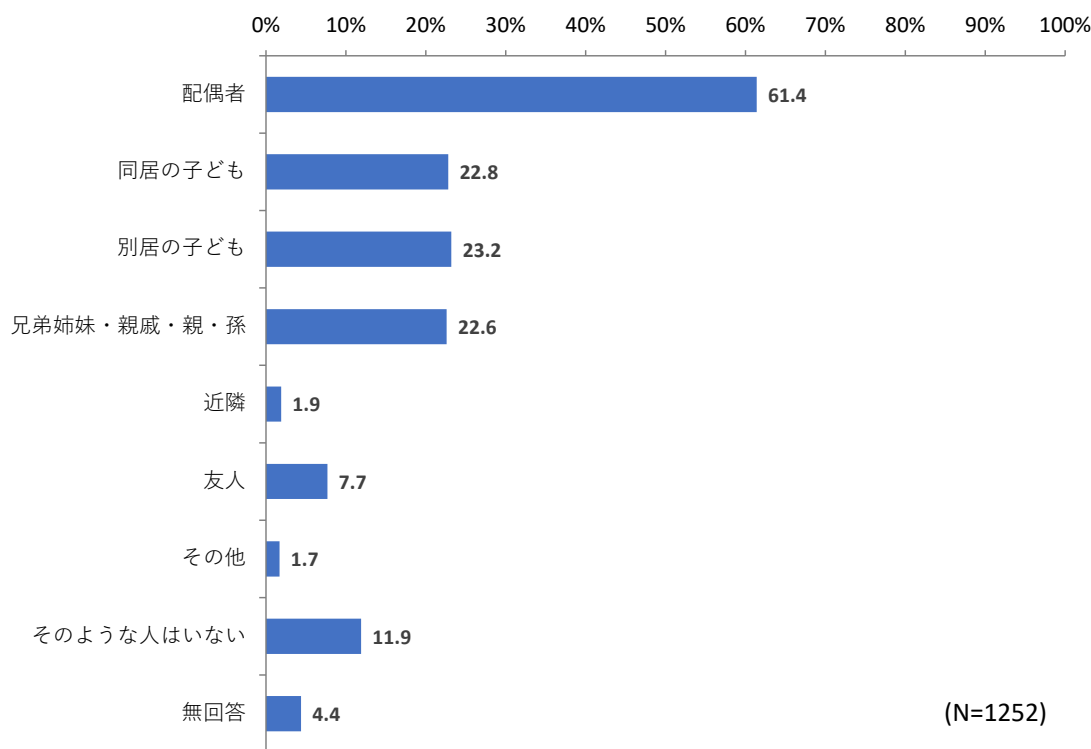
全体では、「配偶者」が 61.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」が 23.2%、「同居の子ども」が 22.8%となった。

性別では、「配偶者」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「配偶者」は南圏域で最も高かった。

年齢が上がるにつれて「配偶者」の割合が低下した。

【全体】



(%)

		調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	いそ ない いよ うな 人は	無回答
全体		1252	61.4	22.8	23.2	22.6	1.9	7.7	1.7	11.9	4.4
性別	男性	528	76.7	18.6	17.2	15.2	0.2	3.2	0.8	11.2	3.6
	女性	723	50.2	26.0	27.7	28.1	3.2	11.1	2.4	12.4	5.0
圏別	中央	242	57.4	21.9	19.4	24.4	3.3	8.3	2.5	10.7	5.4
	東	239	61.9	22.2	23.4	23.8	1.7	5.9	0.4	13.8	3.3
	西	240	58.3	24.2	21.7	20.8	0.8	7.5	2.1	15.0	5.4
	南	265	67.2	23.8	28.3	21.5	1.9	8.7	2.3	7.5	3.4
	北	265	61.5	22.3	23.0	22.6	1.9	8.3	1.1	12.8	4.5
年齢別	65～69歳	303	72.6	24.4	26.7	30.7	2.3	7.6	1.7	5.9	1.3
	70～74歳	313	64.5	22.4	26.8	27.2	1.9	11.8	0.0	10.9	2.2
	75～79歳	300	63.7	24.7	22.3	17.7	1.7	7.3	1.7	12.0	3.7
	80～85歳	181	52.5	21.0	22.7	19.9	2.8	6.1	1.7	13.3	10.5
	85歳以上	154	39.0	19.5	11.7	10.4	0.6	2.6	5.2	24.0	9.1

### (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

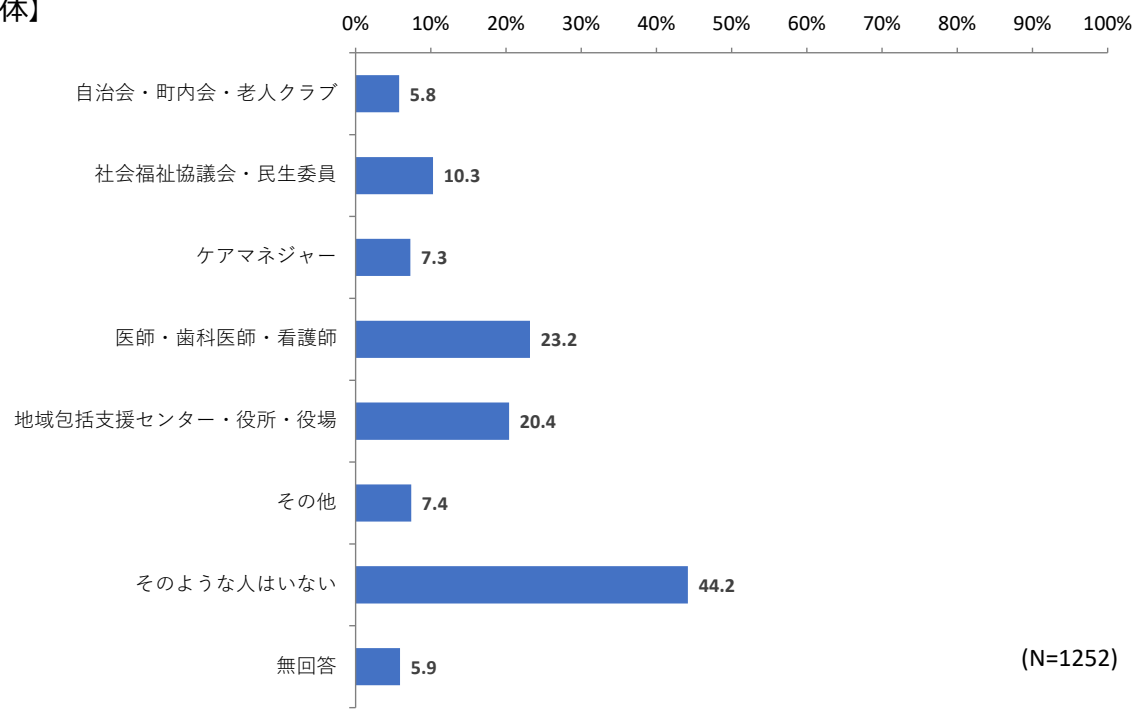
全体では、「そのような人はいない」が 44.2%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 23.2%、「地域包括支援センター・役所・役場」が 20.4%となった。

性別では、「そのような人はいない」は男女ともに 4 割を超えた。

圏域では、「そのような人はいない」は西圏域と北圏域で高かった。

年齢では、年齢が上がるにつれて「そのような人はいない」は低下し、「社会福祉協議会・民生委員」や「医師・歯科医師・看護師」「地域包括支援センター・役所・役場」が高くなった。

【全体】



(%)

		調査数	老人クラブ・町内会・	自治会・	民生委員	社会福祉協議会・	ケアマネジャー	看護師・	医師・	歯科医師・	地域包括支援センター	その他	そのような人はいない	無回答
			クラブ	町内会	協議会	協議会	マネジャー	医師	医師	センター		はい		
全体		1252	5.8	10.3	7.3	23.2	20.4	7.4	44.2	5.9				
性別	男性	528	8.3	8.3	6.3	26.7	19.7	8.0	44.5	5.3				
	女性	723	3.9	11.8	8.2	20.7	21.0	7.1	43.8	6.4				
圏別	中央	242	6.2	11.6	6.6	24.0	23.6	8.7	41.3	5.4				
	東	239	6.3	10.9	9.2	24.7	20.1	9.2	38.9	6.3				
	西	240	6.3	11.3	7.5	22.5	18.8	5.8	48.8	5.4				
	南	265	5.7	9.1	7.5	25.7	20.4	6.4	43.0	4.2				
	北	265	4.5	9.1	6.0	19.6	19.6	7.2	48.3	8.3				
年齢別	65～69歳	303	5.0	6.3	5.3	24.8	18.8	9.6	46.5	4.0				
	70～74歳	313	3.8	8.9	4.5	21.4	18.8	8.3	49.8	3.8				
	75～79歳	300	9.0	10.7	6.7	22.3	20.7	4.0	48.7	5.7				
	80～85歳	181	6.6	11.0	6.1	23.8	21.5	8.3	36.5	11.0				
	85歳以上	154	3.9	19.5	20.1	25.3	25.3	7.1	27.9	8.4				

## (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

全体では、「月に何度かある」が30.5%と最も高く、次いで「年に何度かある」が22.0%、「週に何度かある」が21.6%となった。

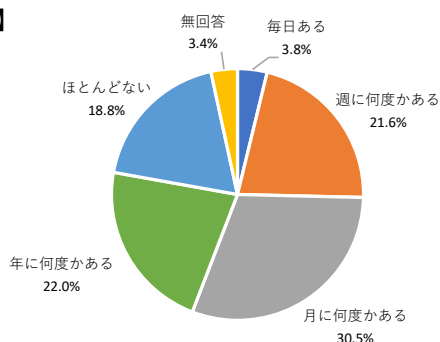
性別では、「毎日ある」は女性より男性の割合が高かった一方、「週に何度かある」「月に何度かある」までを含めた割合では男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた割合は東圏域と南圏域で高かった。

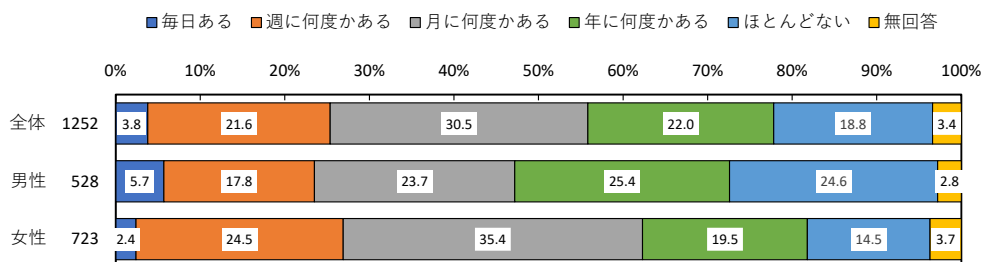
年齢では、「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた割合は、70代で高かった。

### 【全体】

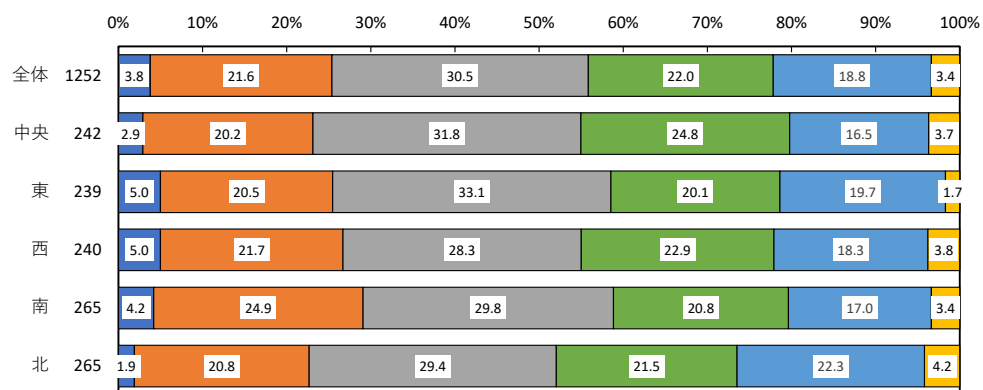
【N=1252】



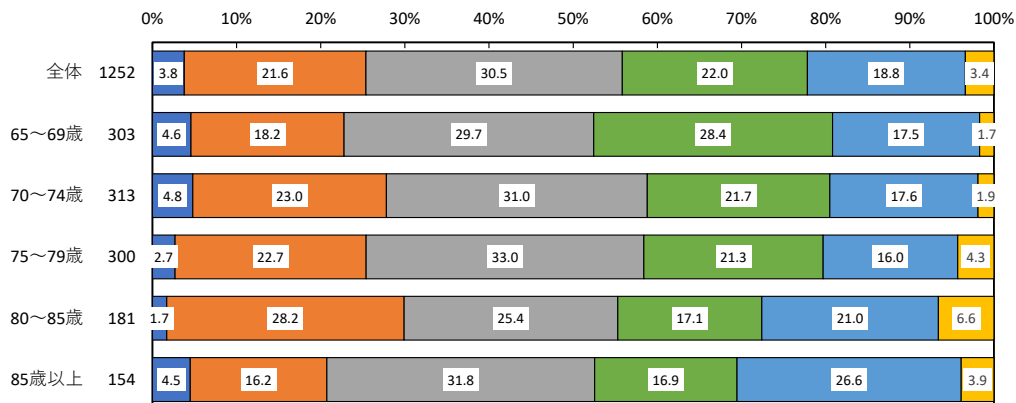
### 【性別】



### 【圏域】



### 【年齢区分】



## (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

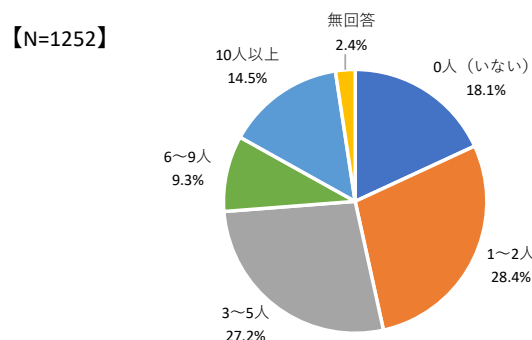
全体では、「1～2人」が28.4%と最も高く、次いで「3～5人」が27.2%、「0人(いない)」が18.1%となった。

性別では、男性で「0人(いない)」が23.7%と女性より高かった。

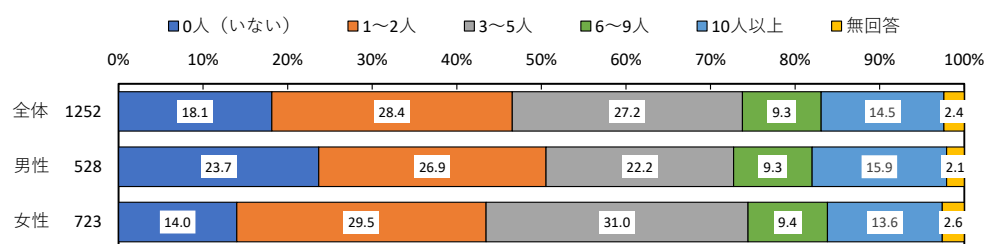
圏域では、「0人(いない)」に大きな差はなかった。

年齢では、85歳以上で「0人(いない)」が23.4%と他の年代より高かった。

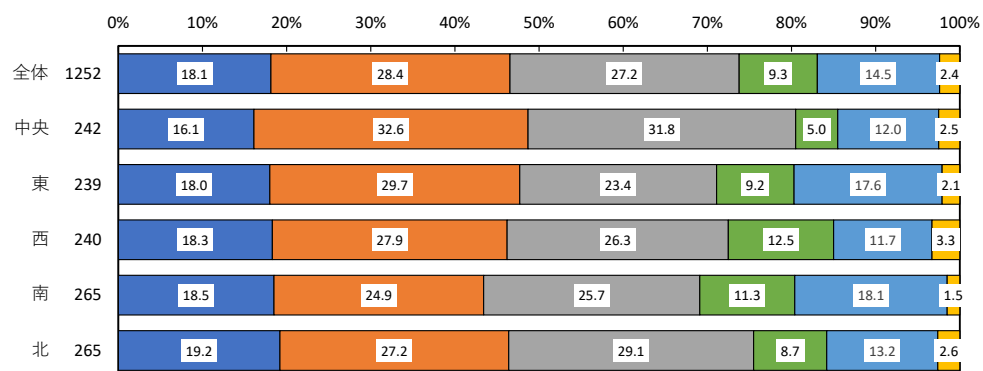
### 【全体】



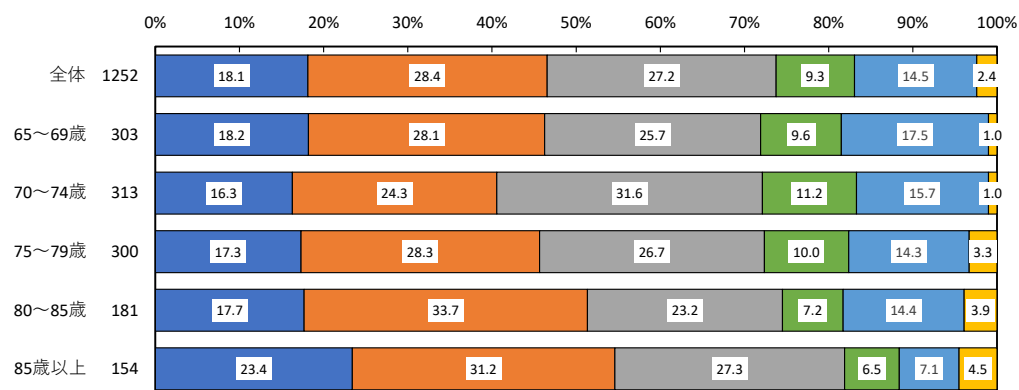
### 【性別】



### 【圏域】



### 【年齢区分】



### (8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)

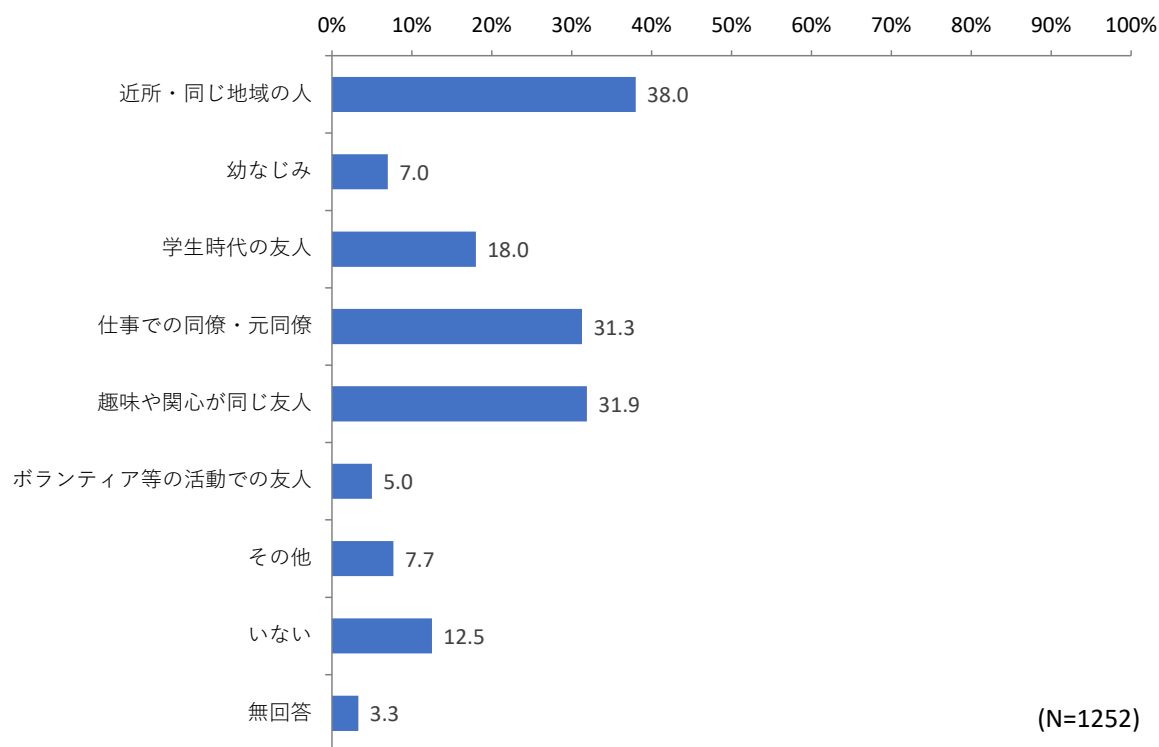
全体では、「近所・同じ地域の人」が 38.0%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 31.9%、「仕事での同僚・元同僚」が 31.3%となった。

性別では、「近所・同じ地域の人」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「近所・同じ地域の人」は南圏域で最も高かった。

年齢別では、「仕事での同僚・元同僚」は 65～69 歳で他の年代より高かった。

【全体】



(%)

		調査数	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
全体		1252	38.0	7.0	18.0	31.3	31.9	5.0	7.7	12.5	3.3
性別	男性	528	32.6	5.7	18.0	33.9	29.0	4.5	7.4	16.3	3.6
	女性	723	42.0	8.0	18.0	29.5	34.0	5.4	8.0	9.8	3.0
圏別	中央	242	32.6	5.8	22.3	30.2	38.8	3.7	10.3	11.6	3.3
	東	239	38.5	10.0	17.2	31.0	27.2	5.0	10.0	10.9	2.9
	西	240	36.7	10.4	16.7	33.8	29.6	6.7	4.2	13.3	4.6
	南	265	42.3	6.4	18.9	28.7	34.7	5.7	5.3	12.5	1.5
	北	265	39.6	3.0	15.1	33.2	29.1	4.2	9.1	14.3	4.2
年齢別	65～69歳	303	31.0	9.9	28.1	44.9	30.0	4.0	8.3	11.2	2.3
	70～74歳	313	38.7	5.1	19.8	39.6	28.4	6.4	7.7	11.2	1.3
	75～79歳	300	43.7	7.0	13.0	23.0	38.3	3.3	6.7	12.0	3.3
	80～85歳	181	37.6	7.2	14.9	22.1	33.1	7.7	7.2	12.7	6.6
	85歳以上	154	40.3	5.2	7.8	14.9	28.6	4.5	9.7	18.8	5.2

## 問8. 健康について

### (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

全体では、「まあよい」が69.6%と最も高く、次いで「あまりよくない」が18.8%、「とてもよい」が7.4%となった。

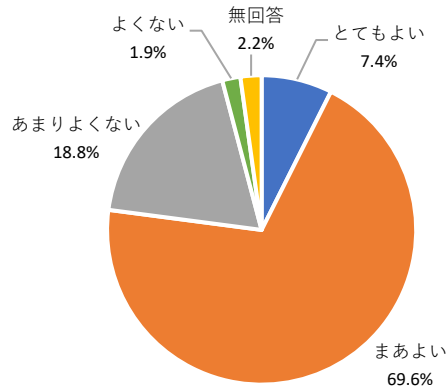
性別では、「とてもよい」は男性より女性の割合がやや高かった。

圏域では、「とてもよい」は南圏域で最も高かった。

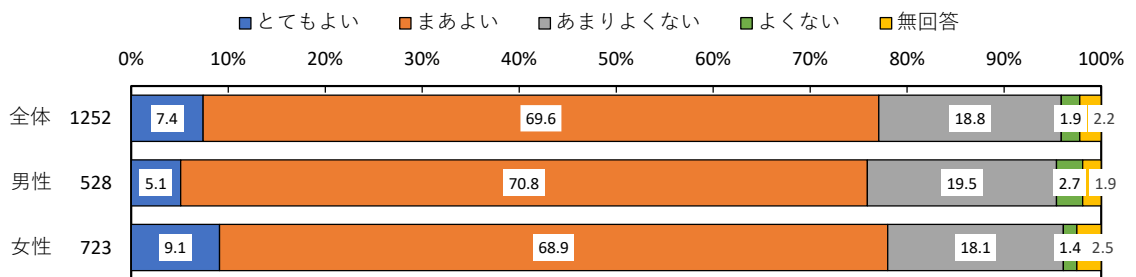
介護区分では、「とてもよい」「まあよい」を合わせた割合は、一般高齢者で79.1%となった。

#### 【全体】

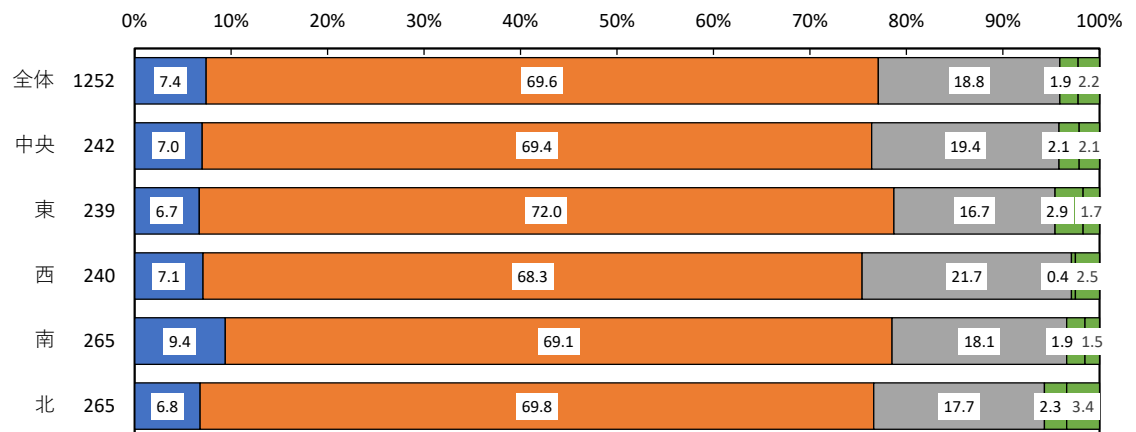
【N = 1252】



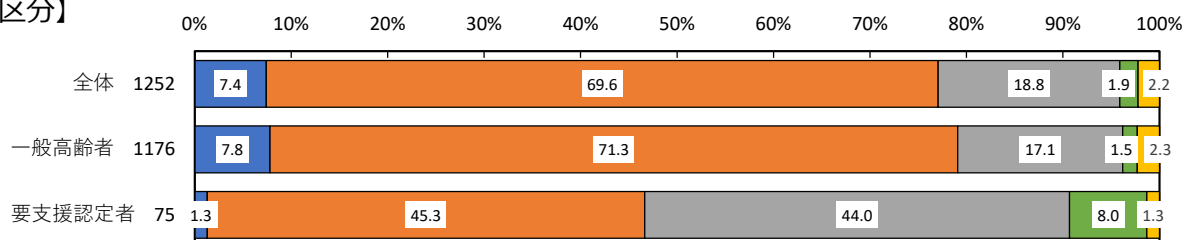
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

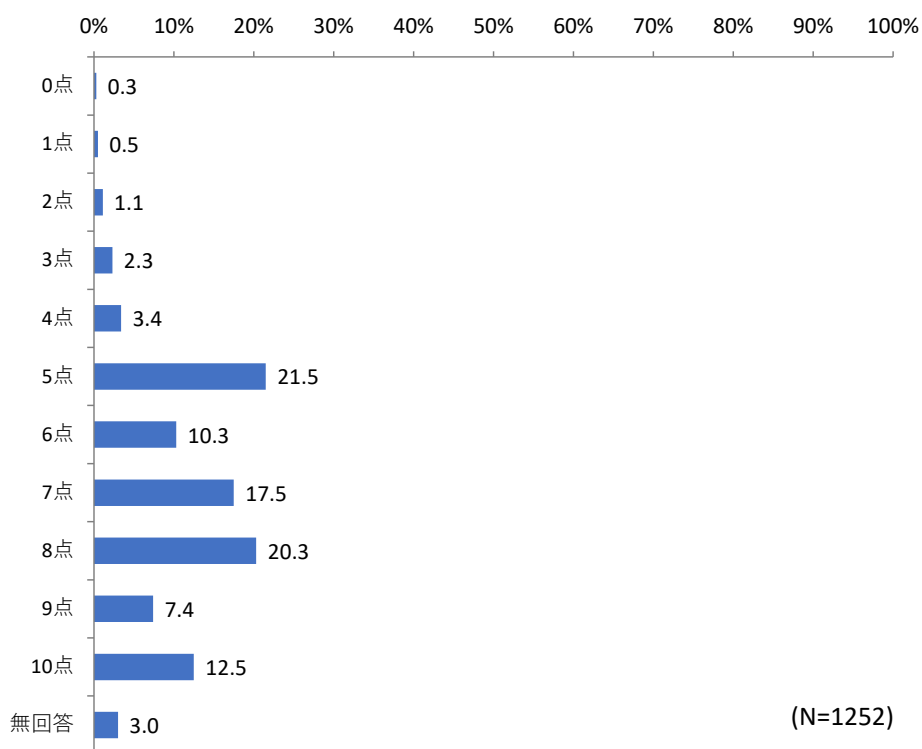
全体では、平均点が6.9点、点数別では「5点」が21.5%と最も高く、次いで「8点」が20.3%、「7点」が17.5%となった。

性別では、女性の平均点が男性を上回った。

圏域では、東圏域の平均点が最も高かった。

介護区分では、一般高齢者の平均点が要支援認定者を上回った。

【全体】



	調査数	平均点	点数別の割合 (%)												
		(点)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	
全体	1252	6.9	0.3	0.5	1.1	2.3	3.4	21.5	10.3	17.5	20.3	7.4	12.5	3.0	
性別	男性	528	6.7	0.4	0.6	1.3	2.8	4.0	21.8	12.1	19.3	18.6	4.0	12.5	2.7
	女性	723	7.0	0.3	0.4	1.0	1.9	2.9	21.3	8.9	16.2	21.6	10.0	12.4	3.2
圏別	中央	242	6.9	0.4	0.4	1.2	2.5	3.7	21.5	9.1	17.8	20.2	6.2	14.0	2.9
	東	239	7.1	0.8	0.4	0.4	1.3	0.8	21.3	9.6	17.6	26.8	7.1	11.7	2.1
	西	240	6.8	0.0	0.0	0.8	2.1	7.1	22.1	12.1	15.4	15.4	7.9	13.8	3.3
	南	265	6.9	0.0	0.8	1.1	2.6	2.6	20.4	12.1	16.2	21.1	7.2	12.1	3.8
	北	265	6.8	0.4	0.8	1.9	3.0	2.6	22.3	8.3	20.4	18.1	8.7	10.9	2.6
介護区分	一般高齢者	1176	6.9	0.3	0.4	1.0	2.3	3.5	21.1	10.0	17.9	20.3	7.7	12.8	2.7
	要支援認定者	75	6.3	1.3	1.3	2.7	2.7	1.3	28.0	13.3	12.0	20.0	4.0	6.7	6.7

### (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

全体では、「いいえ」が57.4%、「はい」が40.4%となった。

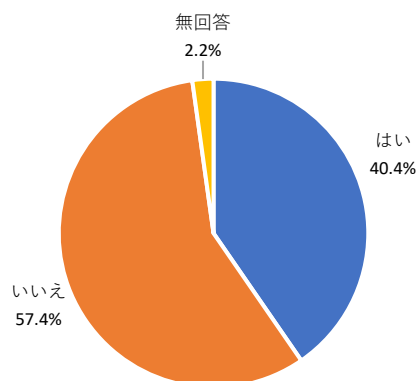
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は中央圏域で最も高かった。

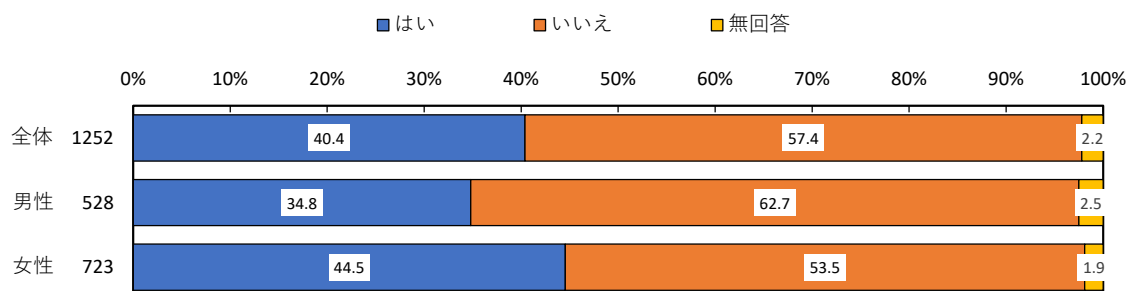
介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

#### 【全体】

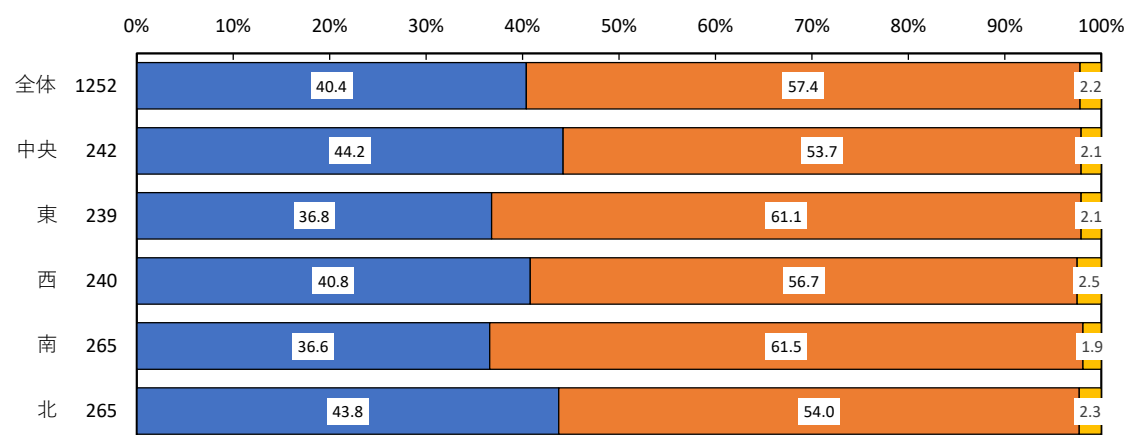
【N = 1252】



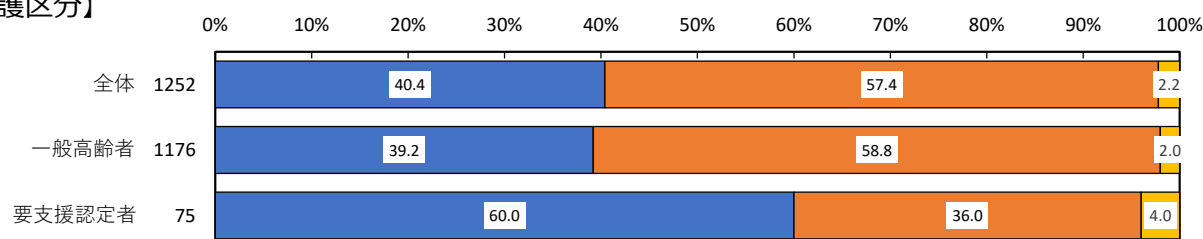
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



**(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか**

全体では、「いいえ」が70.9%、「はい」が24.4%となった。

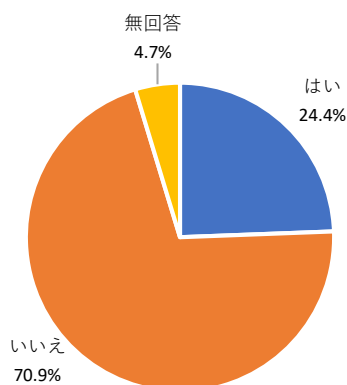
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は西圏域で最も高かった。

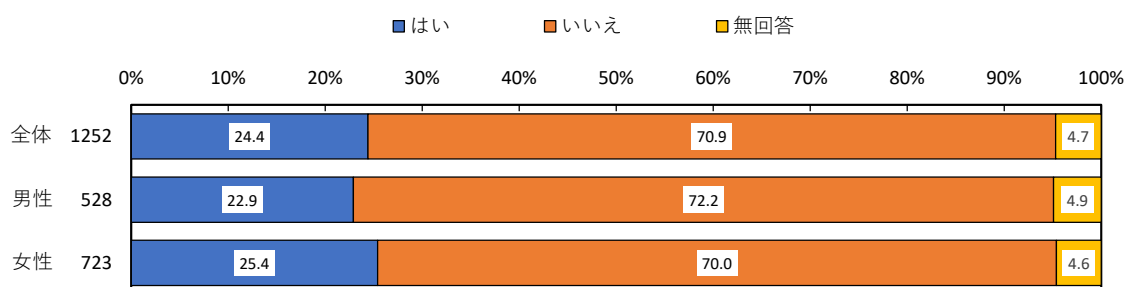
介護区分では、「はい」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

**【全体】**

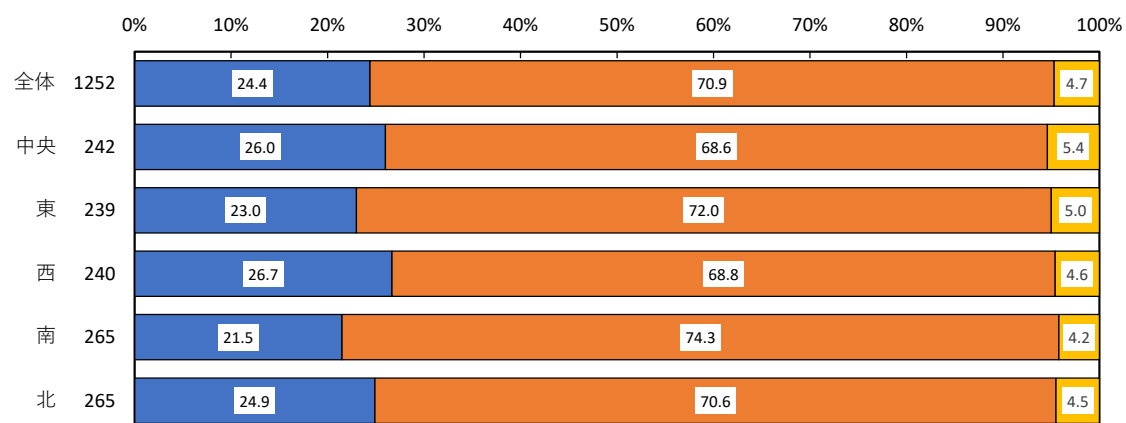
【N = 1252】



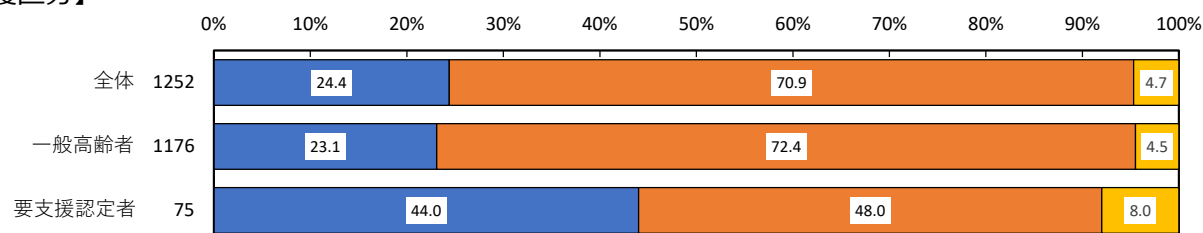
**【性別】**



**【圏域】**



**【介護区分】**



## (5) お酒は飲みますか

全体では、「ほぼ毎日飲む」が 27.3%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が 27.2%、「もともと飲まない」が 24.8%となった。

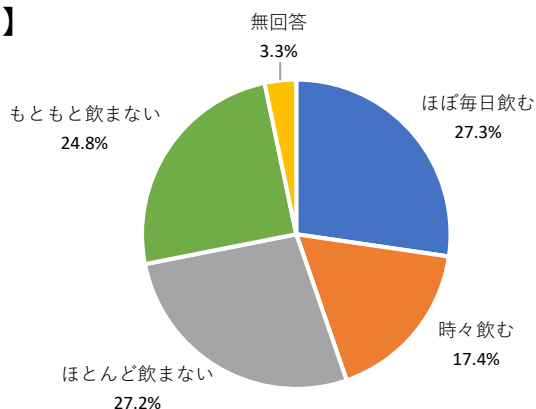
性別では、「ほぼ毎日飲む」は、男性で 47.9%となった。

圏域では、「ほぼ毎日飲む」は東圏域で最も高かった。

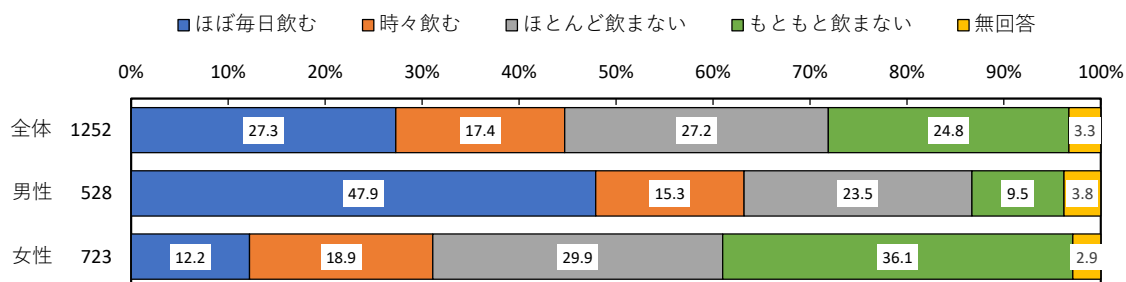
介護区分では、「もともと飲まない」が一般高齢者より要支援認定者で高かった。

【全体】

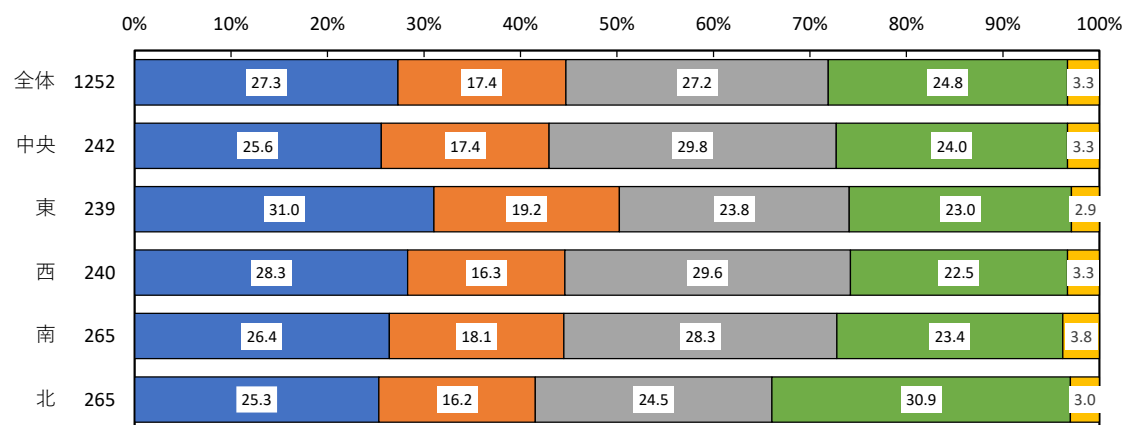
【N = 1252】



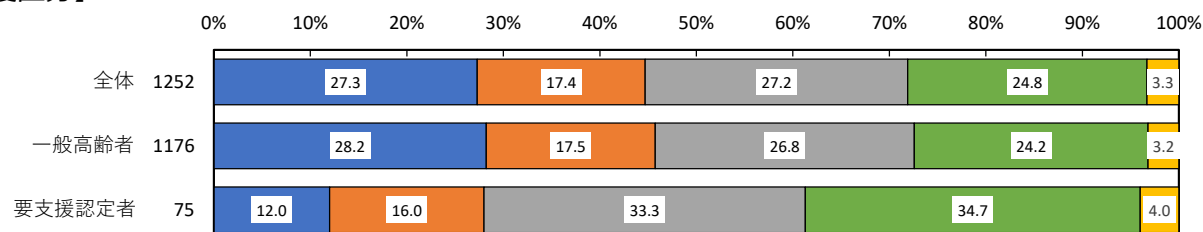
【性別】



【圏域】



【介護区分】



## (6) タバコは吸っていますか

全体では、「もともと吸っていない」が58.5%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が29.2%、「ほぼ毎日吸っている」が7.3%となった。

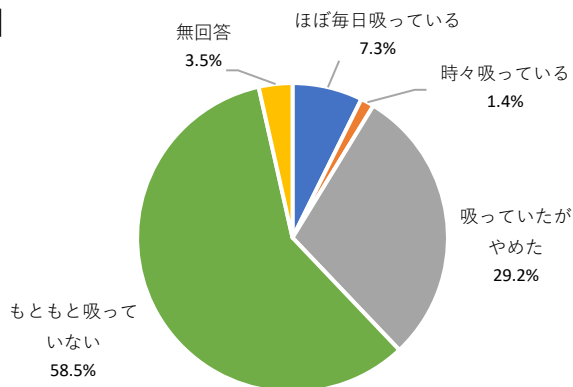
性別では、「もともと吸っていない」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「もともと吸っていない」は北圏域で最も高かった。

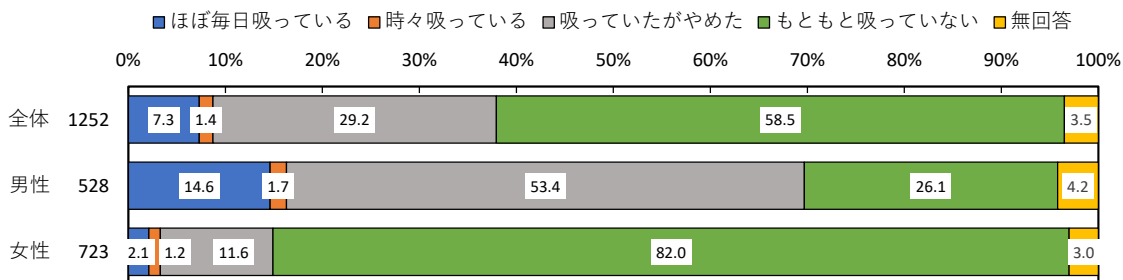
介護区分では、「もともと吸っていない」は一般高齢者より要支援認定者で高かった。

### 【全体】

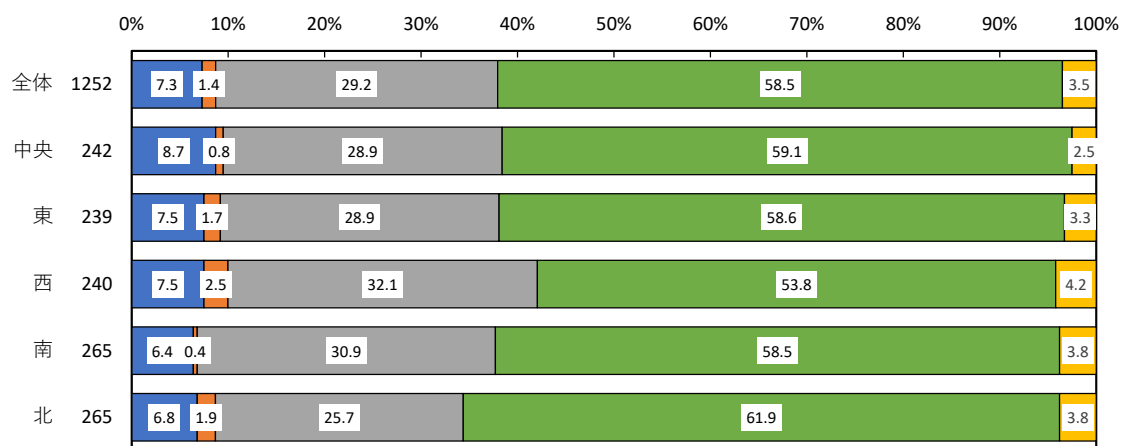
【N=1252】



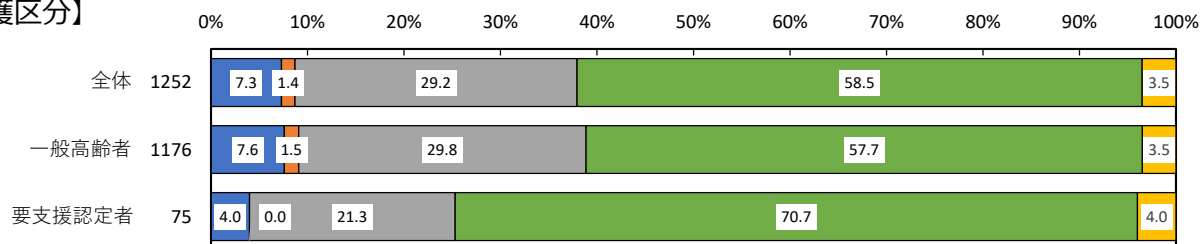
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



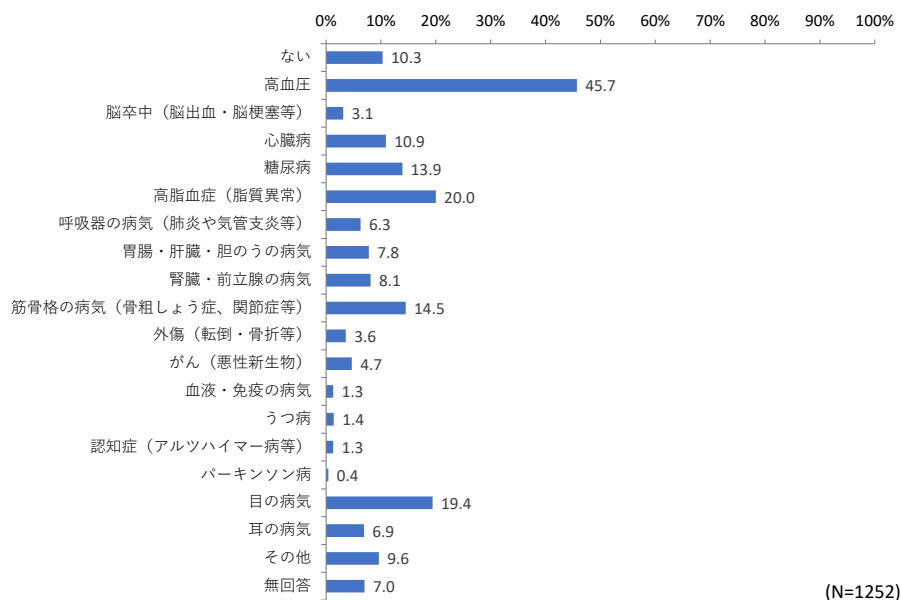
### (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつかでも)

全体では、「高血圧」が 45.7%と最も高く、次いで「高脂血症」が 20.0%、「目の病気」が 19.4%となった。性別では、「高血圧」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、いずれの圏域においても「高血圧」が最も高く、顕著な差はなかった。

介護区分では、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」や「心臓病」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」などで、要支援認定者が一般高齢者を大きく上回った。

#### 【全体】



(%)

	調査数	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	
全体	1252	10.3	45.7	3.1	10.9	13.9	20.0	6.3	7.8	8.1	14.5	
性別	男性	528	8.7	49.6	4.5	17.0	19.1	15.7	6.4	9.5	15.9	5.5
	女性	723	11.5	42.7	2.1	6.2	10.1	23.1	6.1	6.5	2.2	21.2
圏別	中央	242	12.0	44.2	3.7	9.9	12.8	15.7	6.2	9.1	9.1	19.0
	東	239	11.7	47.3	4.2	10.9	15.5	21.8	5.9	9.2	6.3	11.7
	西	240	10.0	46.7	1.7	11.3	16.7	18.8	6.7	5.4	7.5	13.3
	南	265	9.8	44.2	4.9	12.1	13.2	23.4	7.5	8.7	8.3	16.2
	北	265	8.3	46.0	1.1	9.8	11.7	20.0	4.9	6.4	8.7	12.5
介護区分	一般高齢者	1176	10.9	45.6	2.6	10.4	13.9	20.0	6.0	7.4	7.7	13.7
	要支援認定者	75	1.3	46.7	12.0	17.3	14.7	20.0	9.3	13.3	13.3	28.0

(%)

	調査数	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答	
全体	1252	3.6	4.7	1.3	1.4	1.3	0.4	19.4	6.9	9.6	7.0	
性別	男性	528	2.7	5.3	0.9	1.1	0.8	0.4	19.1	7.2	7.6	6.4
	女性	723	4.3	4.3	1.5	1.5	1.7	0.4	19.6	6.8	11.1	7.5
圏別	中央	242	2.9	5.8	1.2	0.8	2.5	0.0	19.4	5.0	12.0	5.8
	東	239	3.8	5.0	1.7	2.1	0.4	0.0	18.4	6.3	8.8	6.3
	西	240	4.2	3.3	2.1	1.7	0.0	0.4	20.4	7.9	10.0	7.1
	南	265	3.0	4.5	0.4	1.1	2.6	1.1	18.9	9.1	7.2	7.5
	北	265	4.2	4.9	1.1	1.1	0.8	0.4	20.0	6.4	10.2	8.3
介護区分	一般高齢者	1176	3.1	4.5	1.4	1.4	1.1	0.3	19.1	6.6	9.5	7.1
	要支援認定者	75	10.7	8.0	0.0	1.3	4.0	2.7	24.0	12.0	10.7	6.7

### (8) 健康状態や病気のことので気軽に相談でき、決まって診察を受ける「かかりつけ医」がいますか

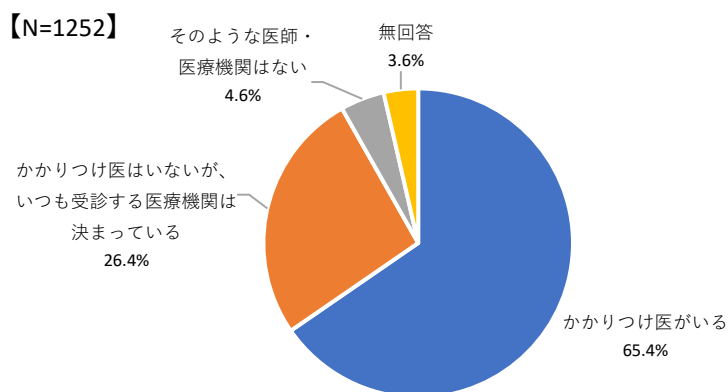
全体では、「かかりつけ医がいる」が 65.4%と最も高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が 26.4%、「そのような医師・医療機関はない」が 4.6%となった。

性別では、「かかりつけ医がいる」の割合に大きな差は見られなかった。

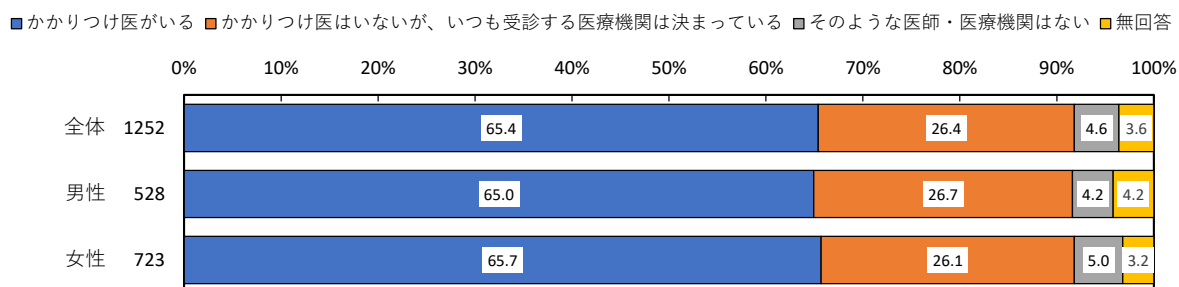
圏域では、「かかりつけ医がいる」は東圏域で最も高かった。

介護区分では、「かかりつけ医がいる」は一般高齢者より要支援認定者でやや高かった。

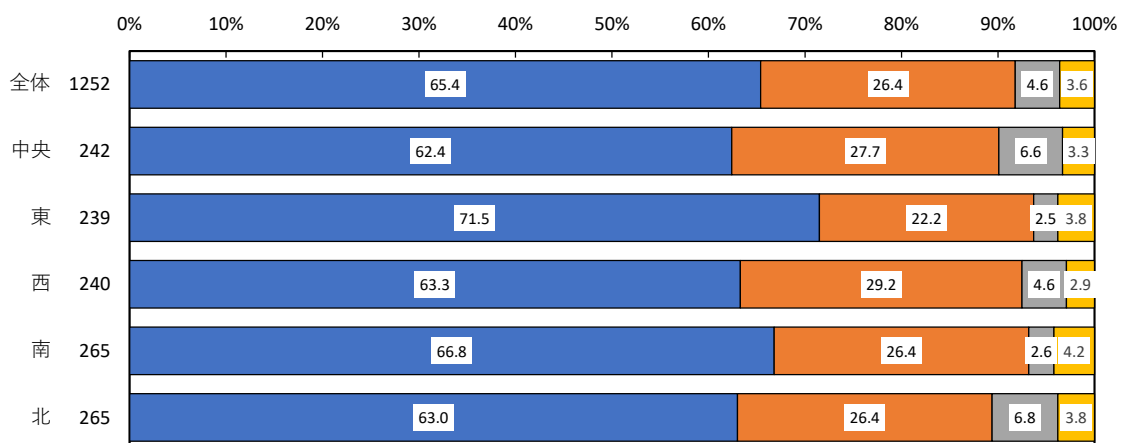
#### 【全体】



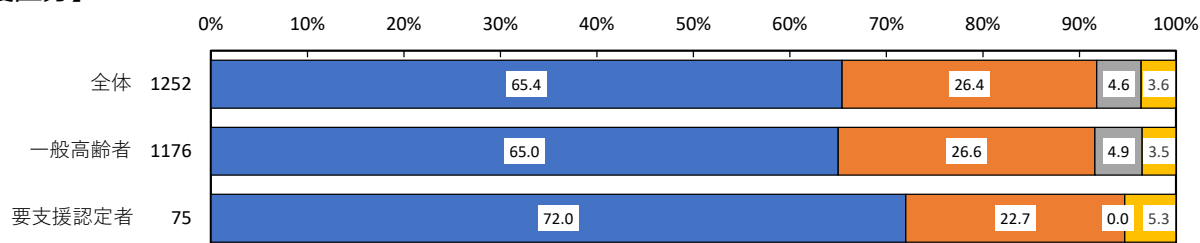
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



**(9) 脳卒中の後遺症やがんなど、認知症以外の病気により長期の療養が必要になったとき、どこで過ごしたいですか（いくつでも）**

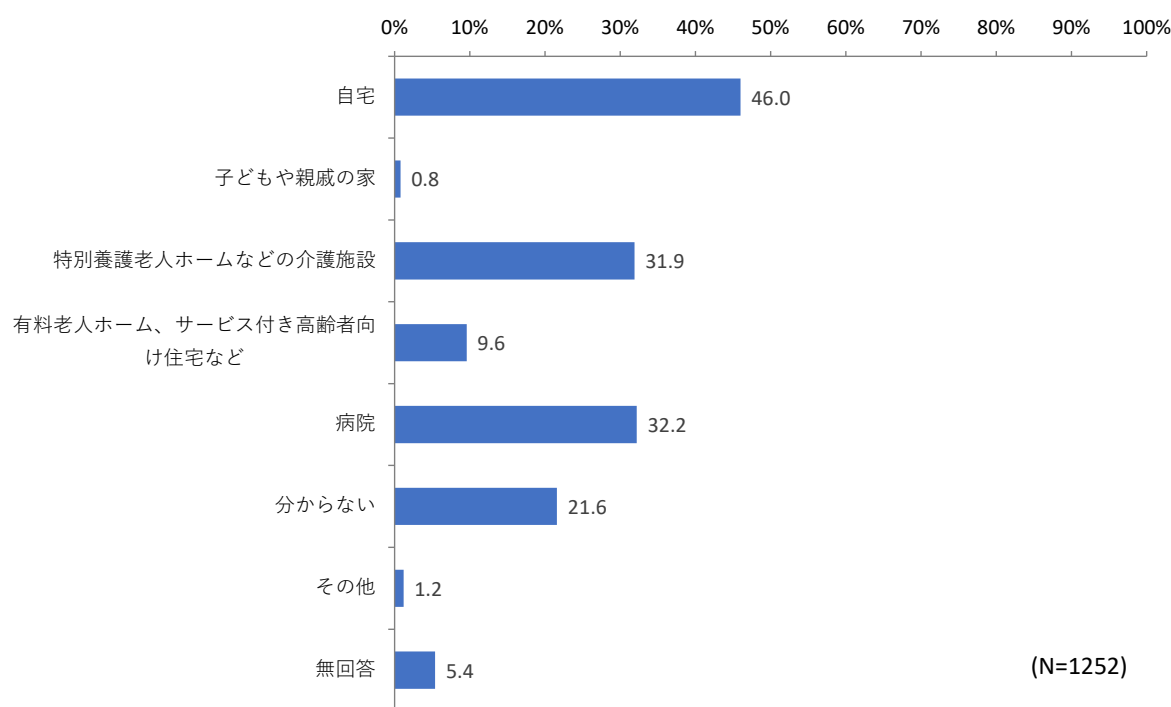
全体では、「自宅」が 46.0%と最も高く、次いで「病院」が 32.2%、「特別養護老人ホームなどの介護施設」が 31.9%となった。

性別では、「自宅」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「自宅」は南圏域で最も高かった。

介護区分では、「自宅」は要支援認定者より一般高齢者の割合が高かった。

【全体】



(%)

		調査数	自宅	子どもや親戚の家	特別養護老人ホームなどの介護施設	有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など	病院	分からない	その他	無回答
全体		1252	46.0	0.8	31.9	9.6	32.2	21.6	1.2	5.4
性別	男性	528	51.5	0.6	30.3	8.0	35.2	18.2	1.1	5.1
	女性	723	42.0	1.0	33.1	10.8	29.9	24.1	1.2	5.5
圏別	中央	242	43.4	1.2	36.0	13.6	35.1	20.7	2.1	4.1
	東	239	44.8	0.0	30.1	10.5	33.5	20.9	0.8	5.4
	西	240	48.3	0.0	34.6	10.0	28.3	22.1	0.8	5.4
	南	265	49.8	1.5	32.8	7.2	30.2	22.3	1.5	6.0
	北	265	43.8	1.1	26.4	7.2	33.6	21.9	0.8	5.7
介護区分	一般高齢者	1176	46.6	0.8	32.1	9.7	32.1	21.9	1.0	5.2
	要支援認定者	75	37.3	1.3	28.0	8.0	33.3	17.3	4.0	8.0

**(10) あなたの家族が脳卒中の後遺症やがんなど、認知症以外の病気により長期の療養が必要になったとき、どこで過ごしてもらいたいですか（いくつでも）**

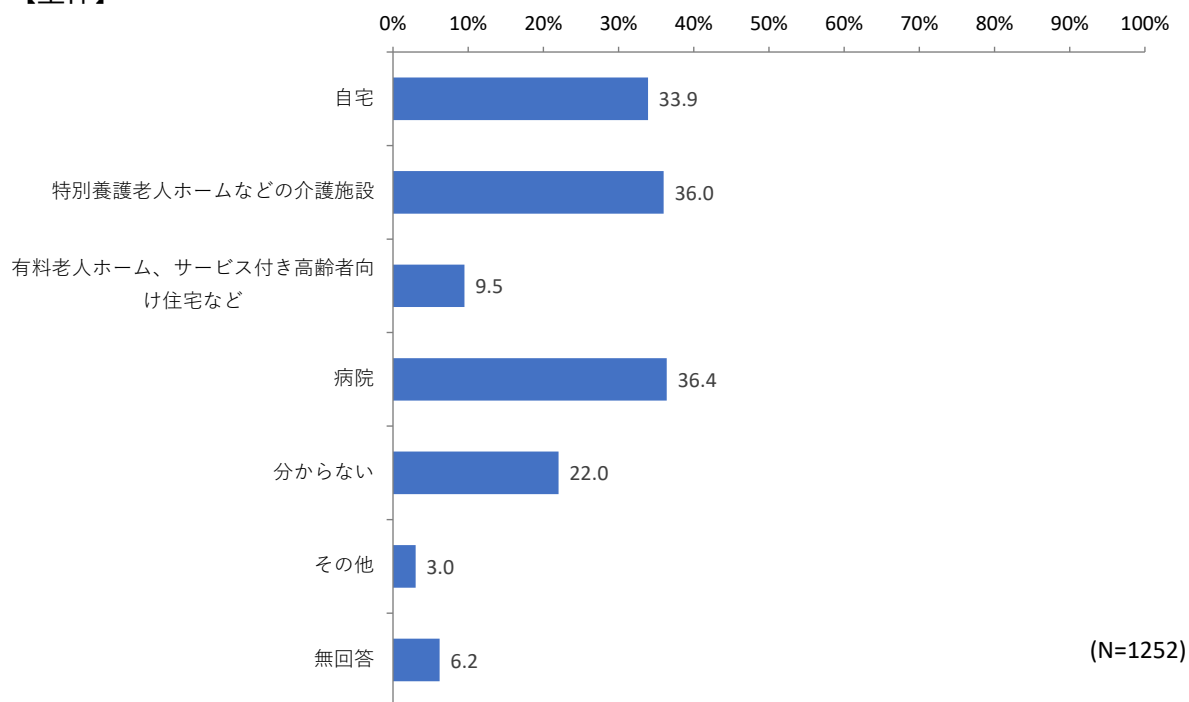
全体では、「病院」が36.4%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設」が36.0%、「自宅」が33.9%となった。

性別では、「自宅」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「特別養護老人ホームなどの介護施設」は中央圏域で最も高かった。

介護区分では、「病院」の割合は一般高齢者と要支援認定者でほぼ同じ割合だった。

【全体】



(%)

		介護施設の種類 (%)							
		調査数	自宅	特別養護老人ホームなどの介護施設	有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など	病院	分からない	その他	無回答
全体		1252	33.9	36.0	9.5	36.4	22.0	3.0	6.2
性別	男性	528	38.6	37.3	9.7	37.9	17.6	2.7	5.5
	女性	723	30.4	35.0	9.4	35.3	25.3	3.2	6.6
圏別	中央	242	33.9	39.7	13.2	38.0	19.8	3.7	5.0
	東	239	34.3	33.5	9.6	35.6	19.2	3.8	6.3
	西	240	35.0	38.8	10.8	35.8	23.8	2.5	6.3
	南	265	36.6	36.2	6.8	35.1	22.6	2.3	6.8
	北	265	29.8	32.1	7.5	37.4	24.5	2.6	6.4
介護区分	一般高齢者	1176	34.4	36.6	9.4	36.5	21.9	2.8	6.2
	要支援認定者	75	25.3	26.7	10.7	34.7	25.3	5.3	5.3

### (11) あなたやあなたの家族は自宅で最期まで過ごすことができますか

全体では、「分からない」が 55.6%と最も高く、次いで「困難である」が 29.9%、「可能である」が 10.4%となった。

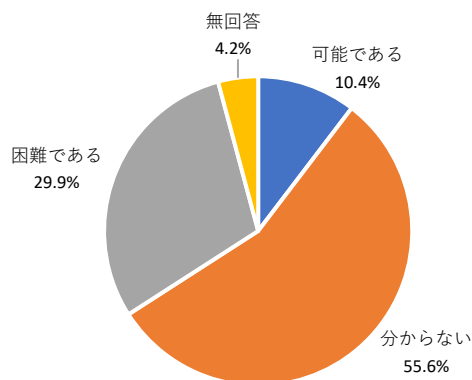
性別では、「困難である」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「困難である」は西圏域で最も高かった。

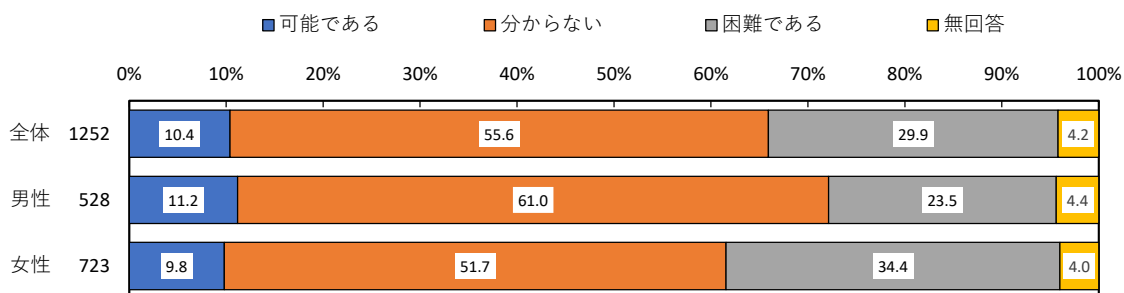
介護区分では、「困難である」は一般高齢者より要支援認定者のほうが高かった。

#### 【全体】

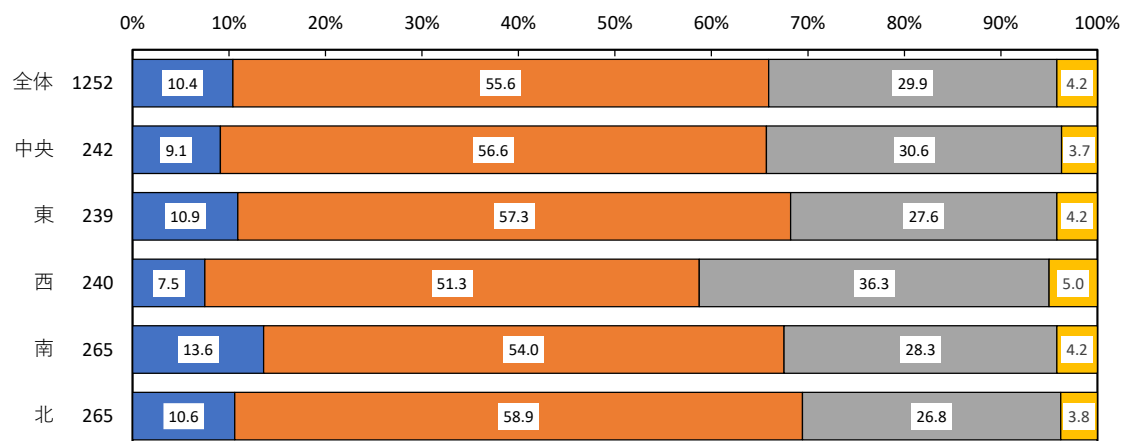
【N=1252】



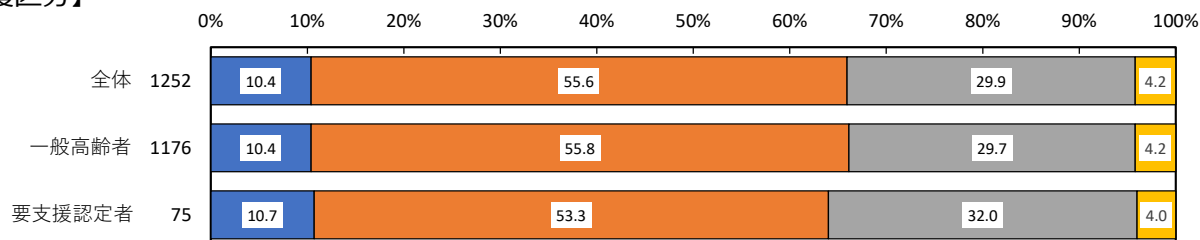
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



【(11)で「3. 困難である」の方のみ】

① 自宅で最期まで過ごすことが難しいと思う理由は何ですか（いくつでも）

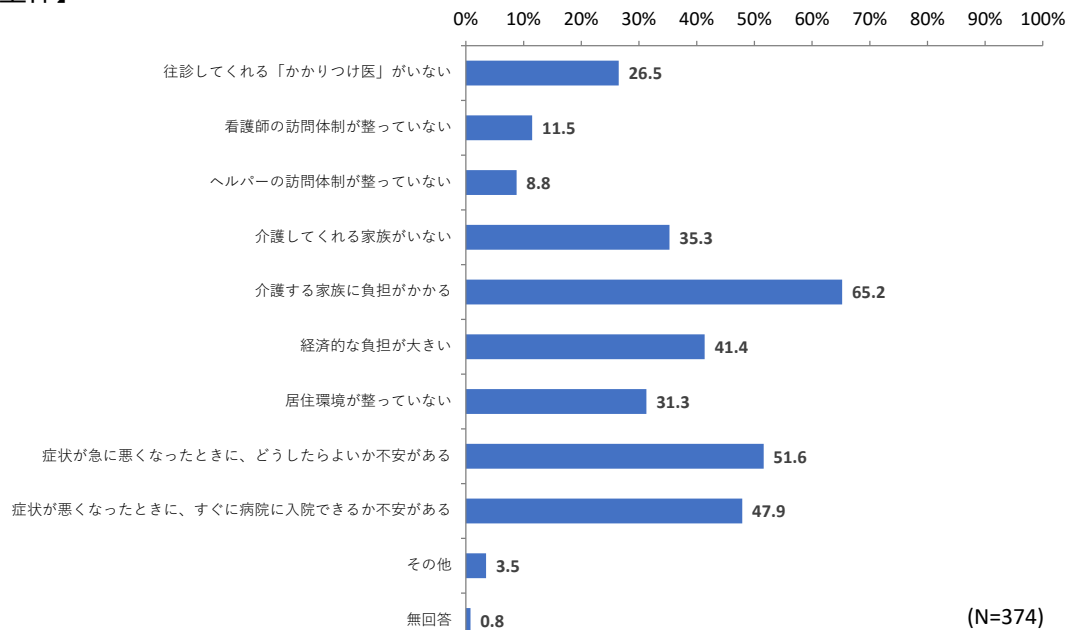
全体では、「介護する家族に負担がかかる」が 65.2%と最も高く、次いで「症状が急に悪くなったときに、どうしたらよいか不安がある」が 51.6%、「症状が悪くなったときに、すぐに病院に入院できるか不安がある」が 47.9%となった。

性別では、「介護する家族に負担がかかる」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「介護する家族に負担がかかる」は中央圏域で最も高かった。

介護区分では、「介護してくれる家族がない」が一般高齢者より要支援認定者で高かった。

【全体】



(%)

	調査数	往診してくれる「かかりつけ医」がない	看護師の訪問体制が整っていない	ヘルパーの訪問体制が整っていない	介護してくれる家族がない	介護する家族に負担がかかる	経済的な負担が大きい	居住環境が整っていない	症状が急に悪くなったときに、どうしたらよいか不安がある	症状が悪くなったときに、すぐに病院に入院できるか不安がある	その他	無回答	
全体	374	26.5	11.5	8.8	35.3	65.2	41.4	31.3	51.6	47.9	3.5	0.8	
性別	男性	124	31.5	12.1	8.9	31.5	72.6	36.3	28.2	46.8	45.2	3.2	0.0
	女性	249	24.1	11.2	8.8	37.3	61.4	43.8	32.9	53.8	49.4	3.6	1.2
圏別	中央	74	24.3	13.5	13.5	39.2	73.0	32.4	32.4	55.4	41.9	4.1	0.0
	東	66	18.2	9.1	7.6	33.3	59.1	31.8	19.7	40.9	36.4	3.0	1.5
	西	87	32.2	12.6	9.2	40.2	64.4	48.3	32.2	56.3	52.9	5.7	1.1
	南	75	25.3	9.3	6.7	26.7	68.0	42.7	37.3	52.0	49.3	1.3	1.3
	北	71	31.0	12.7	7.0	36.6	60.6	49.3	33.8	50.7	57.7	2.8	0.0
介護区分	一般高齢者	349	26.9	12.0	9.2	34.7	66.8	40.7	31.5	52.1	47.9	3.4	0.3
	要支援認定者	24	20.8	4.2	4.2	45.8	41.7	50.0	29.2	41.7	50.0	4.2	8.3

## 問 9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (1) あなたは、認知症について知っていますか

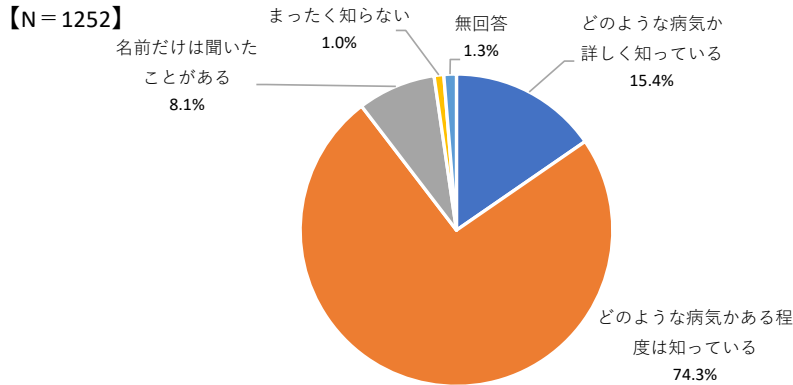
全体では、「どのような病気か詳しく知っている」「どのような病気かある程度は知っている」を合わせた割合が89.7%となり、一定の認知度が認められた。

性別では、「どのような病気か詳しく知っている」「どのような病気かある程度は知っている」を合わせた割合は男性より女性が高かった。

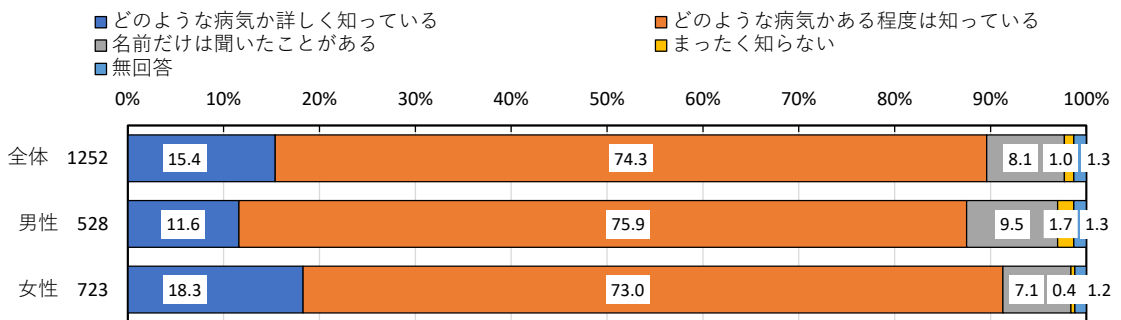
圏域では、認知度に顕著な差はなかった。

介護区分でも、認知度に顕著な差はなかった。

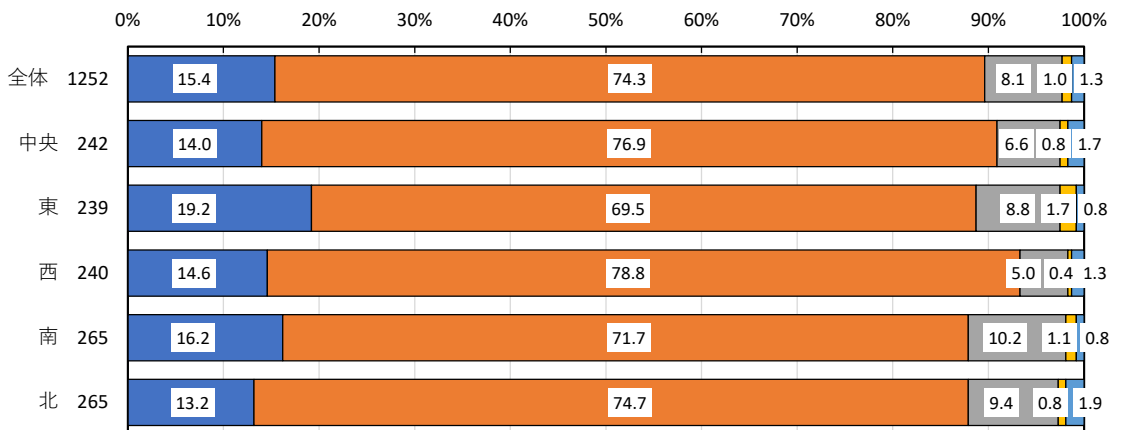
#### 【全体】



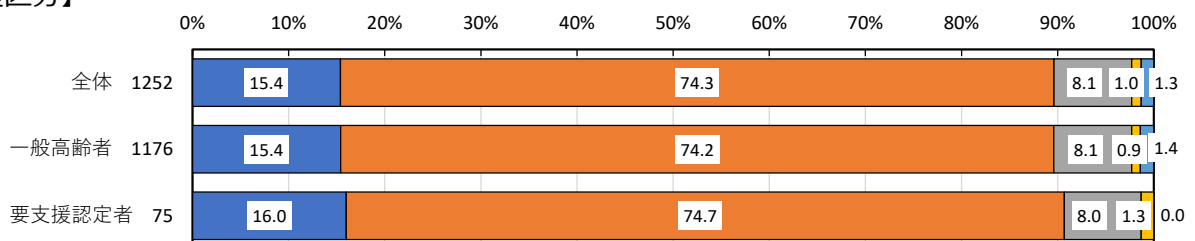
#### 【性別】



#### 【圏域】



#### 【介護区分】



## (2) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

全体では、「いいえ」が84.5%、「はい」が12.9%となった。

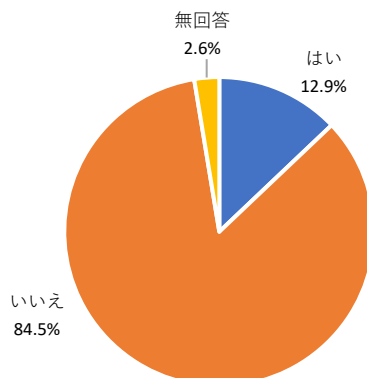
性別では、男性と女性で大きな違いはなかった。

圏域では、「はい」は中央圏域で最も高かった。

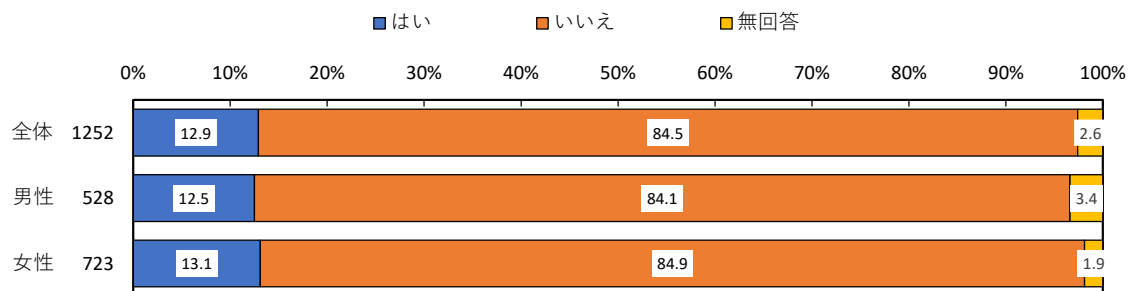
介護区分では、一般高齢者と要支援認定者で大きな違いはなかった。

### 【全体】

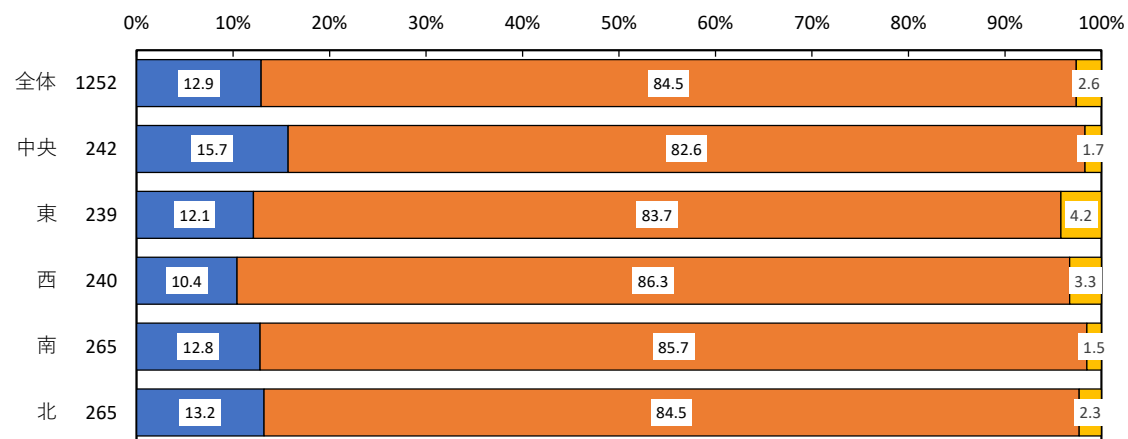
【N=1252】



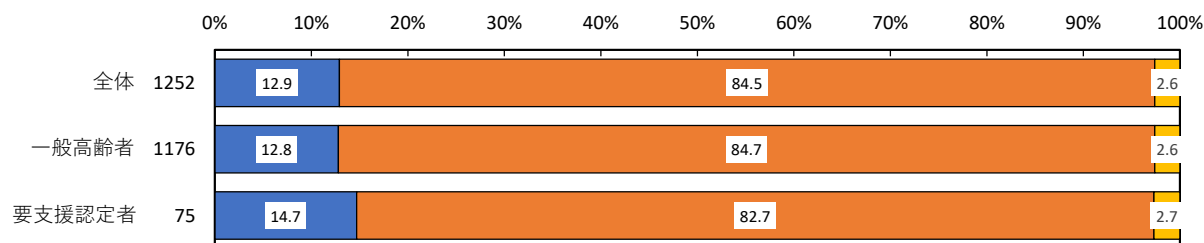
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



### (3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

全体では、「いいえ」が72.1%、「はい」が25.8%となった。

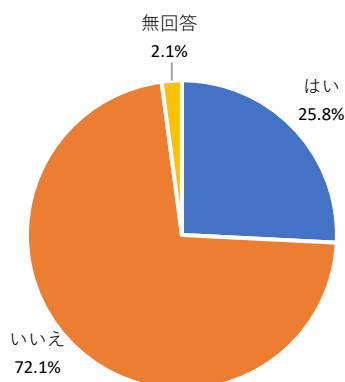
性別では、「はい」は男性より女性の割合が高かった。

圏域では、「はい」は北圏域で最も高かった。

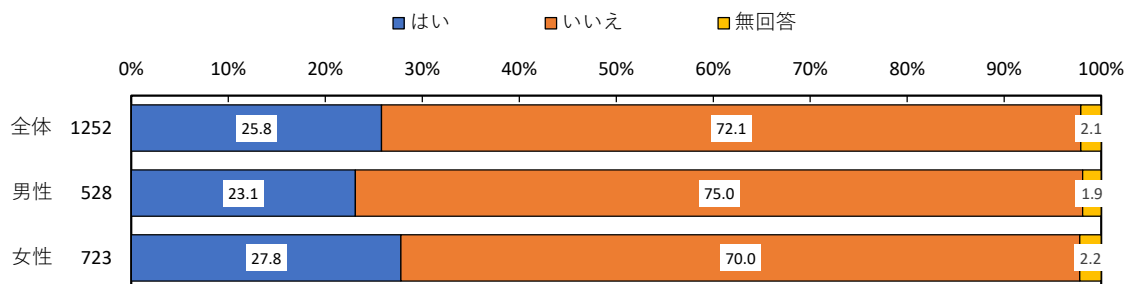
介護区分では、「はい」は要支援認定者より一般高齢者が高かった。

【全体】

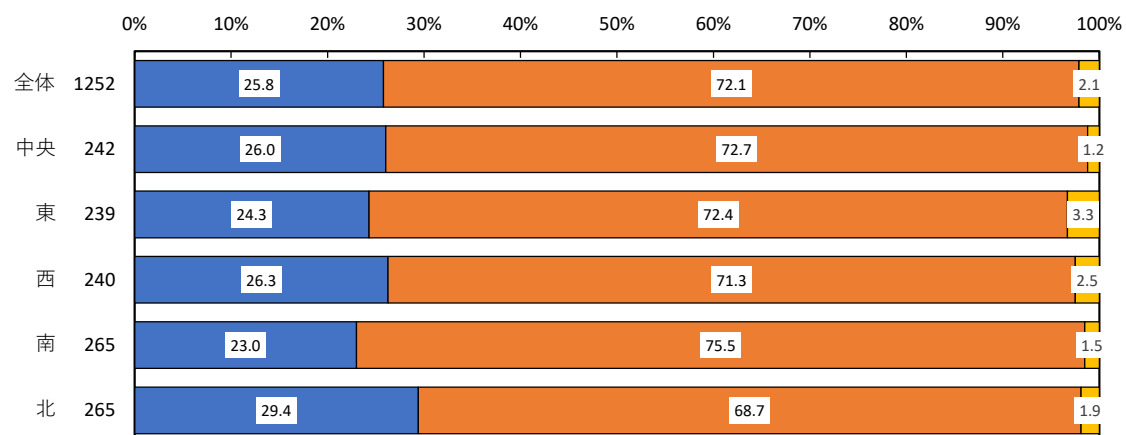
【N=1252】



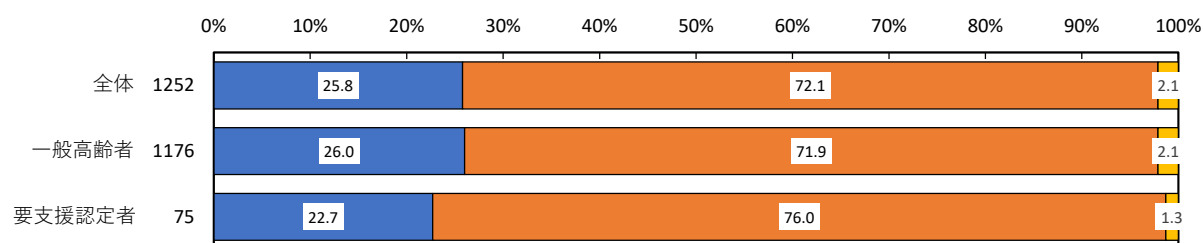
【性別】



【圏域】



【介護区分】



# 問 10. エイジフレンドリーシティについて

## (1) あなたは、エイジフレンドリーシティについて知っていますか

全体では、「今まで見聞きしたことがない」が 53.9%と最も高く、次いで「言葉だけは知っている（理念や取組内容は知らない）」が 24.9%、「理念は知らなかったが取組内容は知っている」が 12.7%となった。

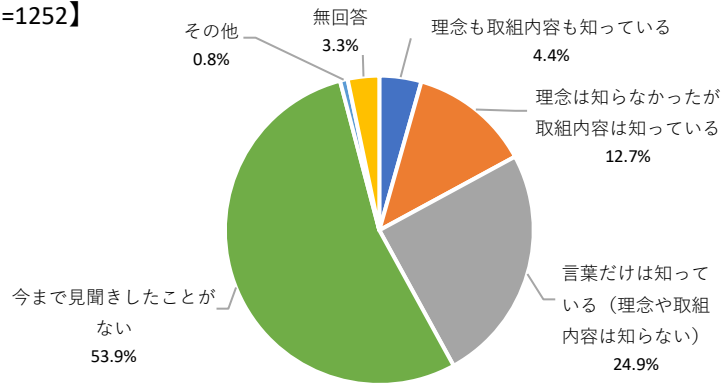
性別では、「今まで見聞きしたことがない」は女性より男性の割合が高かった。

圏域では、「今まで見聞きしたことがない」は東圏域で最も高かった。

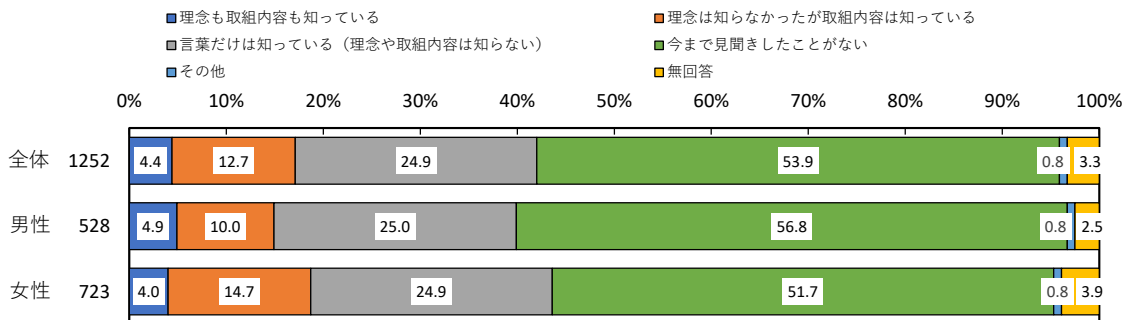
介護区分では、「理念も取組内容も知っている」は要支援認定者より一般高齢者のほうが高かった。

### 【全体】

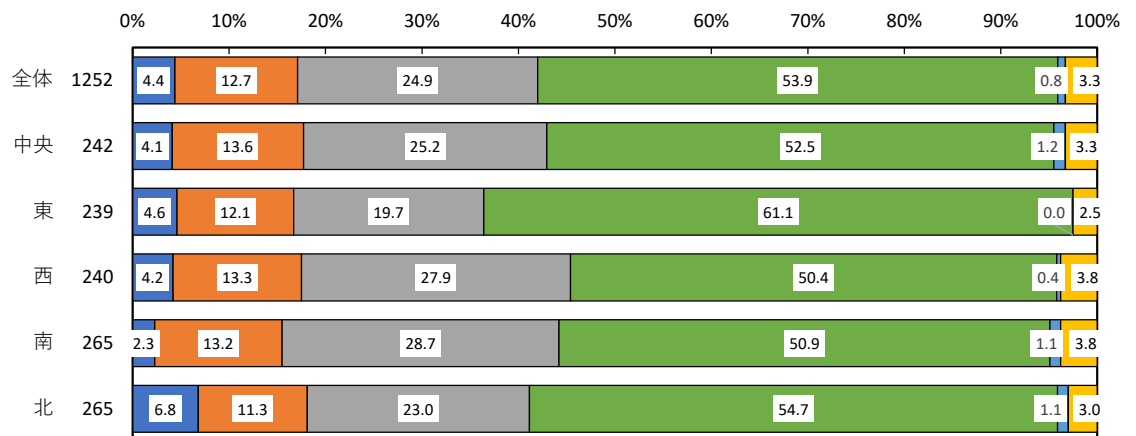
【N=1252】



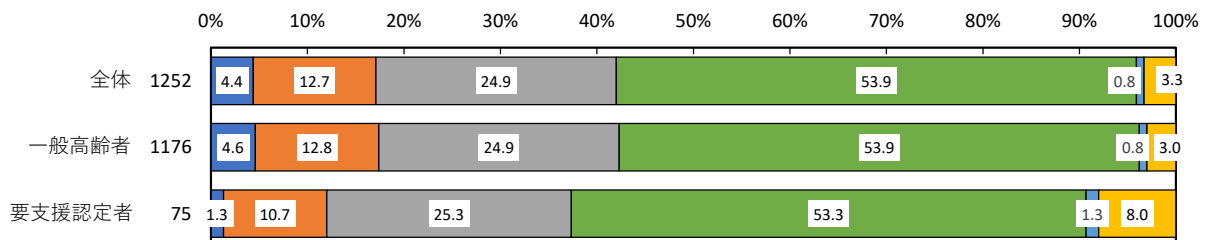
### 【性別】



### 【圏域】



### 【介護区分】



## IV リスク判定・分析

### 1. リスクの判定条件

【運動器の機能低下】下記の設問で3問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問番号	設問内容	選択肢
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2 (3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

【転倒リスク】下記の設問で、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問番号	設問内容	選択肢
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

【閉じこもり傾向】下記の設問で、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問番号	設問内容	選択肢
問2 (6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

【口腔機能の低下】下記の設問で2問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問番号	設問内容	選択肢
問3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
問3 (3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
問3 (4)	口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ

**【低栄養の傾向】**下記の設問で、BMIが18.5以下となり、該当する選択肢（網掛け箇所）が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問番号	設問内容	選択肢
問3 (1)	身長・体重	身長・体重から算出される BMI（体重 (kg) ÷ {身長 (m) × 身長 (m)}）が 18.5 以下の場合、低栄養が疑われる
問3 (7)	6 か月間で2~3Kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ

**【IADL】**下記の設問で、5点満点中、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」として評価します。

設問番号	設問内容	選択肢	配点
問4 (4)	バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	1点 1点 0点
問4 (5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	1点 1点 0点
問4 (6)	自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	1点 1点 0点
問4 (7)	自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	1点 1点 0点
問4 (8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	1点 1点 0点

**【うつ傾向】**下記の設問で1問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問番号	設問内容	選択肢
問8 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
問8 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

**【認知機能の低下】**下記の設問で、3点満点中、3点を「高い」、2点を「やや低い」、1点以下を「低い」として評価します。

設問番号	設問内容	選択肢	配点
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ	1点 0点
問4 (2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい 2. いいえ	0点 1点
問4 (3)	今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい 2. いいえ	1点 0点

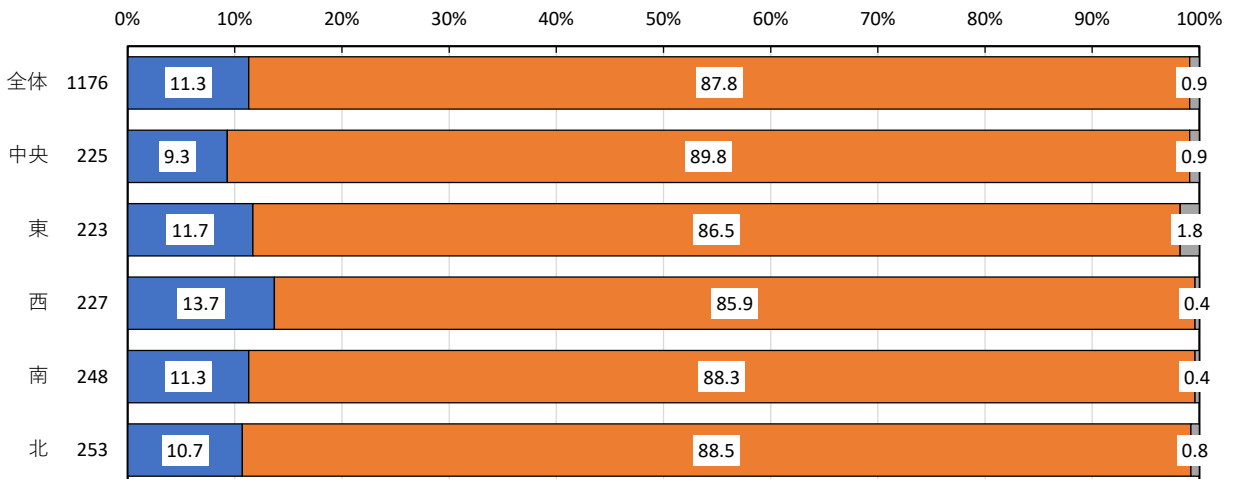
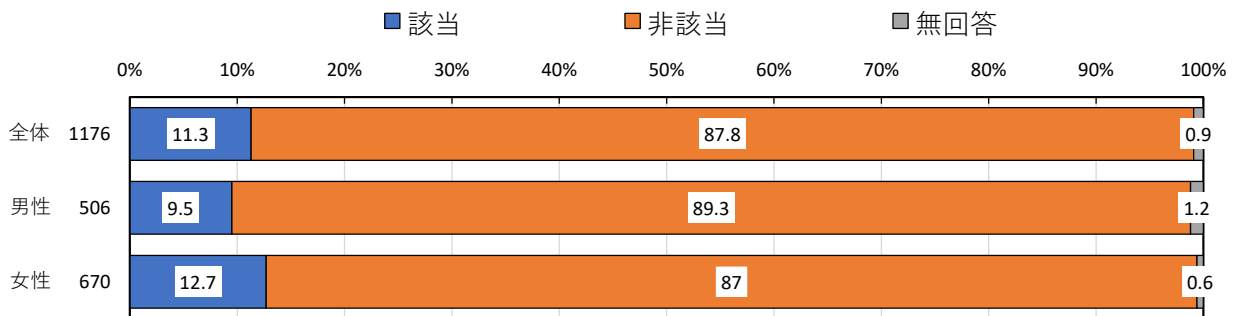
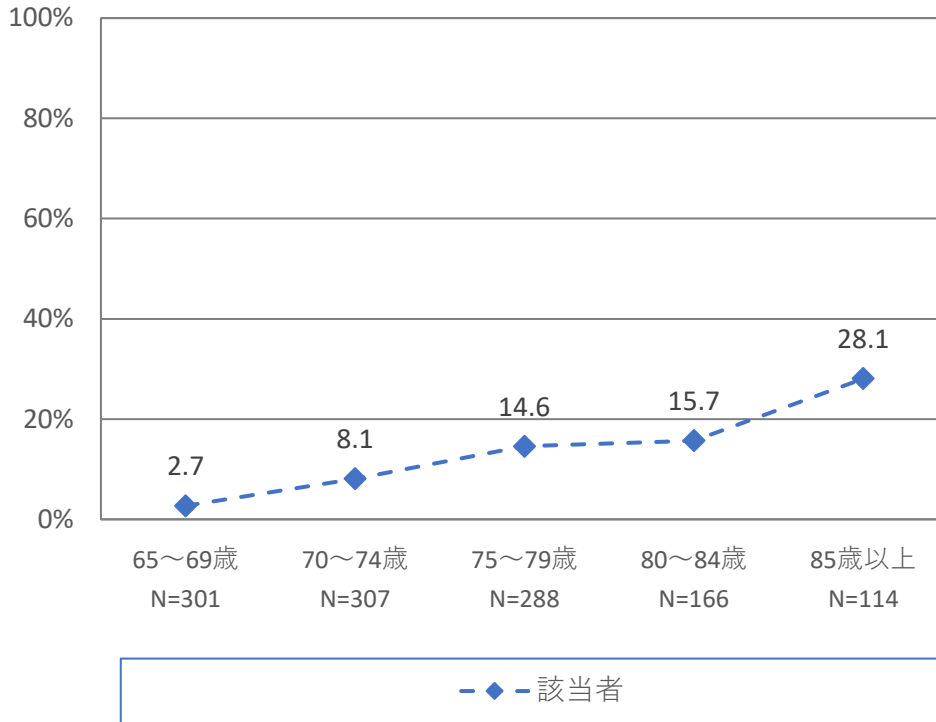
## 2. リスク判定分析

### (1) 運動器の機能低下（一般高齢者）

年齢で見ると、年齢が上がるにつれて「該当者」の割合が高くなった。

性別で見ると、男性より女性で「該当者」の割合がやや高かった。

圏域別で見ると、西圏域では他の圏域と比べて「該当者」の割合がやや高かった。

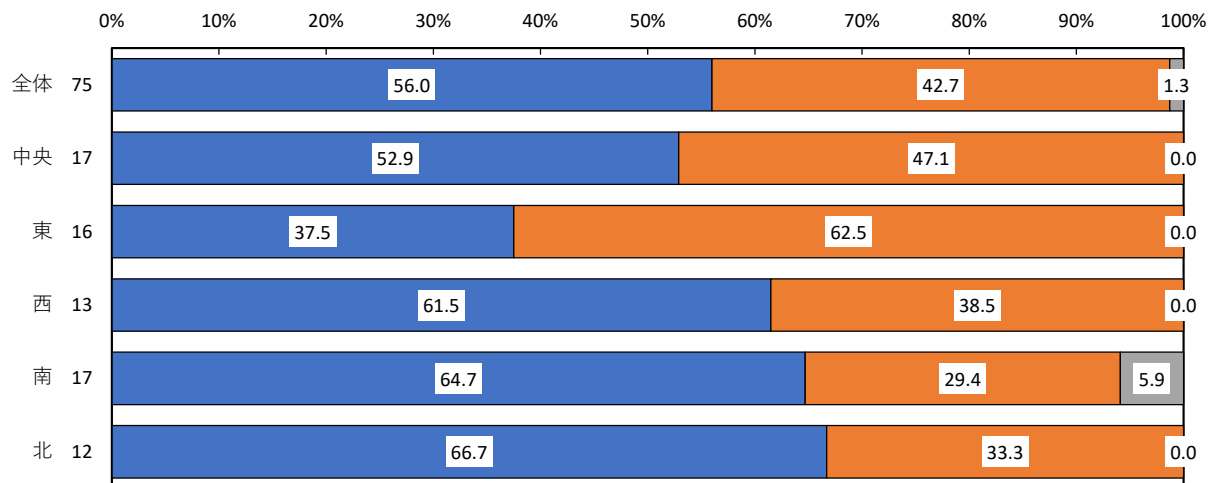
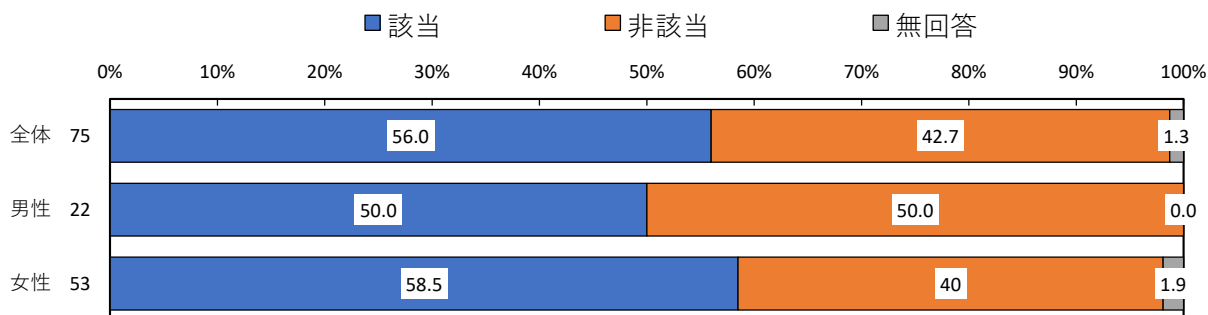
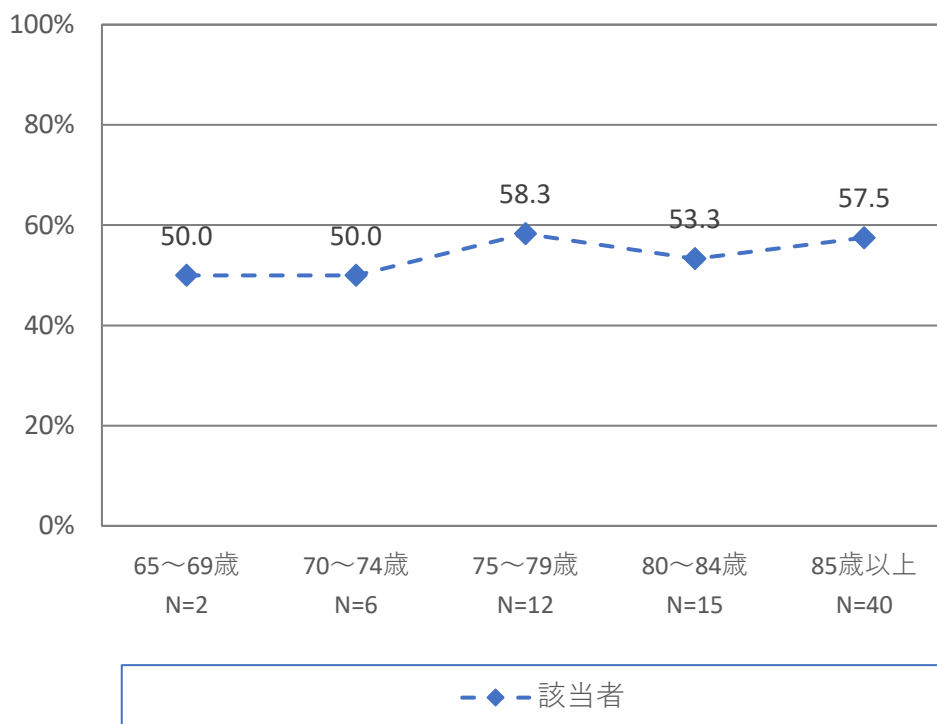


### (1) 運動器の機能低下（要支援認定者）

年齢で見ると、75歳未満では「該当者」が50.0%だが、75歳以上ではいずれも半数を上回った。

性別で見ると、男性より女性で「該当者」の割合がやや高かった。

圏域別で見ると、南圏域や北圏域で他の圏域より「該当者」の割合が高かった。

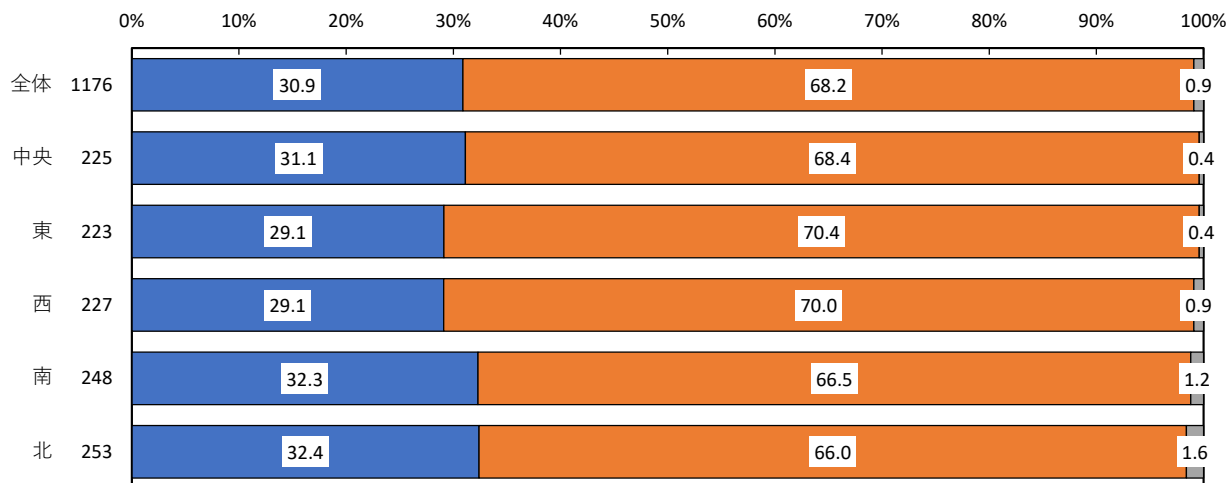
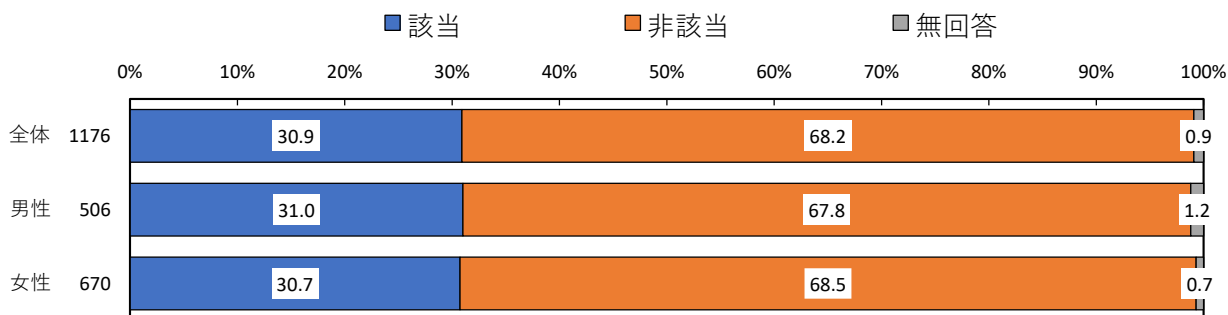
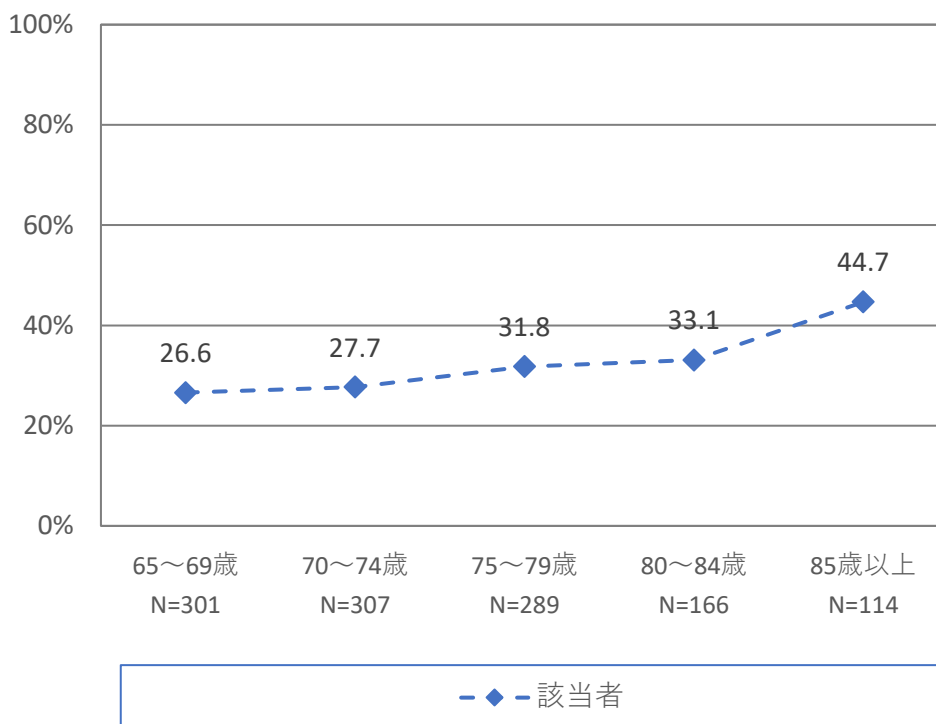


## (2) 転倒リスク（一般高齢者）

年齢で見ると、年齢が上がるにつれて「該当者」の割合が増加し、85歳以上では4割半ばとなった。

性別で「該当者」の割合に大きな差は見られなかった。

圏域別で見ると、南圏域や北圏域で他の圏域より「該当者」の割合がわずかに高かった。

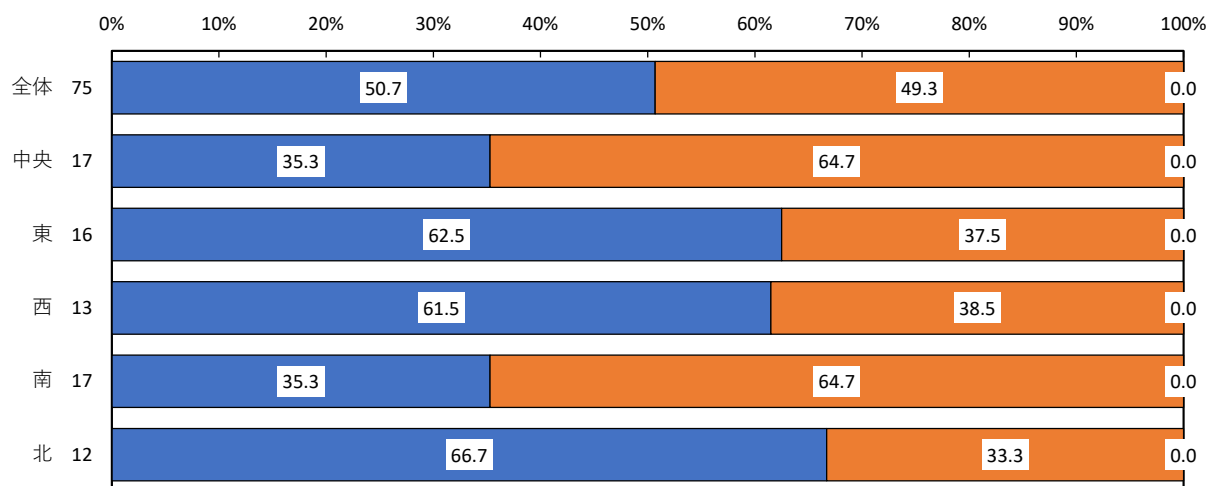
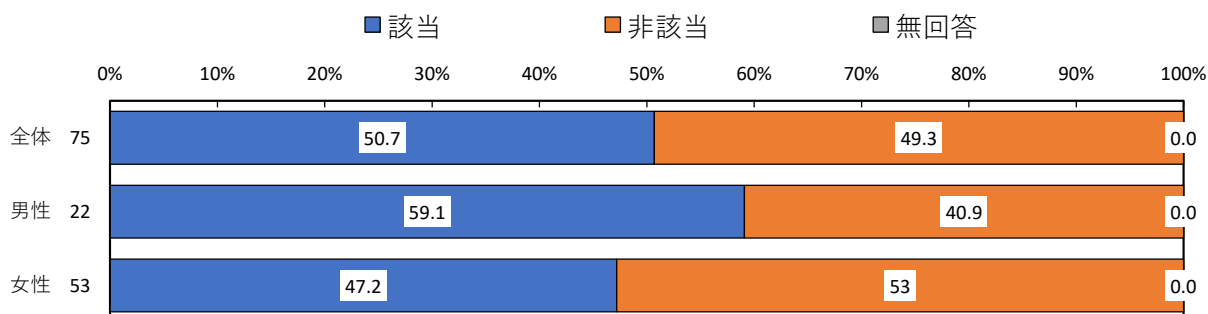
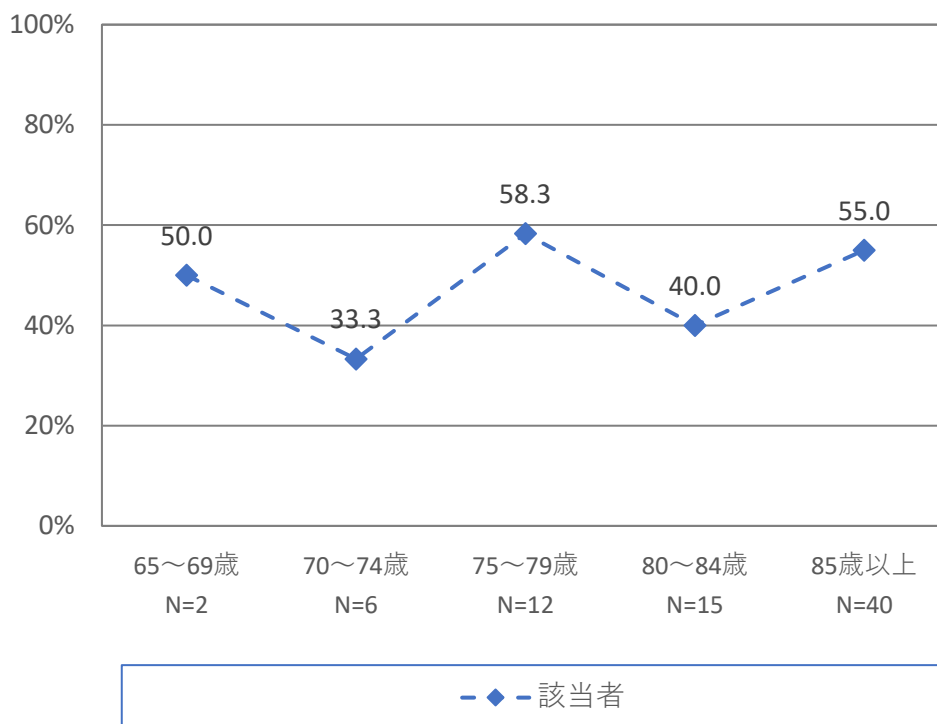


## (2) 転倒リスク (要支援認定者)

年齢で見ると、75～79歳と85歳以上で「該当者」の割合が高かった。

性別で見ると、女性より男性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、中央圏域と南圏域で「該当者」の割合が低かった。

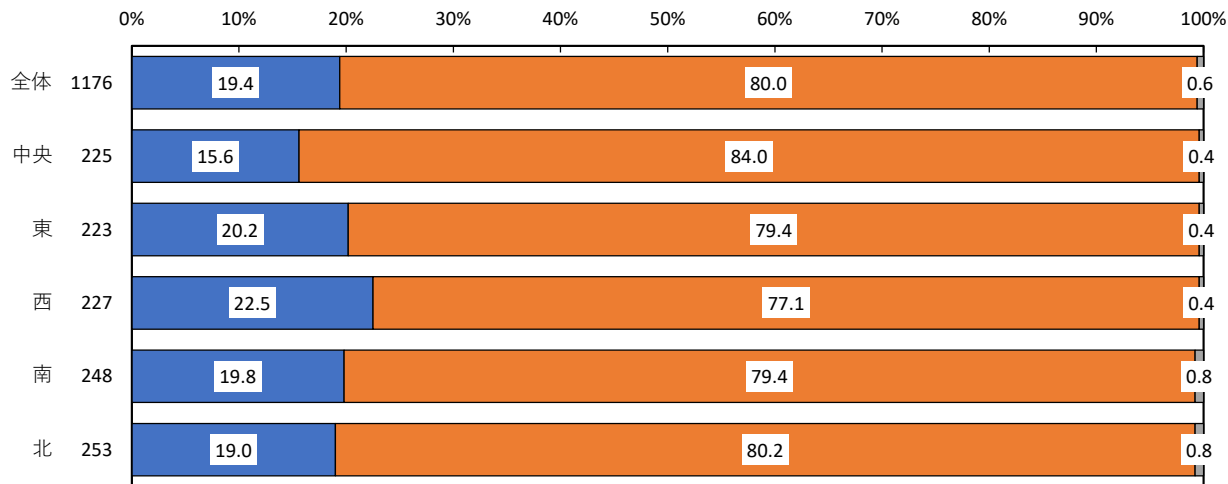
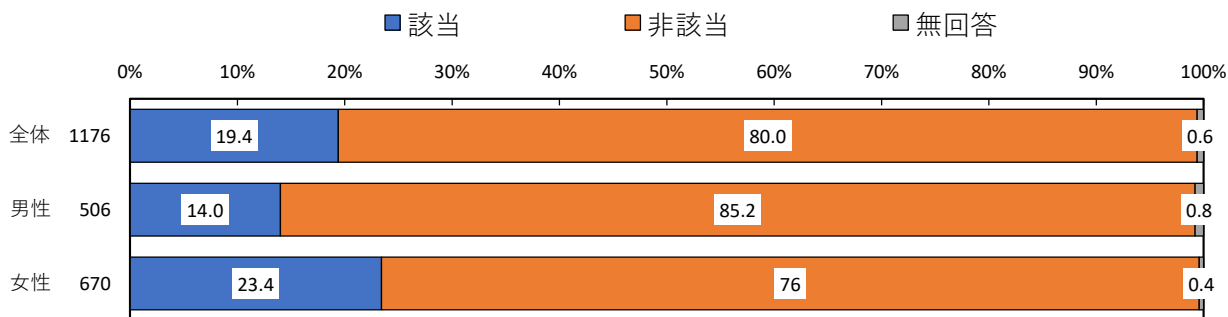
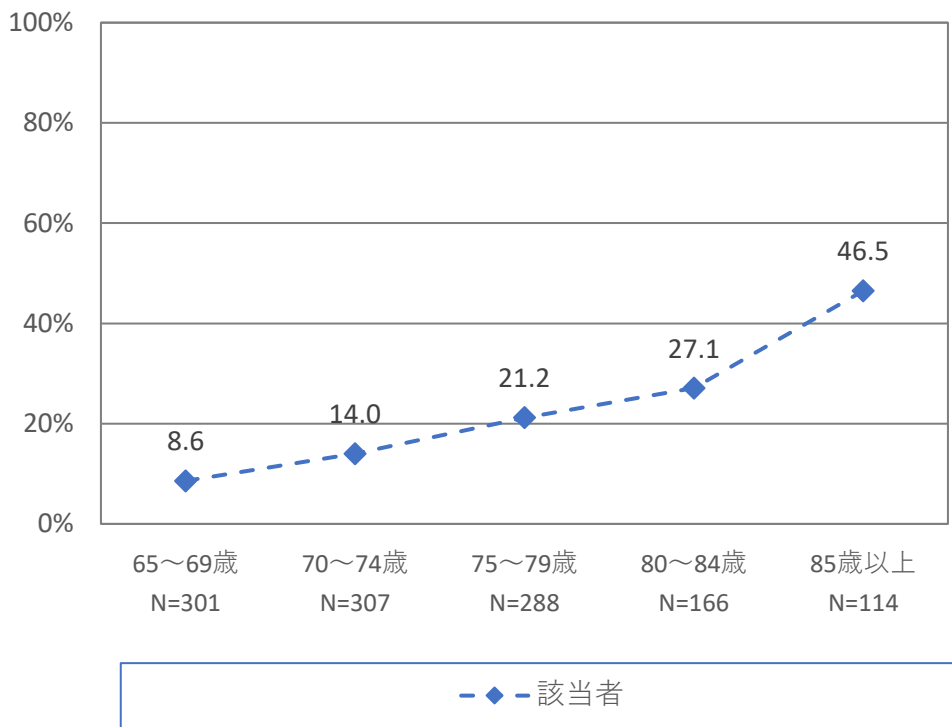


### (3) 閉じこもり傾向（一般高齢者）

年齢で見ると、年齢が上がるにつれて「該当者」の割合が高くなった。

性別で見ると、男性より女性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、西圏域で他の圏域と比べて「該当者」の割合がやや高かった。

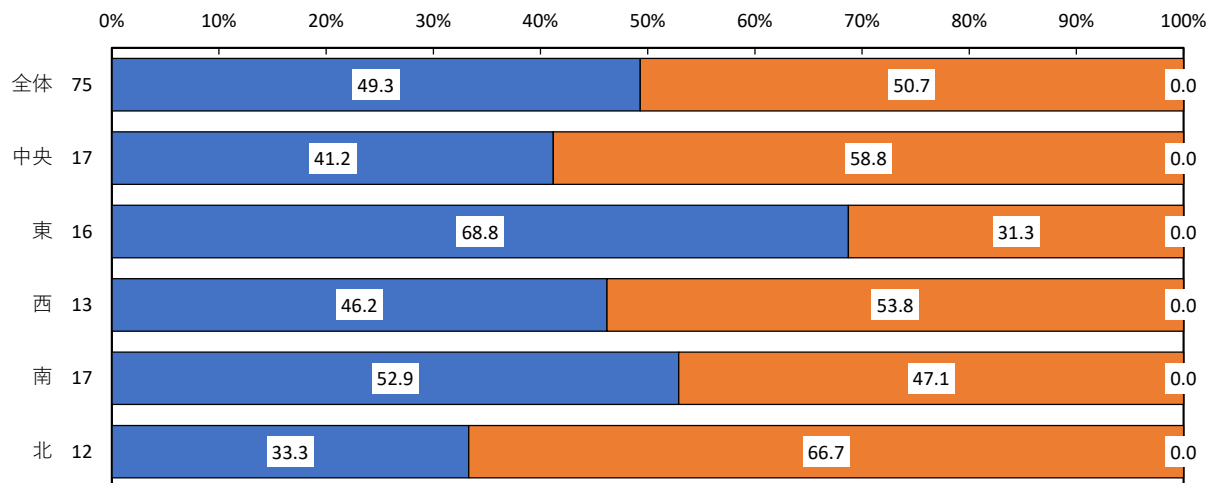
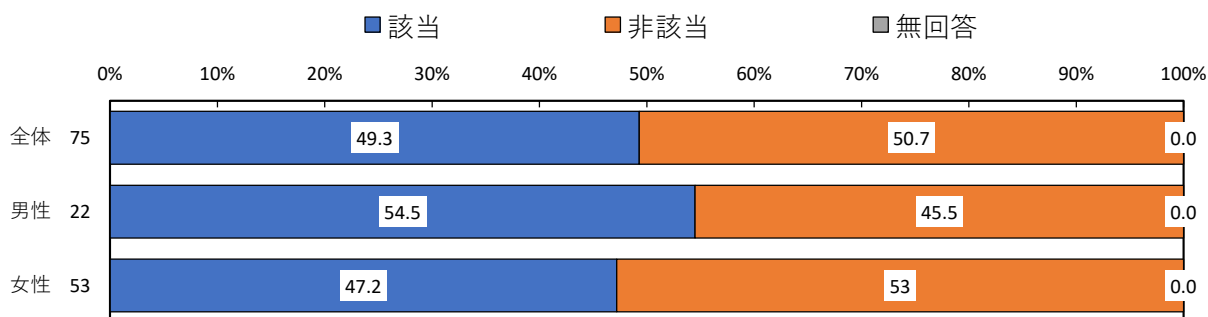
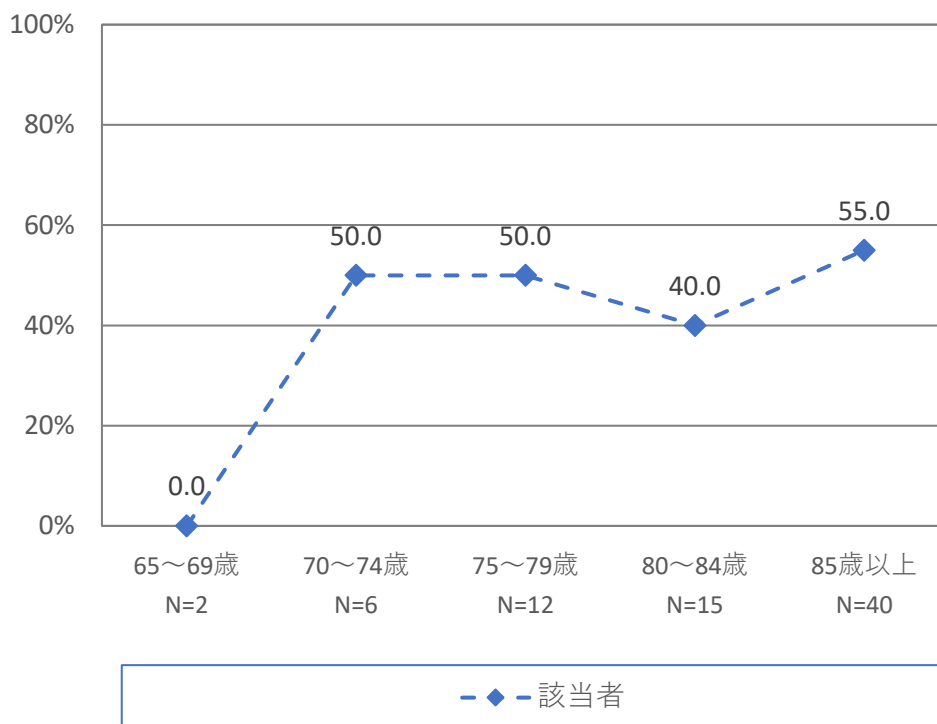


### (3) 閉じこもり傾向（要支援認定者）

年齢で見ると、85歳以上で「該当者」の割合が半数を超えた。

性別で見ると、女性より男性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、東圏域で他の圏域より「該当者」の割合が高かった。

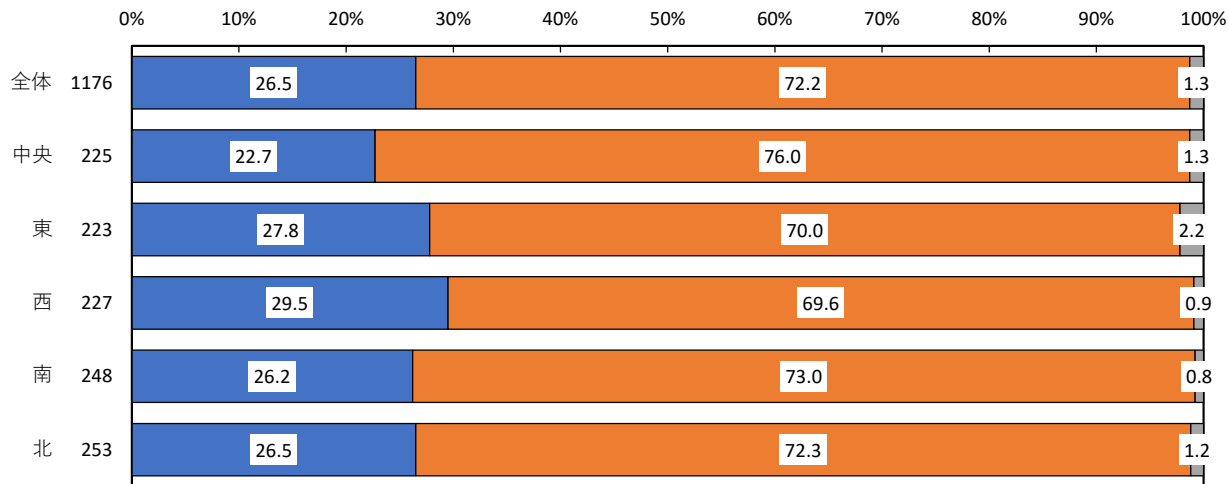
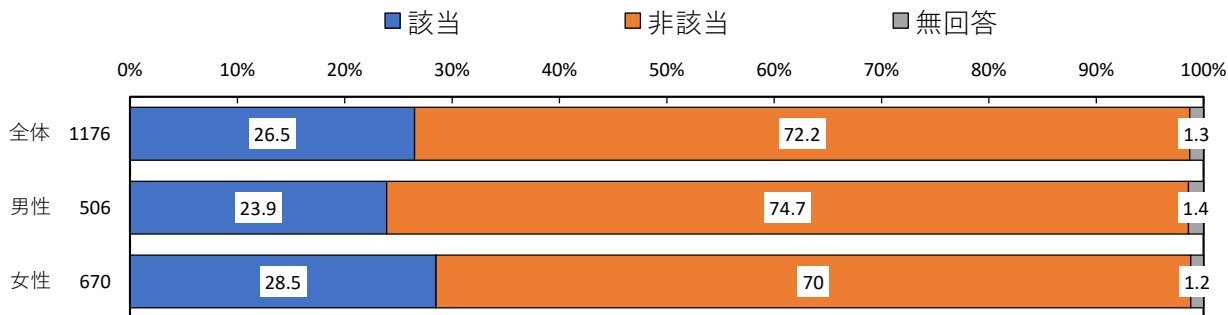
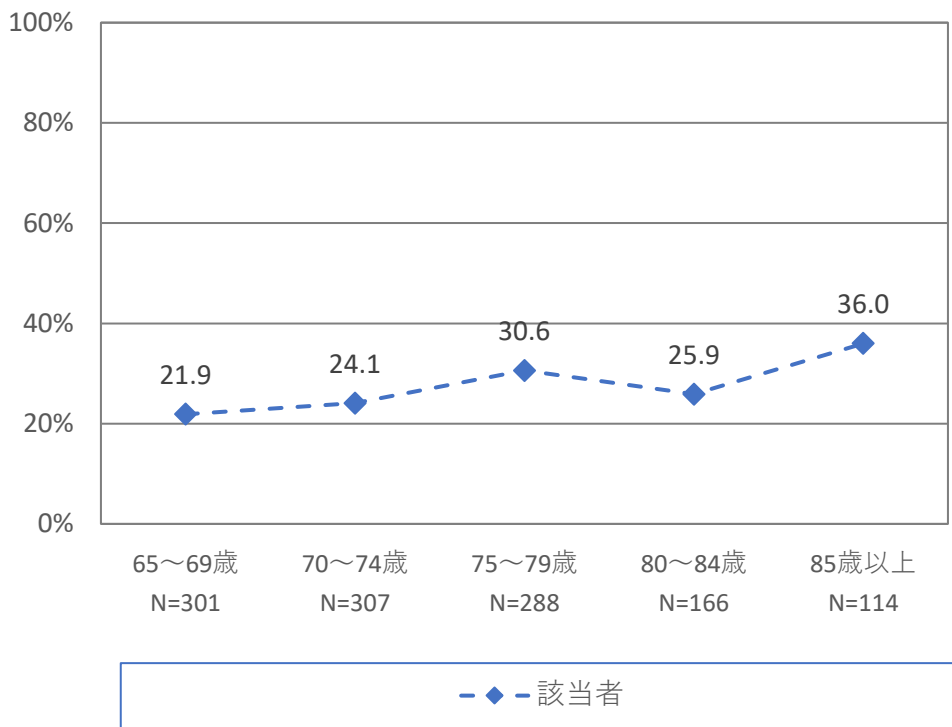


#### (4) 口腔機能の低下（一般高齢者）

年齢で見ると、85歳以上で「該当者」の割合が最も高かった。

性別で見ると、男性より女性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、西圏域で他の圏域より「該当者」の割合がやや高かった。

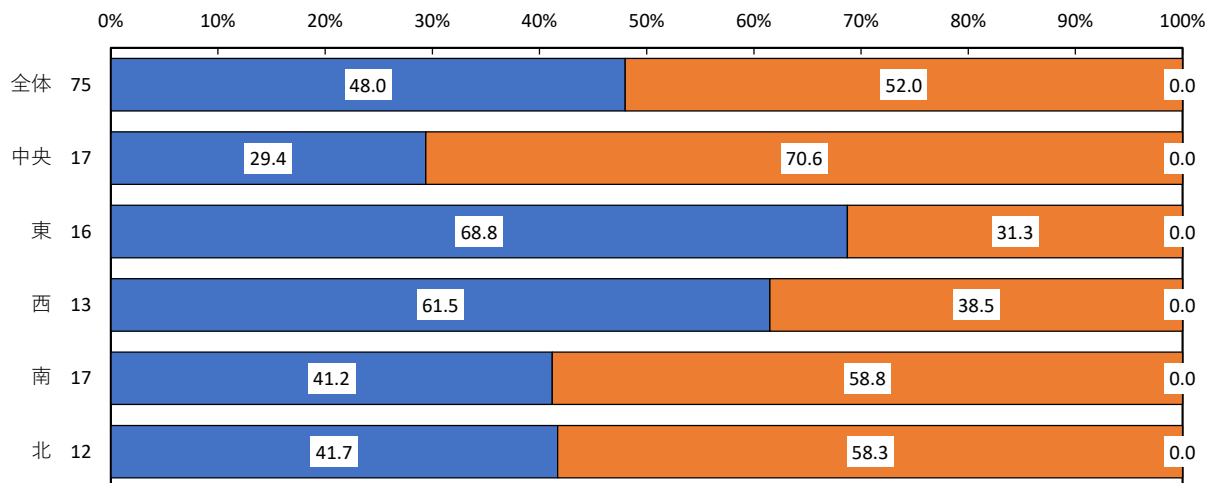
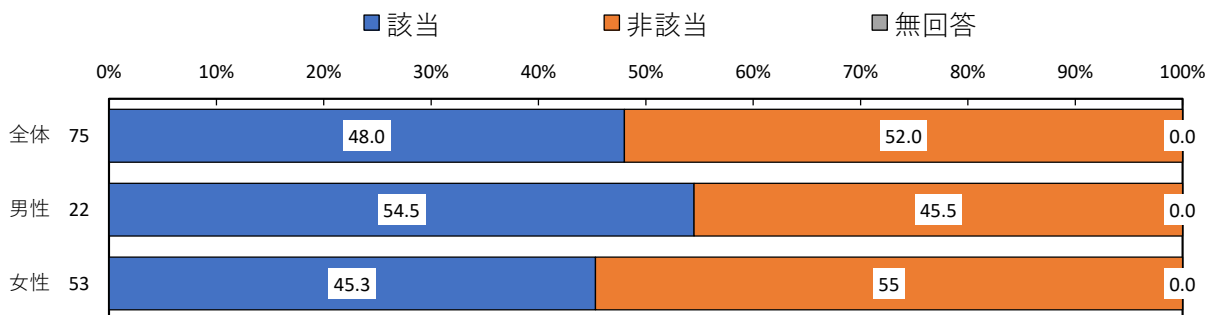
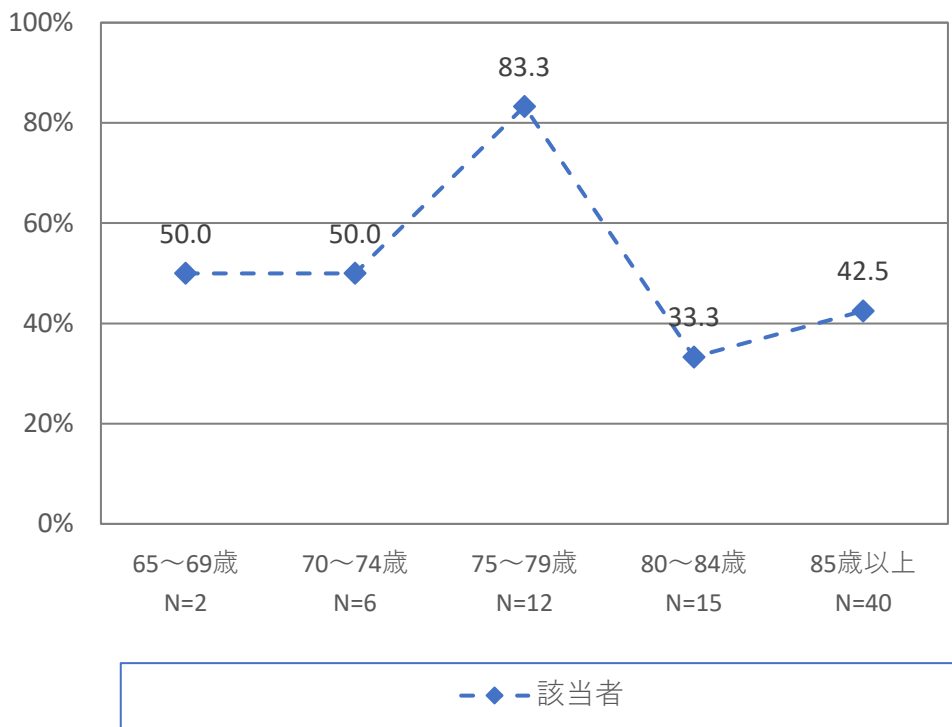


#### (4) 口腔機能の低下（要支援認定者）

年齢で見ると、75～79歳で「該当者」の割合が8割強と最も高かった。

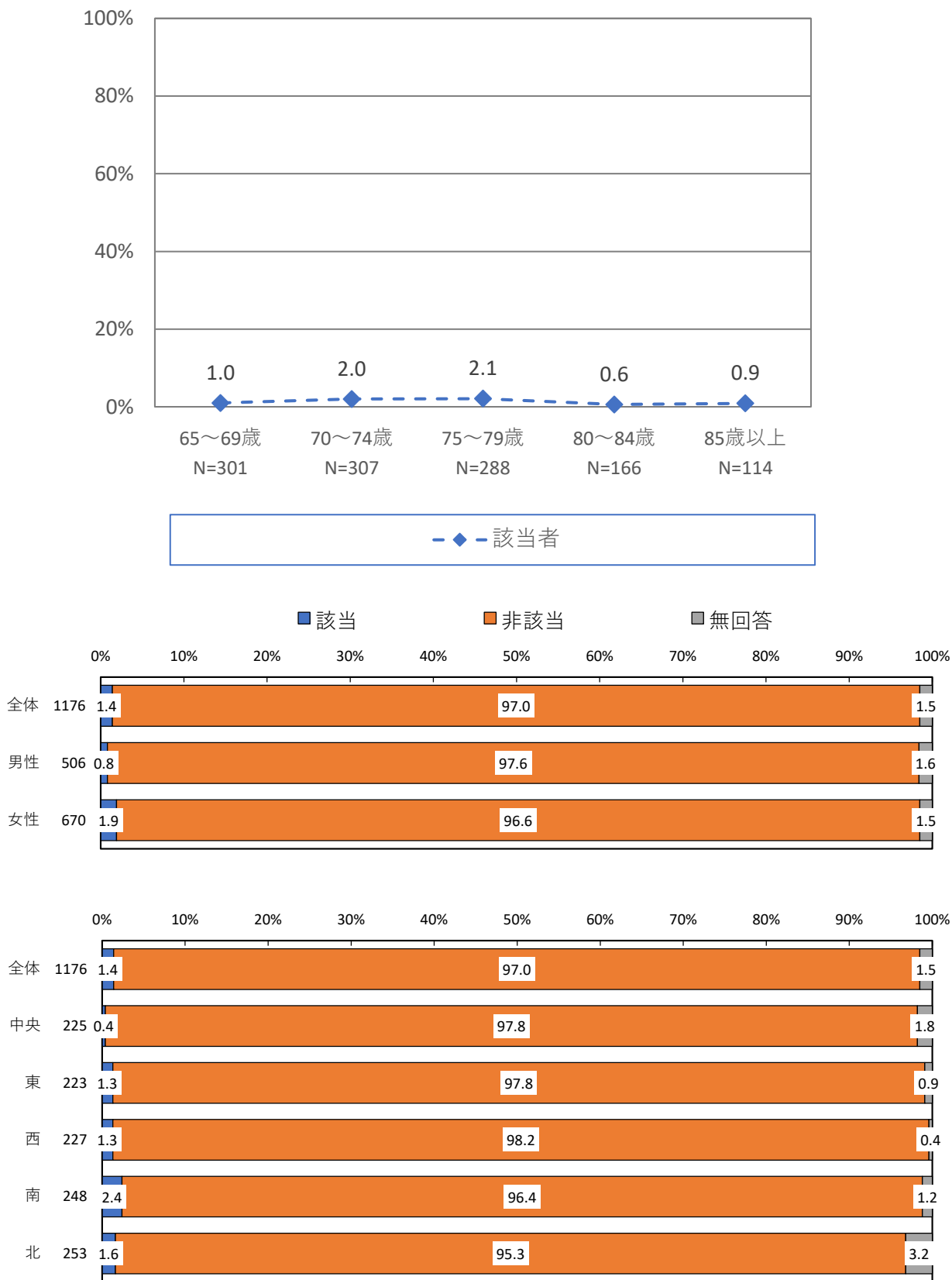
性別で見ると、女性より男性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、東圏域や西圏域で他の圏域より「該当者」の割合が高かった。



### (5) 低栄養の傾向（一般高齢者）

年齢、性別、圏域別いずれも、大きな差はなかった。

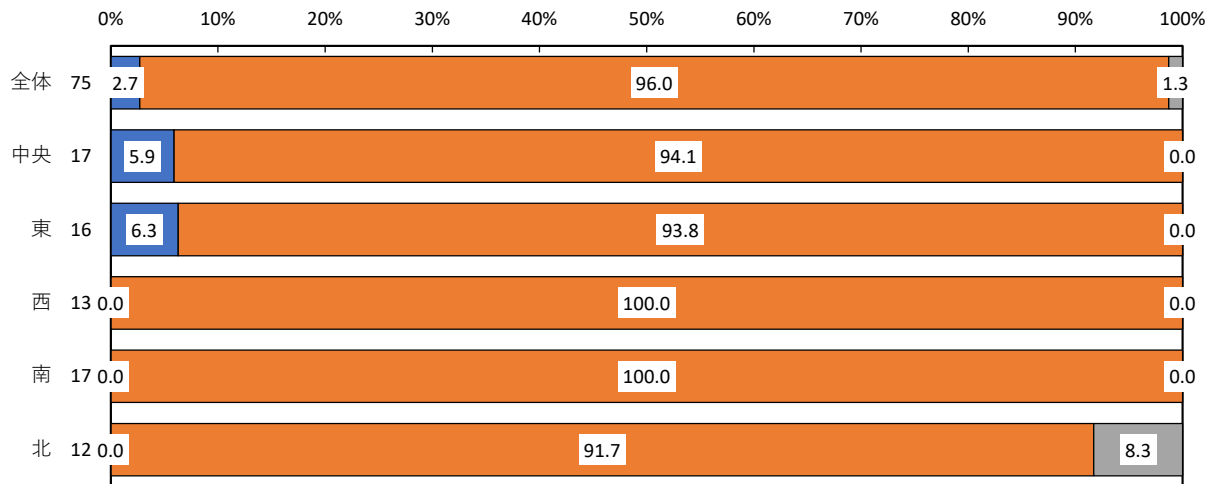
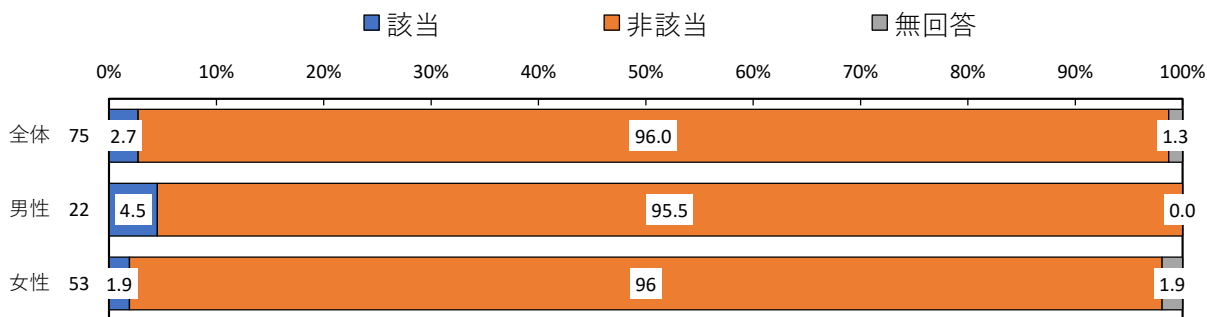
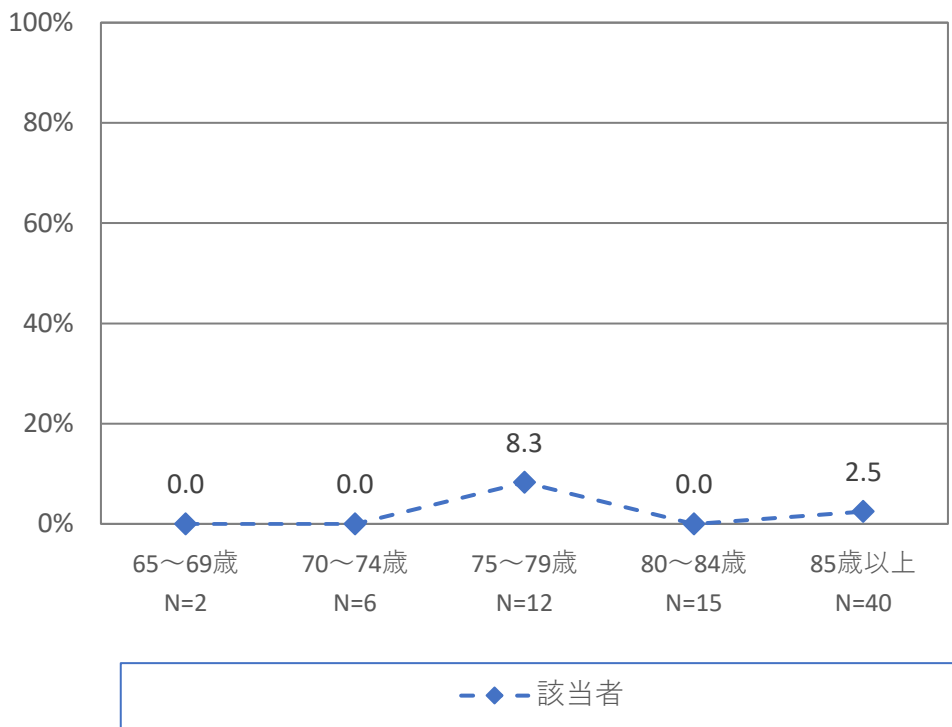


### (5) 低栄養の傾向 (要支援認定者)

年齢で見ると、75～79歳と85歳以上にのみ「該当者」が存在した。

性別で見ると、女性より男性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、東圏域や中央圏域で他の圏域より「該当者」の割合が高かった。

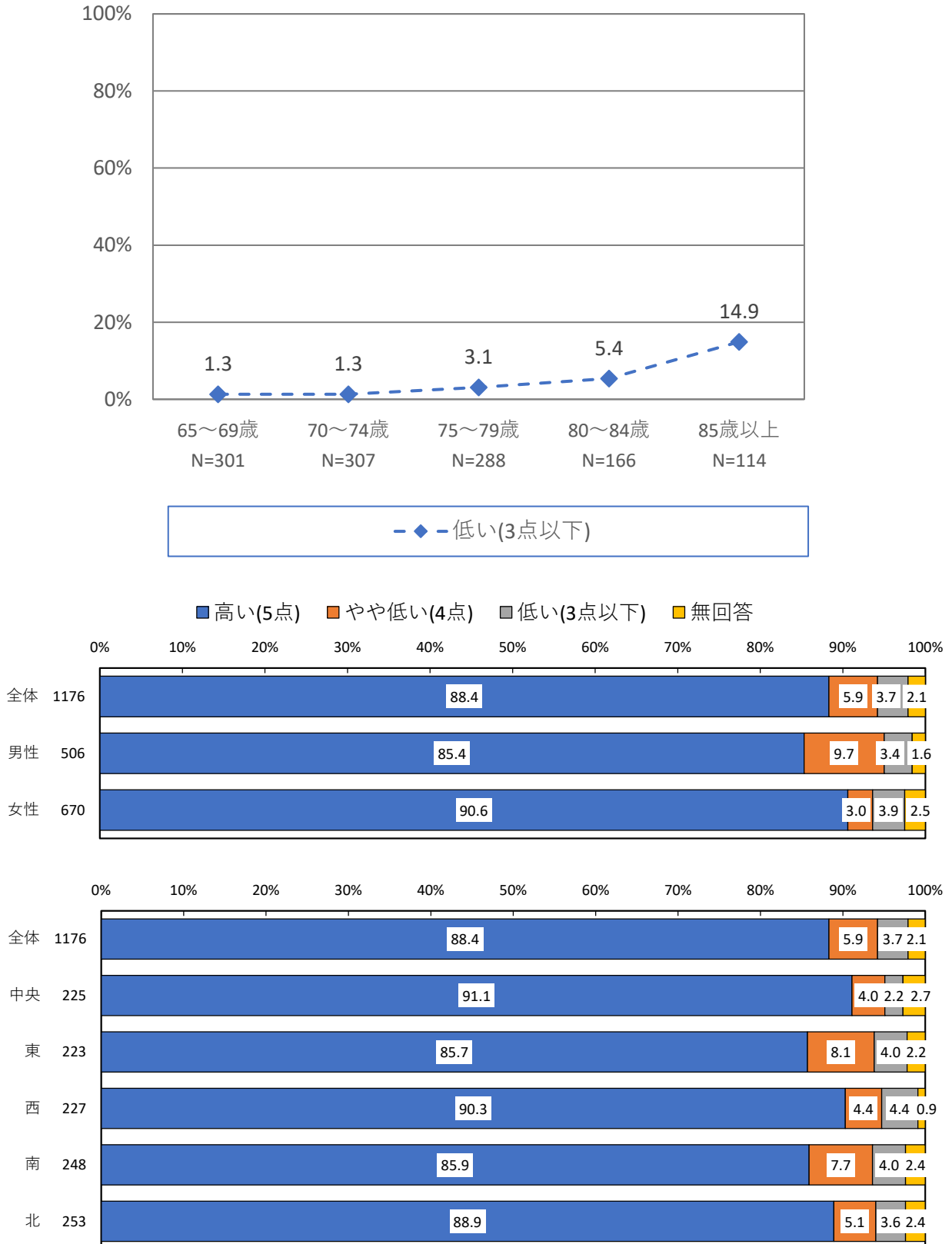


### (6) 手段的日常生活動作 (IADL) 尺度 (一般高齢者)

年齢で見ると、年齢が上がるにつれて「低い(3点以下)」の割合が増加し、85歳以上では1割半ばだった。

性別で見ると、男性より女性で「低い(3点以下)」の割合がわずかに高かったが、「やや低い(4点)」との合計では男性の割合が高かった。

圏域別で見ると、中央で「高い(5点)」の割合が高かった。

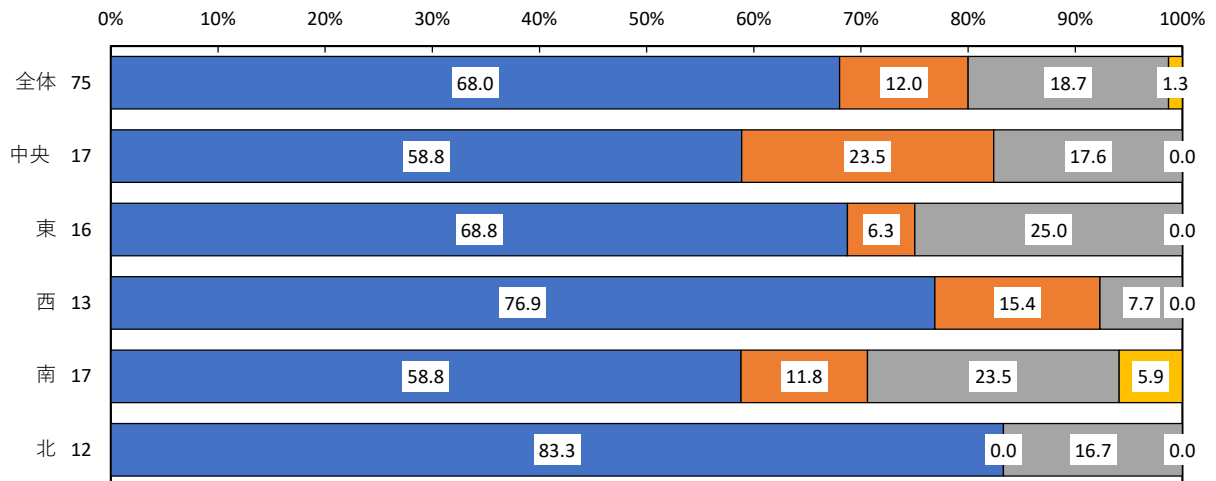
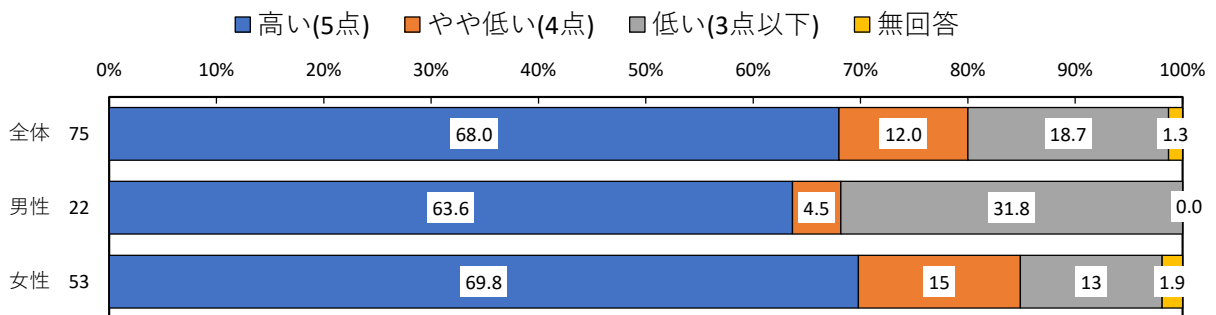
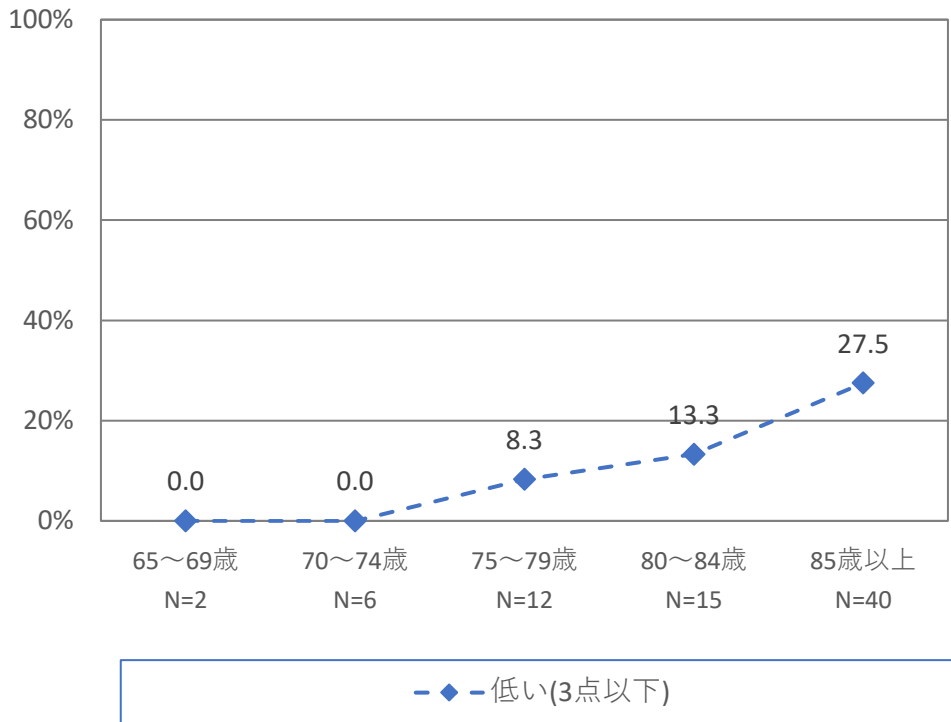


### (6) 手段的日常生活動作 (IADL) 尺度 (要支援認定者)

年齢で見ると、年齢が上がるにつれて「低い(3点以下)」の割合が増加し、85歳以上では2割台後半となった。

性別で見ると、女性より男性で「低い(3点以下)」の割合が高かった。

圏域別で見ると、中央圏域や南圏域で「4点(やや低い)」と「3点(低い)」を足した割合が高かった。

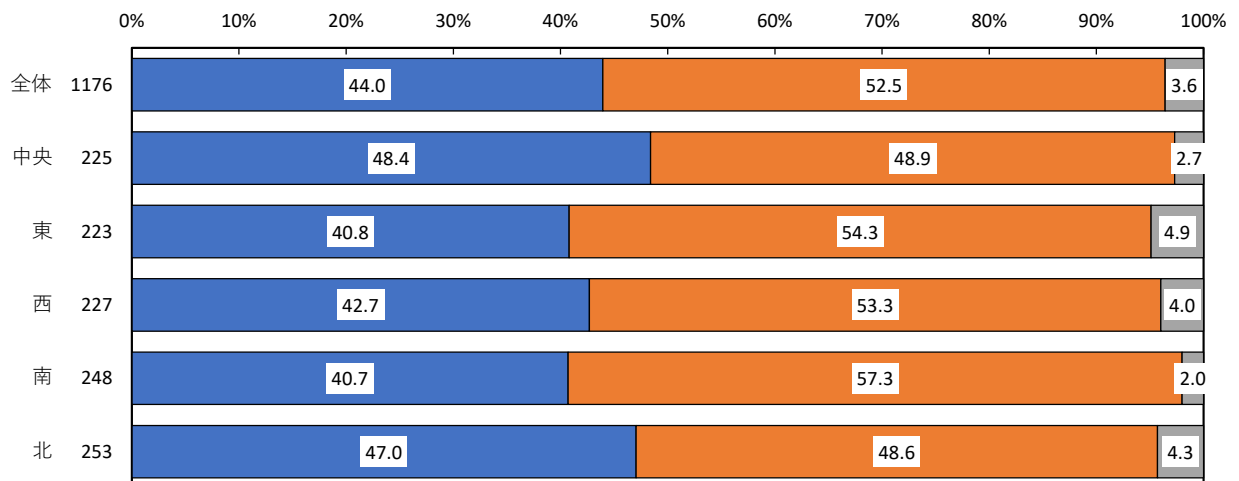
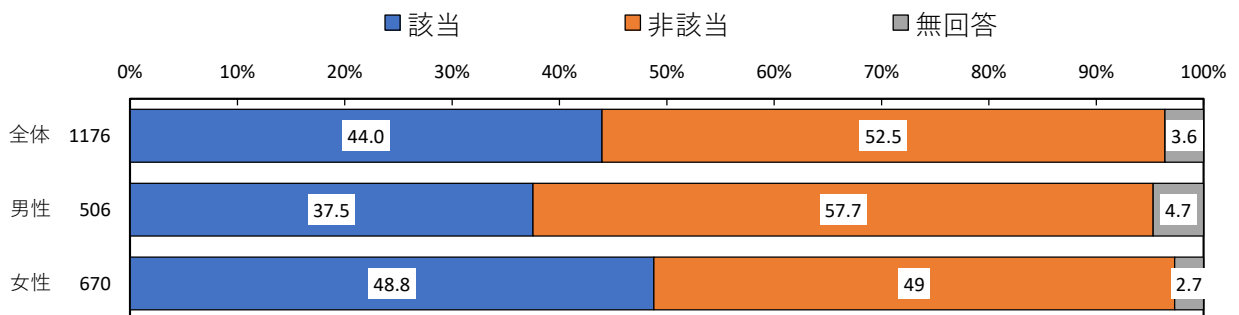
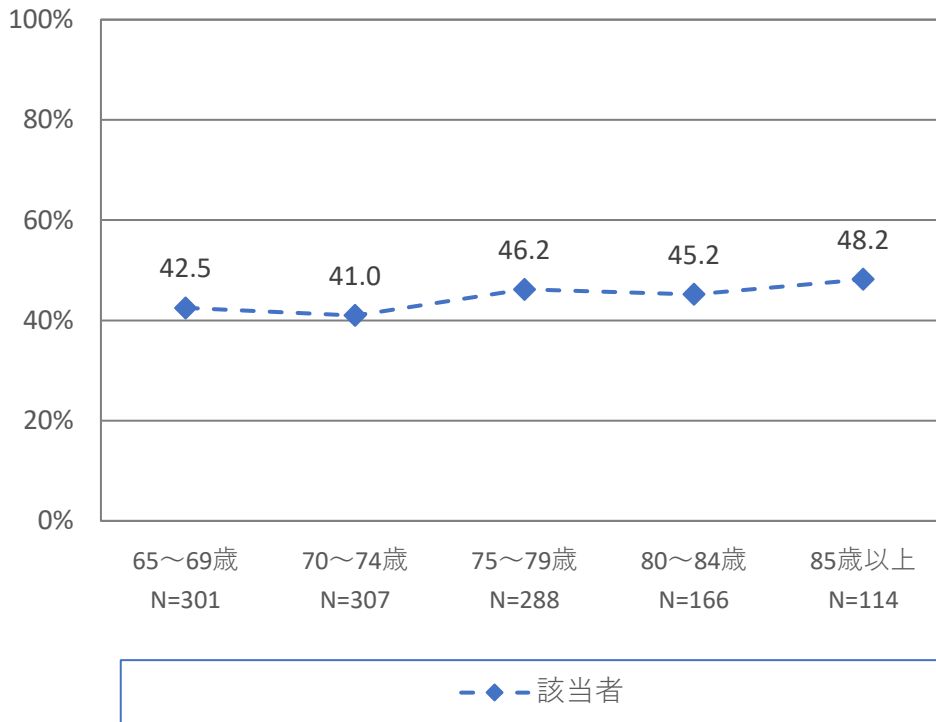


### (7) うつ傾向（一般高齢者）

年齢で見ると、すべての年齢層において4割を超えた。

性別で見ると、男性より女性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、中央圏域や北圏域で他の圏域より「該当者」の割合がやや高かった。

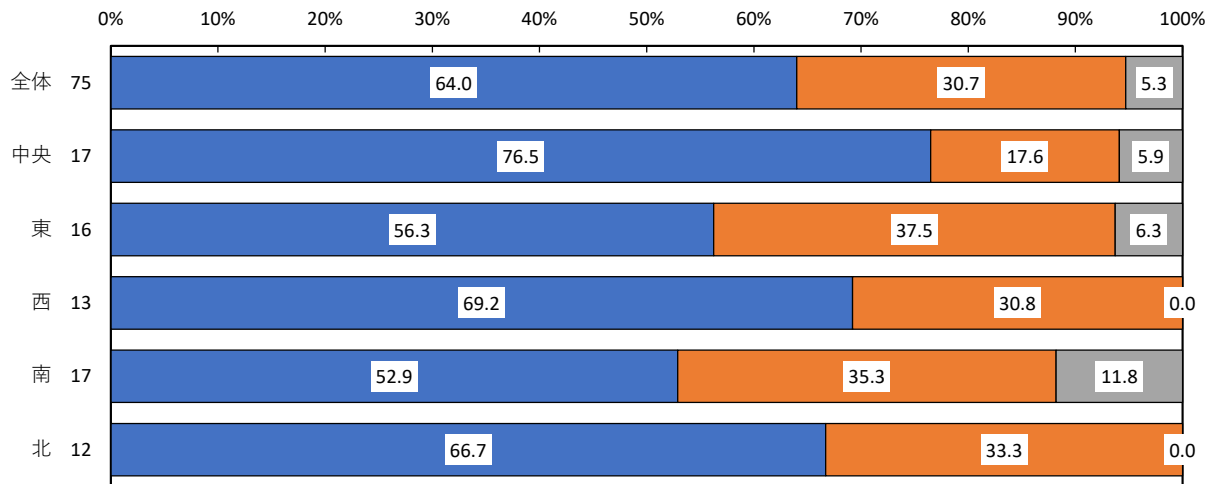
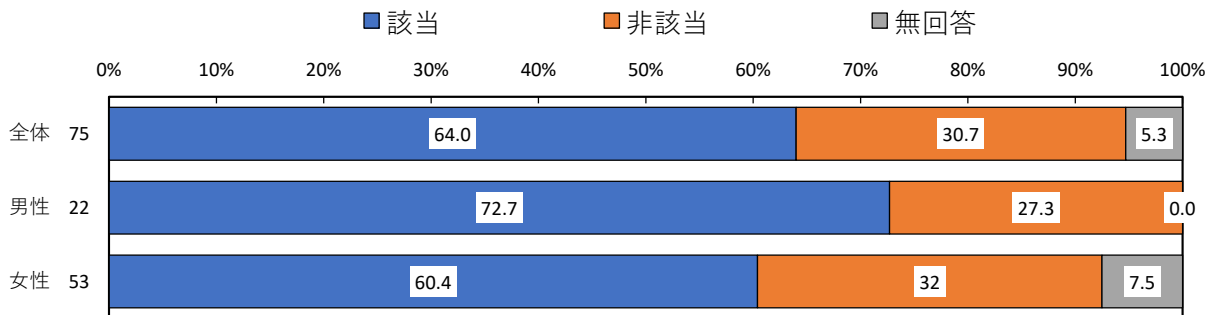
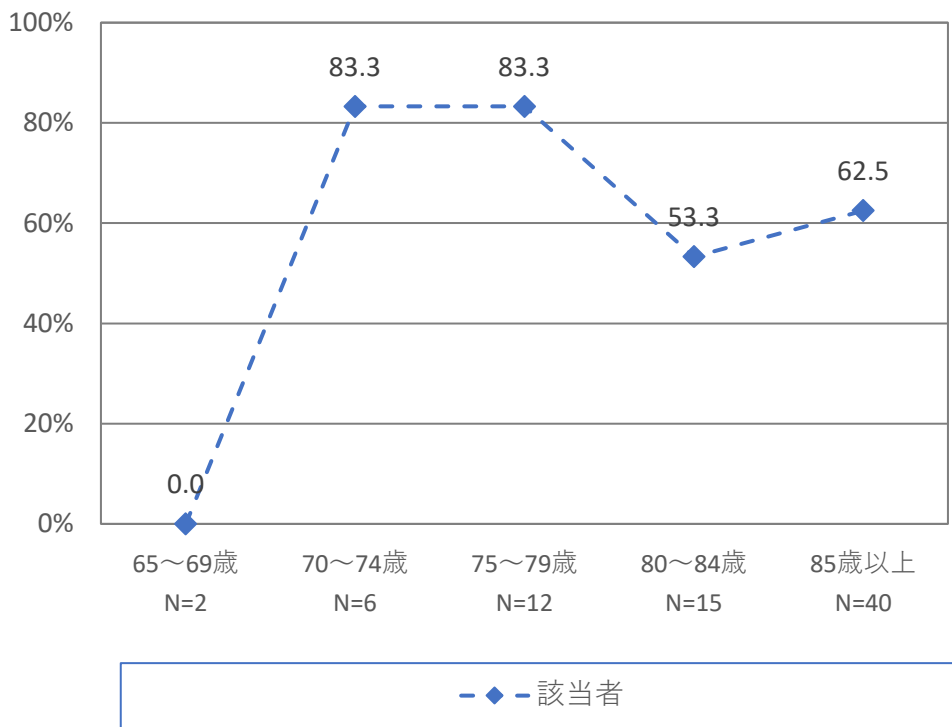


### (7) うつ傾向 (要支援認定者)

年齢で見ると、70歳以上で「該当者」の割合が5割を超えた。

性別で見ると、女性より男性で「該当者」の割合が高かった。

圏域別で見ると、中央圏域で他の圏域より「該当者」の割合が高かった。



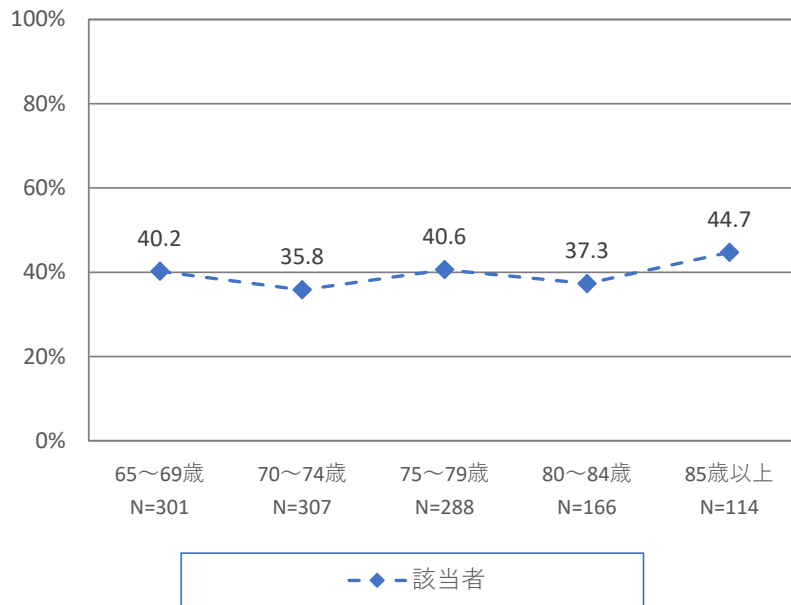
**(参考) うつ傾向 (一般高齢者)**

リスク判定分析のうち、もっともリスクが高いうつ傾向について、項目別の分析を行った。

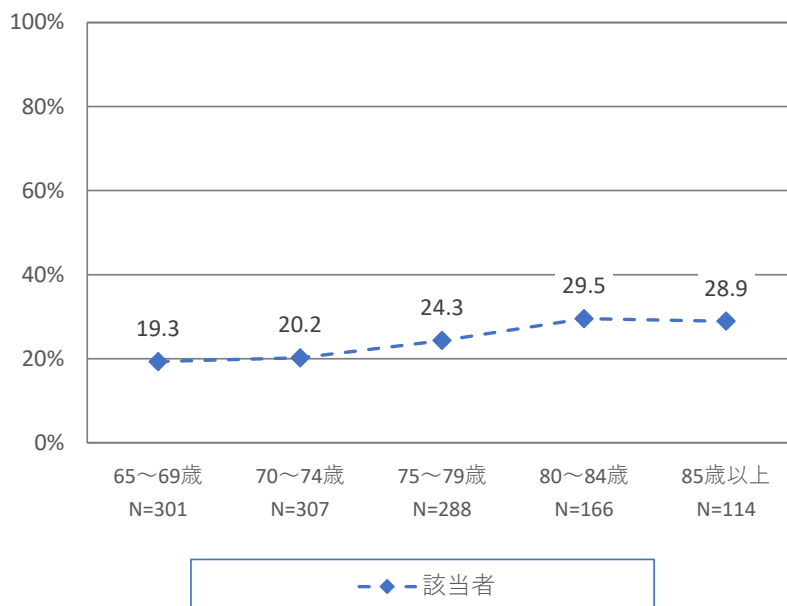
一般高齢者では、問8(3)「この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか」で「1.はい」の割合が85歳以上でやや高かったが、年代間での顕著な差はなかった。問8(4)「この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか」では、年代が高い層で「1.はい」の割合が高い傾向がみられた。

設問番号	設問内容	選択肢
問8 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
問8 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

**【問8 (3)】**



**【問8 (4)】**

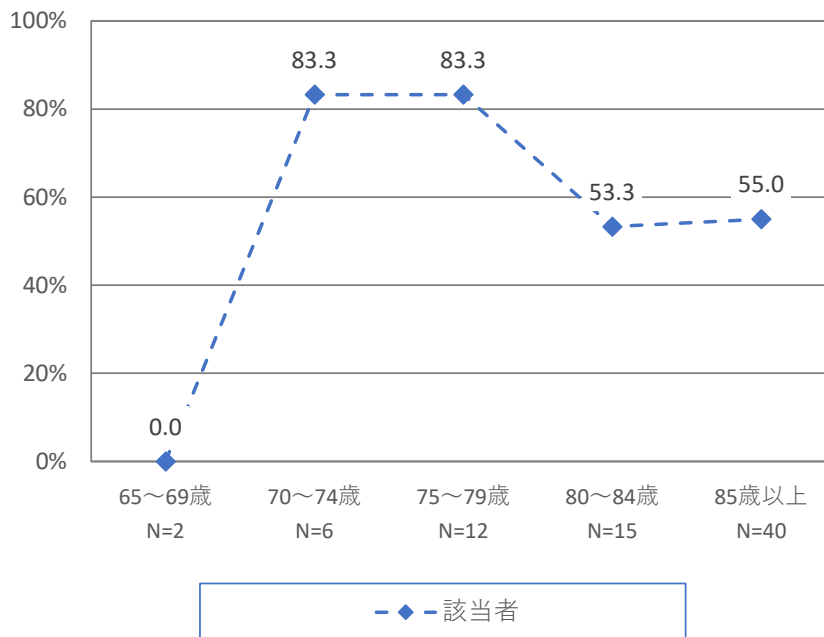


**(参考) うつ傾向 (要支援認定者)**

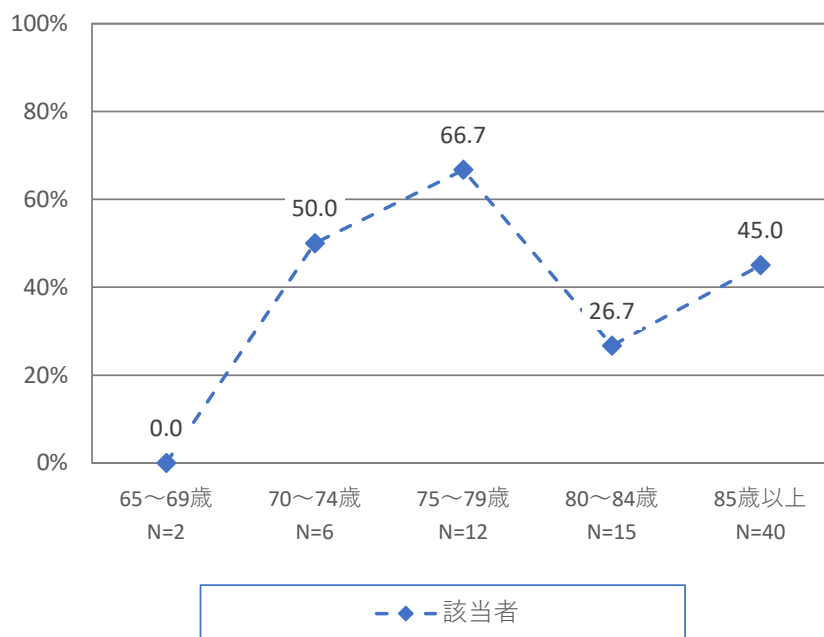
要支援認定者では、問8(3)「この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか」、問8(4)「この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか」とも70代で「1.はい」の回答割合が高かった。

設問番号	設問内容	選択肢
問8 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
問8 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

**【問8 (3)】**



**【問8 (4)】**

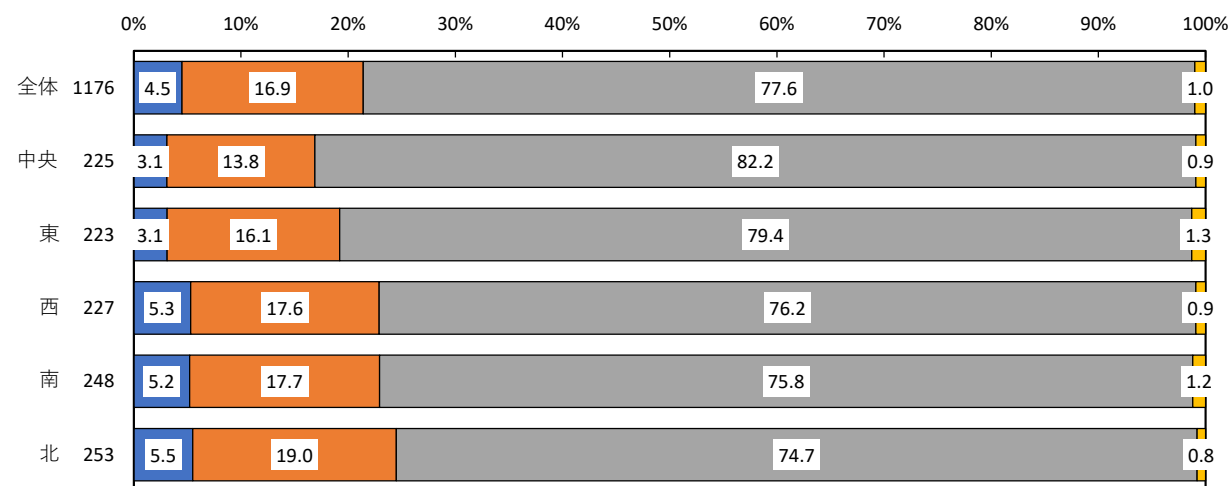
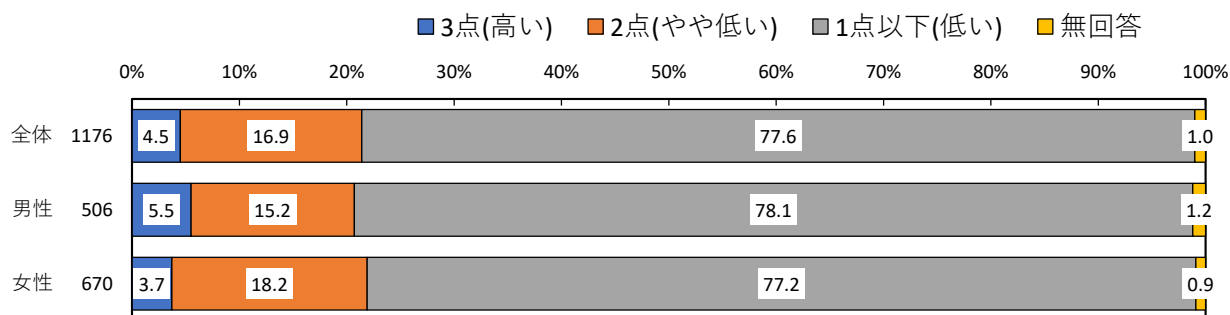
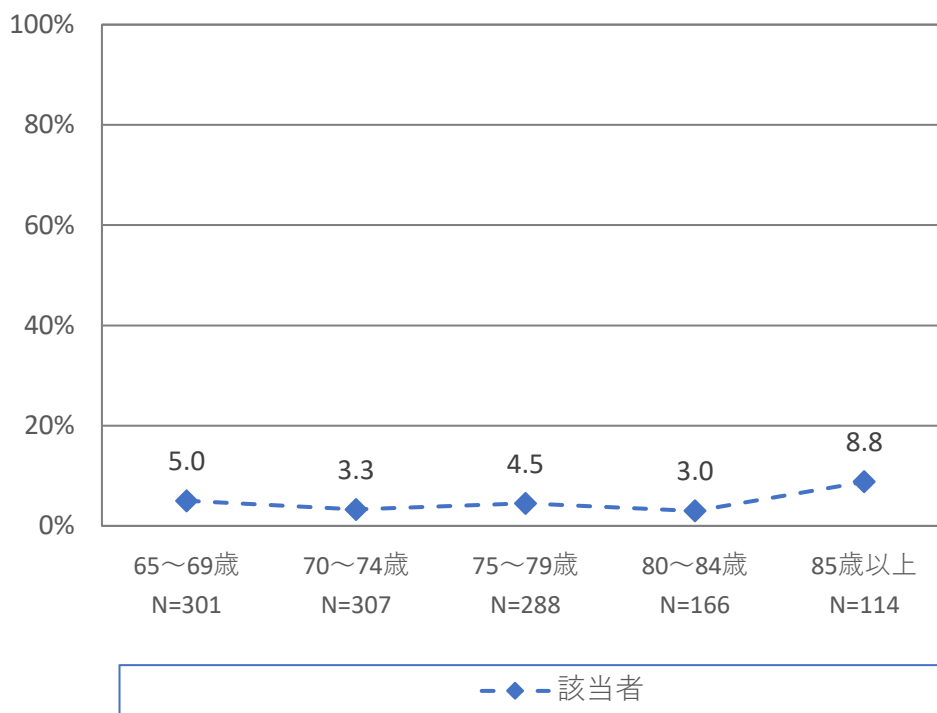


### (8) 認知機能の低下（一般高齢者）

年齢で見ると、85歳以上で「3点(高い)」の割合が高かった。

性別で見ると、女性より男性で「3点(高い)」の割合が高かった。

圏域別で見ると、北圏域では他の圏域と比べて「3点(高い)」の割合が高かった。

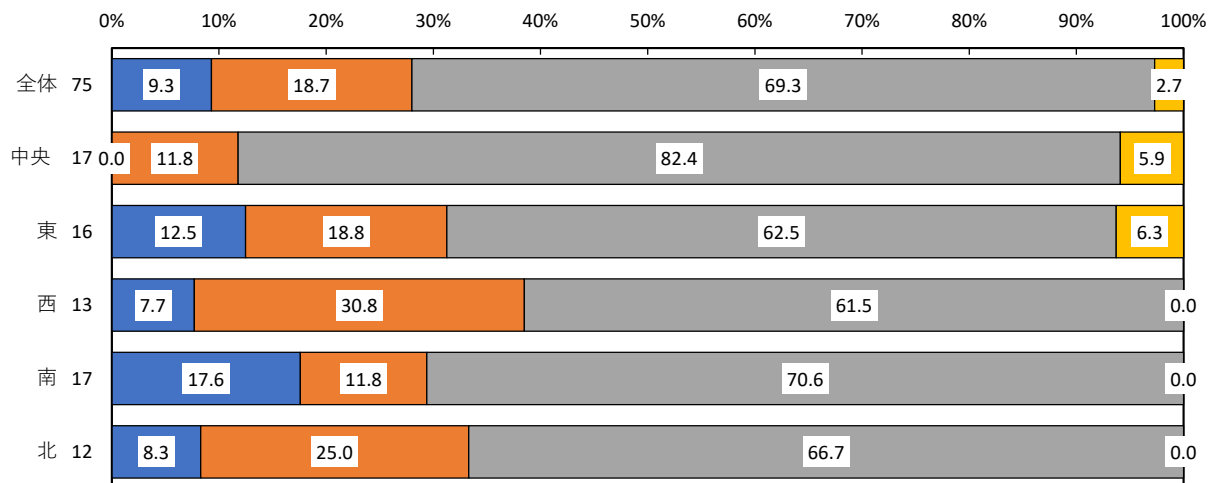
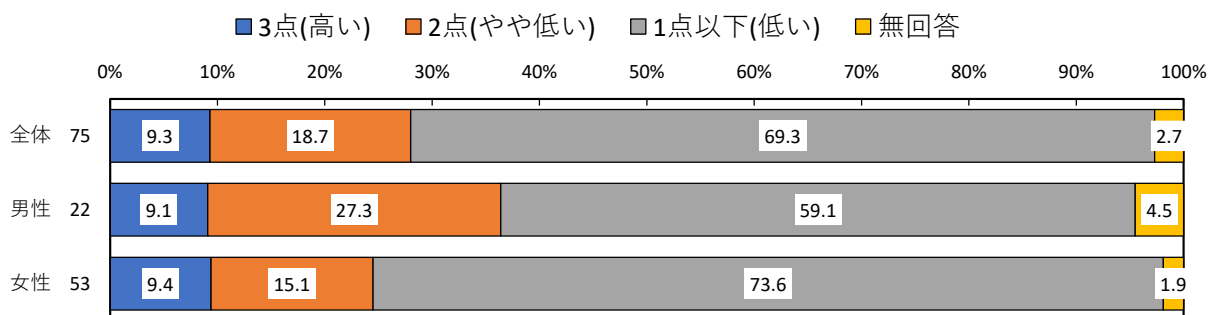
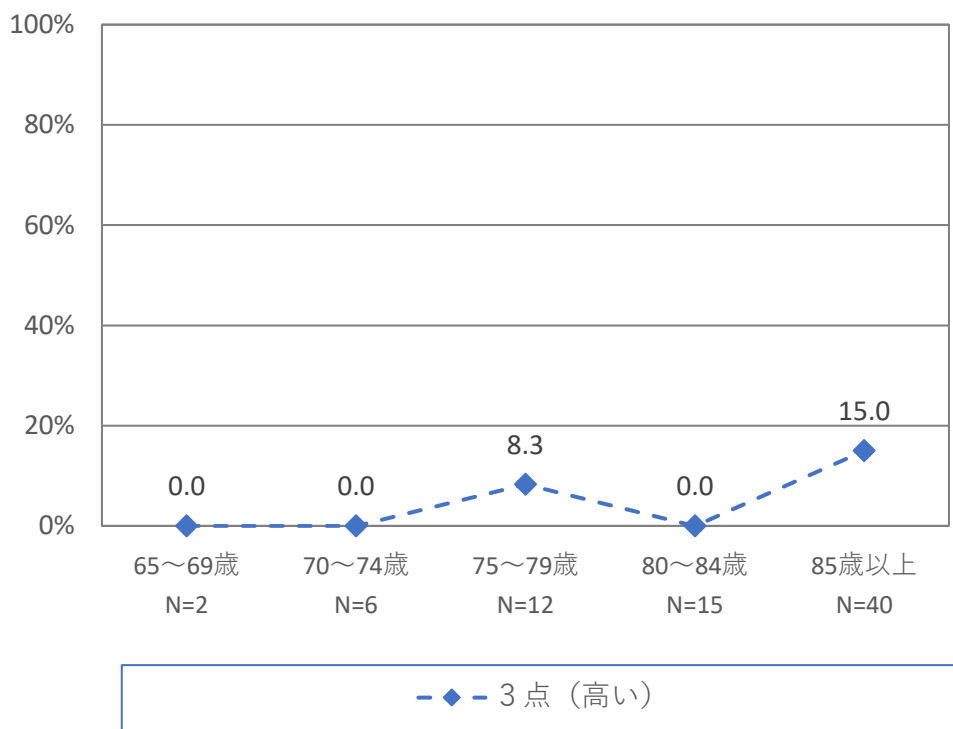


### (8) 認知機能の低下 (要支援認定者)

年齢で見ると、85歳以上で「3点(高い)」の割合が高かった。

性別で見ると、「3点(高い)」の割合に大きな差はなかった。

圏域別で見ると、南圏域では他の圏域と比べて「3点(高い)」の割合が高かった。



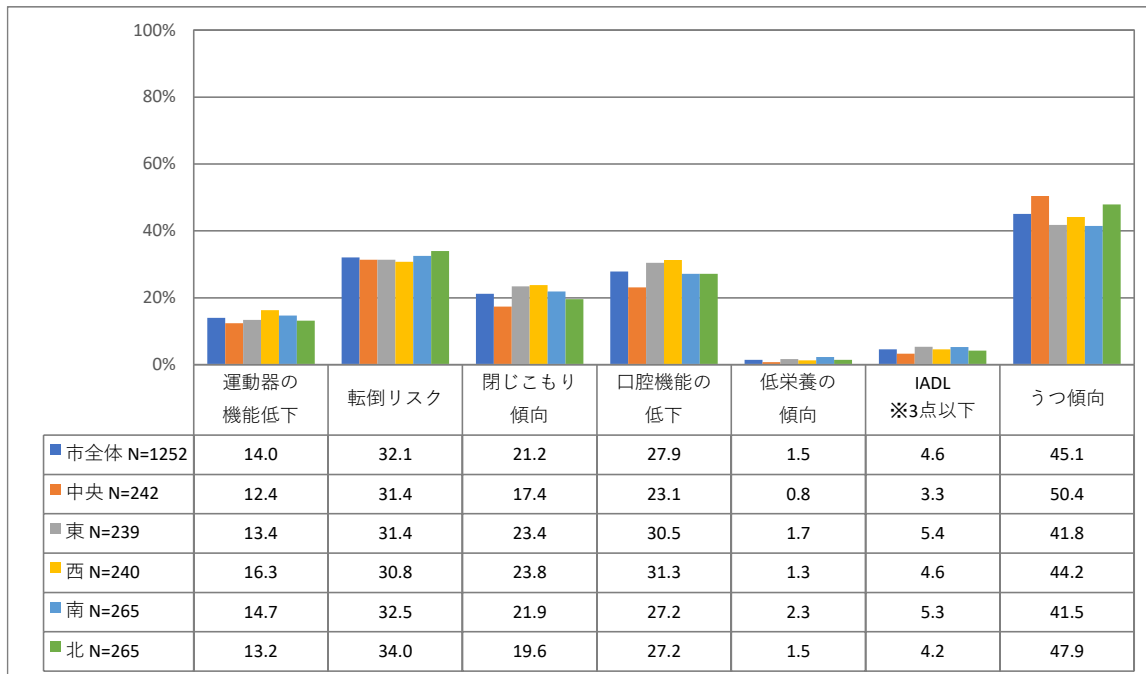
### 3. 圏域別リスクの比較

#### (1) 圏域別リスクの比較

【全体】

各リスクの該当率をみると、いずれの圏域でも「うつ傾向」、「転倒リスク」、「口腔機能の低下」の順に高くなっており、「IADL」や「低栄養の傾向」は低かった。

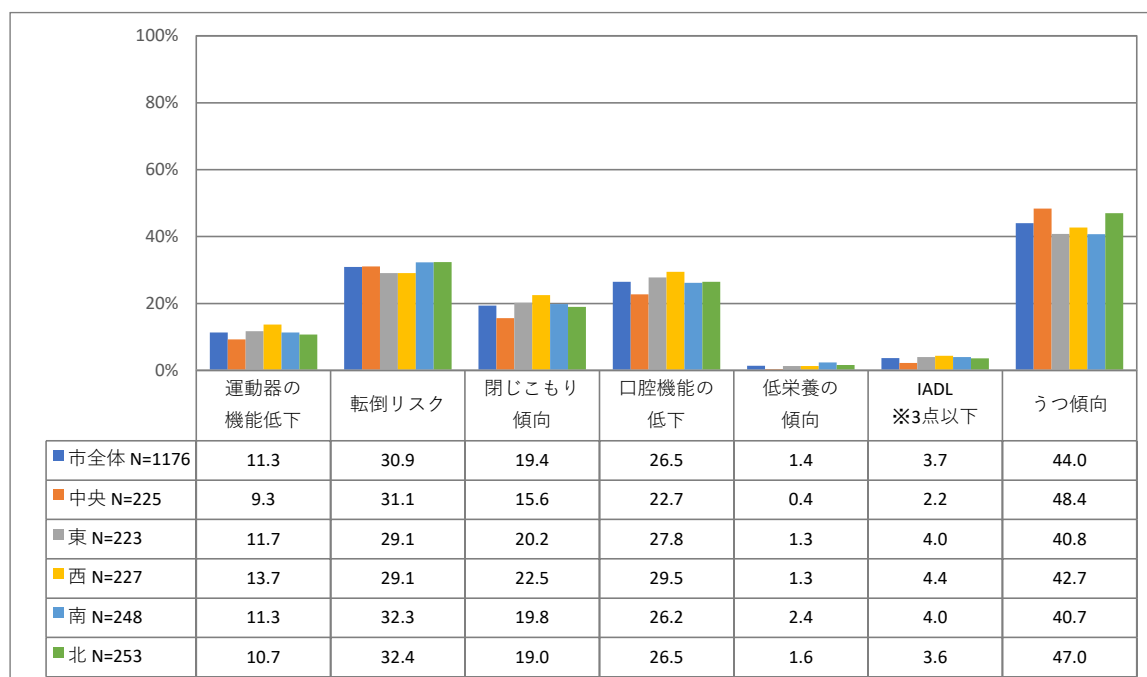
リスク別にみると「うつ傾向」は中央圏域、「転倒リスク」は北圏域、「口腔機能の低下」は西圏域で高かった。



【一般高齢者】

一般高齢者において、各リスク該当者の該当者出現率を圏域別にみると、市全体では「うつ傾向」、「転倒リスク」、「口腔機能の低下」の順に高かった。

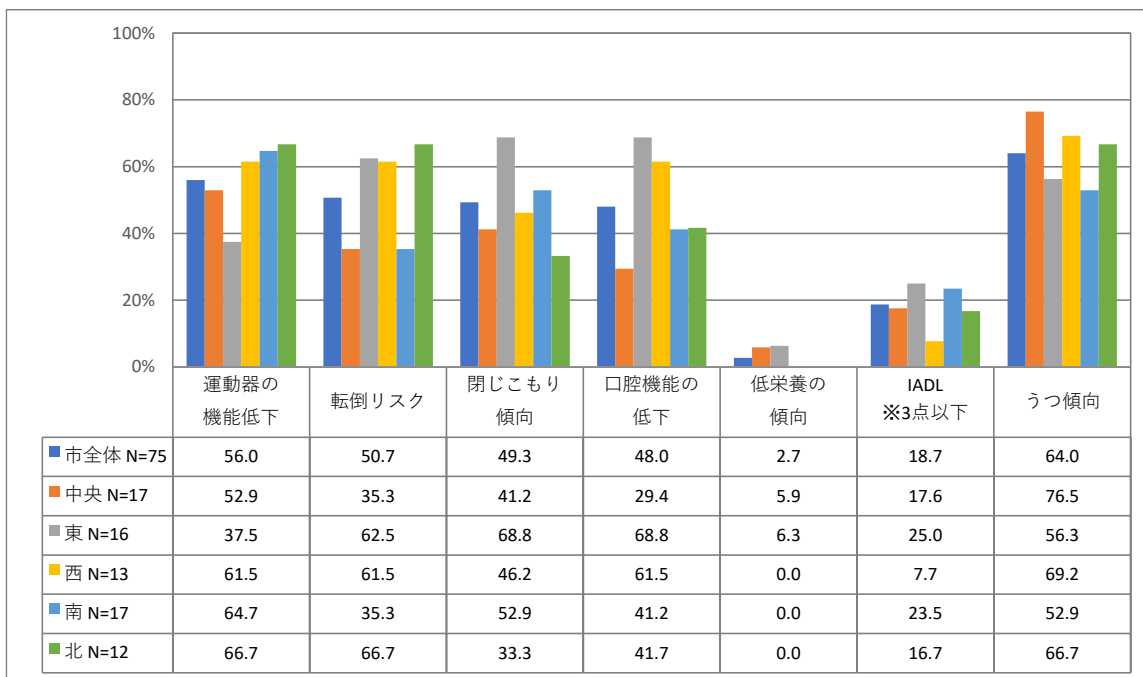
リスク別にみると、「うつ傾向」では中央圏域、「転倒リスク」では北圏域と南圏域、「口腔機能の低下」では西圏域が高かった。



【要支援認定者】

要支援認定者において、各リスク該当者の該当者出現率を圏域別にみると、市全体では「うつ傾向」、「運動器の機能低下」、「転倒リスク」の順に高かった。

リスク別にみると、「うつ傾向」では中央圏域、「運動器の機能低下」と「転倒リスク」では北圏域が高かった。

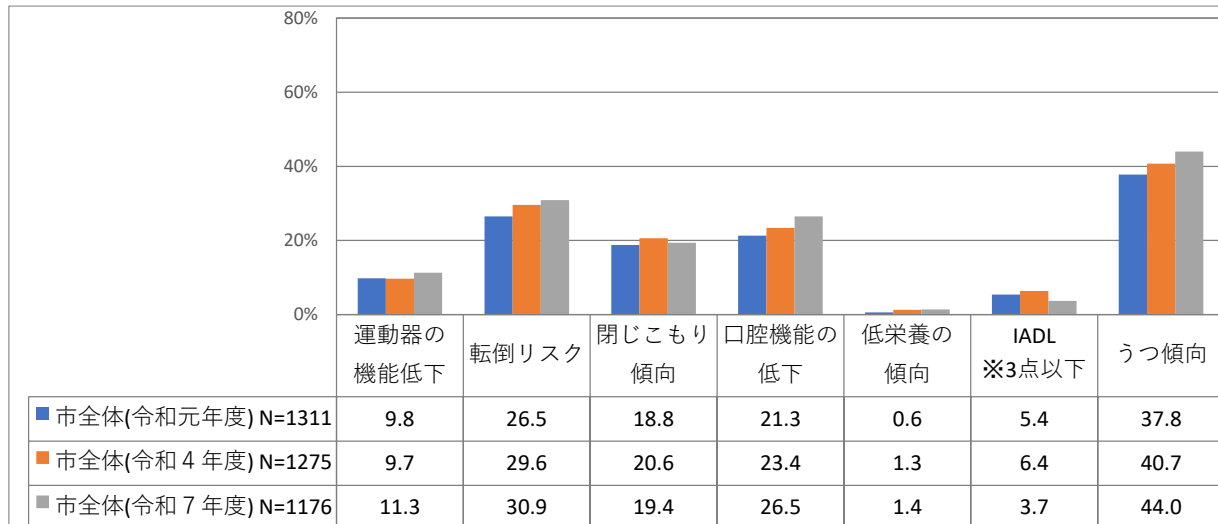


## (2) 各リスクの経年比較

### ①各リスクの経年比較

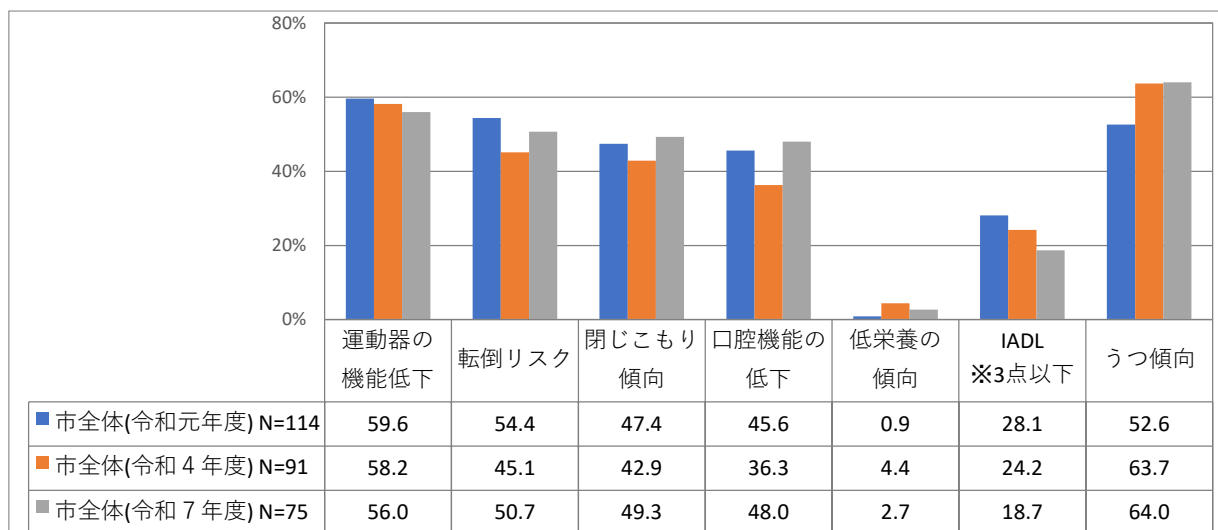
#### 【一般高齢者】

各リスクの該当率を経年でみると、「転倒リスク」「口腔機能の低下」「うつ傾向」はこれまでの調査と比較して増加している。



#### 【要支援認定者】

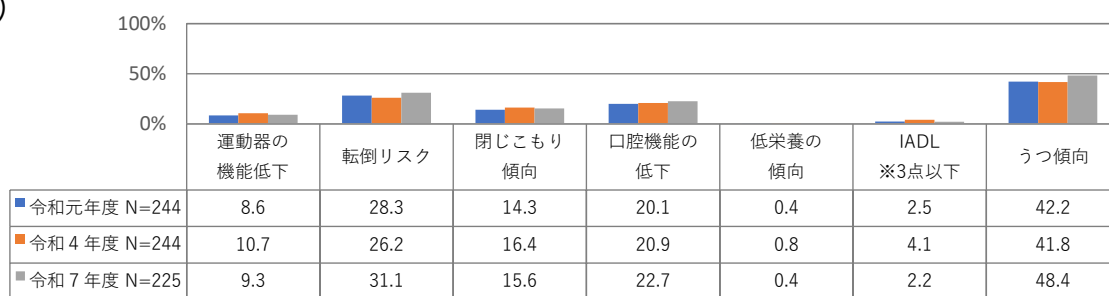
「運動器の機能低下」「IADL」はこれまでの調査と比較して低下しているが、「うつ傾向」は増加している。



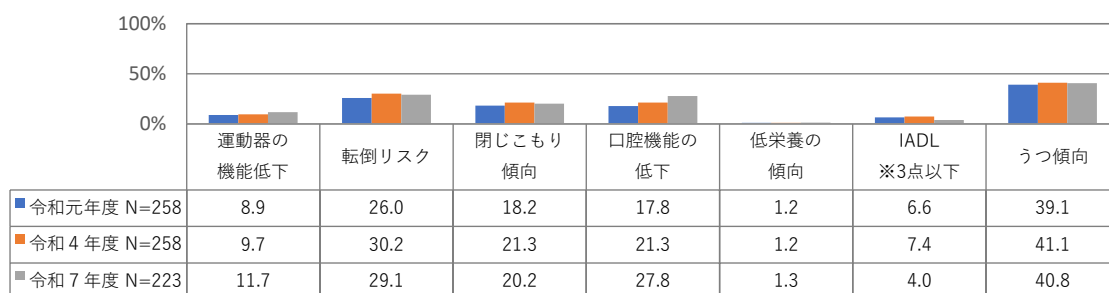
## ②圏域別各リスクの経年比較

【一般高齢者】

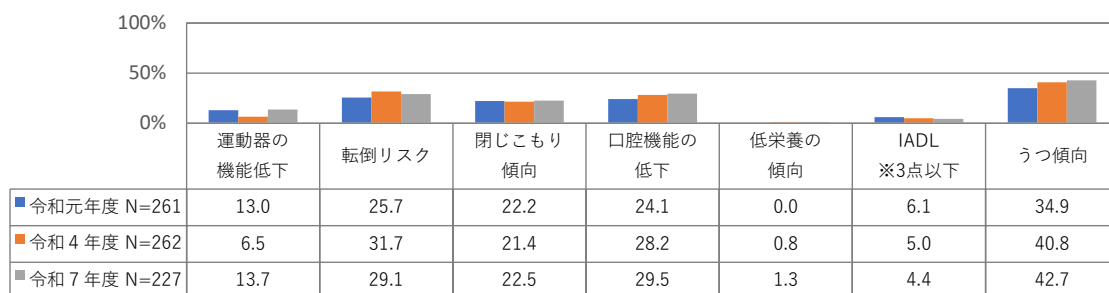
(中央圏域)



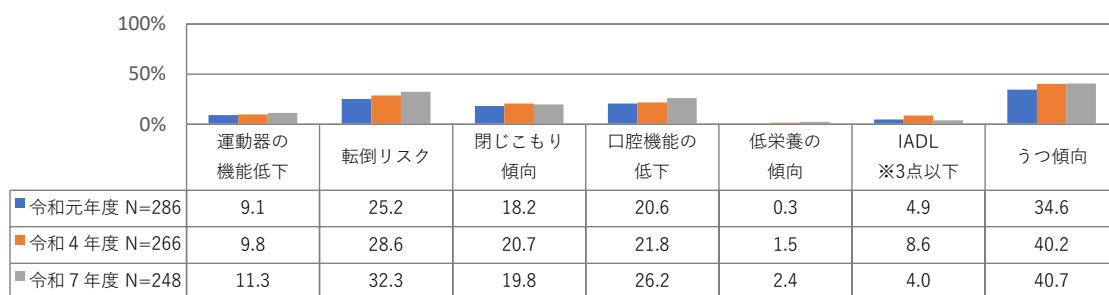
(東圏域)



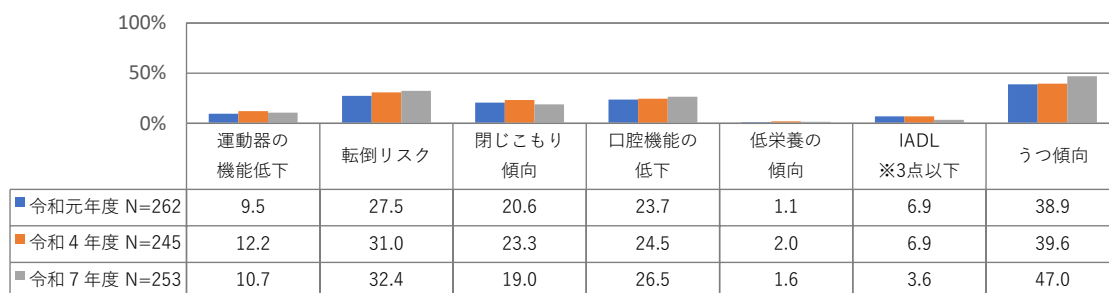
(西圏域)



(南圏域)

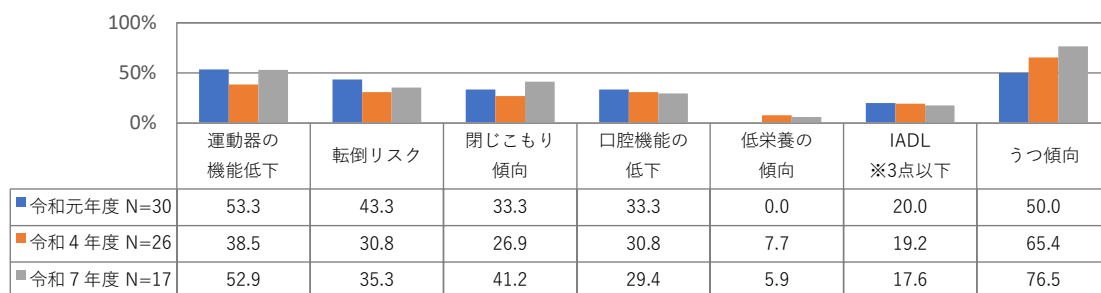


(北圏域)

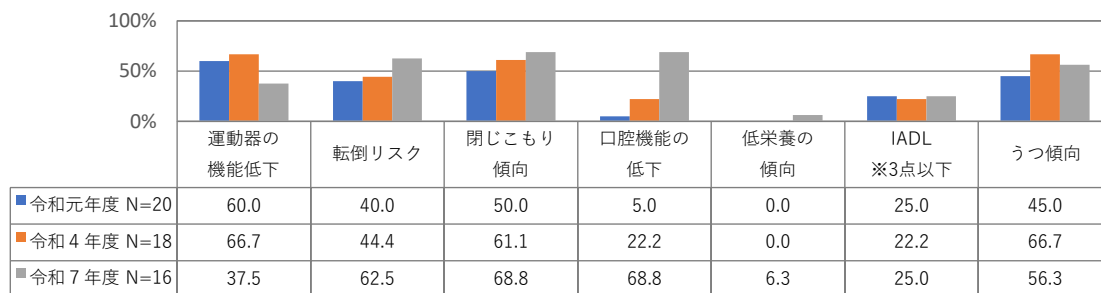


【要支援認定者】

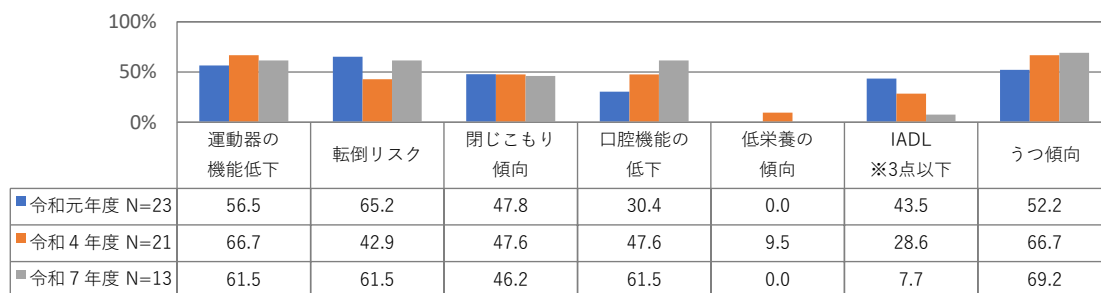
(中央圏域)



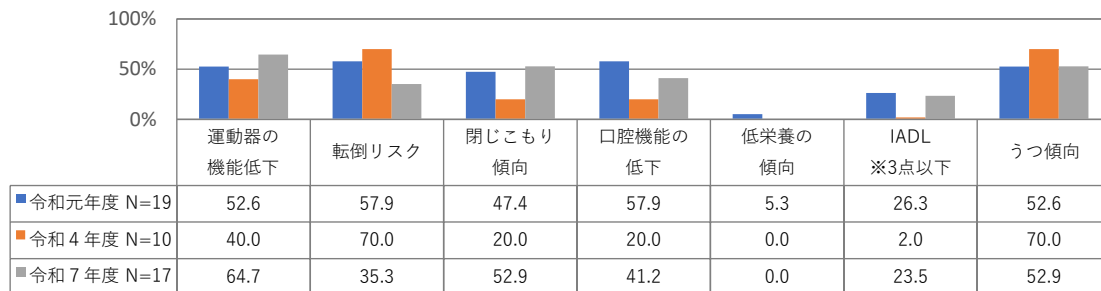
(東圏域)



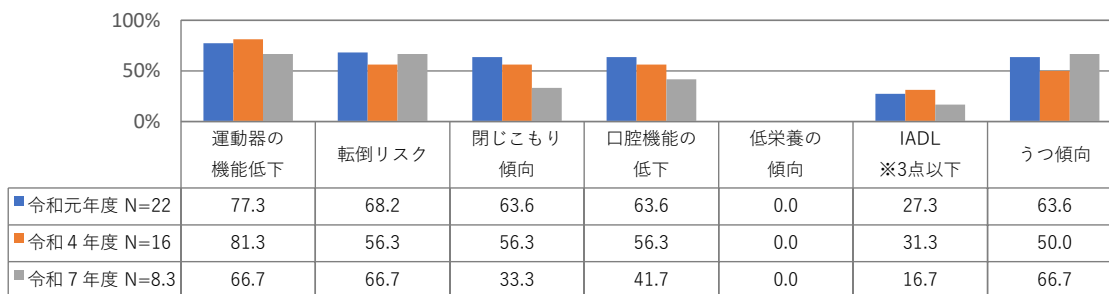
(西圏域)



(南圏域)



(北圏域)



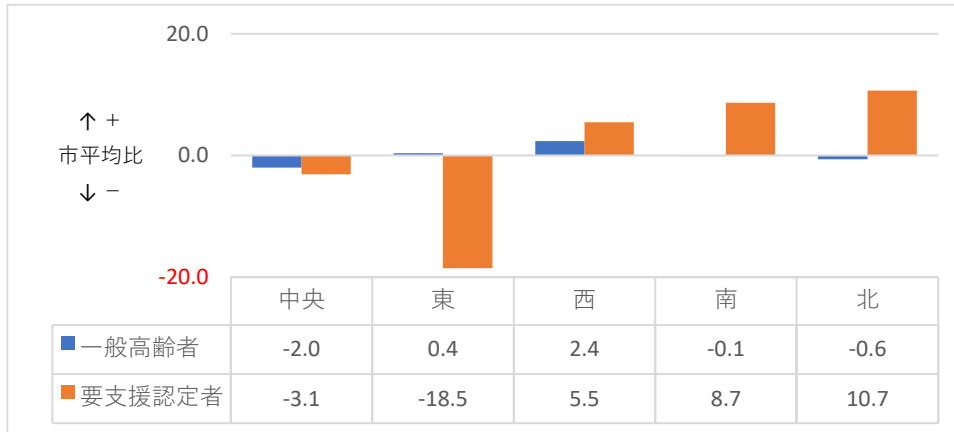
### (3) 圏域別各リスクの状況

リスク毎に、それぞれの圏域でのリスク該当者の割合を市平均値と比較している。

#### ①運動器の機能低下

一般高齢者では、東圏域、西圏域が市平均値を上回った。

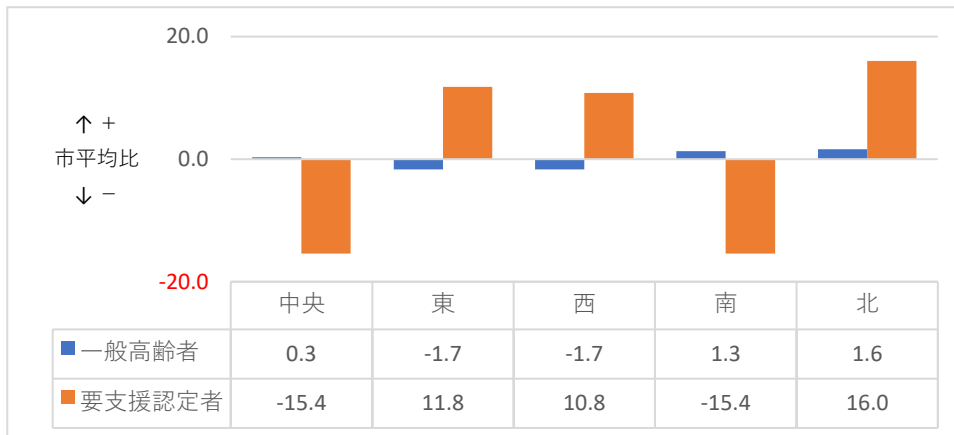
要支援認定者では、西圏域、南圏域、北圏域が市平均値を上回った。



#### ②転倒リスク

一般高齢者では、中央圏域、南圏域、北圏域が市平均値を上回った。

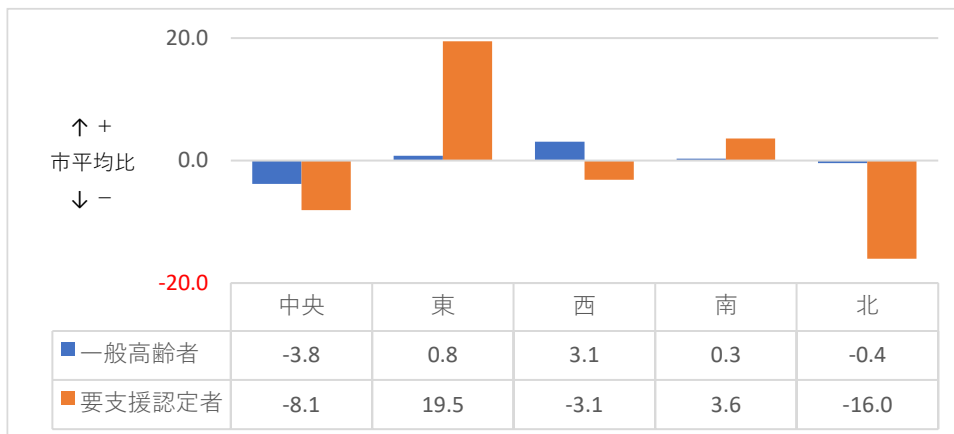
要支援認定者では、東圏域、西圏域、北圏域が市平均値を上回った。



#### ③閉じこもり傾向

一般高齢者では、東圏域、西圏域、南圏域で市平均値を上回った。

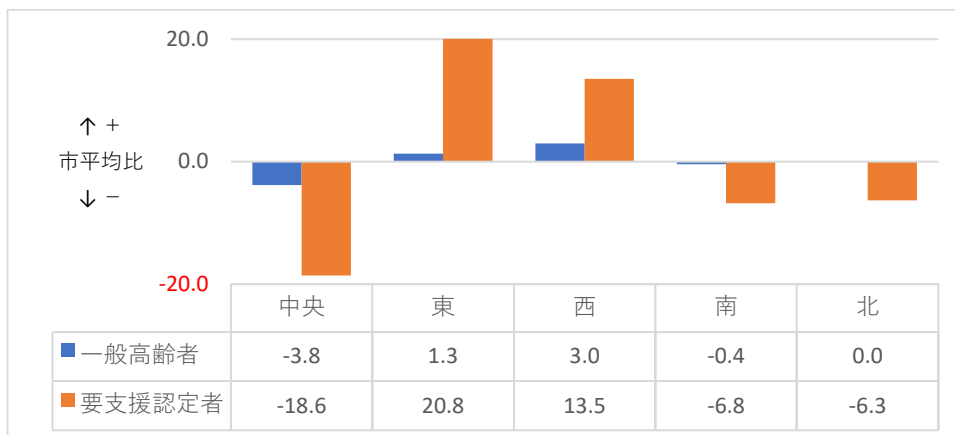
要支援認定者では、東圏域、南圏域で市平均値を上回った。



#### ④口腔機能の低下

一般高齢者では、東圏域、西圏域が市平均値を上回った。

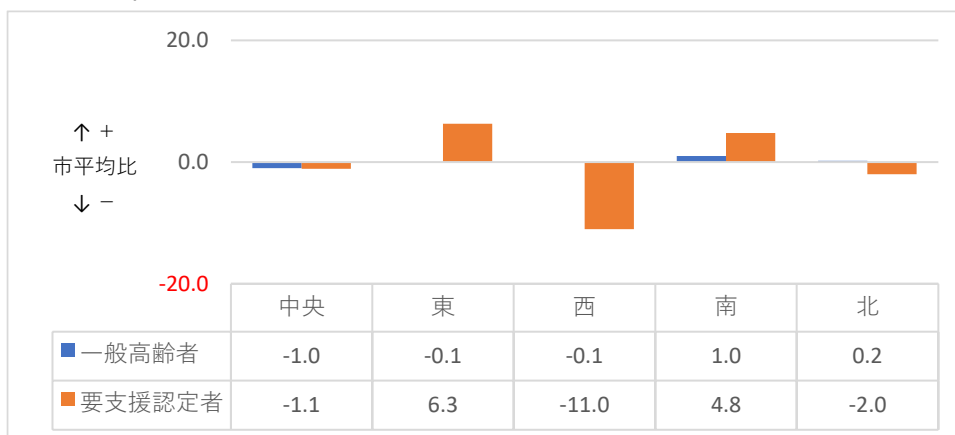
要支援認定者では、東圏域、西圏域が市平均値を上回った。



#### ⑤低栄養の傾向

一般高齢者では、南圏域、北圏域が市平均値を上回った。

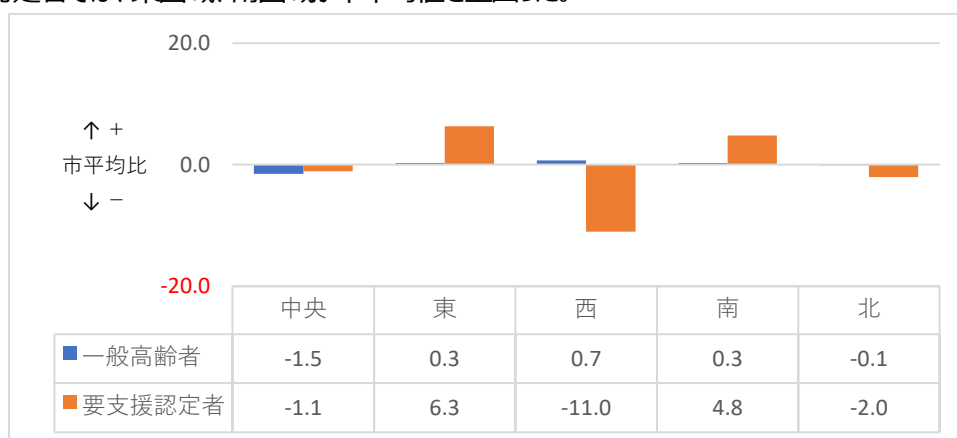
要支援認定者では、東圏域、南圏域が市平均値を上回った。



#### ⑥手段的日常生活動作 (IADL) 尺度の低下

一般高齢者では、東圏域、西圏域、南圏域が市平均値を上回った。

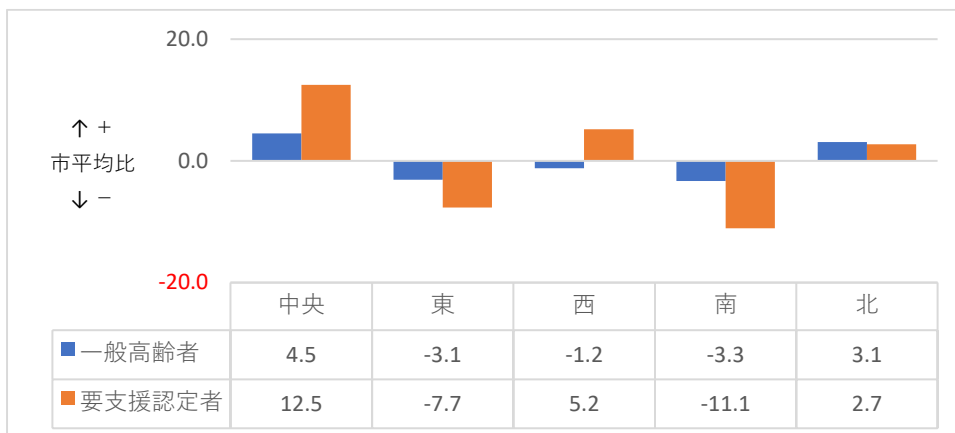
要支援認定者では、東圏域、南圏域が市平均値を上回った。



### ⑦うつ傾向

一般高齢者では、中央圏域、北圏域が市平均値を上回った。

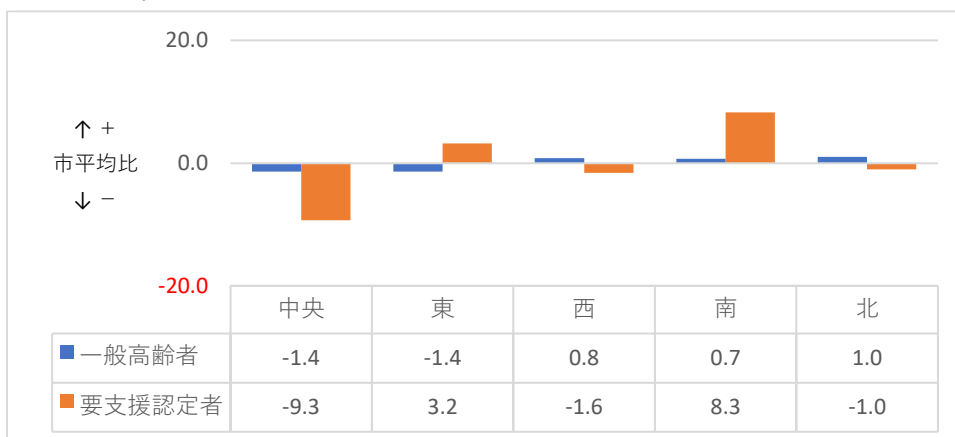
要支援認定者では、中央圏域、西圏域、北圏域が市平均値を上回った。



### ⑧認知機能の低下

一般高齢者では、西圏域、南圏域、北圏域が市平均値を上回った。

要支援認定者では、東圏域、南圏域が市平均値を上回った。



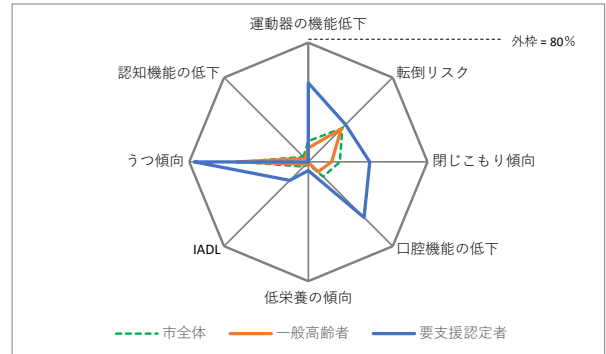
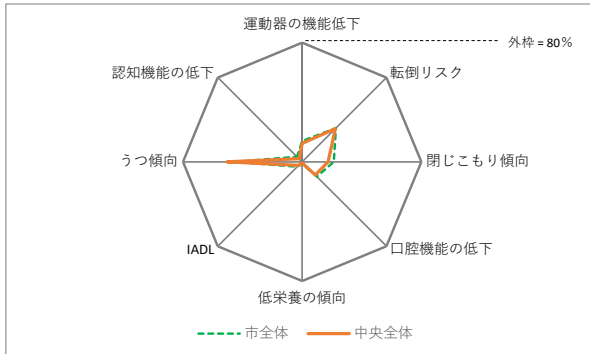
#### 4. 圏域別リスク該当者割合

##### (中央圏域)

中央圏域全体は、市全体と大きな差はなかった。

一般高齢者は、市全体と比べて「運動器の機能低下」「閉じこもり傾向」「口腔機能の低下」が低かった。

要支援認定者は、「転倒リスク」「低栄養の傾向」「認知機能の低下」を除き、市全体よりかなり高かった。

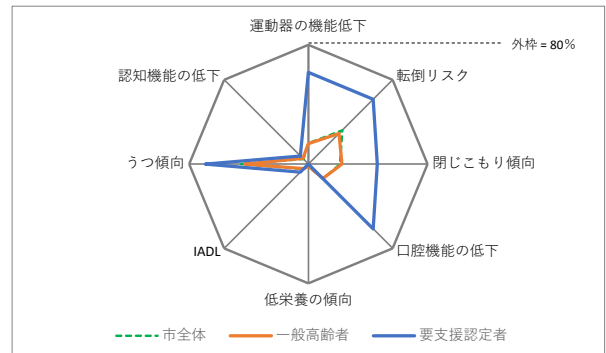
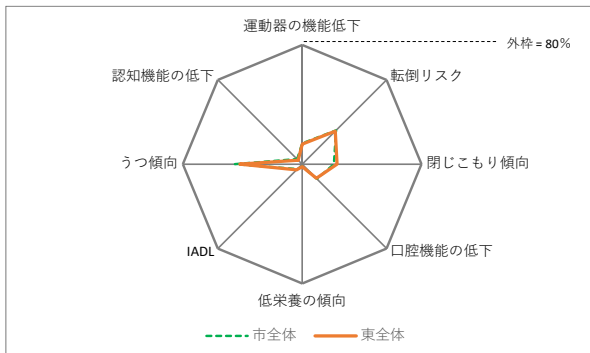


##### (東圏域)

東圏域全体は、市全体と大きな差はなかった。

一般高齢者は、市全体と大きな差はなかった。

要支援認定者は、「低栄養の傾向」「IADL」「認知機能の低下」を除き、市全体よりかなり高かった。

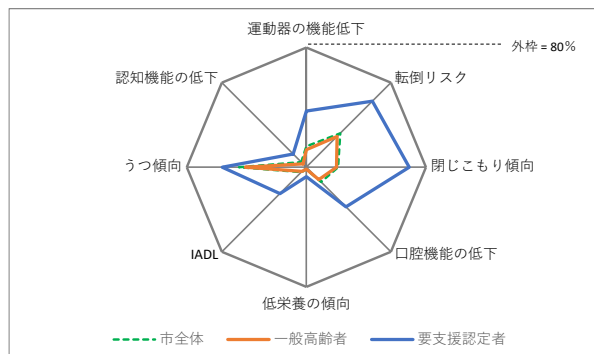
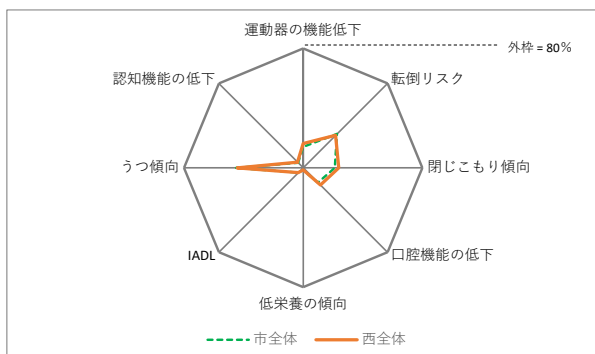


(西圏域)

西圏域全体は、市全体と大きな差はなかった。

一般高齢者は、市全体と大きな差はなかった。

要支援認定者は、「低栄養の傾向」「IADL」「認知機能の低下」を除き、市全体よりかなり高かった。

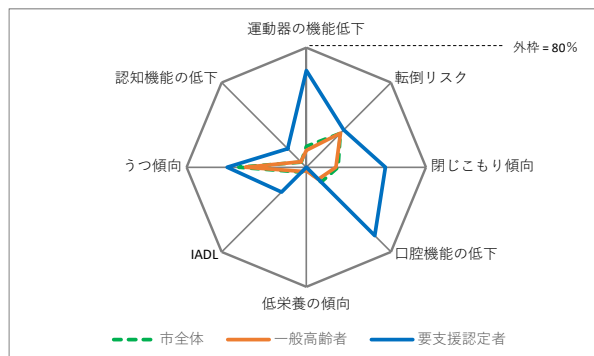
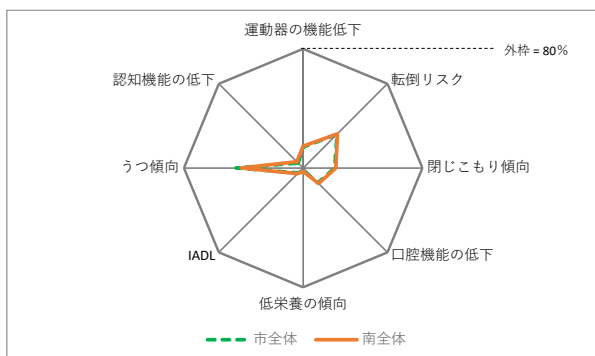


(南圏域)

南圏域全体は、市全体と大きな差はなかった。

一般高齢者は、市全体と大きな差はなかった。

要支援認定者は、「転倒リスク」「低栄養の傾向」「IADL」「うつ傾向」を除き、市全体よりかなり高かった。

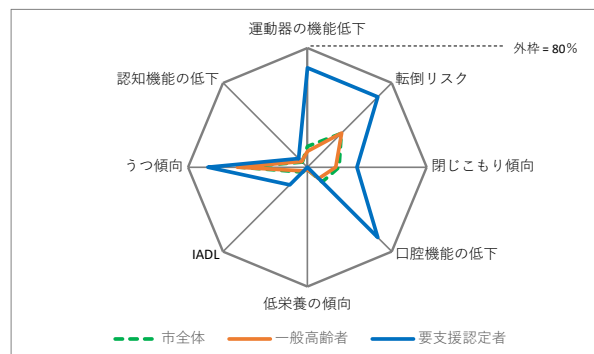
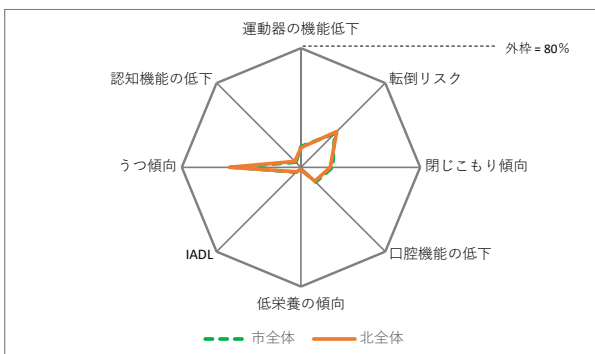


(北圏域)

北圏域全体は、市全体と大きな差はなかった。

一般高齢者は、市全体と大きな差はなかった。

要支援認定者は、「低栄養の傾向」「認知機能の低下」を除き、市全体よりかなり高かった。



## V 考察

### ①独居高齢者などへの生活支援の充実

#### 【調査結果】

- ・65歳以上の高齢者の世帯状況は、1人暮らしが19.3%、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が41.6%となっており、合計で60.9%に及んだ（問1（1））。なお、前回調査（令和5年）の同設問では、1人暮らしが16.8%、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が40.9%、合計は57.7%であり、前回調査から3.2ポイント増加した。

#### 【考察】

- ・独居高齢者や高齢者のみの世帯は増加傾向にあり、今後もさらに増加するものと見込まれる。独居高齢者などが安心して生活できるよう、現在、秋田市が行っている「緊急通報システムの貸し出し」「食の自立支援事業」など、見守りを目的とする事業を継続・充実することが求められる。また、地域包括支援センターの相談機能などを活用して、継続的に具体的なニーズの把握に努め、安心を確保できるよう地域での見守りを、さらに発展させることが必要と考えられる。

### ②介護予防活動の取組

#### 【調査結果】

- ・一般高齢者であっても、うつ傾向や転倒リスク、口腔機能の低下、閉じこもり傾向などは該当者の割合が高い結果となった（リスク判定・分析）。
- ・「地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか」の問では、「是非参加したい」（7.3%）と「参加してもよい」（45.8%）の合計（参加に前向きな層）は53.1%と5割を超えた（問5（2））。前回調査では合計割合が57.0%だったことから、前回比では3.9ポイント減少した。
- ・「あなたが地域活動に参加するとき、支障になること（参加しないまたは参加できない理由）は何ですか」の問では、「特に支障・理由はない」が33.1%で最も高く、次いで「興味のもてる活動が見つからない」（18.1%）、「きっかけがない」（18.1%）となった（問5（3））。

#### 【考察】

- ・一般高齢者であっても、うつ傾向や転倒、口腔機能の低下のリスクは高くなっており、自ら介護予防に取り組むことが大切である。地域の身近な活動に参加することは有効な介護予防とされている。半数以上の人々が地域の活動参加に前向きなことから、このような場や取り組みをより一層整備、支援することが必要と思われる。
- ・また、地域活動に参加するとき支障になることは、「特に支障・理由はない」を除くと「興味のもてる活動が見つからない」「きっかけがない」が多くを占めており、前回調査同様の傾向である。地域活動の情報を届ける仕組みの充実や、高齢者の興味・関心を引く内容を盛り込んだ事業など、高齢者のニーズを踏まえた多様なグループ活動の場の創設につながる施策がより一層必要であると考えられる。

### ③認知症に関する相談窓口の周知

#### 【調査結果】

- ・認知症の知名度は、「認知症について知っていますか」の問では、「どのような病気かある程度は知っている」が74.3%、「どのような病気か詳しく知っている」が15.4%となっており、合計で約9割となった（問9（1））。
- ・認知症に関する相談窓口の認知度について、「知っていますか」の問では、「はい」が25.8%にとどまった（問9（3））。

#### 【考察】

- ・認知症の知名度が高い一方で、認知症に関する相談窓口の認知度が低い状況は前回調査と同じであり、相談窓口の認知度を高めていく工夫が求められる。
- ・認知症に関する相談は初期の対応が重要であるとされており、その重要性についてもわかりやすく伝える工夫も必要である。
- ・加えて、認知症は誰にでも起こりうる可能性がある病気として、多くの方に理解してもらう必要があることから、その周知に向けた取組も引き続き行う必要があると考えている。

### ④生きがいづくりや社会参加の促進

#### 【調査結果】

- ・「生きがいあり」が 51.2%、「思いつかない」が 41.3%となった（問 4（16））。
- ・「閉じこもり傾向」の該当者は一般高齢者で 19.4%、要支援認定者で 49.3%となった（リスク判定・分析）。
- ・「うつ傾向」の該当者は一般高齢者で 44.0%、要支援認定者で 64.0%となり、前回調査より増加した。「うつ傾向」のリスクは、リスク判定分類の中で最も該当者の割合が高かった（リスク判定・分析）。

#### 【考察】

- ・「閉じこもり傾向」、「うつ傾向」のリスクを軽減していくためには、年齢を重ねても自分らしく暮らすことができるよう、地域活動や社会活動への参加、生きがいづくりを促す取組が必要と考えられる。
- ・高齢者の積極的な外出や自らの能力を発揮できる機会の提供など、社会参加を促すことで、高齢者が生きがいを持ち、健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、引き続き支援していくことが重要である。

### ⑤地域での支え合い活動の促進

#### 【調査結果】

- ・「地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか」の間では、「是非参加したい」（7.3%）と「参加してもよい」（45.8%）の合計（参加に前向きな層）は 53.1%と 5 割を超えた（問 5（2））。前回調査では合計割合が 57.0%だったことから、前回比では 3.9 ポイント減少した。
- ・「地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか」の間では、「参加したくない」が 56.9%と半数を超えた（問 5（4））。
- ・愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」が 53.8%と最も高く、「友人」45.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」31.0%、「別居の子ども」35.4%と家族・親族や友人が高い傾向を示したのに対し、「近隣」は 9.0%にとどまり、「そのような人はいない」が 3.8%となった（問 7（1））。
- ・看病などしてくれる人は、「配偶者」が 59.9%と最も高いが、「近隣」は 1.0%にとどまった（問 7（3））。
- ・「家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください」の間では、「そのような人はいない」が 44.2%と最も高くなった（問 7（5））。

#### 【考察】

- ・住民主体の支え合い活動について、「参加者として参加する」場合では半数以上が肯定的に回答している一方で、「企画・運営（お世話役）として参加する」場合では半数以上が「参加したくない」と回答しており、前回調査と同様の傾向となっている。
- ・地域の中でつながりを持ち、心豊かにいきいきと暮らすためには、高齢者の個々の特性に応じて、活躍の場が与えられるような多様な活動の場の創設が必要と考えられる。
- ・また、愚痴の聞き役や看病の担い手として、「近隣」の割合は低く、地域とのつながりや支え合い機能が低下していると見られる。高齢者が生活するうえで困っているニーズを把握し、地域が主体となって課題に取り組んでいく機会が求められる。

## ⑥在宅医療と在宅介護の連携推進

### 【調査結果】

- ・「あなたやあなたの家族は自宅で最期まで過ごすことができますか」との問いに対して、「困難である」は29.9%となり、「可能である」の10.4%の約3倍となった（問8（11））。前回調査と比較し、「困難である」の割合は増加し、「可能である」の割合は減少した。
- ・上記で「困難である」と回答した人に、「自宅で最期まで過ごすことが難しいと思う理由」を伺ったところ、「介護する家族に負担がかかる」が65.2%と突出して高く、次いで「症状が急に悪くなったときに、どうしたらよいか不安がある」が51.6%、「症状が悪くなったときに、すぐに病院に入院できるか不安がある」が47.9%となった（問8（11）①）。

### 【考察】

- ・住み慣れた自宅で最後まで過ごすことが難しいと思う方が一定数いることから、在宅での療養生活を継続していくための知識のさらなる普及・啓発や医療と介護の関係者による連携をさらに綿密にしていくことが求められる。
- ・また、在宅での療養生活への不安を解消できるように、介護する家族の存在や負担軽減を視野に入れたサービスの拡充が必要と考えられる。

## ⑦経済状況や健康状態、幸福感について

### 【調査結果】

- ・経済状況を把握する「現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか」の間では、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた割合が約4割となり、前回調査の3割台半ばから増加した（問1（3））。
- ・健康状態を把握する「現在のあなたの健康状態はいかがですか」の間では、一般高齢者、要支援認定者ともに「とてもよい」「まあよい」を合わせた割合が前回調査より低下した。
- ・幸福感を把握する「あなたは、現在どの程度幸せですか」の間では、要支援認定者は一般高齢者よりも低い点数域への分布が多い傾向にあり、前回調査と同様の傾向となった（問8（1）（2））。

### 【考察】

- ・経済状況について、「大変苦しい」「やや苦しい」が増加した背景には、物価上昇等による経済的な負担の増加があると考えられ、社会・経済情勢を踏まえた負担軽減の支援を幅広く検討していく必要がある。
- ・また、健康感や幸福感の数値では、要支援認定者は一般高齢者を下回っていることから、精神面を含めた医療健康度を高める支援とともに、日常生活における充実感の向上策も検討していく必要がある。

## VI 調査票

<b>問1 あなたの家族や生活状況について</b>		
<b>(1) 家族構成をお教えてください</b>		
1. 1人暮らし	2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	4. 息子・娘との2世帯	
5. その他		
<b>(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか</b>		
1. 介護・介助は必要ない 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない		
3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)		
<b>【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】</b>		
<b>① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)</b>		
1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	2. 心臓病	3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	5. 関節の病気 (リウマチ等)	
6. 認知症 (アルツハイマー病等)	7. パーキンソン病	8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)	10. 視覚・聴覚障害	11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷	13. 高齢による衰弱	14. その他 ( )
15. 不明		
<b>【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】</b>		
<b>② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)</b>		
1. 配偶者(夫・妻)	2. 息子	3. 娘
4. 子の配偶者	5. 孫	6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー	8. その他 ( )	
<b>(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか</b>		
1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

**(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか**

- |                                                 |                                                 |
|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 1. 持家（一戸建て）                                     | 2. 持家（集合住宅）                                     |
| 3. <small>こうえいちんたいじゅうたく</small><br>公営賃貸住宅       | 4. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small><br>民間賃貸住宅（一戸建て） |
| 5. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small><br>民間賃貸住宅（集合住宅） | 6. 借家                                           |
| 7. その他                                          |                                                 |

**問2 からだを動かすことについて**

**(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか**

1. できるし、している    2. できるけどしていない    3. できない

**(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか**

1. できるし、している    2. できるけどしていない    3. できない

**(3) 15分位続けて歩いていますか**

1. できるし、している    2. できるけどしていない    3. できない

**(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか**

1. 何度もある    2. 1度ある    3. ない

**(5) 転倒に対する不安は大きいですか**

1. とても不安である    2. やや不安である    3. あまり不安でない    4. 不安でない

**(6) 週に1回以上は外出していますか**

1. ほとんど外出しない    2. 週1回    3. 週2~4回    4. 週5回以上

<b>(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか</b>		
1. とても減っている	2. 減っている	
3. あまり減っていない	4. 減っていない	
<b>(8) 外出を控えていますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】</b>		
<b>① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)</b>		
1. 病気	2. 障害 (脳卒中の後遺症など) <small>しょうがい のうそっちゅう こういしょう</small>	
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)	
5. 耳の障害 (聞こえの問題など)	6. 目の障害	
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない	
9. 交通手段がない	10. その他 ( )	
<b>(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)</b>		
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク
4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす
10. 電動車いす (カート)	11. 歩行器・シルバーカー	
12. タクシー	13. その他 ( )	

**(10) シニアアキカ（※）をどのような目的で使用していますか（いくつでも）**

※シニアアキカとは、満 65 歳以上の秋田市民が、秋田中央交通の運行する市内の路線バス（リムジンバス、高速バスを除く）と秋田市マイタウン・バスを、1 乗車につき 100 円で乗車できる地域連携型 IC カードのことです。

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| 1. 買い物に行くため  | 2. 買い物での支払いのため      |
| 3. 通院        | 4. 通勤               |
| 5. 友人・知人との外出 | 6. 学習・教養・趣味活動（習い事等） |
| 7. その他（      | ） 8. 使っていない         |

**(11) シニアアキカを使用することで、外出促進や社会参加、生きがいづくりにつながっていますか**

1. はい    2. いいえ    3. わからない    4. その他（    ）

**(12) 健康保持・介護予防のため、どのような取組に参加したいと思いますか（いくつでも）**

1. フィットネスクラブなど民間の施設に通う
2. 市が主催する教室で、運動や栄養、口腔ケアなどを短期間で学ぶ
3. 保健師や看護師に自宅へ訪問してもらい、運動や栄養、口腔ケアなどを学ぶ
4. 町内会館や公民館など地域の身近な場所に集まり、健康づくりや趣味活動を行う
5. 毎日散歩をするなど、ふだんから体を動かすよう自分自身で気を付ける
6. 特になにもしない
7. その他（    ）



<b>(8) どなたかと食事をとる機会がありますか</b>		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

<b>問4</b>	<b>毎日の生活について</b>	
<b>(1) 物忘れが多いと感じますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)</b>		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
<b>(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか</b>		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
<b>【(5)で「2. できるけどしていない」「3. できない」の方のみ】</b>		
<b>① 食品・日用品の買物をする人はどなたですか (いくつでも)</b>		
1. 同居の家族	2. 別居の家族	3. ヘルパー
4. 配達を依頼	5. その他 ( )	
<b>(6) 自分で食事の用意をしていますか</b>		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない

<b>【(6)で「2. できるけどしていない」「3. できない」の方のみ】</b>		
<b>① 食事の用意をする人はどなたですか (いくつでも)</b>		
1. 同居の家族	2. 別居の家族	3. ヘルパー
4. 配食サービスを利用	5. その他 (	)
<b>(7) 自分で請求書の支払いをしていますか</b>		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
<b>(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか</b>		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
<b>(9) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(10) 新聞を読んでいますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(11) 健康についての記事や番組に関心がありますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(12) 友人の家を訪ねていますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(13) 家族や友人の相談にのっていますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(14) 若い人に自分から話しかけることがありますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(15) 趣味はありますか (「1. 趣味あり」の方は ( ) 内に趣味を記入ください)</b>		
1. 趣味あり	→ (	)
2. 思いつかない		

(16) 生きがいがありますか (「1. 生きがいあり」の方は ( ) 内に生きがいを記入ください)

1. 生きがいあり → ( ) )  
 2. 思いつかない

**問5 地域での活動について**

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか  
 ※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ (はつらつくらぶ、地域サロンなど) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

<b>(3) あなたが地域活動に参加するとき、支障になること（参加したくない、または参加できない理由）は何ですか（いくつでも）</b>		
1. 仕事や家事、育児のため時間がとれない	2. 一緒に参加する仲間がいない	
3. 興味をもてる活動が見つからない	4. どのような活動があるのかわからない	
5. きっかけがない	6. 特に支障・理由はない	
7. その他（		）
<b>(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に<u>企画・運営（お世話役）</u>として参加してみたいと思いますか</b>		
1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない
4. 既に参加している		
<b>(5) あなたは地域でどんな支援ができると思いますか（いくつでも）</b>		
1. 配食の手伝い	2. 調理	3. 掃除・洗濯
4. 買い物代行	5. 外出同行（通院、散歩など）	6. ごみ出し
7. 見守り、声かけ	8. サロンなど通いの場のサポート	9. 外出時の送迎
10. できない	11. その他（	）

<b>問6 就労について</b>		
<b>(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）</b>		
1. 職に就いたことがない	2. 引退した	3. 常勤（フルタイム）
4. 非常勤（パート・アルバイト等）	5. 自営業	6. 求職中
7. その他		
<b>【(1)において「2. 引退した」の方のみ】</b>		
<b>① あなたはいつ引退しましたか</b>		
1. 昭和 <input type="text"/> <input type="text"/> 年	2. 平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年	3. 令和 <input type="text"/> <input type="text"/> 年

**問7****たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

**(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）**

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ    | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー          | 4. 医師・歯科医師・看護師  |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他          |
| 7. そのような人はいない       |                 |

<b>(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか</b>		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	
<b>(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (同じ人には何度会っても1人と数えることとします)</b>		
1. 0人 (いない)	2. 1~2人	3. 3~5人
4. 6~9人	5. 10人以上	
<b>(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)</b>		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚	5. 趣味や関心が同じ友人	
6. ボランティア等の活動での友人		
7. その他	8. いない	

<b>問8</b>	<b>健康について</b>										
<b>(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか</b>											
1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない	4. よくない								
<b>(2) あなたは、現在どの程度幸せですか (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)</b>											
とても不幸											とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	
<b>(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか</b>											
1. はい	2. いいえ										

<b>(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(5) お酒は飲みますか</b>		
1. ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む	3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない		
<b>(6) タバコは吸っていますか</b>		
1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない		
<b>(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)</b>		
1. ない	2. 高血圧	3. <small>のうそっちゅう</small> 脳卒中 ( <small>のうしゅっけつ・のうこうそく</small> 脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病	5. <small>とうにょうびょう</small> 糖尿病	6. <small>こうしけっしょう</small> 高脂血症 ( <small>しじつじょう</small> 脂質異常)
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)		8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. <small>じんぞう</small> 腎臓・ <small>ぜんりつせん</small> 前立腺の病気	10. <small>きんこっかく</small> 筋骨格の病気 ( <small>こつそ</small> 骨粗しょう症、 <small>しじょう</small> 関節症等)	
11. <small>がいしょう</small> 外傷 ( <small>てんとう</small> 転倒・ <small>こっせつ</small> 骨折等)	12. がん (悪性新生物)	13. <small>けつえき</small> 血液・免疫の病気
14. うつ病	15. <small>にんちしょう</small> 認知症 (アルツハイマー病等)	16. パーキンソン病
17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他 ( )
<b>(8) 健康状態や病気のことので気軽に相談でき、決まって診察を受ける「かかりつけ医」がいますか</b>		
1. かかりつけ医がいる		
2. かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている		
3. そのような医師・医療機関はない		

<p><b>(9) 脳卒中の後遺症やがんなど、認知症以外の病気により長期の療養が必要になったとき、どこで過ごしたいですか (いくつでも)</b></p>
<p>1. 自宅      2. 子どもや親戚の家      3. 特別養護老人ホームなどの介護施設</p> <p>4. 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など</p> <p>5. 病院                  6. 分からない                  7. その他 (                  )</p>
<p><b>(10) あなたの家族が脳卒中の後遺症やがんなど、認知症以外の病気により長期の療養が必要になったとき、どこで過ごしてもらいたいですか (いくつでも)</b></p>
<p>1. 自宅                  2. 特別養護老人ホームなどの介護施設</p> <p>3. 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など</p> <p>4. 病院                  5. 分からない                  6. その他 (                  )</p>
<p><b>(11) あなたやあなたの家族は自宅で最期まで過ごすことができますか</b></p>
<p>1. 可能である                  2. 分からない                  3. 困難である</p>
<p><b>【(11) で「3. 困難である」の方のみ】</b></p>
<p><b>① 自宅で最期まで過ごすことが難しいと思う理由は何ですか (いくつでも)</b></p>
<p>1. 往診してくれる「かかりつけ医」がいない</p> <p>2. 看護師の訪問体制が整っていない                  3. ヘルパーの訪問体制が整っていない</p> <p>4. 介護してくれる家族がいない                  5. 介護する家族に負担がかかる</p> <p>6. 経済的な負担が大きい                  7. 居住環境が整っていない</p> <p>8. 症状が急に悪くなったときに、どうしたらよいか不安がある</p> <p>9. 症状が悪くなったときに、すぐに病院に入院できるか不安がある</p> <p>10. その他 (                  )</p>



秋田市介護予防・日常生活圏域高齢者二一ズ調査  
－結果報告書－

秋田市 福祉保健部 長寿福祉課  
〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号  
T E L 018-888-5666